

令和元年度
西桂町
高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画
見直しのためのニーズ調査
報告書

令和2年3月

西桂町

目次

I 調査概要	1
1 調査の目的.....	1
2 調査対象者.....	1
3 調査期間.....	1
4 調査方法.....	1
5 回収状況.....	1
6 報告書の見方.....	1
II 一般高齢者調査結果	3
■ 記入者について.....	3
（1）調査票の記入者	3
1 あなたのご家族や生活状況について.....	4
（2）性別	4
（3）年齢	4
（4）世帯構成	5
（5）介護・介助の必要	6
（6）介護・介助が必要になった主な原因	7
（7）主な介護者・介助者	8
（8）現在の経済状況	9
（9）住宅の種類	10
2 からだを動かすことについて.....	11
（10）手すりや壁をつたわず階段を昇ること	11
（11）何もつかまらず椅子から立つこと	12
（12）15分位続けて歩くこと	13
（13）過去1年間に転んだ経験	14
（14）転倒に対する不安の程度	15
（15）外出の程度	16
（16）外出の減少の程度	17
（17）外出を控えている理由	18
（18）外出する際の移動手段	19
（19）自動車運転免許の有無	20
（20）免許自主返納後の移動手段への希望	21
3 食べることについて.....	22
（21）体格指数（BMI判定）	22
（22）半年前と比べて固いものが食べにくくなったかどうか	23
（23）お茶や汁物等でむせることがあるかどうか	24

(24)	口の渇きが気になるかどうか	25
(25)	毎日歯磨きをしているかどうか	25
(26)	噛み合わせは良いかどうか	26
(27)	歯と入れ歯の利用状況	27
(28)	毎日入れ歯の手入れをしているかどうか	28
(29)	6か月間での体重の減少があったかどうか	29
(30)	誰かと食事をともにする機会	30
4	毎日の生活について	31
(31)	物忘れが多いと感じるかどうか	31
(32)	自分で電話番号を調べて、電話をかけることがあるかどうか	32
(33)	今日が何月何日か、わからない時があるかどうか	33
(34)	バスや電車を使って1人で外出ができるかどうか（自家用車も含む）	34
(35)	食品・日用品の買物ができるかどうか	35
(36)	食事の用意ができるかどうか	36
(37)	請求書の支払いができるかどうか	37
(38)	預貯金の出し入れができるかどうか	38
(39)	年金等の書類（役場や病院などに出す書類）が書けるかどうか	39
(40)	新聞・本雑誌を読んでいるかどうか	40
(41)	健康についての記事や番組に関心があるかどうか	41
(42)	友人の家を訪ねているかどうか	42
(43)	家族や友人の相談にのっているかどうか	43
(44)	趣味の有無	44
(45)	生きがいの有無	45
5	地域での活動について	46
(46)	ボランティアグループへの参加頻度	46
(47)	スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度	47
(48)	趣味関係のグループへの参加頻度	48
(49)	学習・教養サークルへの参加頻度	49
(50)	介護予防のための通いの場（いきいき交流会、いきいき百歳体操など）への参加頻度	50
(51)	老人クラブへの参加頻度	51
(52)	町内会・自治会の参加頻度	52
(53)	収入のある仕事	53
(54)	いきいきした地域づくりへの参加者としての参加意向	54
(55)	いきいきした地域づくりへの企画・運営側としての参加意向	55
6	たすけあいについて	56
(56)	心配事や愚痴を聞いてくれる人	56
(57)	心配事や愚痴を聞いてあげる人	57
(58)	看病や世話をしてくれる人	58

(59) 看病や世話をしあける人	59
(60) 家族や友人・知人以外で相談する相手	60
(61) 友人・知人と会う頻度	61
(62) よく会う友人・知人の関係	62
(63) 地域（近所）の人とのかかわりの程度	63
(64) 困った時に助け合い、支え合う地域と思うかどうか	64
7 健康について	65
(65) 現在の健康状態	65
(66) 幸福度	66
(67) この1か月間で気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったかどうか	67
(68) この1か月間で物事に興味がわかない・心から楽しめない感じがあったかどうか	68
(69) 飲酒状況	69
(70) 喫煙状況	70
(71) 治療中・後遺症のある病気	71
8 日常生活全般について	72
(72) 将来の自分の日常生活全般について不安に感じていること	72
(73) 介護予防や生きがい活動を支援するサービスで利用したいと思うもの	73
9 地域包括支援センターについて	74
(74) 「地域包括支援センター」の認知状況	74
(75) 地域包括支援センターの役割や業務内容について知っているもの	75
10 認知症にかかる相談窓口の把握について	76
(76) 自分自身や家族に認知症の症状のある人の有無	76
(77) 西桂町の認知症に関する相談窓口の認知状況	77
11 成年後見制度について	78
(78) 「成年後見制度」の認知状況	78
(79) 成年後見制度利用についての考え	79
(80) 後見人になってもらいたい人	80
12 介護保険制度について	81
(81) 介護保険サービスを充実させるために費用負担が増えることへの考え方	81
(82) 介護が必要となった場合に介護を受けたい場所	82
(83) 家族に介護が必要となった場合に介護したい場所	83
(84) 自宅で介護が必要となった場合に心配なこと	84
(85) 在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス	85
(86) 自由意見	86
Ⅲ 要支援・要介護認定者調査結果	89
■ 記入者について	89
(1) 調査票の記入者	89
1 調査対象者（あて名）ご本人について	89

(2) 性別	89
(3) 年齢	90
(4) 世帯構成	90
(5) 要介護認定の状況（要介護度）	91
(6) 施設等への入所・入居の検討状況	91
(7) 現在抱えている傷病	92
2 介護保険サービス について	93
(8) 令和元年12月の介護保険サービス利用状況	93
(9) 訪問介護（ホームヘルプサービス）	94
(10) 訪問入浴介護	95
(11) 訪問看護	95
(12) 訪問リハビリテーション	96
(13) 通所介護（デイサービス）	96
(14) 通所リハビリテーション（デイケア）	97
(15) ショートステイ	97
(16) 居宅療養管理指導	98
(17) 介護保険サービスの事業者を選ぶ際に重視すること	99
(18) ケアマネジャーの選び方	100
(19) 担当のケアマネジャーへの満足度	100
(20) 担当のケアマネジャーへの要望	101
(21) 介護保険サービスの利用料の感じ方	102
(22) 介護保険サービスを利用していない理由	103
(23) 利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービス	104
(24) 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス	105
(25) 訪問診療の利用状況	106
(26) 介護保険制度全般の満足度	106
(27) 介護保険サービスを充実させるために、費用負担が増えることへの考え方	107
(28) 介護保険サービスの利用や申請手続きで改善してほしいこと	108
(29) 地域包括支援センターの認知	109
(30) 地域包括支援センターの役割や業務内容について知っているもの	110
(31) 将来の自分の日常生活全般について不安に感じる事	111
(32) 家族や親族からの介護状況	112
3 主な介護者について	113
(33) 過去1年の間に介護を理由に仕事を辞めた家族や親族の有無	113
(34) 主な介護者	114
(35) 主な介護者の性別	114
(36) 主な介護者の年齢	115
(37) 主な介護者が行っている介護等	116

(38) 主な介護者が不安に感じる介護等	117
(39) 主な介護者が介護する上で困っていること	118
(40) 主な介護者が介護に困ったときの相談先	119
(41) 主な介護者が今後希望する介護	120
(42) 自宅での介護が難しいと思われる理由	121
(43) 主な介護者の勤務形態	122
(44) 主な介護者の働き方の調整	123
(45) 勤め先からの支援で仕事と介護の両立に効果があると思うこと	124
(46) 主な介護者が今後も働きながら介護を続けること	125
4 成年後見制度について	125
(47) 成年後見制度の認知状況	125
(48) 成年後見制度利用についての考え	126
(49) 後見人になってもらいたい人	126
(50) 自由意見	127

IV 第2号被保険者調査結果	129
-----------------------	------------

1 あなたのご家族や生活状況について	129
(1) 性別	129
(2) 年齢	130
(3) 家族構成	131
(4) 就労状況	132
(5) 職業	133
(6) 介護をした経験	134
(7) 現在の経済状況	135
(8) 住宅の種類	136
2 健康について	137
(9) 健康のために心がけていること	137
(10) 健康に関する情報源	138
(11) かかりつけの医師の有無	139
(12) かかりつけの歯科医師の有無	140
(13) かかりつけの薬局の有無	141
(14) 健康づくりのために行っている取り組み	142
(15) 健康づくりのためにやってみたいこと	143
(16) 幸福度	144
3 地域とのかかわりについて	145
(17) 近所付き合いの程度	145
(18) 地域での見守りや助け合いの活動実施の程度	146
(19) 地域での見守りや助け合いの活動への参加意向	147
(20) 孤立死について思うこと	148

4	安全・安心について.....	149
	(21) 身近な高齢者について不安に感じること	149
	(22) 地区担当の民生委員の認知状況	150
	(23) 「高齢者虐待」の認知状況	151
	(24) 「認知症」の症状の認知状況	152
	(25) 「地域包括支援センター」の認知状況	153
	(26) 高齢者に関する困りごとについての相談相手	154
5	成年後見制度について.....	155
	(27) 「成年後見制度」の認知状況	155
	(28) 成年後見制度利用についての考え	156
	(29) 後見人になってもらいたい人	157
6	今後の暮らしについて.....	158
	(30) 介護が必要となった場合に介護を受けたい場所	158
	(31) 家族に介護が必要となった場合に介護したい場所	159
	(32) 同居している高齢者の有無	160
	(33) 心身の機能が低下してきた高齢者を家において外出することに不安を感じるかどうか	161
	(34) 同居の高齢者の心身の機能が低下した際の託老所の利用意向	162
	(35) 介護することが必要となった際の仕事の意向	163
7	高齢者福祉について.....	164
	(36) 介護保険制度の認知状況	164
	(37) 40歳以上の介護保険料負担への考え方	165
	(38) 高齢者が暮らしやすいまちをつくるために行政が取り組むべきこと	166
	(39) 介護保険が増額しても、町に特別養護老人ホーム等の設備が必要だと思うかどうか	167
	(40) 自由意見	168
V 調査票		171
	一般高齢者.....	171
	要支援・要介護認定者.....	179
	第2号被保険者.....	186

I 調査概要

1 調査の目的

この調査は、「西桂町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定するにあたり、その基礎資料とすることを目的に、アンケート調査を実施しました。

2 調査対象者

①一般高齢者	65歳以上の町民
②要支援・要介護認定者	町内に在住する在宅の要支援・要介護認定者
③第2号被保険者	40歳から64歳の町民

3 調査期間

令和2年1月29日（水）～令和2年2月12日（水）

4 調査方法

郵送配布・郵送回収

5 回収状況

	対象者数	回収数	回収率	有効回収数	有効回収率
①一般高齢者	600	393	65.5%	392	65.3%
②要支援・要介護認定者	153	72	47.1%	72	47.1%
③第2号被保険者	600	289	48.2%	289	48.2%

※有効回収票数は白票などの無効票を除いた数

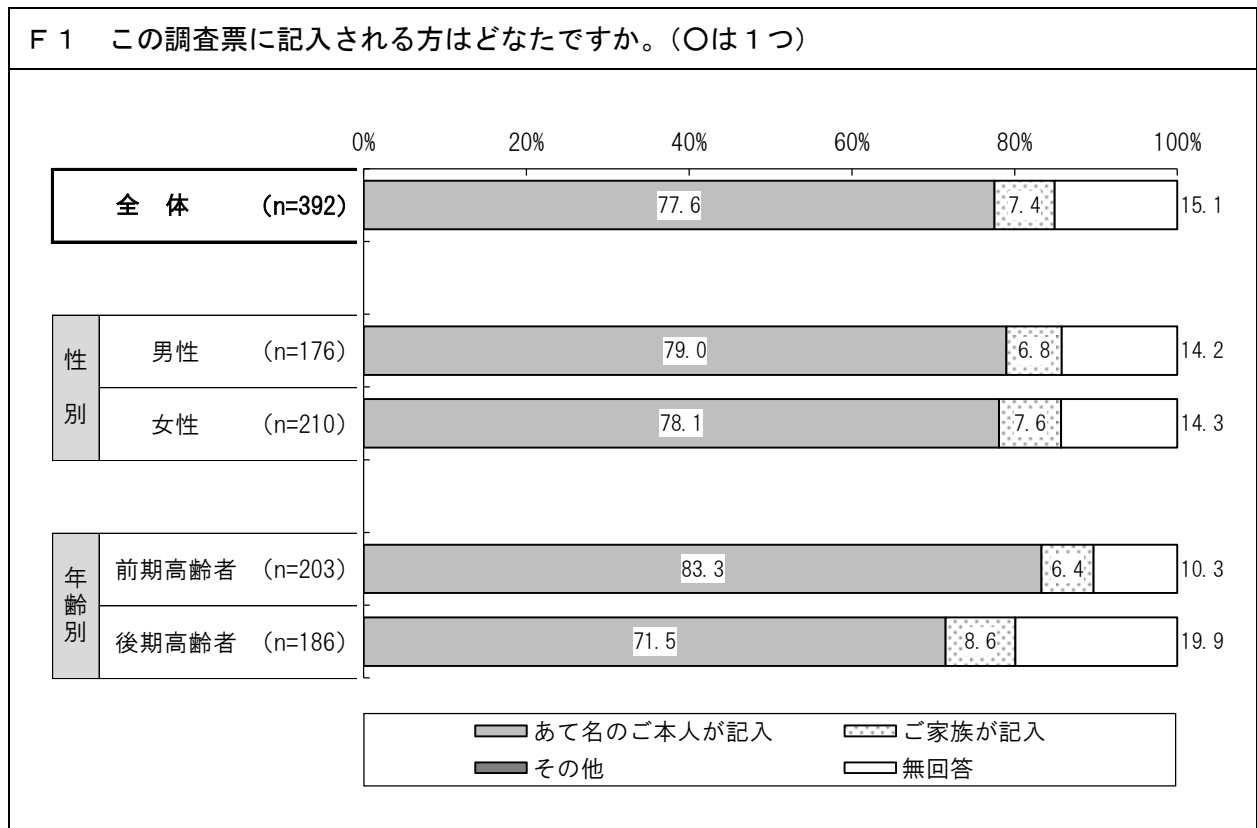
6 報告書の見方

- (1) 「n」は各設問の回答者数を表しています。
- (2) 回答結果の割合「%」は、「n」を基数として算出し、それぞれの割合を小数点以下第2位で四捨五入しています。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）の設問であっても、合計値が100%にならない場合があります。
- (3) 一部のグラフにおいて、回答者がいない項目は数値の掲載を省略しています。
- (4) 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答結果の割合の合計値が100%を超えることがあります。
- (5) 紙面の都合上、グラフにおいて選択肢を省略して掲載している場合があります。

II 一般高齡者調查結果

■ 記入者について

(1) 調査票の記入者

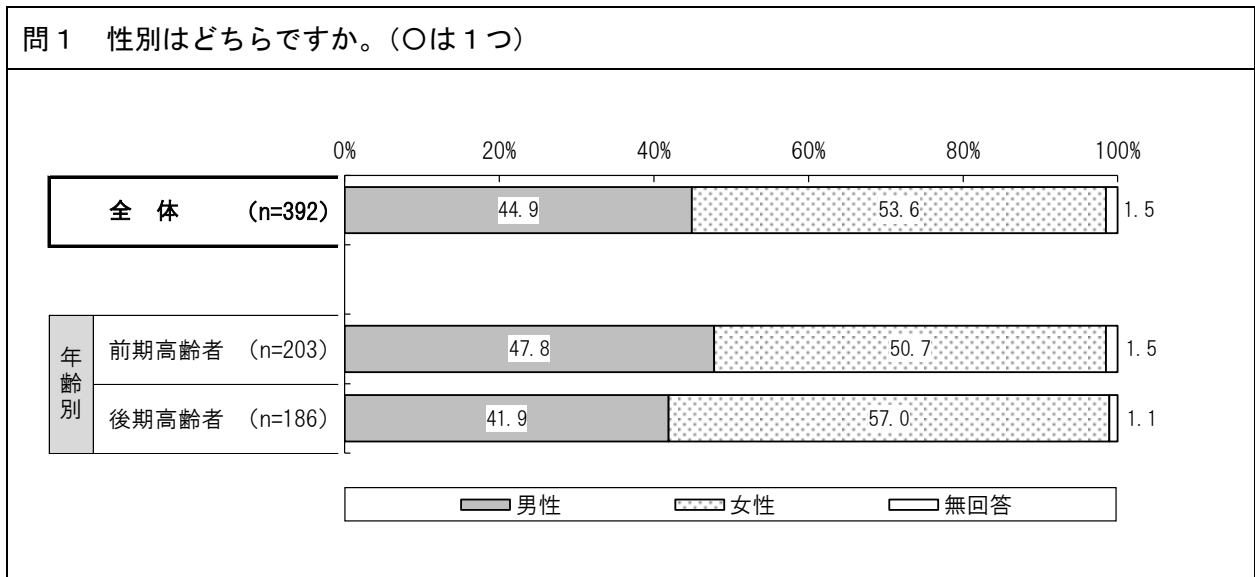


調査票の記入者においては、「あて名のご本人が記入」が77.6%、「ご家族が記入」が7.4%となっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「あて名のご本人が記入」が83.3%と、後期高齢者に比べて11.8ポイント多くなっています。

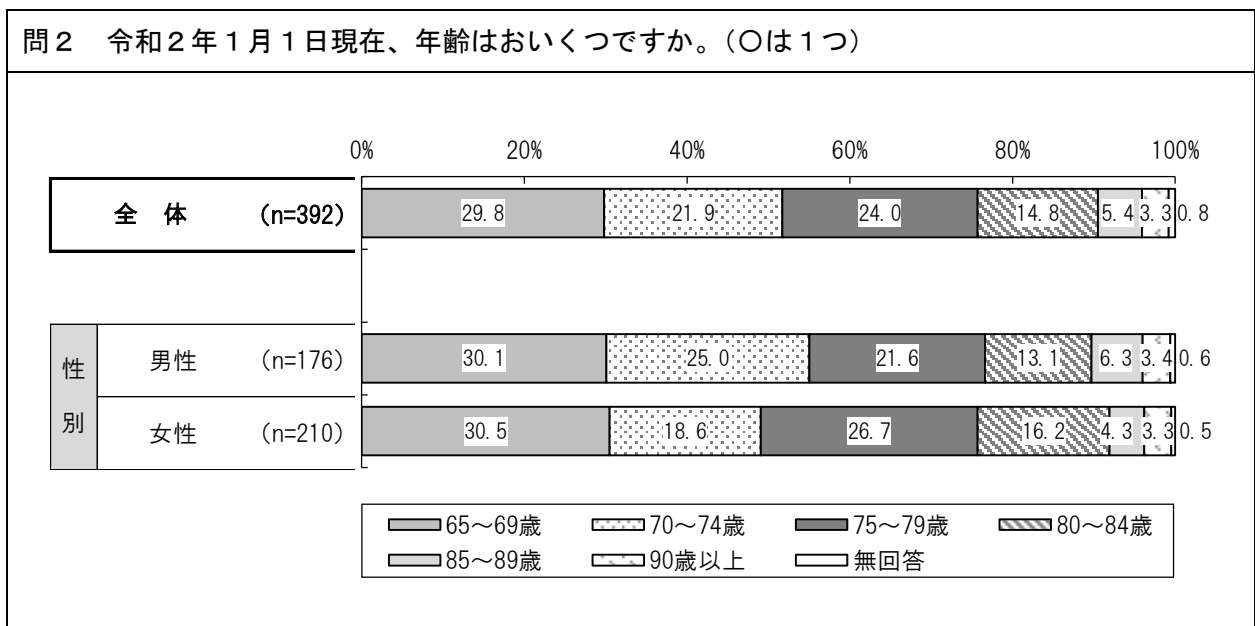
1 あなたのご家族や生活状況について

(2) 性別



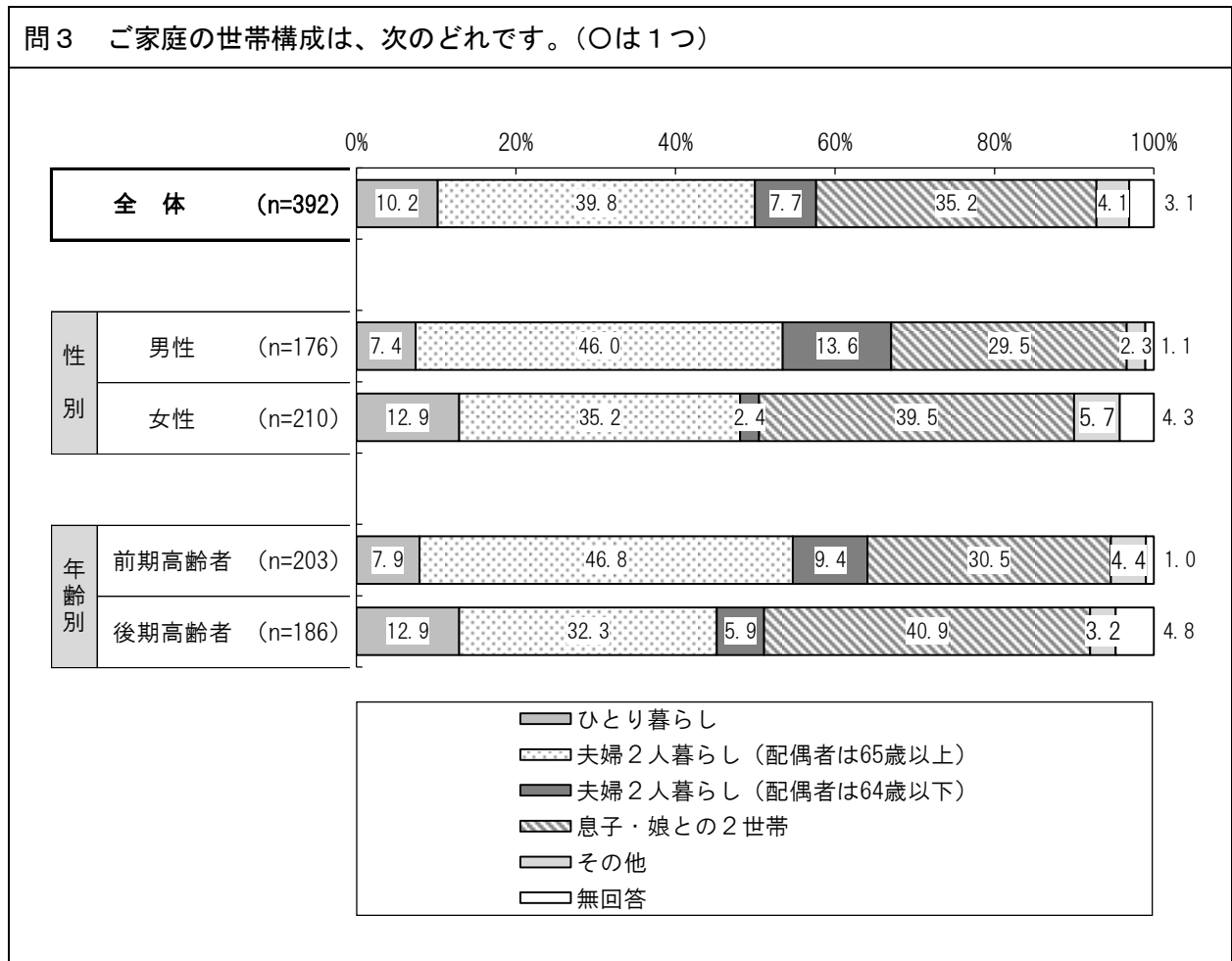
性別においては、「男性」が44.9%、「女性」が53.6%となっています。

(3) 年齢



年齢においては、「65~69歳」が29.8%と最も多く、次いで「75~79歳」が24.0%、「70~74歳」が21.9%などとなっています。

(4) 世帯構成

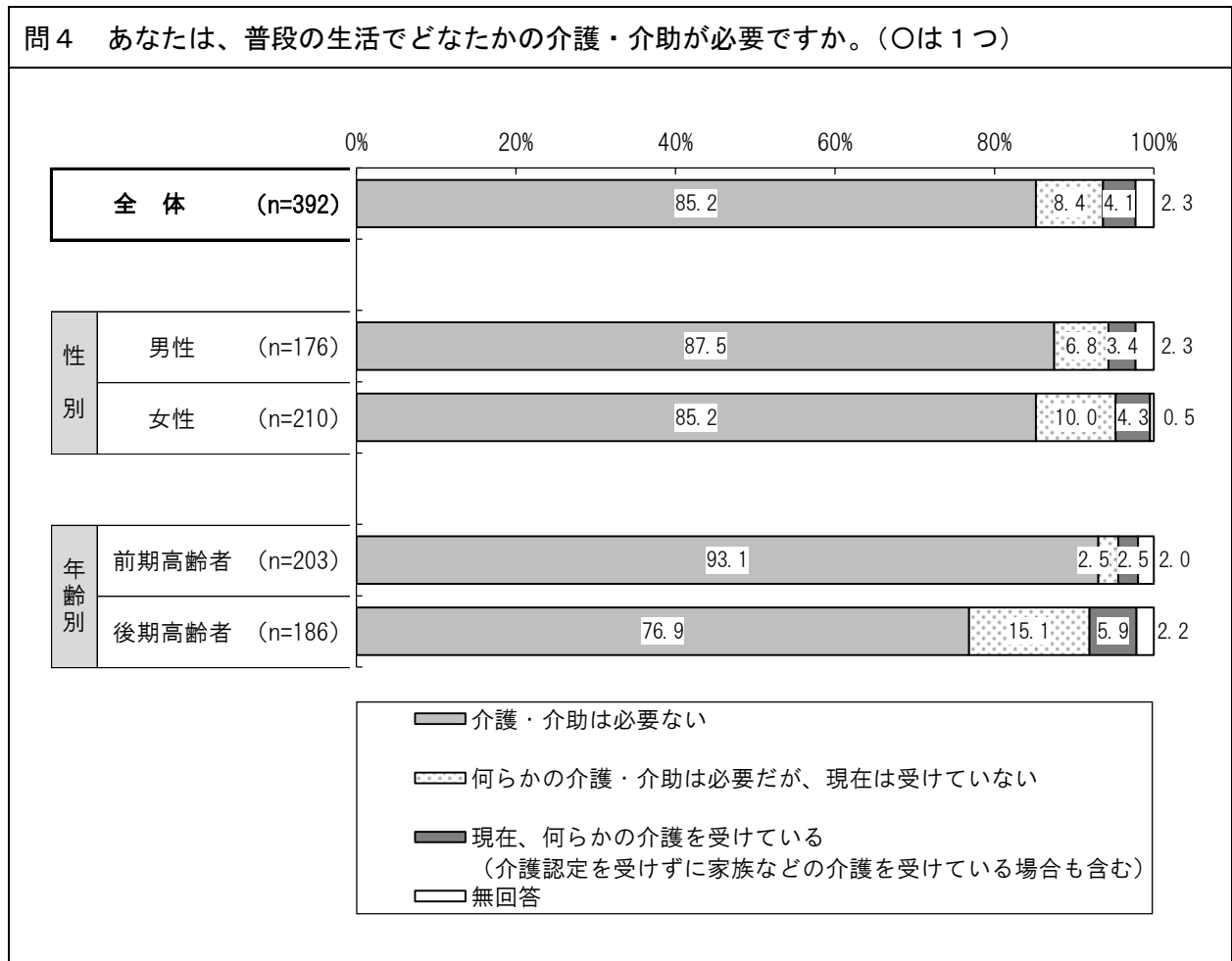


世帯構成においては、「夫婦2人暮らし (配偶者は65歳以上)」が39.8%と最も多く、次いで「息子・娘との2世帯」が35.2%、「ひとり暮らし」が10.2%などとなっています。

性別にみると、男性では「夫婦2人暮らし (配偶者は65歳以上)」が46.0%と、女性に比べて10.8ポイント多くなっています。

年齢別にみると、後期高齢者では「息子・娘との2世帯」が40.9%と、前期高齢者に比べて10.4ポイント多くなっています。

(5) 介護・介助の必要



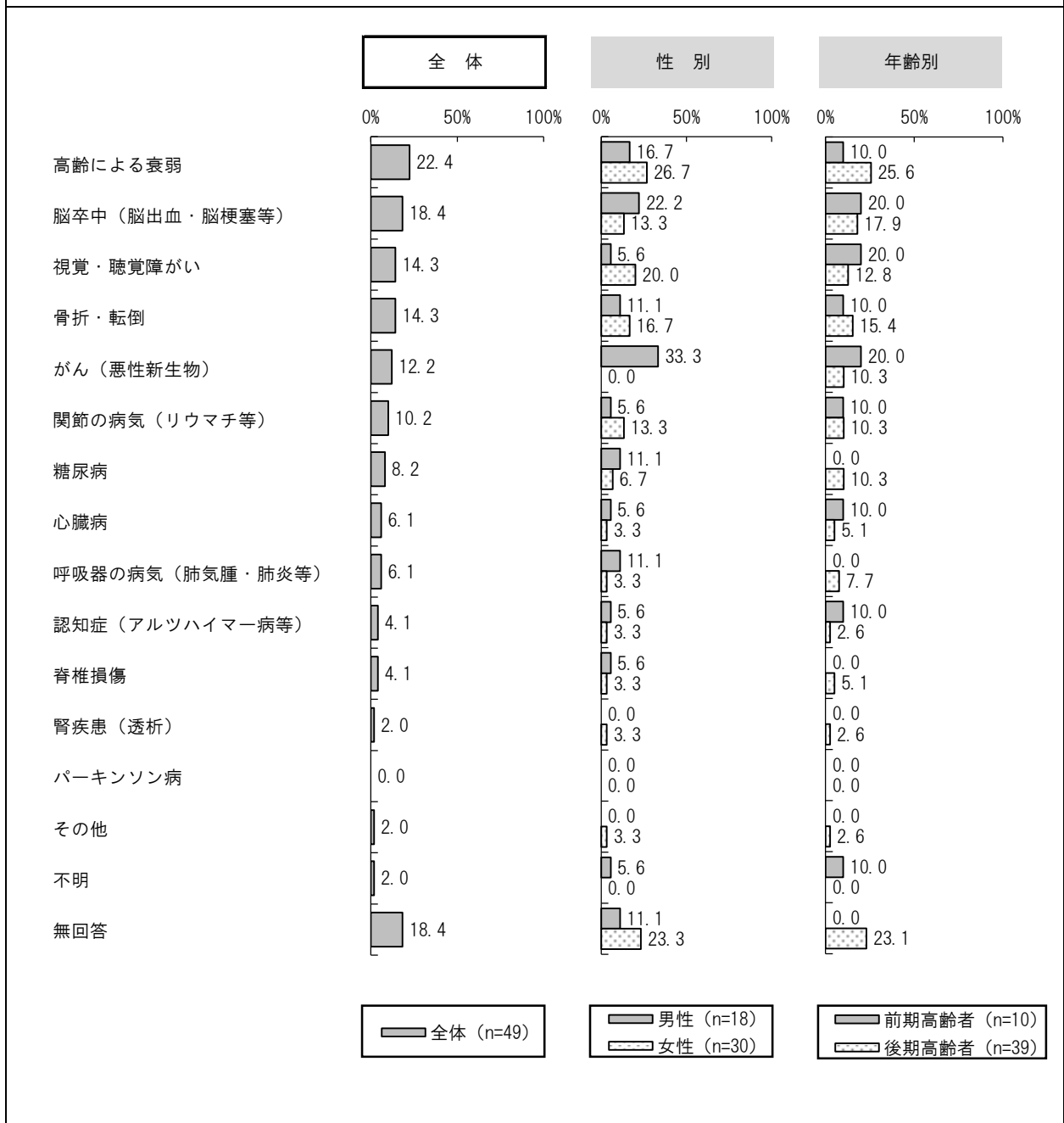
介護・介助の必要においては、「介護・介助は必要ない」が85.2%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が8.4%、「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」が4.1%となっています。

年齢別にみると、後期高齢者では「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が15.1%と、前期高齢者に比べて12.6ポイント多くなっています。

(6) 介護・介助が必要になった主な原因

問4で、「2～3」と回答した方にお聞きします。

問4-1 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。(〇はいくつでも)



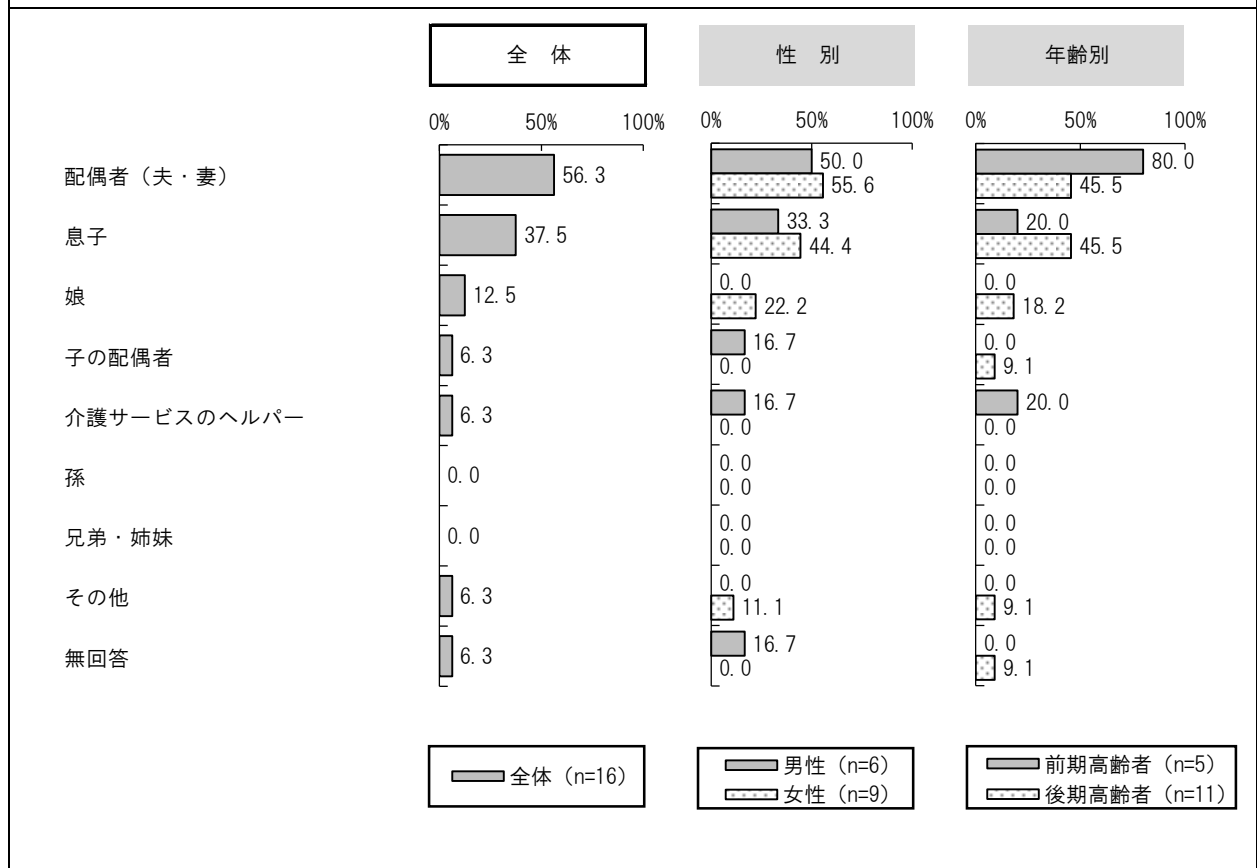
介護・介助が必要になった主な原因においては、「高齢による衰弱」が22.4%と最も多く、次いで「脳卒中(脳出血・脳梗塞等)」が18.4%、「視覚・聴覚障がい」と「骨折・転倒」が14.3%などとなっています。

性別にみると、男性では「がん(悪性新生物)」が33.3%と最も多くなっており、女性では回答した方がいませんでした。

(7) 主な介護者・介助者

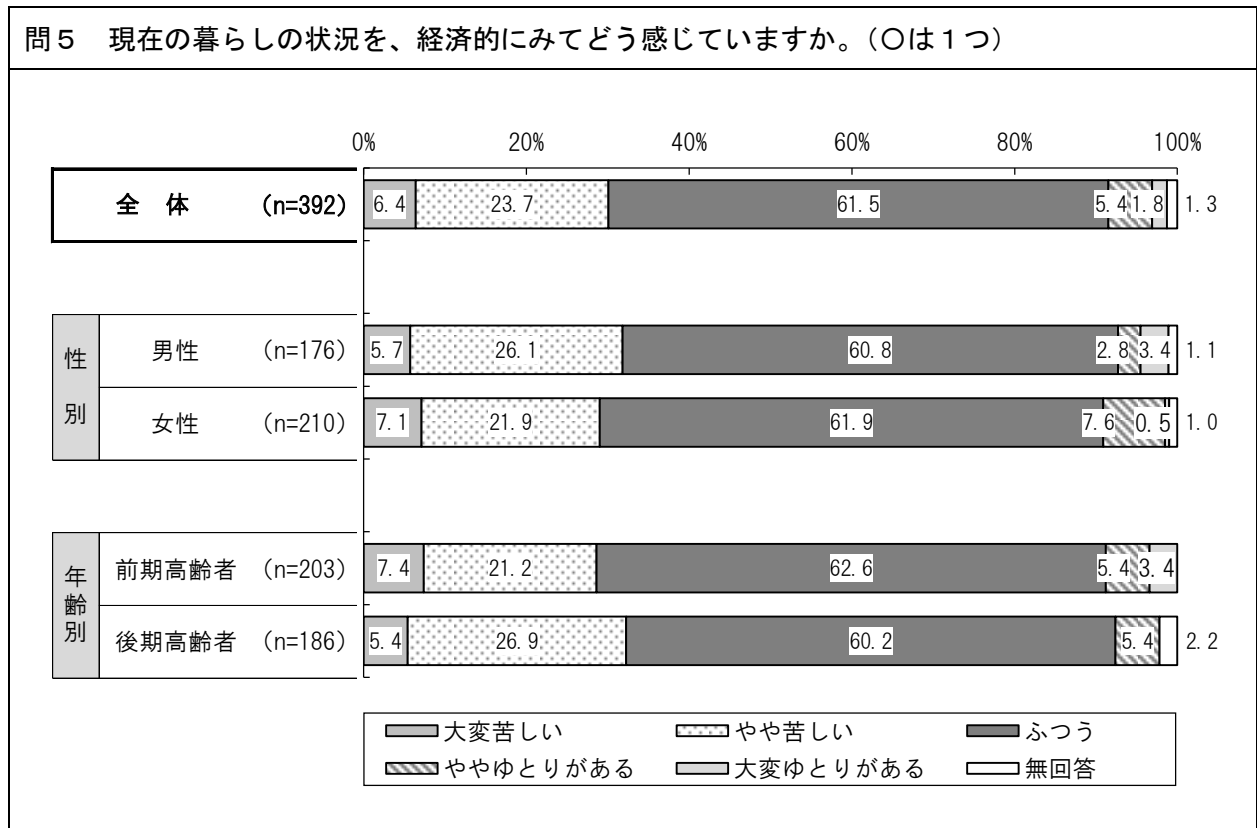
問4で、「3」と回答した方にお聞きします。

問4-2 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(〇はいくつでも)



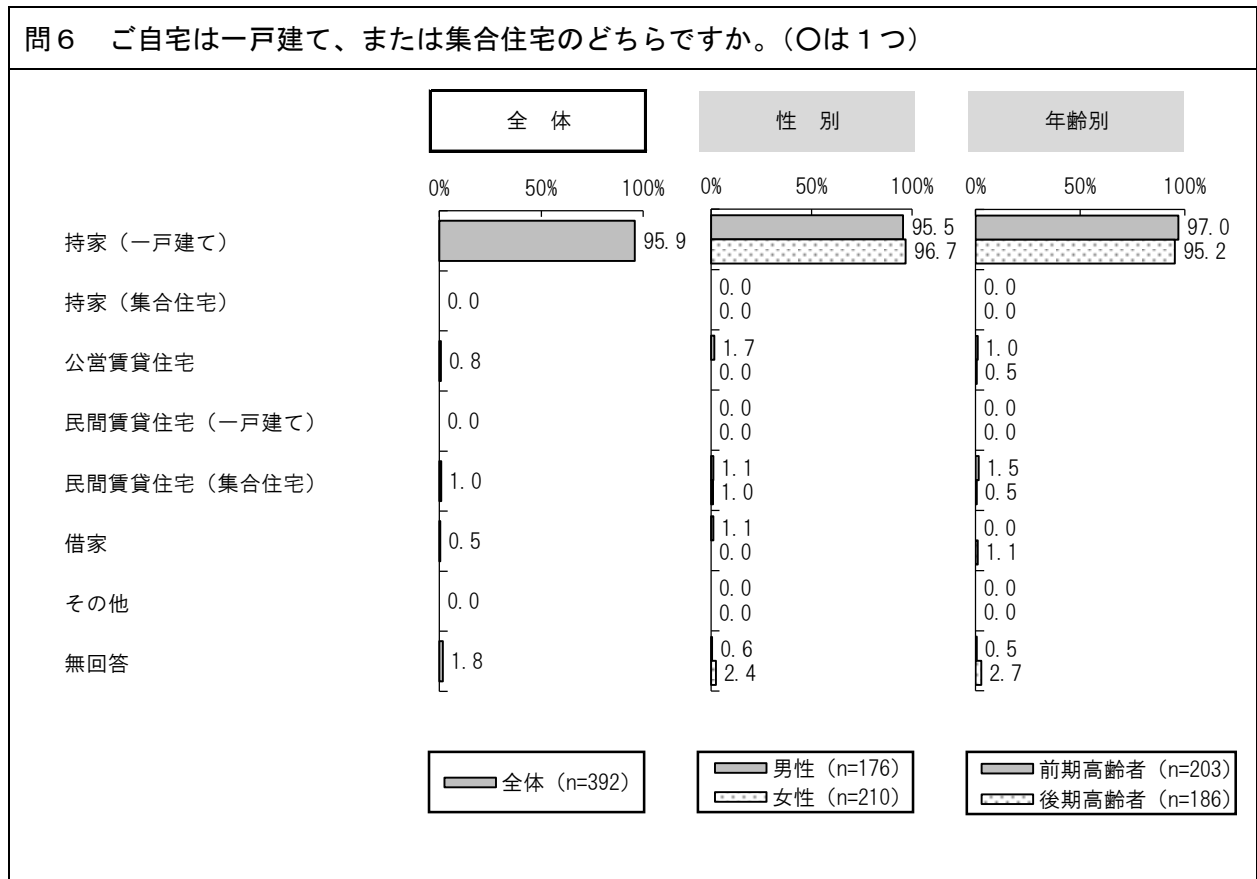
主な介護者・介助者においては、「配偶者 (夫・妻)」が56.3%と最も多く、次いで「息子」が37.5%、「娘」が12.5%などとなっています。

(8) 現在の経済状況



現在の経済状況においては、「ふつう」が61.5%と最も多く、次いで「やや苦しい」が23.7%、「大変苦しい」が6.4%などとなっています。

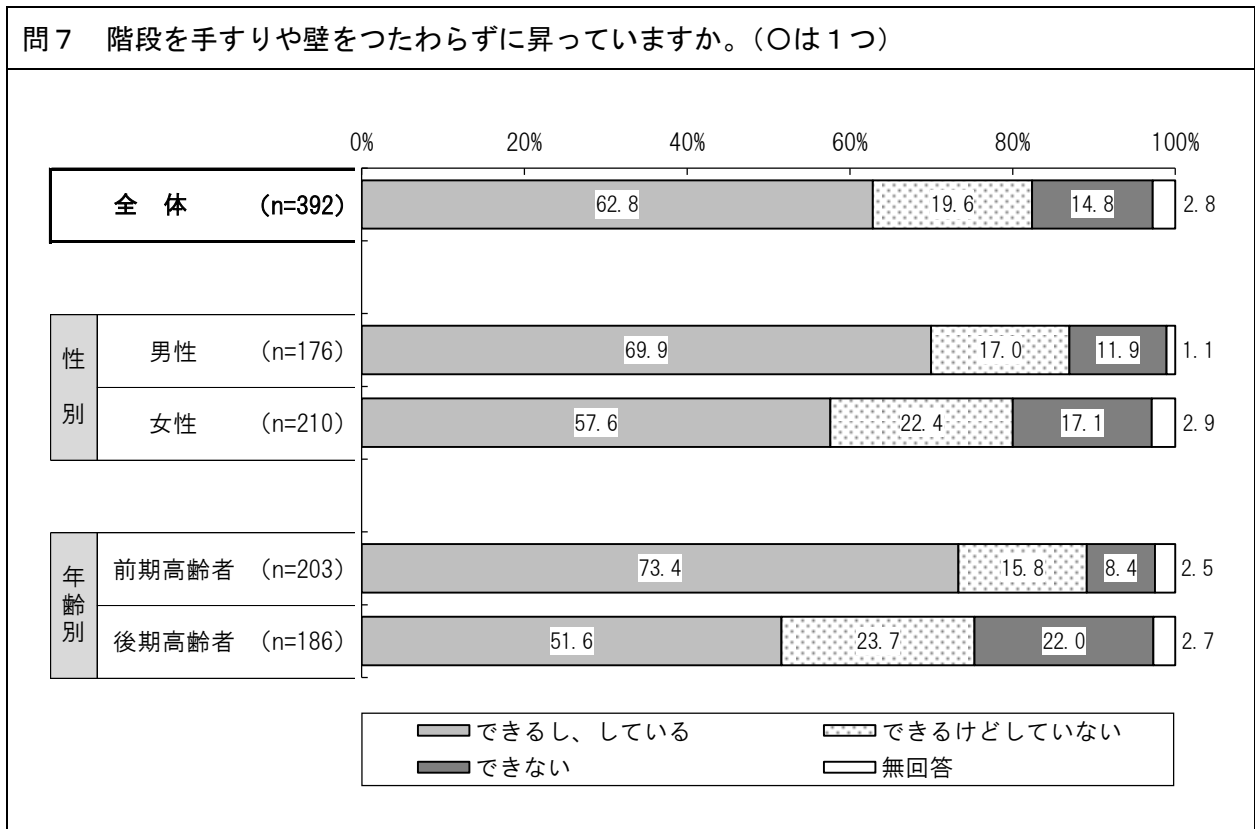
(9) 住宅の種類



住宅の種類においては、「持家 (一戸建て)」が95.9%と最も多く、次いで「民間賃貸住宅 (集合住宅)」が1.0%、「公営賃貸住宅」が0.8%などとなっています。

2 からだを動かすことについて

(10) 手すりや壁をつたわず階段を昇ること

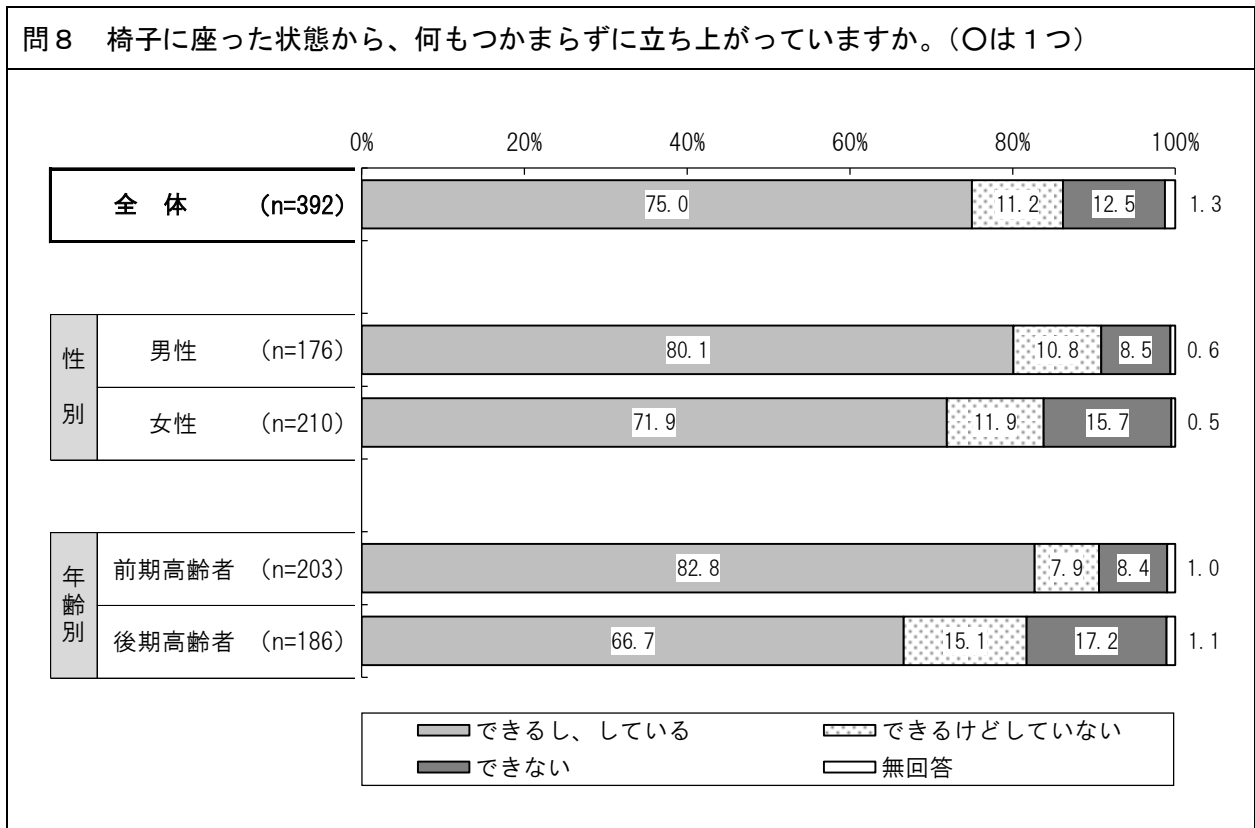


手すりや壁をつたわず階段を昇ることにおいては、「できるし、している」が62.8%、「できるけどしていない」が19.6%、「できない」が14.8%となっています。

性別にみると、男性では「できるし、している」が69.9%と、女性に比べて12.3ポイント多くなっています。

年齢別にみると、後期高齢者では「できない」が22.0%と、前期高齢者に比べて13.6ポイント多くなっています。

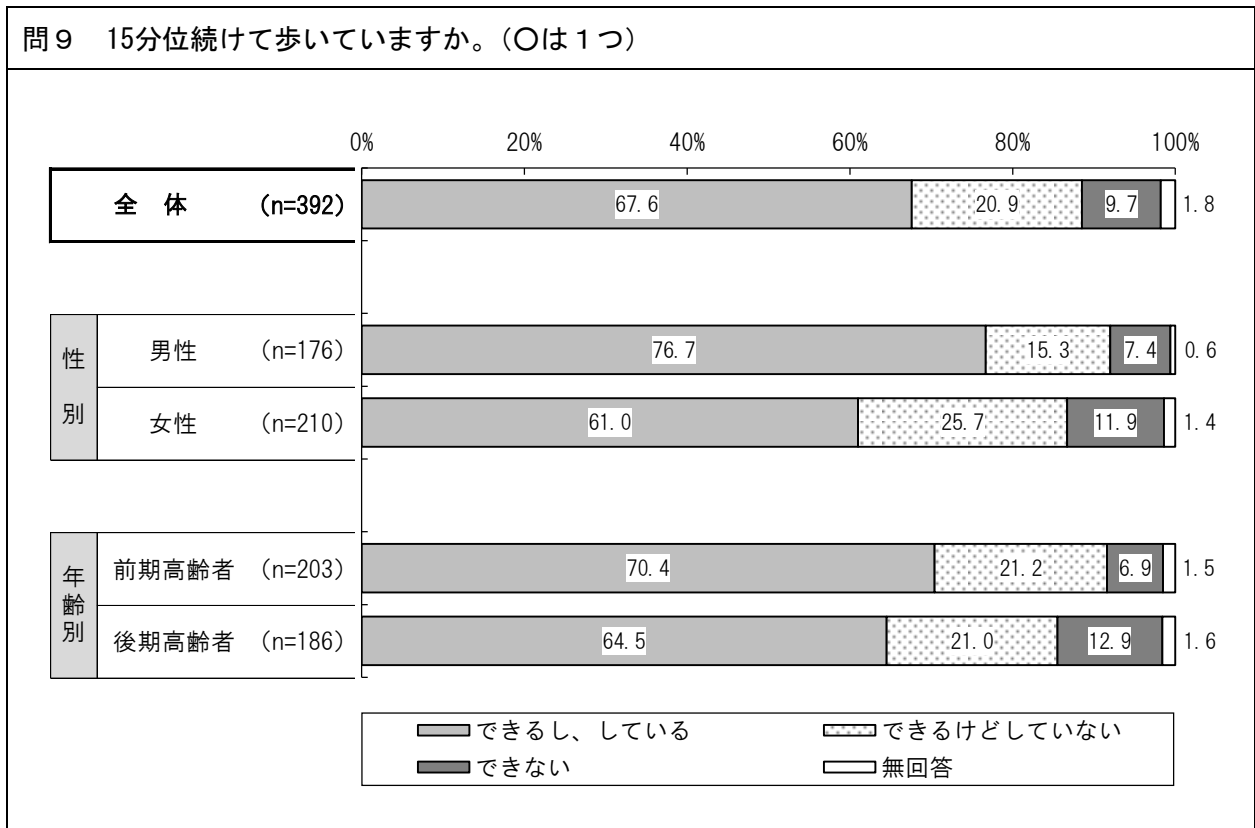
(11) 何もつかまらず椅子から立つこと



何もつかまらず椅子から立つことにおいては、「できるし、している」が75.0%、「できるけどしていない」が11.2%、「できない」が12.5%となっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「できるし、している」が82.8%と、後期高齢者に比べて16.1ポイント多くなっています。

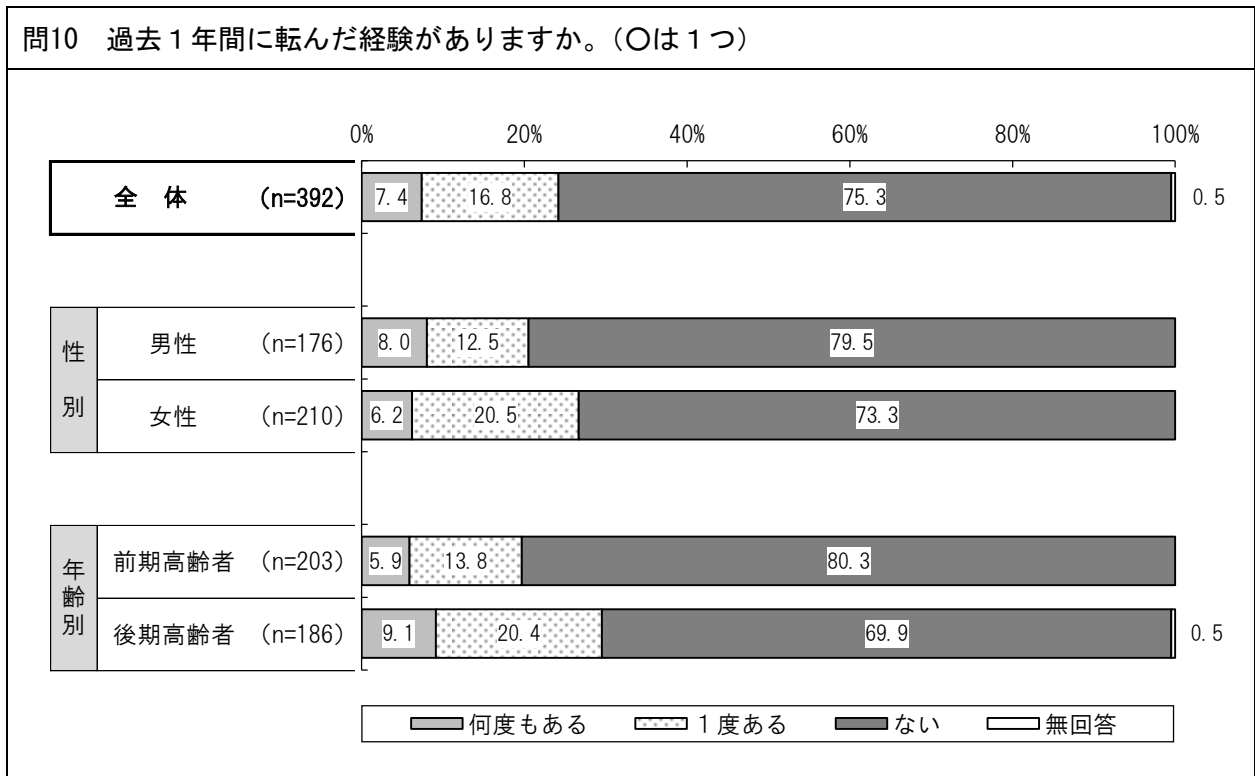
(12) 15分位続けて歩くこと



15分位続けて歩くことにおいては、「できるし、している」が67.6%、「できるけどしていない」が20.9%、「できない」が9.7%となっています。

性別にみると、男性では「できるし、している」が76.7%と、女性に比べて15.7ポイント多くなっています。

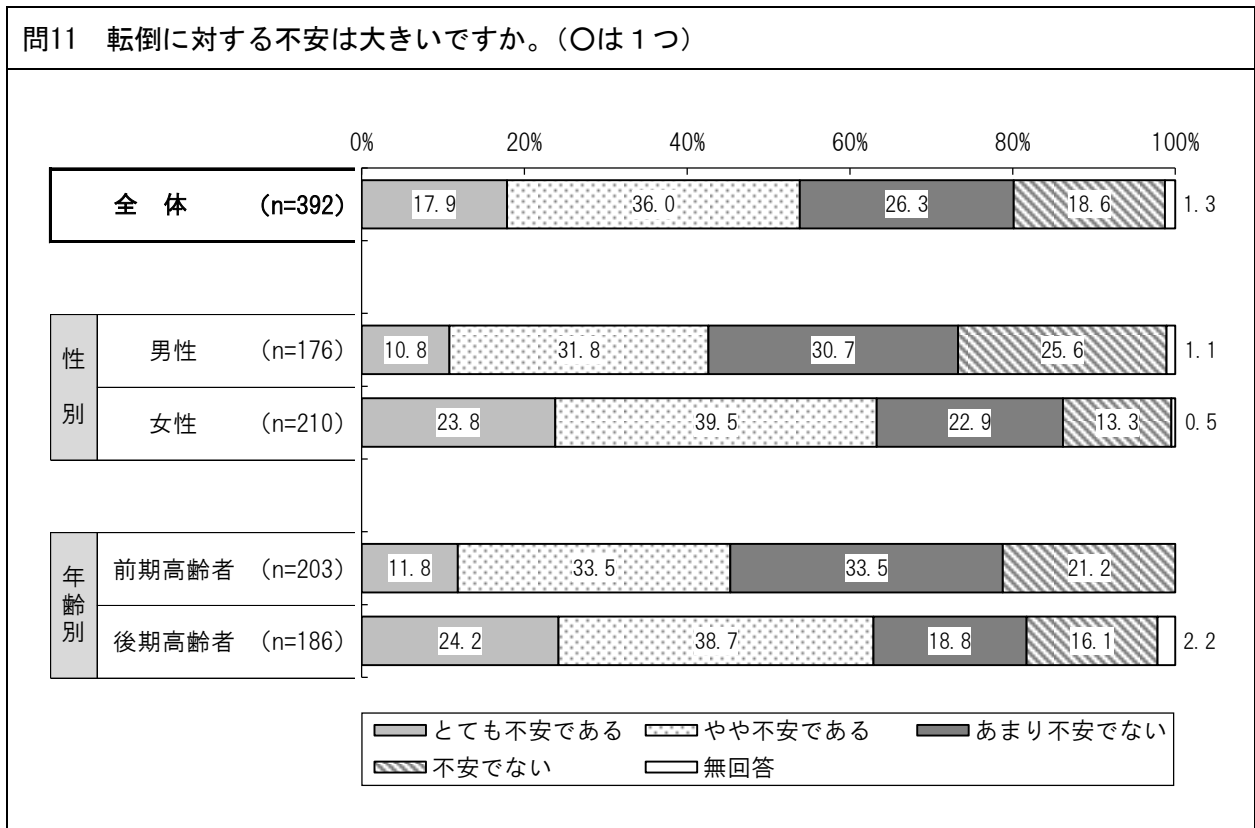
(13) 過去1年間に転んだ経験



過去1年間に転んだ経験においては、「何度もある」が7.4%、「1度ある」が16.8%、「ない」が75.3%となっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「ない」が80.3%と、後期高齢者に比べて10.4ポイント多くなっています。

(14) 転倒に対する不安の程度

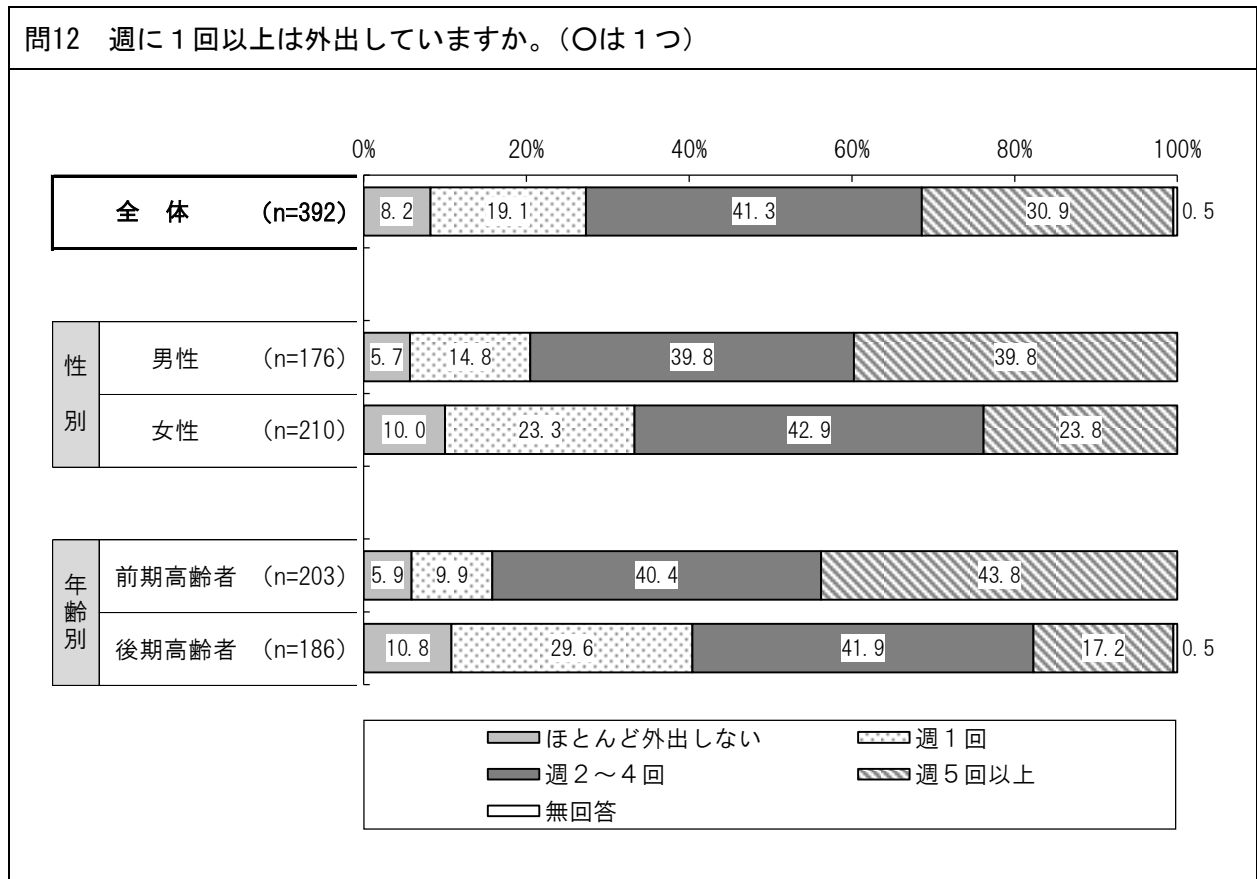


転倒に対する不安の程度においては、「とても不安である」が17.9%、「やや不安である」が36.0%、「あまり不安でない」が26.3%、「不安でない」が18.6%となっています。

性別にみると、男性では「不安でない」が25.6%と、女性に比べて12.3ポイント多くなっています。

年齢別にみると、後期高齢者では「とても不安である」が24.2%と、前期高齢者に比べて12.4ポイント多くなっています。

(15) 外出の程度

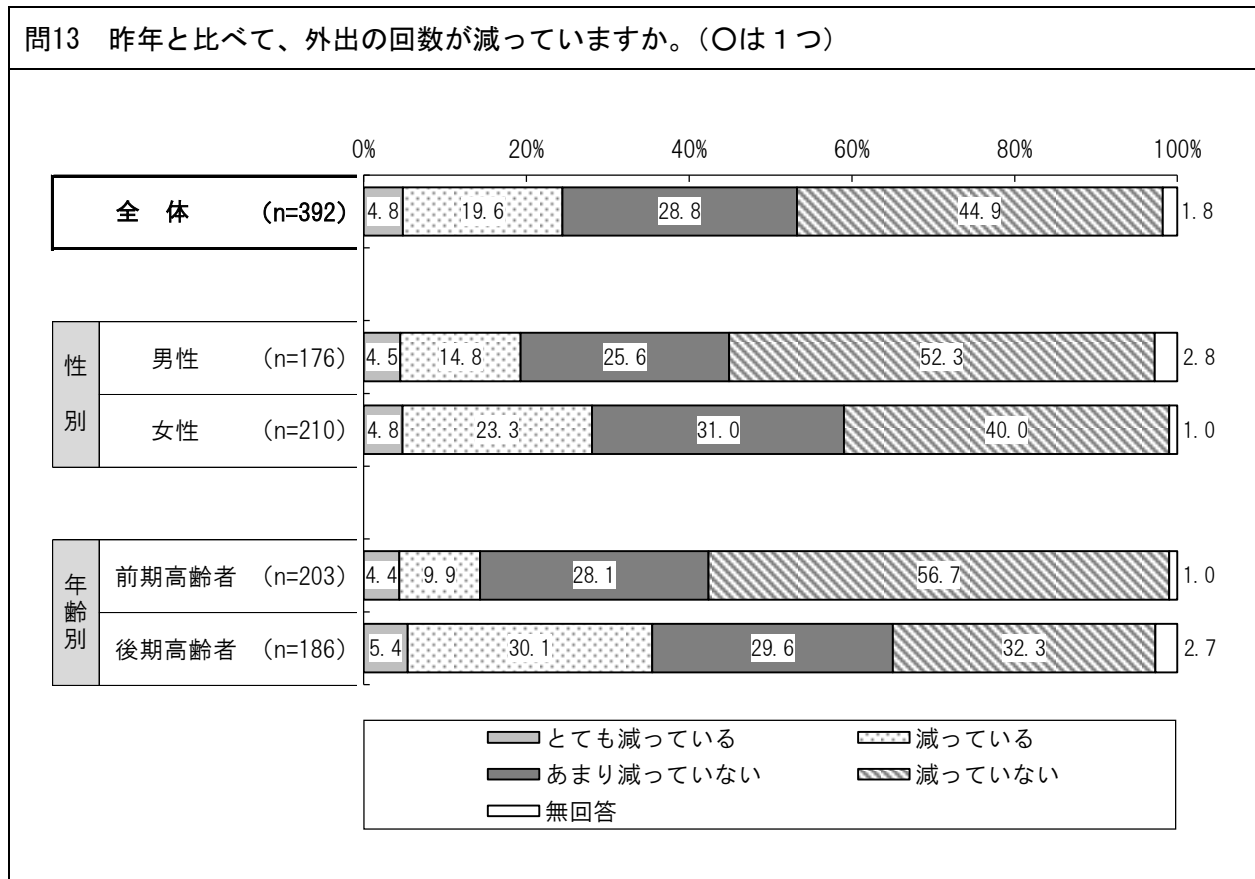


外出の程度においては、「ほとんど外出しない」が8.2%、「週1回」が19.1%、「週2~4回」が41.3%、「週5回以上」が30.9%となっています。

性別にみると、男性では「週5回以上」が39.8%と、女性に比べて16.0ポイント多くなっています。

年齢別にみると、後期高齢者では「週1回」が29.6%と、前期高齢者に比べて19.7ポイント多くなっています。

(16) 外出の減少の程度



外出の減少の程度においては、「とても減っている」が4.8%、「減っている」が19.6%、「あまり減っていない」が28.8%、「減っていない」が44.9%となっています。

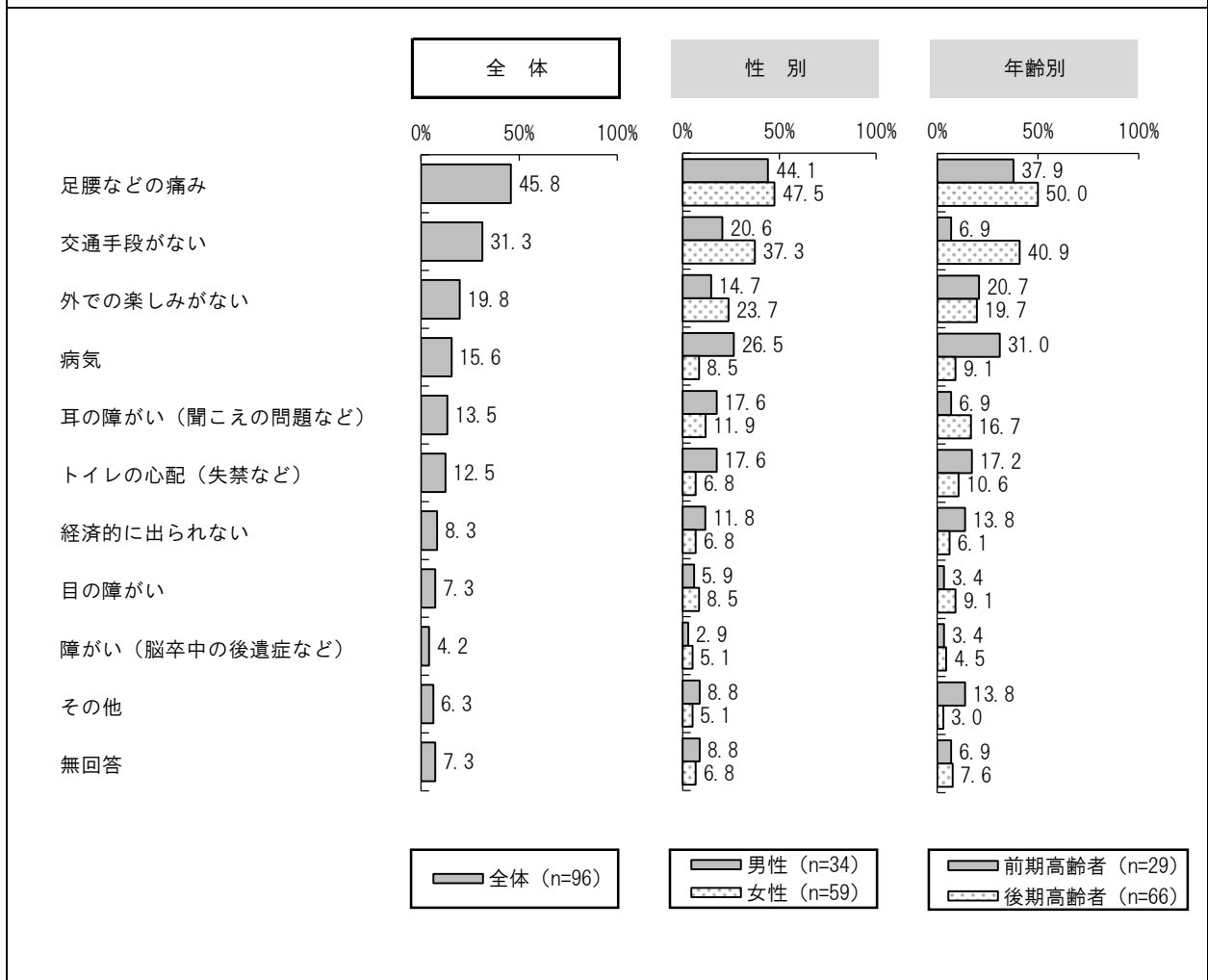
性別にみると、男性では「減っていない」が52.3%と、女性に比べて12.3ポイント多くなっています。

年齢別にみると、後期高齢者では「減っている」が30.1%と、前期高齢者に比べて20.2ポイント多くなっています。

(17) 外出を控えている理由

問13で、「1～2」と回答した方にお聞きします。

問13-1 外出を控えている理由は、次のどれですか。(〇はいくつでも)

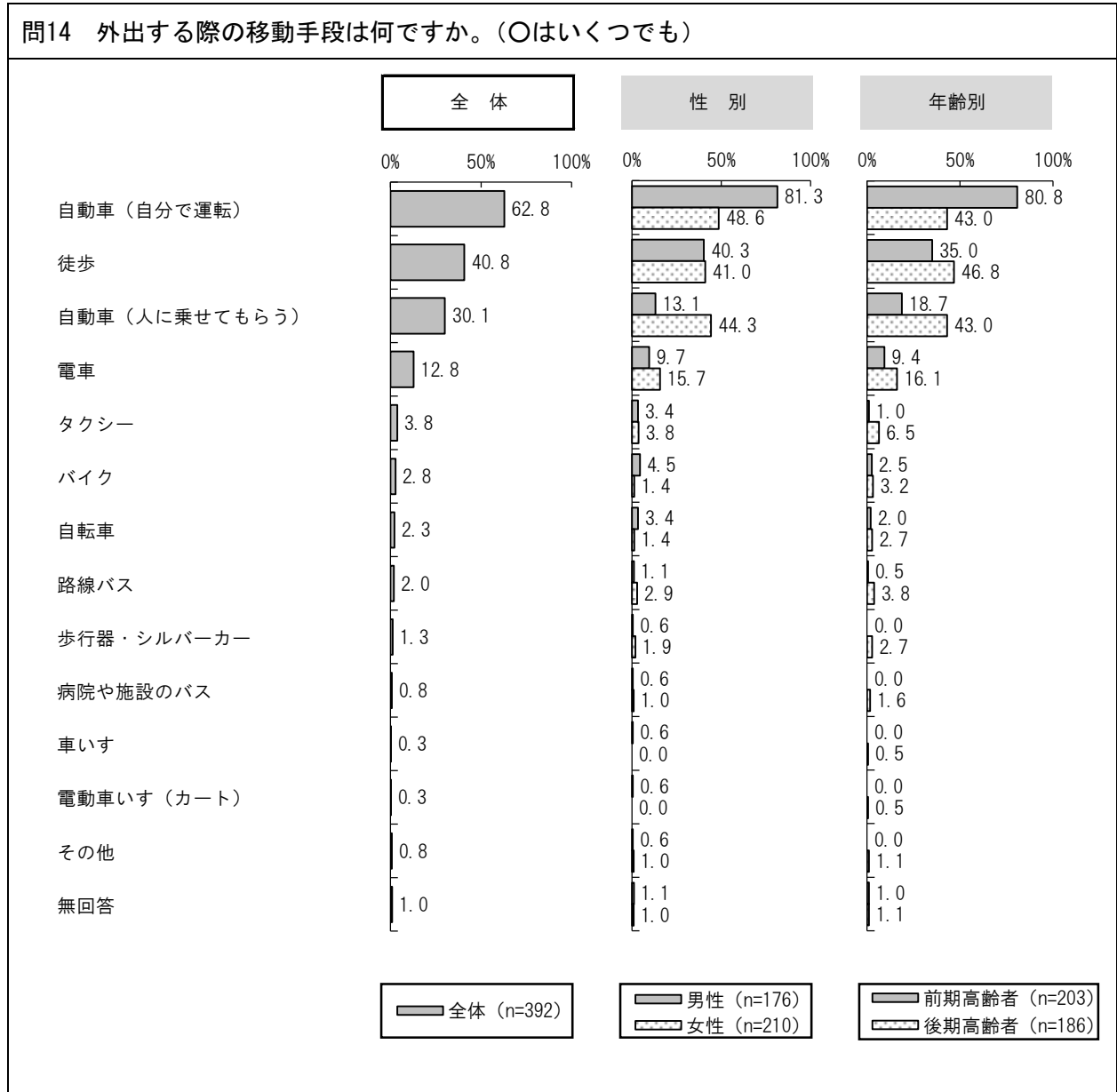


外出を控えている理由においては、「足腰などの痛み」が45.8%と最も多く、次いで「交通手段がない」が31.3%、「外での楽しみがない」が19.8%などとなっています。

性別にみると、男性では「病気」が26.5%と、女性に比べて18.0ポイント多くなっています。

年齢別にみると、後期高齢者では「交通手段がない」が40.9%と、前期高齢者に比べて34.0ポイント多くなっています。

(18) 外出する際の移動手段

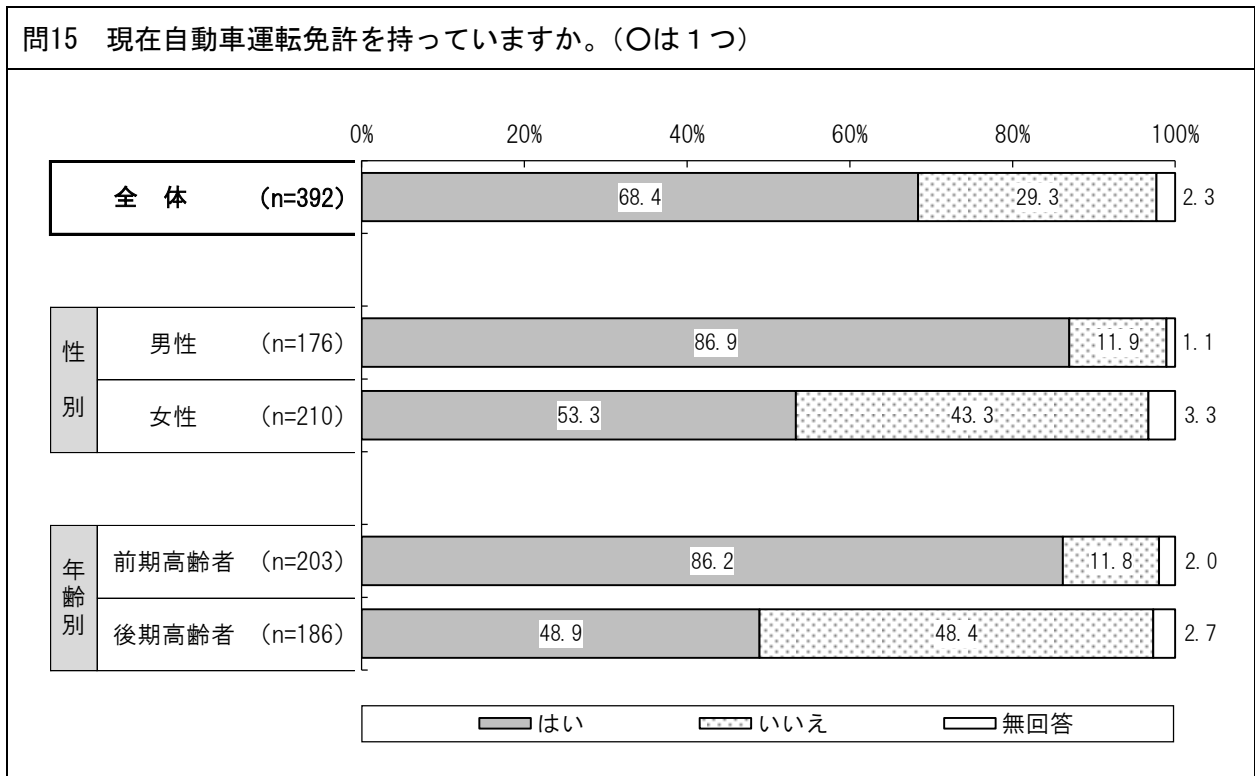


外出する際の移動手段においては、「自動車 (自分で運転)」が62.8%と最も多く、次いで「徒歩」が40.8%、「自動車 (人に乗せてもらう)」が30.1%などとなっています。

性別にみると、男性では「自動車 (自分で運転)」が81.3%と、女性に比べて32.7ポイント多くなっています。

年齢別にみると、後期高齢者では「自動車 (人に乗せてもらう)」が43.0%と、前期高齢者に比べて24.3ポイント多くなっています。

(19) 自動車運転免許の有無



自動車運転免許の有無においては、「はい」が68.4%、「いいえ」が29.3%となっています。

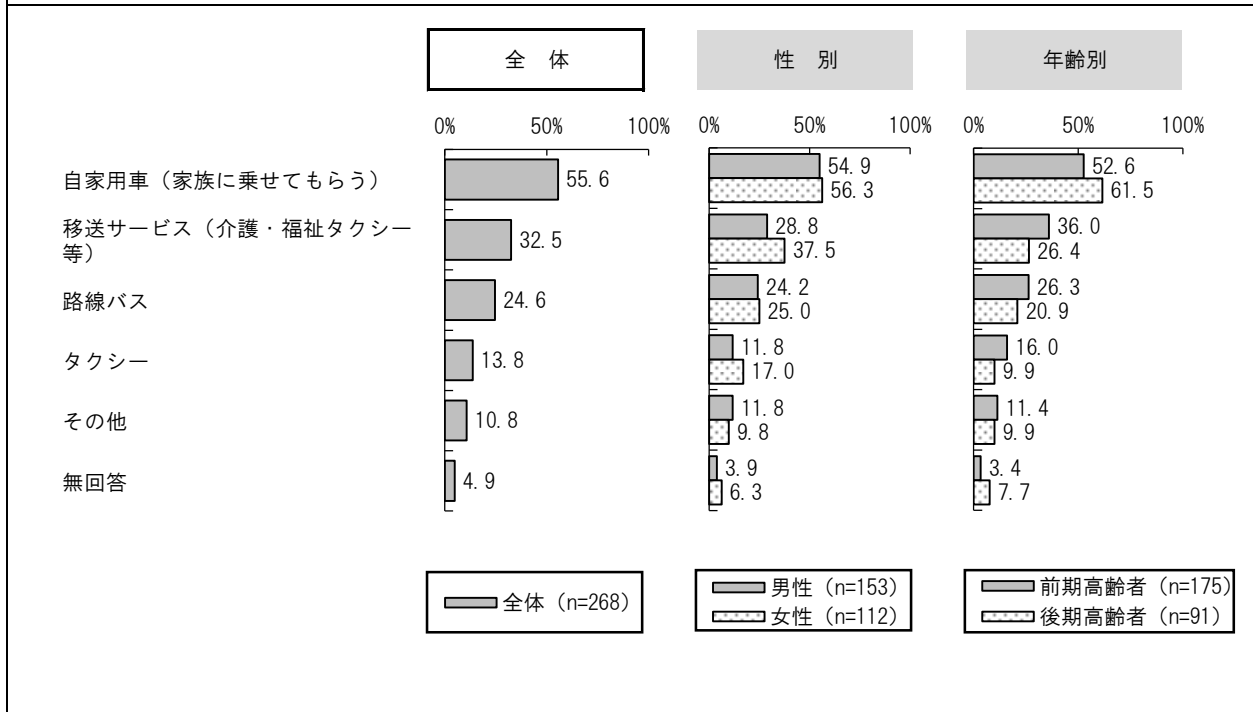
性別にみると、男性では「はい」が86.9%と、女性に比べて33.6ポイント多くなっています。

年齢別にみると、後期高齢者では「いいえ」が48.4%と、前期高齢者に比べて36.6ポイント多くなっています。

(20) 免許自主返納後の移動手段への希望

問15で、「1」と回答した方にお聞きします。

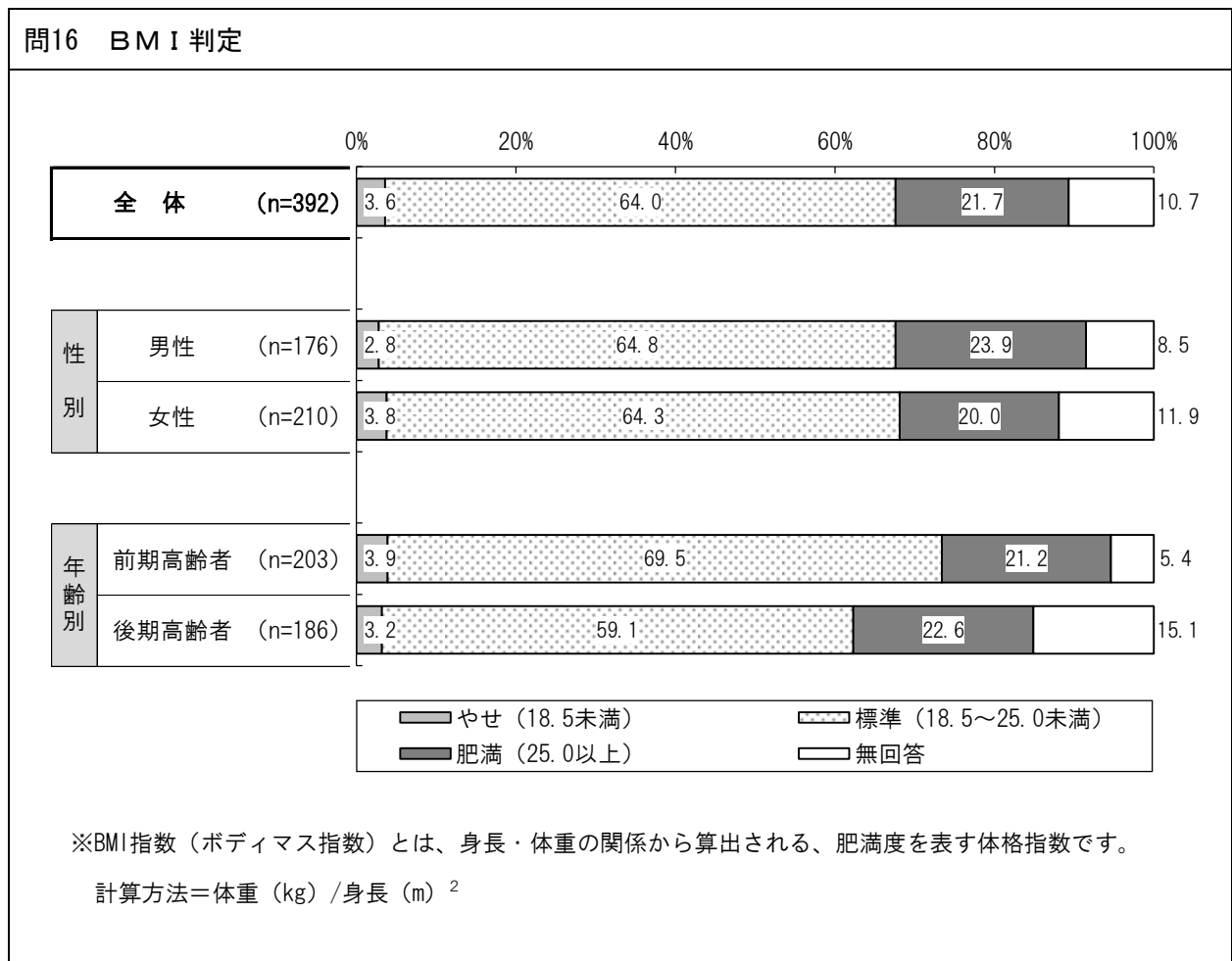
問15-1 今後免許を自主返納された場合に、通院や買い物などで外出する際の移動手段として、あなたが希望するものは次のうちどれですか。(〇はいくつでも)



免許自主返納後の移動手段への希望においては、「自家用車 (家族に乗せてもらう)」が55.6%と最も多く、次いで「移送サービス (介護・福祉タクシー等)」が32.5%、「路線バス」が24.6%などとなっています。

3 食べることについて

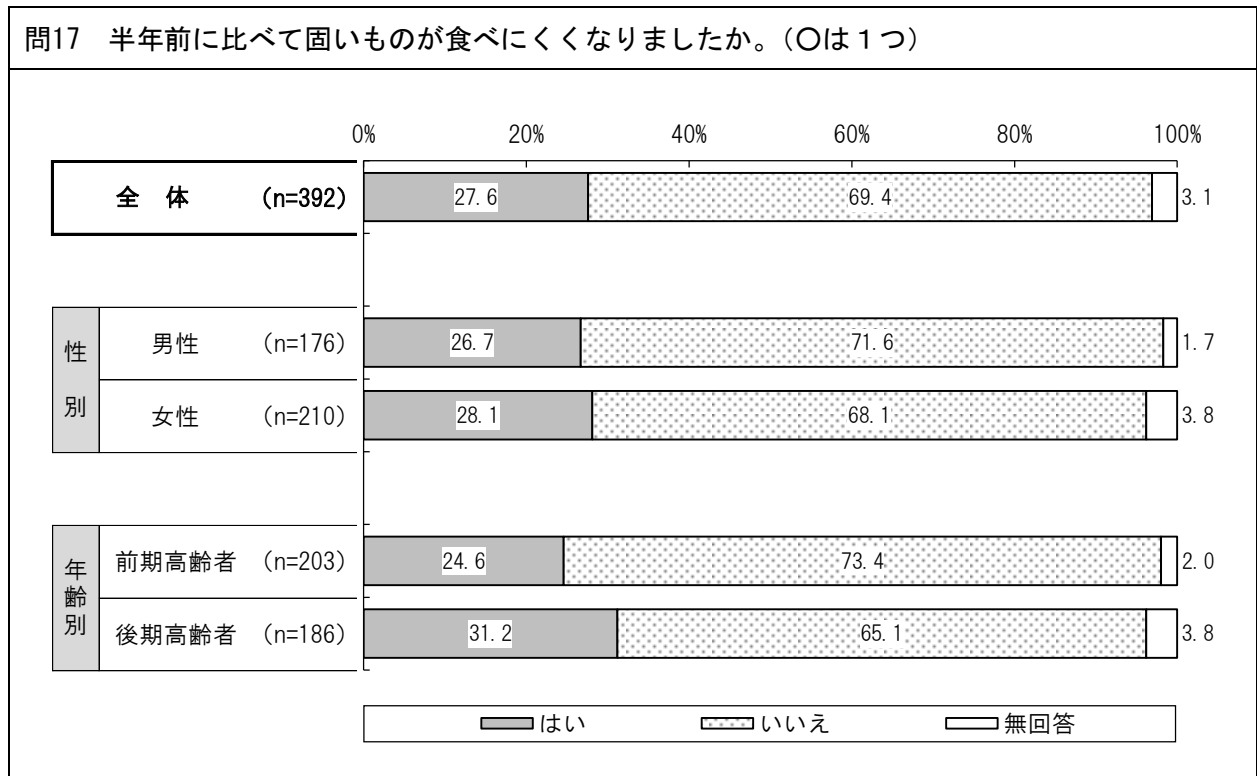
(21) 体格指数 (BMI 判定)



体格指数 (BMI 判定) においては、「やせ (18.5未満)」が3.6%、「標準 (18.5~25.0未満)」が64.0%、「肥満 (25.0以上)」が21.7%となっています。

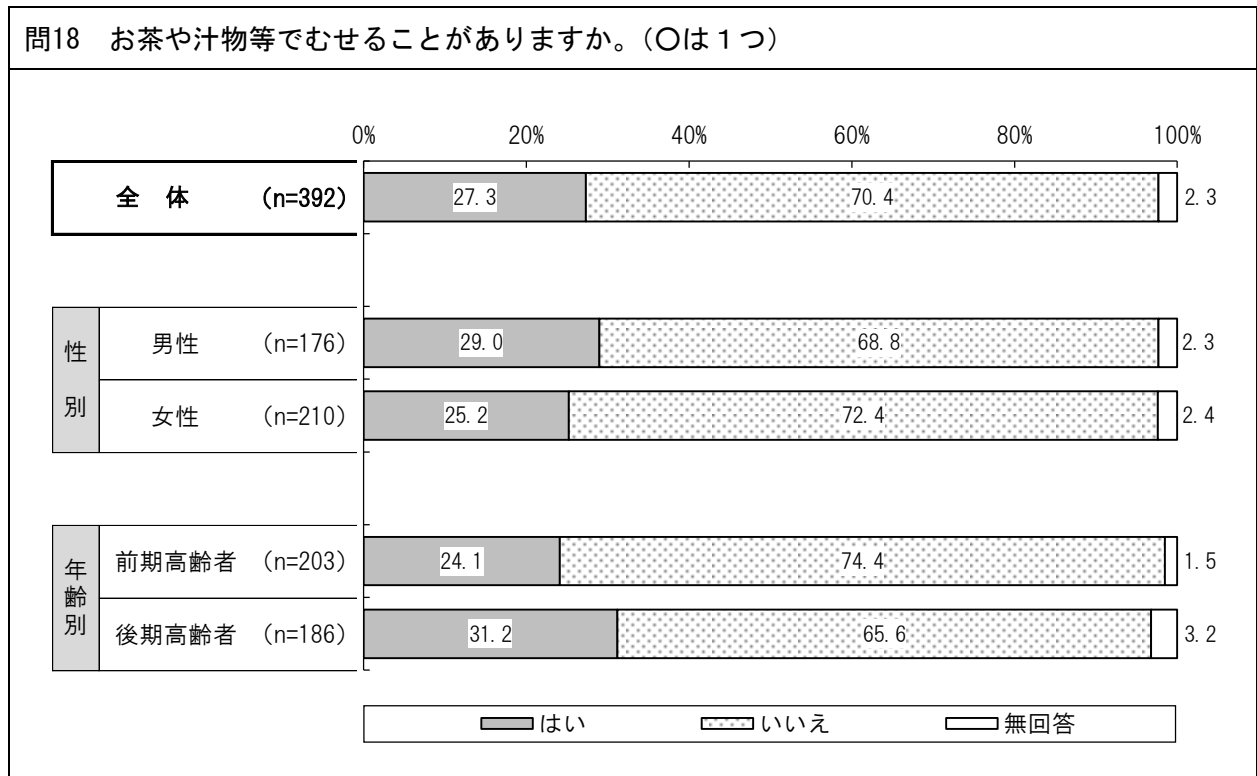
年齢別にみると、前期高齢者では「標準 (18.5~25.0未満)」が69.5%と、後期高齢者に比べて10.4ポイント多くなっています。

(22) 半年前と比べて固いものが食べにくくなったかどうか



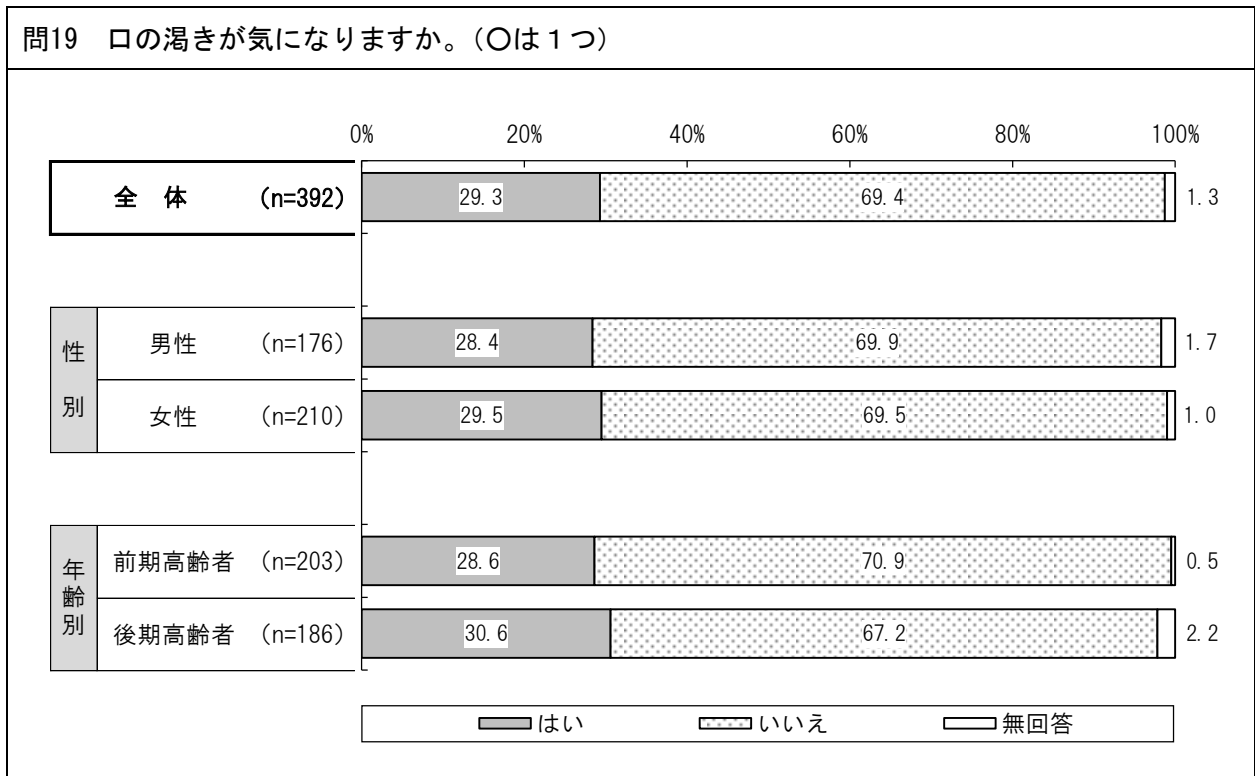
半年前と比べて固いものが食べにくくなったかどうかにおいては、「はい」が27.6%、「いいえ」が69.4%となっています。

(23) お茶や汁物等でむせることがあるかどうか



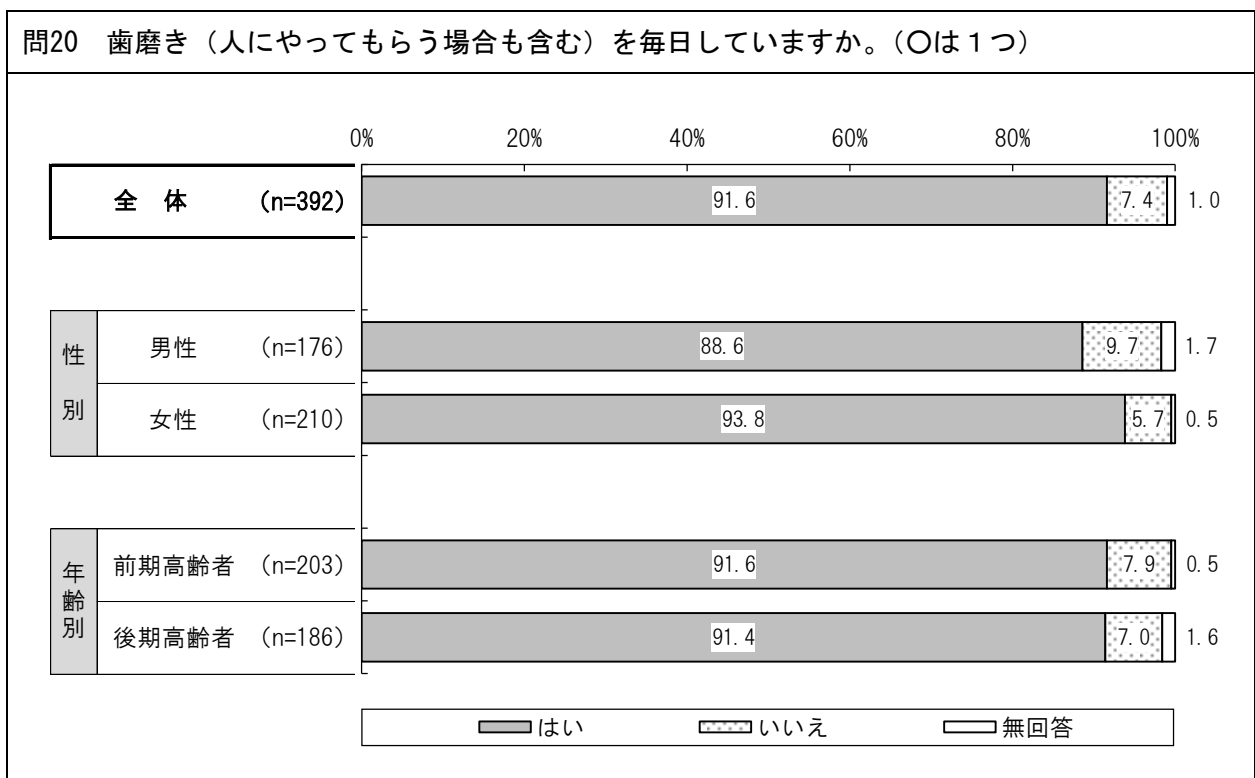
お茶や汁物等でむせることがあるかどうかにおいては、「はい」が27.3%、「いいえ」が70.4%となっています。

(24) 口の渇きが気になるかどうか



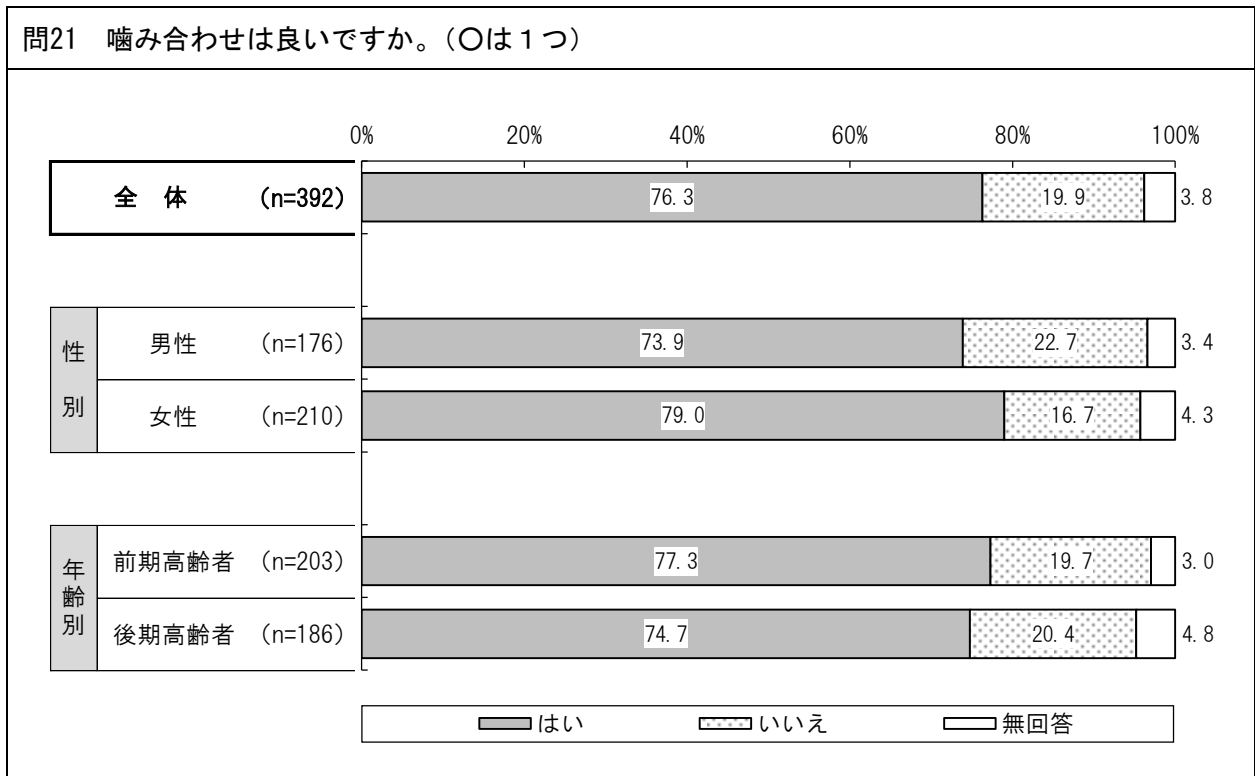
口の渇きが気になるかどうかにおいては、「はい」が29.3%、「いいえ」が69.4%となっています。

(25) 毎日歯磨きをしているかどうか



毎日歯磨きをしているかどうかにおいては、「はい」が91.6%、「いいえ」が7.4%となっています。

(26) 噛み合わせは良いかどうか

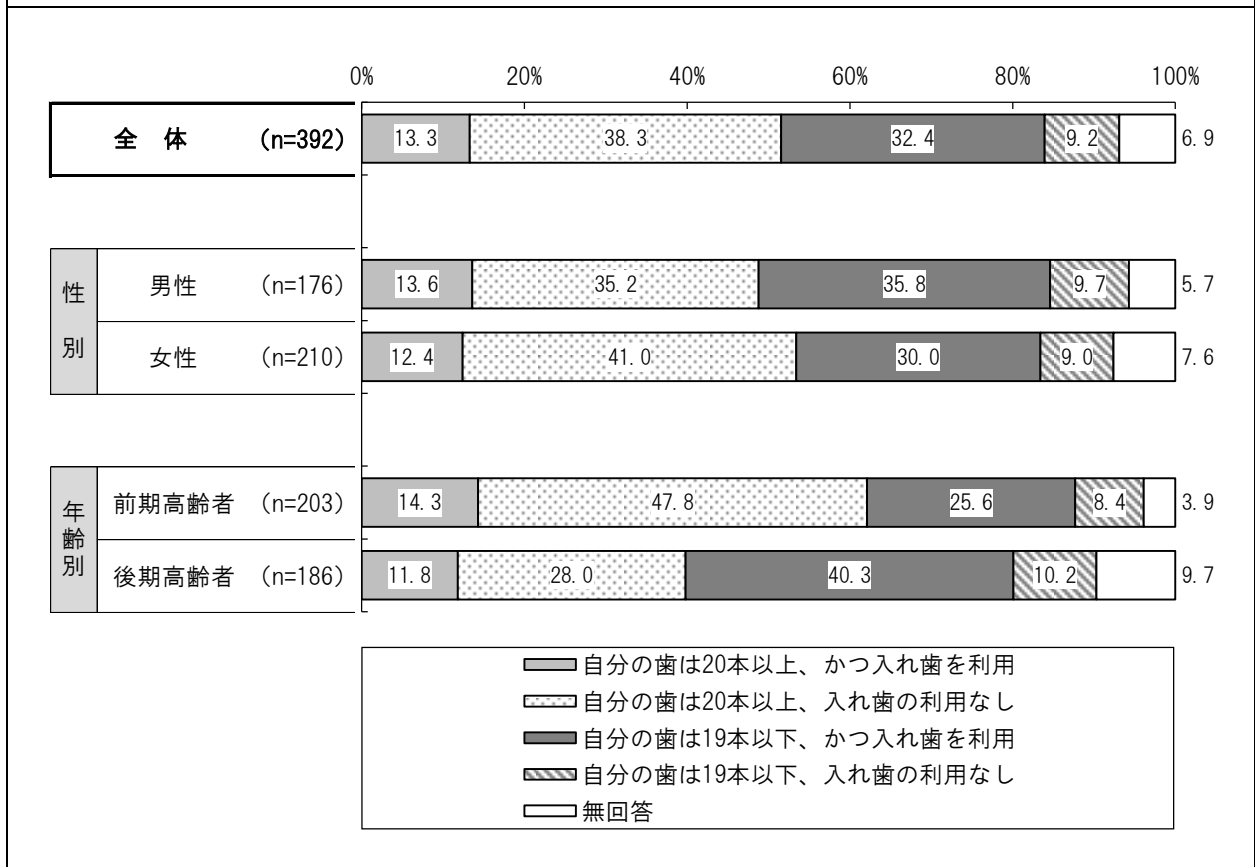


噛み合わせは良いかどうかにおいては、「はい」が76.3%、「いいえ」が19.9%となっています。

(27) 歯と入れ歯の利用状況

問22 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。

(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です。)(○は1つ)



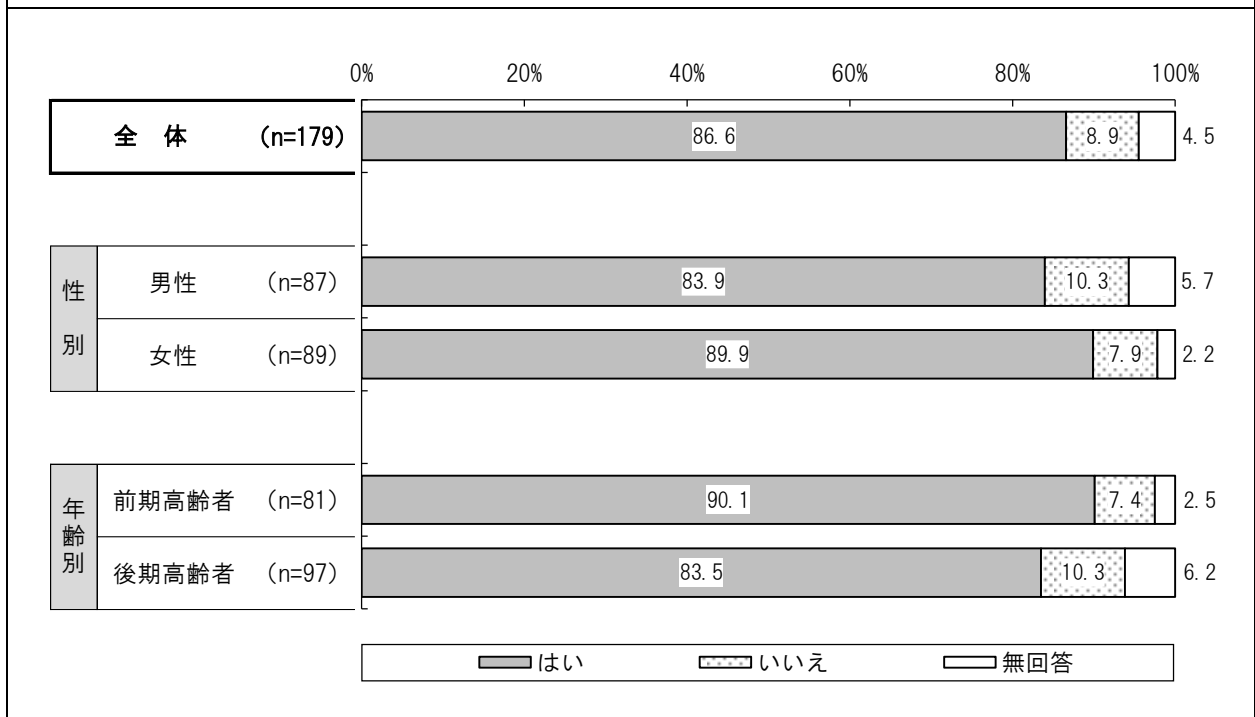
歯と入れ歯の利用状況においては、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が13.3%、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が38.3%、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が32.4%、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」が9.2%となっています。

年齢別にみると、後期高齢者では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が40.3%と、前期高齢者に比べて14.7ポイント多くなっています。

(28) 毎日入れ歯の手入れをしているかどうか

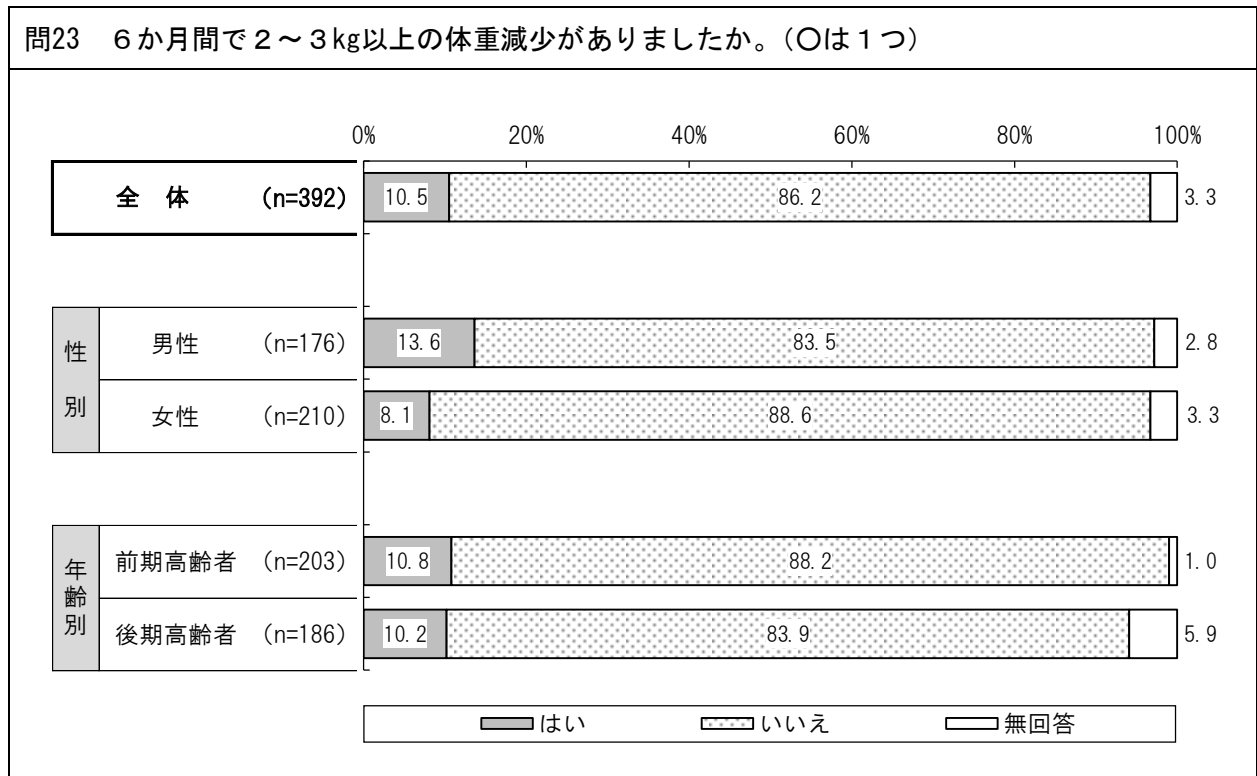
問22で、「1」または「3」(=入れ歯を利用している)と回答した方にお聞きします。

問22-1 毎日入れ歯の手入れをしていますか。(○は1つ)



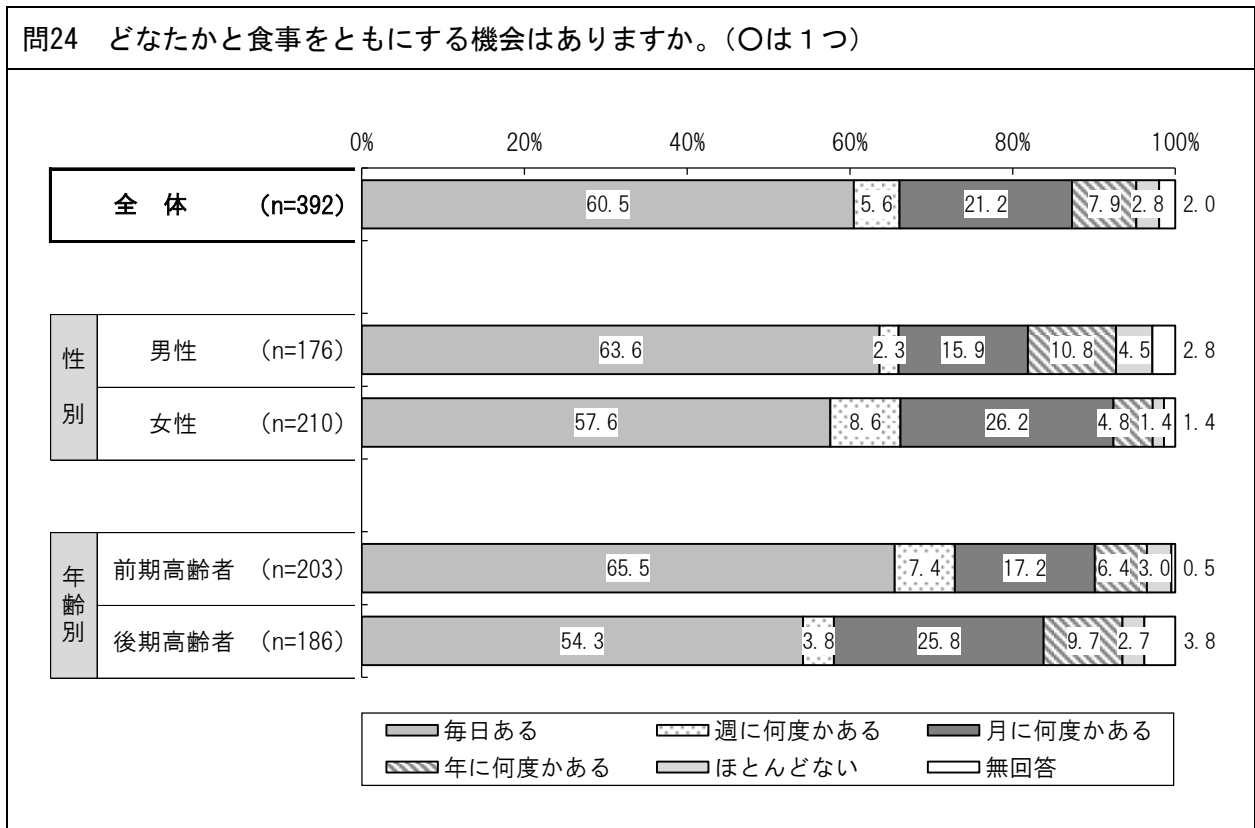
毎日入れ歯の手入れをしているかどうかにおいては、「はい」が86.6%、「いいえ」が8.9%となっています。

(29) 6か月間での体重の減少があったかどうか



6か月間での体重の減少があったかどうかにおいては、「はい」が10.5%、「いいえ」が86.2%となっています。

(30) 誰かと食事をとる機会



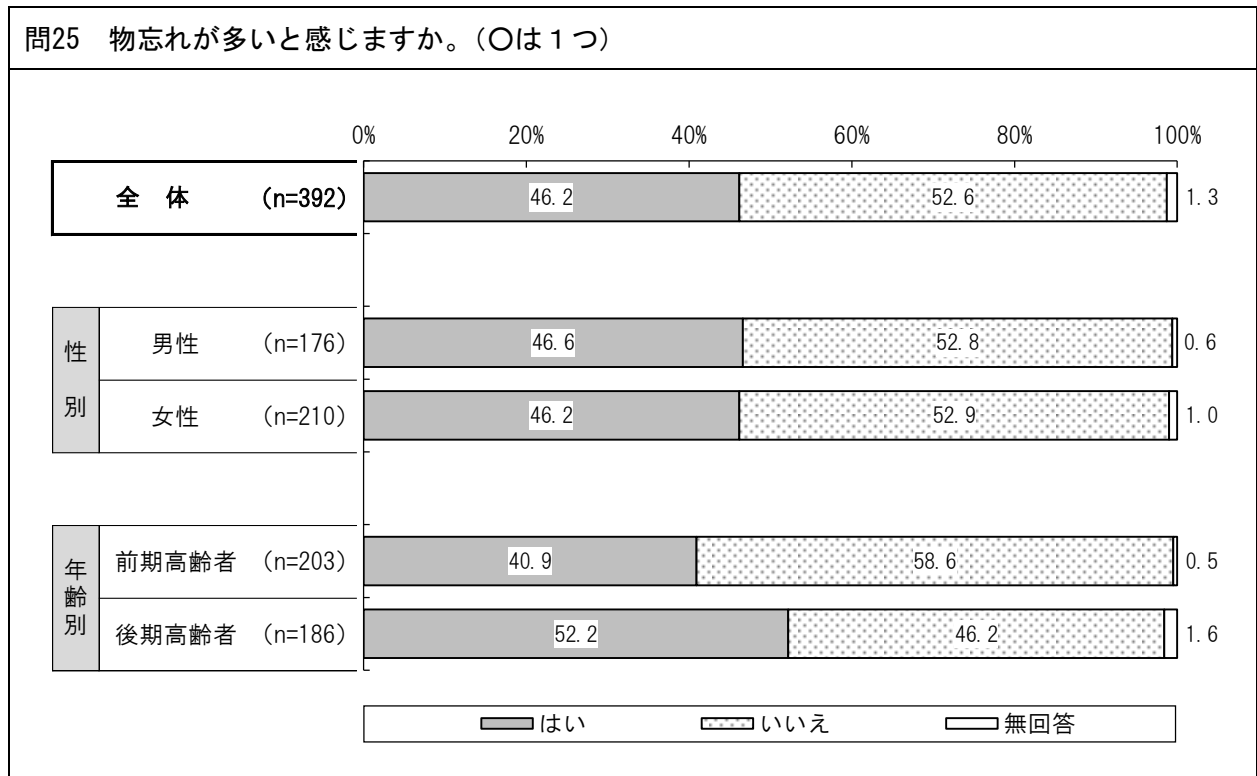
誰かと食事をとる機会においては、「毎日ある」が60.5%と最も多く、次いで「月に何度かある」が21.2%、「年に何度かある」が7.9%などとなっています。

性別にみると、女性では「月に何度かある」が26.2%と、男性に比べて10.3ポイント多くなっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「毎日ある」が65.5%と、後期高齢者に比べて11.2ポイント多くなっています。

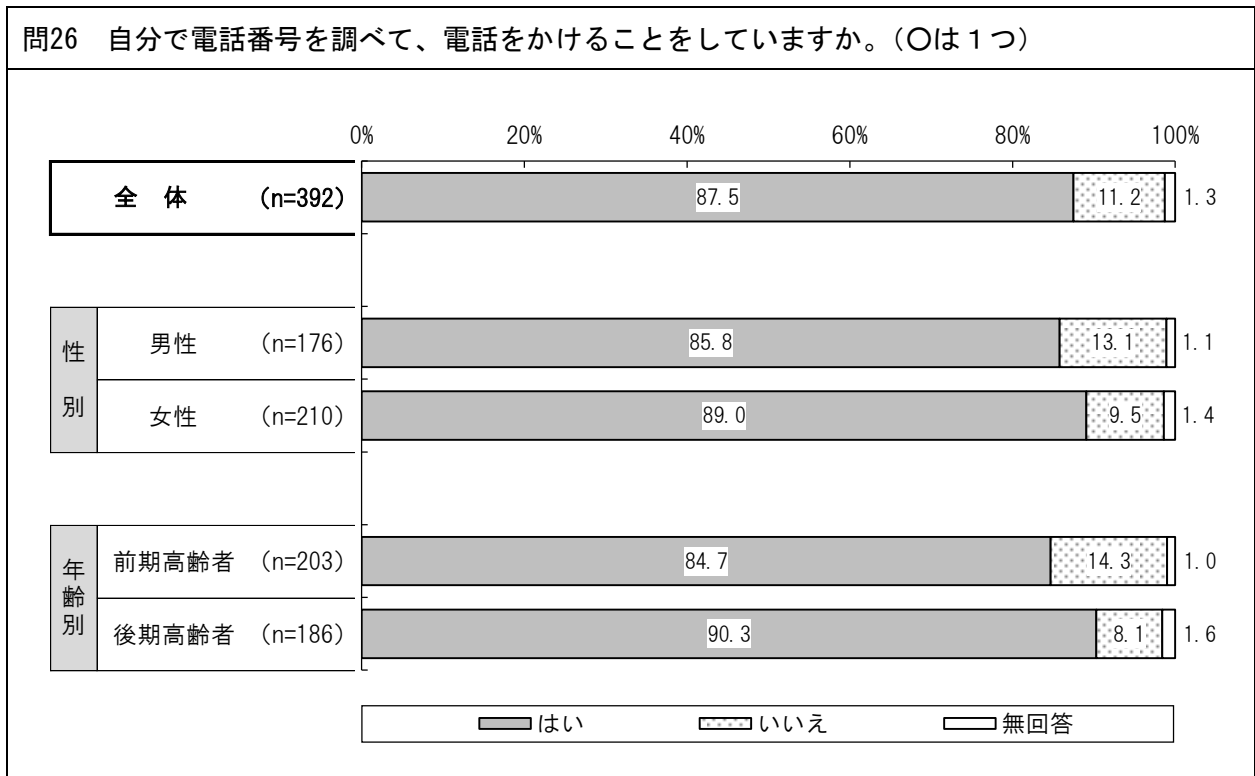
4 毎日の生活について

(31) 物忘れが多いと感じるかどうか



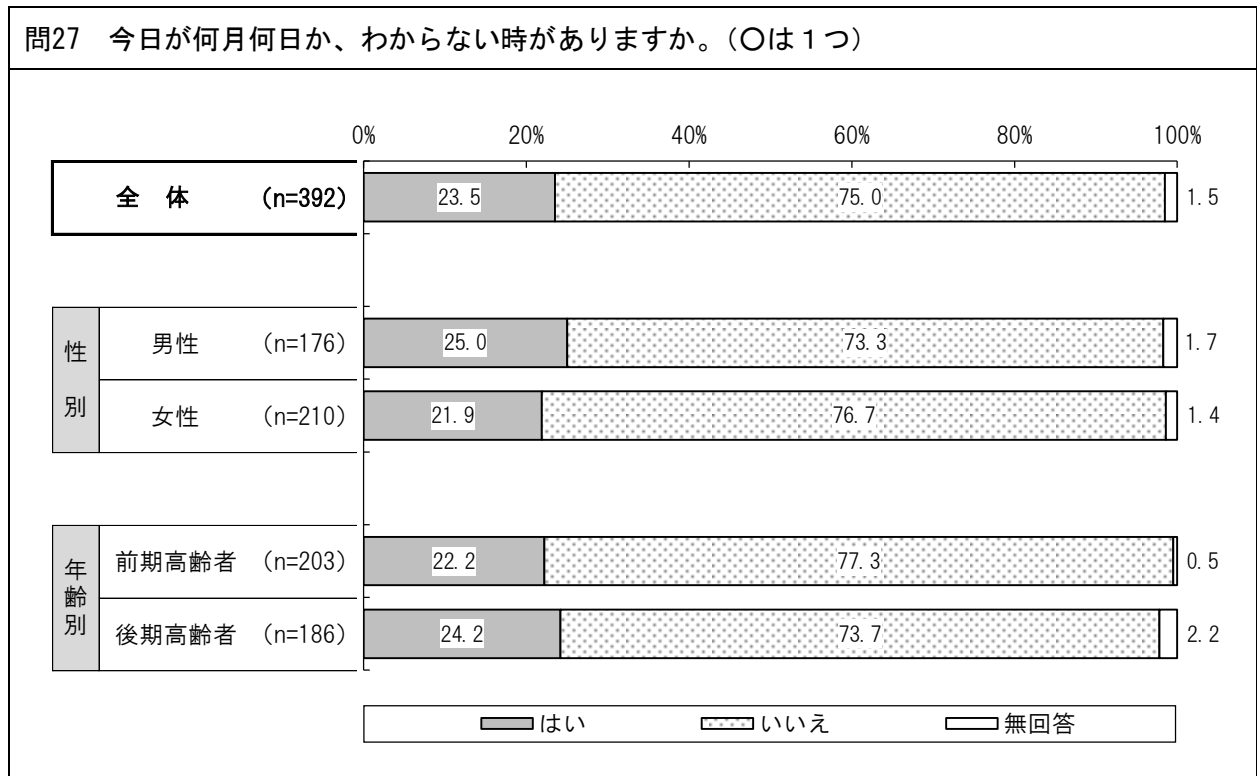
物忘れが多いと感じるかどうかにおいては、「はい」が46.2%、「いいえ」が52.6となっています。年齢別にみると、後期高齢者では「はい」が52.2%と、前期高齢者に比べて11.3ポイント多くなっています。

(32) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることがあるかどうか



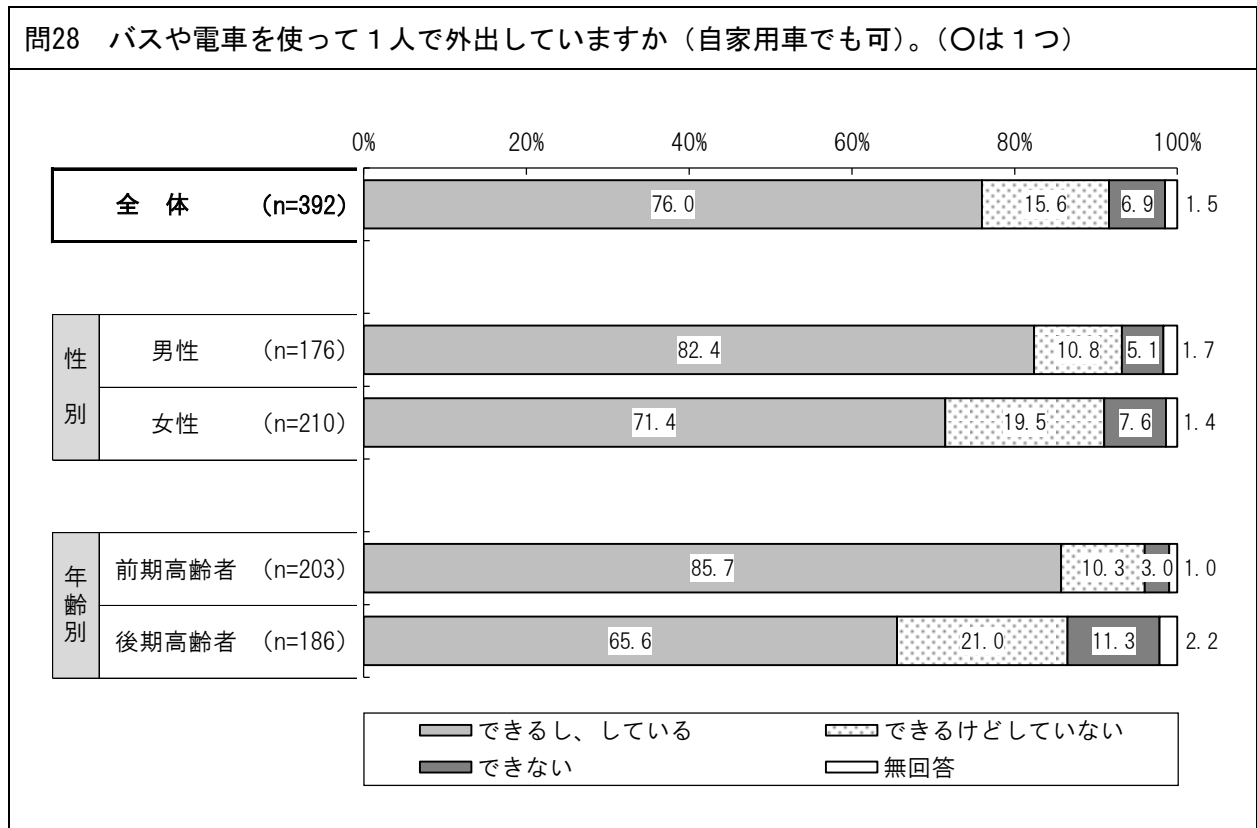
自分で電話番号を調べて、電話をかけることがあるかどうかにおいては、「はい」が87.5%、「いいえ」が11.2%となっています。

(33) 今日が何月何日か、わからない時があるかどうか



今日が何月何日か、わからない時があるかどうかにおいては、「はい」が23.5%、「いいえ」が75.0%となっています。

(34) バスや電車を使って1人で外出ができるかどうか（自家用車も含む）

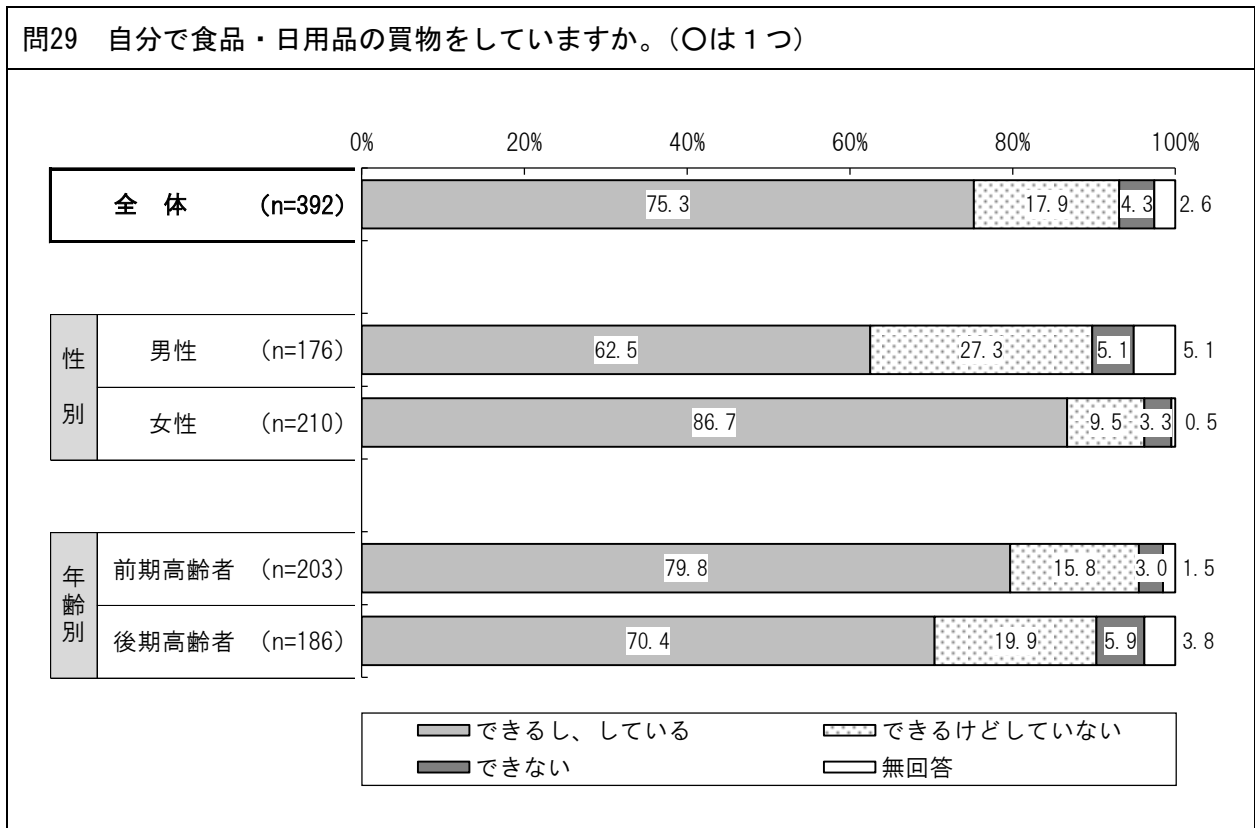


バスや電車を使って1人で外出ができるかどうか（自家用車も含む）においては、「できるし、している」が76.0%、「できるけどしていない」が15.6%、「できない」が6.9%となっています。

性別にみると、男性では「できるし、している」が82.4%と、女性に比べて11.0ポイント多くなっています。

年齢別にみると、後期高齢者では「できるけどしていない」が21.0%と、前期高齢者に比べて10.7ポイント多くなっています。

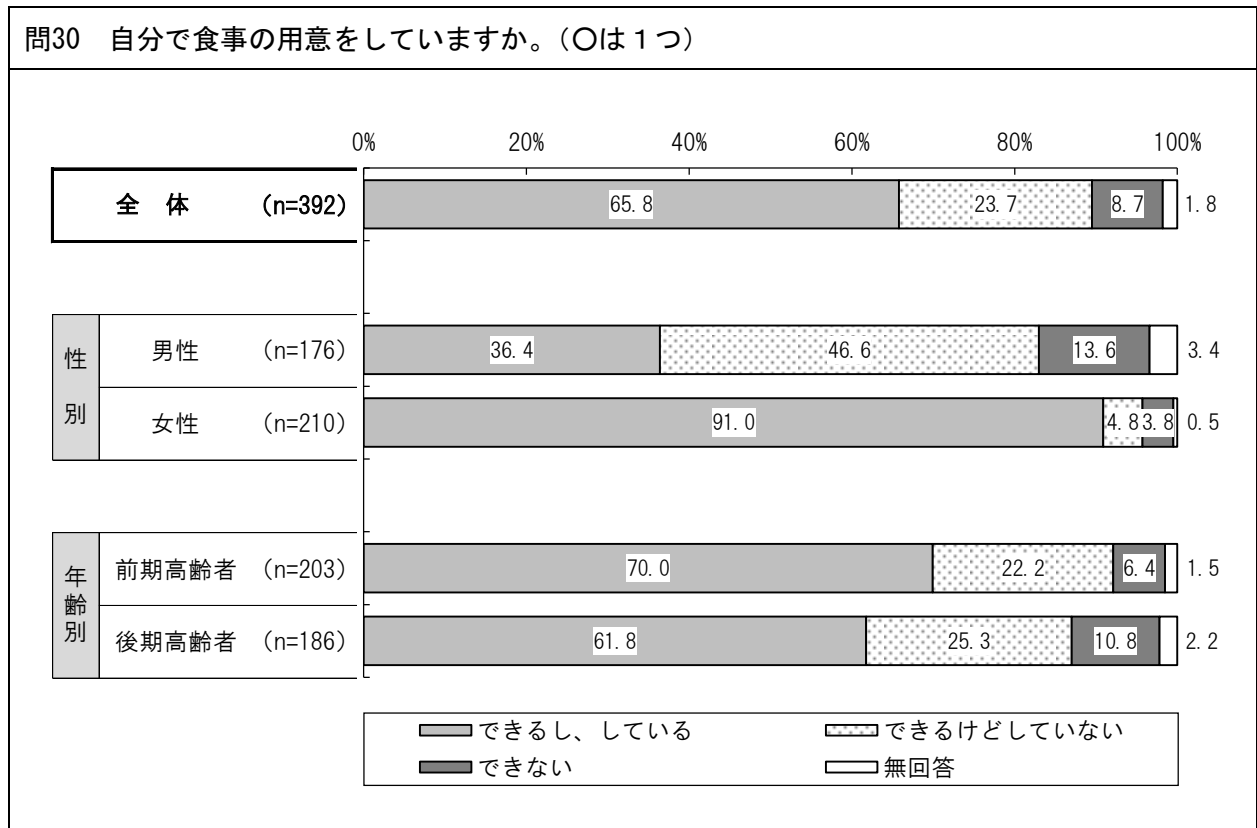
(35) 食品・日用品の買物ができるかどうか



食品・日用品の買物ができるかどうかにおいては、「できるし、している」が75.3%、「できるけどしていない」が17.9%、「できない」が4.3%となっています。

性別にみると、男性では「できるけどしていない」が27.3%と、女性に比べて17.8ポイント多くなっています。

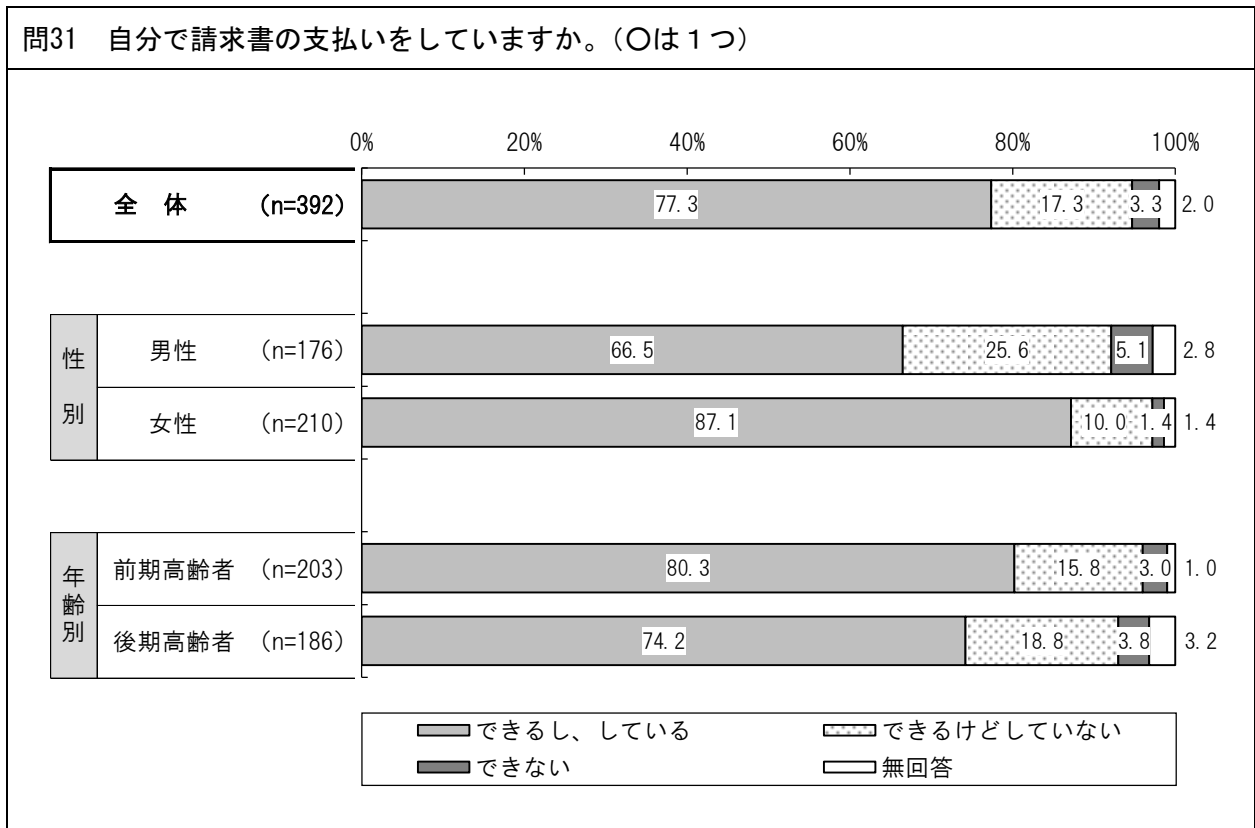
(36) 食事の用意ができるかどうか



食事の用意ができるかどうかにおいては、「できるし、している」が65.8%、「できるけどしていない」が23.7%、「できない」が8.7%となっています。

性別でみると、男性では「できるけどしていない」が46.6%と最も多くなっています。

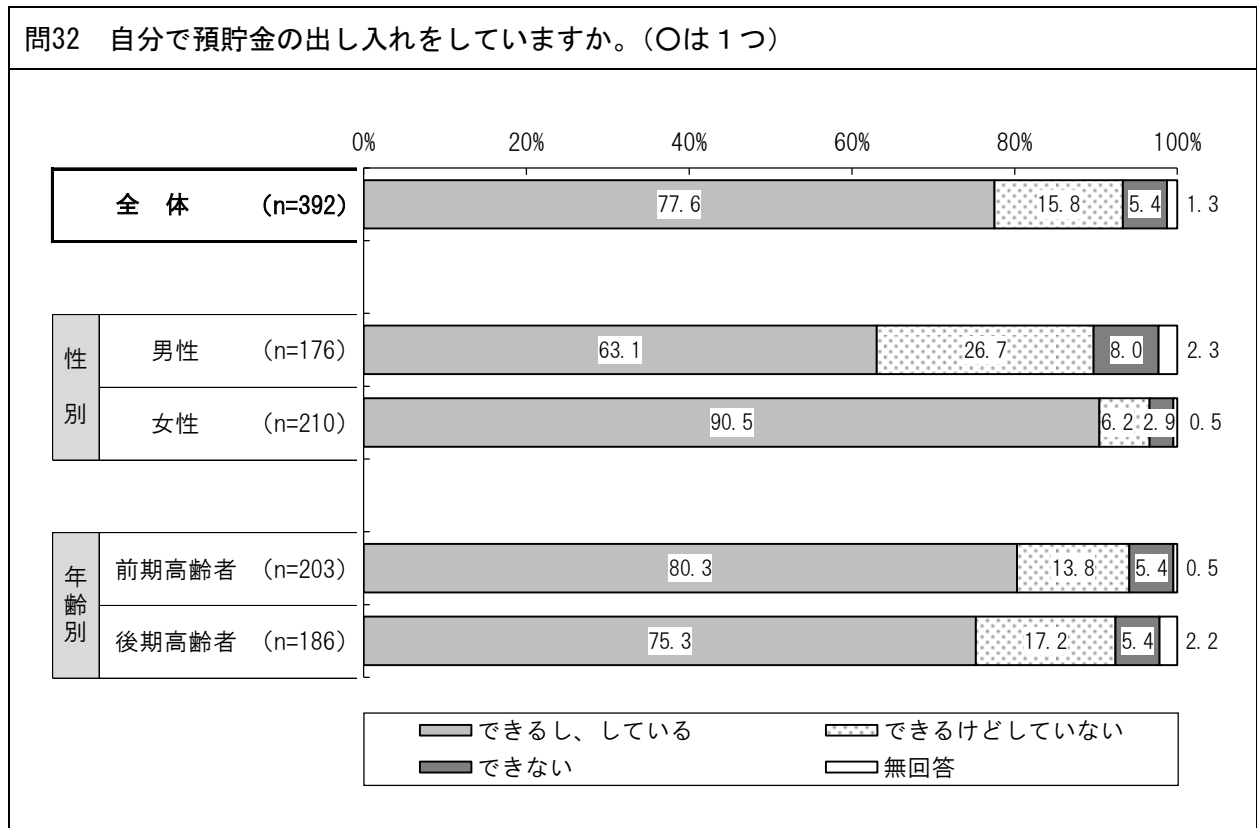
(37) 請求書の支払いができるかどうか



請求書の支払いができるかどうかにおいては、「できるし、している」が77.3%、「できるけどしていない」が17.3%、「できない」が3.3%となっています。

性別にみると、男性では「できるけどしていない」が25.6%と、女性に比べて15.6ポイント多くなっています。

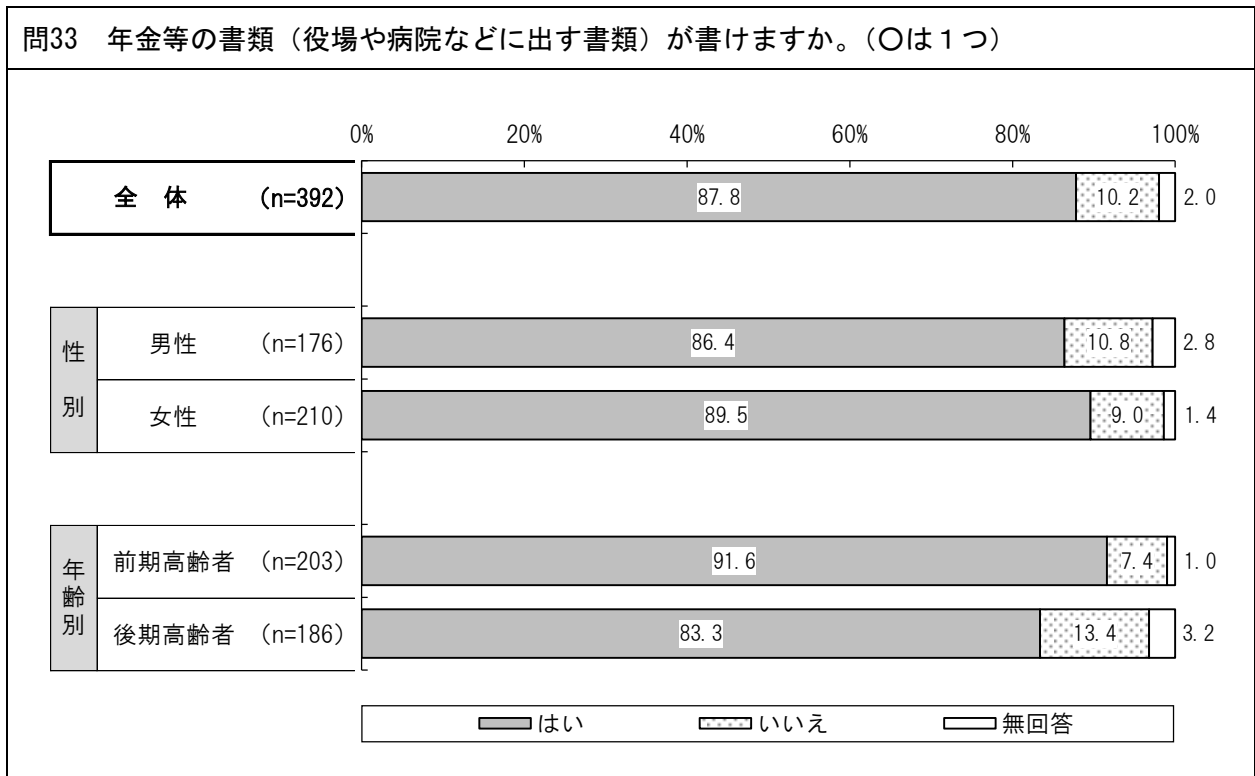
(38) 預貯金の出し入れができるかどうか



預貯金の出し入れができるかどうかにおいては、「できるし、している」が77.6%、「できるけどしていない」が15.8%、「できない」が5.4%となっています。

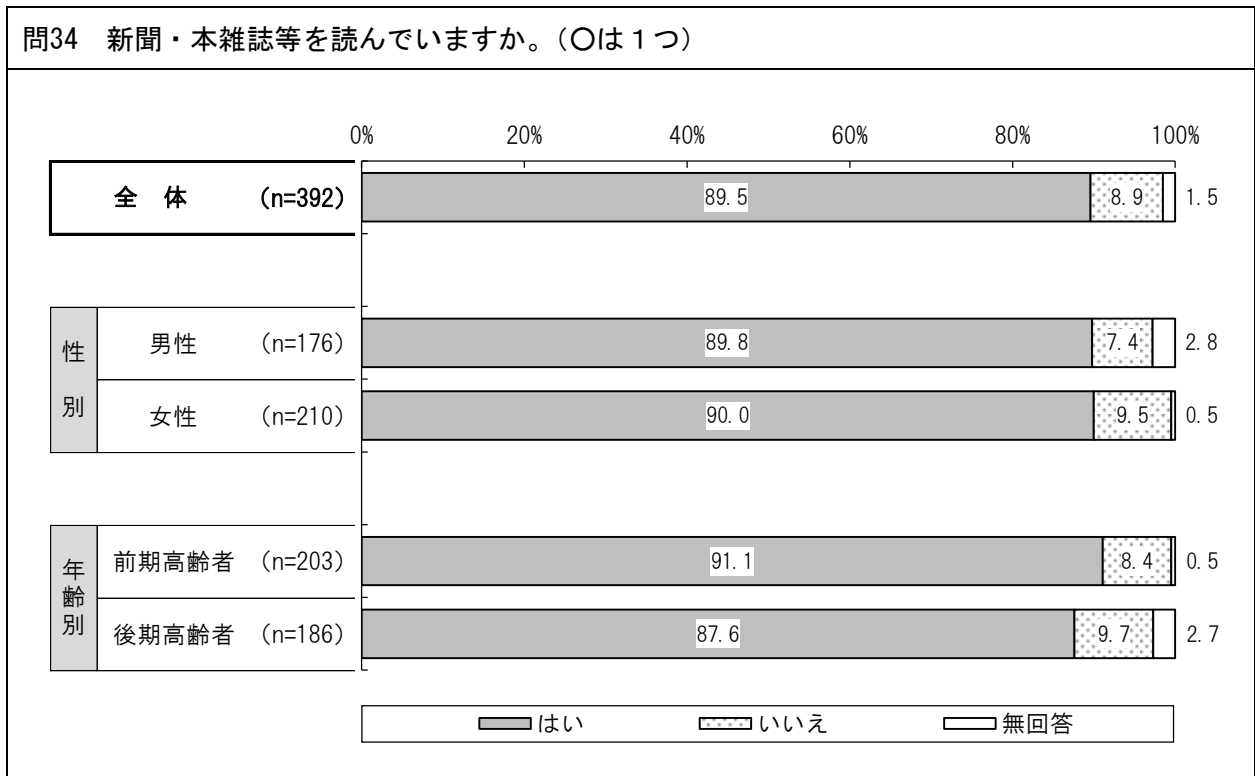
性別にみると、男性では「できるけどしていない」が26.7%と、女性に比べて20.5ポイント多くなっています。

(39) 年金等の書類（役場や病院などに出す書類）が書けるかどうか



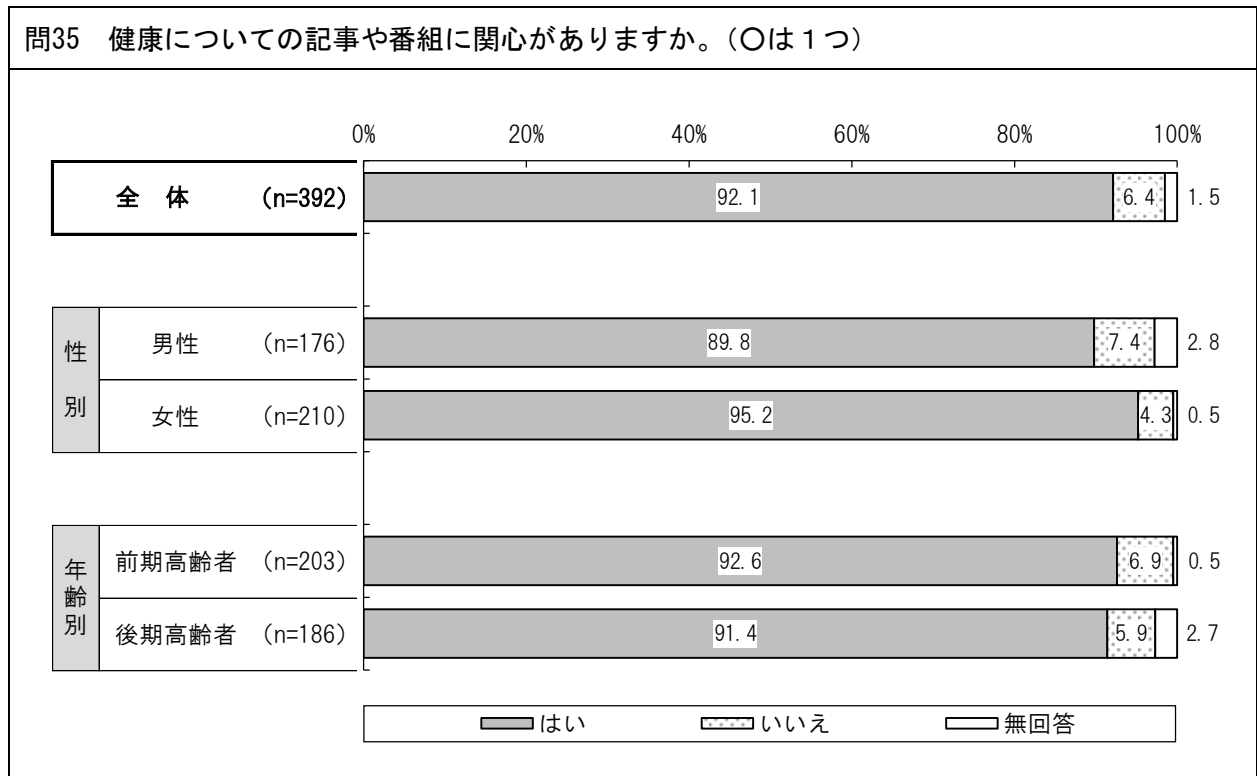
年金等の書類（役場や病院などに出す書類）が書けるかどうかにおいては、「はい」が87.8%、「いいえ」が10.2%となっています。

(40) 新聞・本雑誌を読んでいるかどうか



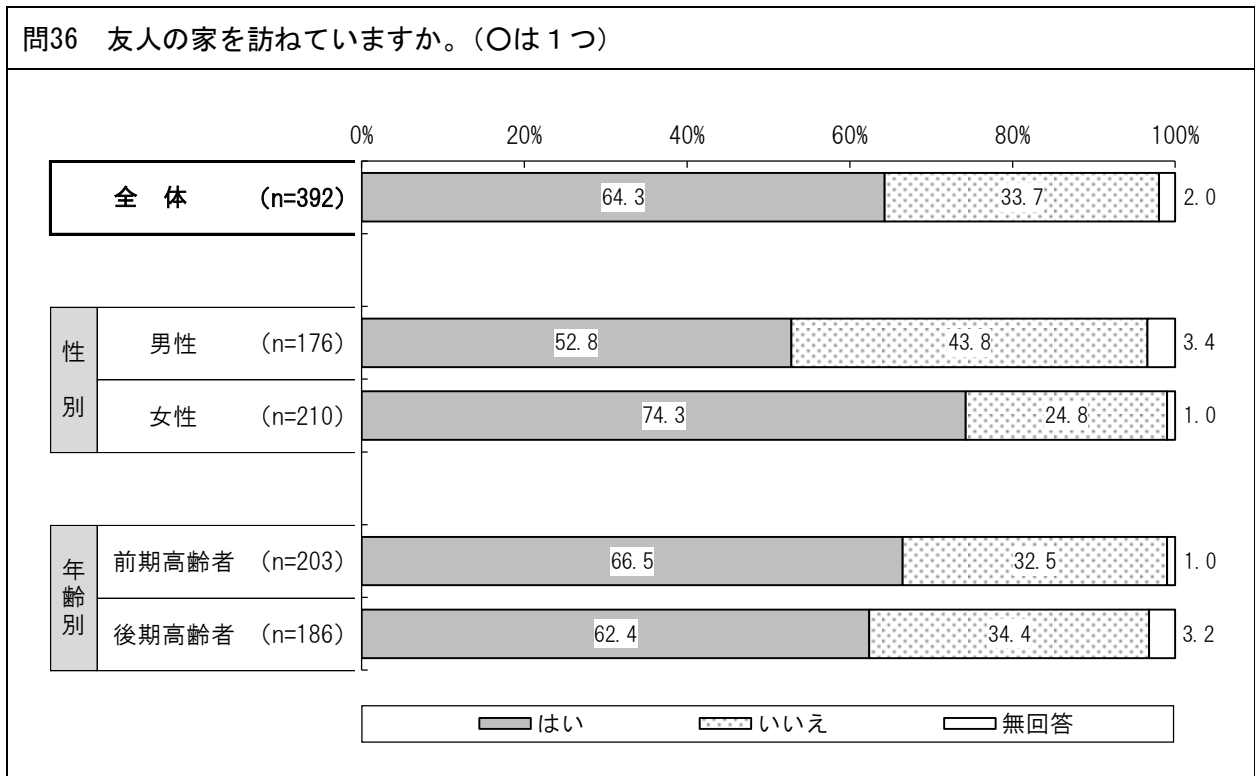
新聞・本雑誌を読んでいるかどうかにおいては、「はい」が89.5%、「いいえ」が8.9%となっています。

(41) 健康についての記事や番組に関心があるかどうか



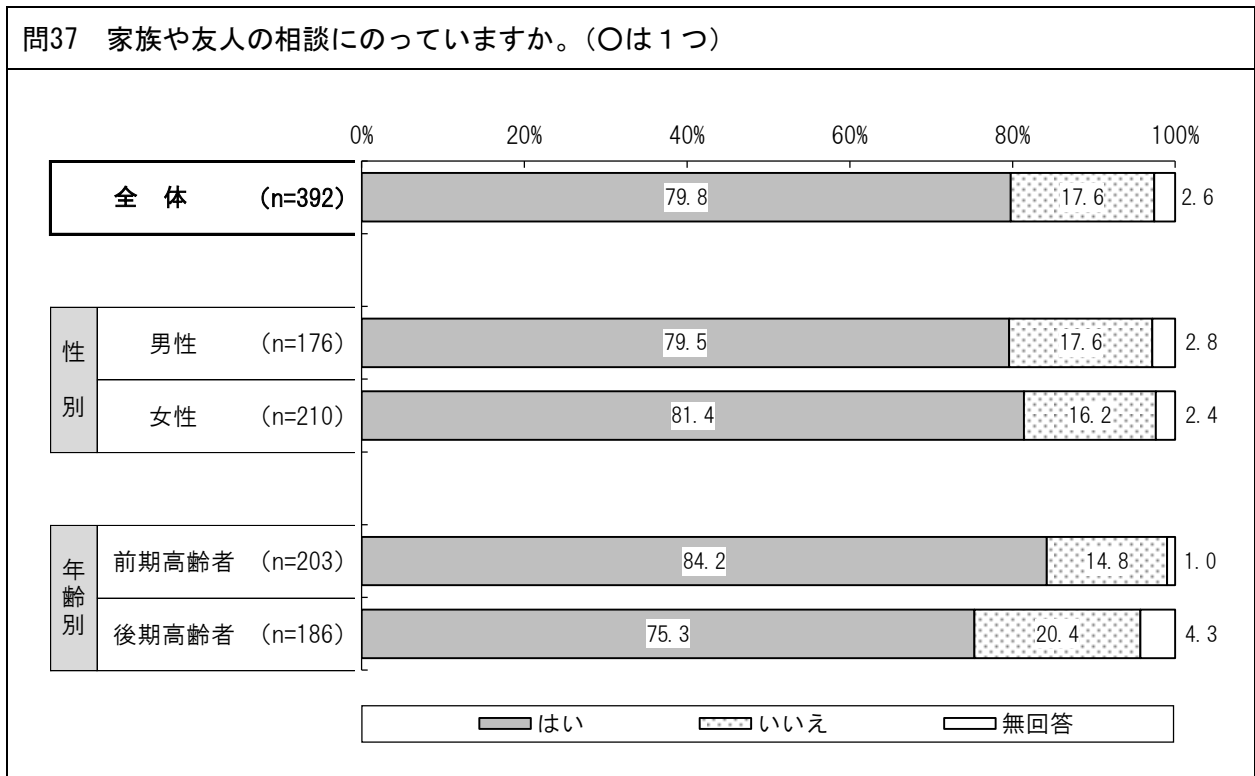
健康についての記事や番組に関心があるかどうかにおいては、「はい」が92.1%、「いいえ」が6.4%となっています。

(42) 友人の家を訪ねているかどうか



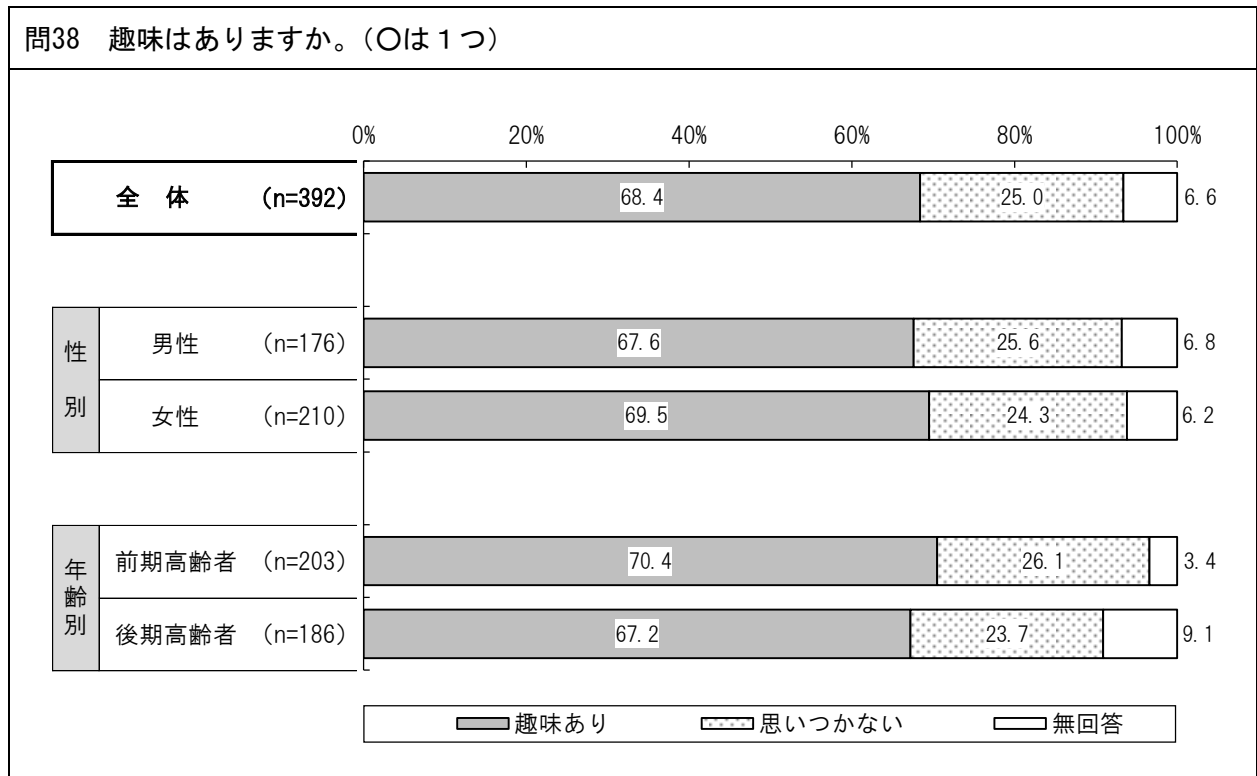
友人の家を訪ねているかどうかにおいては、「はい」が64.3%、「いいえ」が33.7%となっています。性別にみると、男性では「いいえ」が43.8%と、女性に比べて19.0ポイント多くなっています。

(43) 家族や友人の相談にのっているかどうか



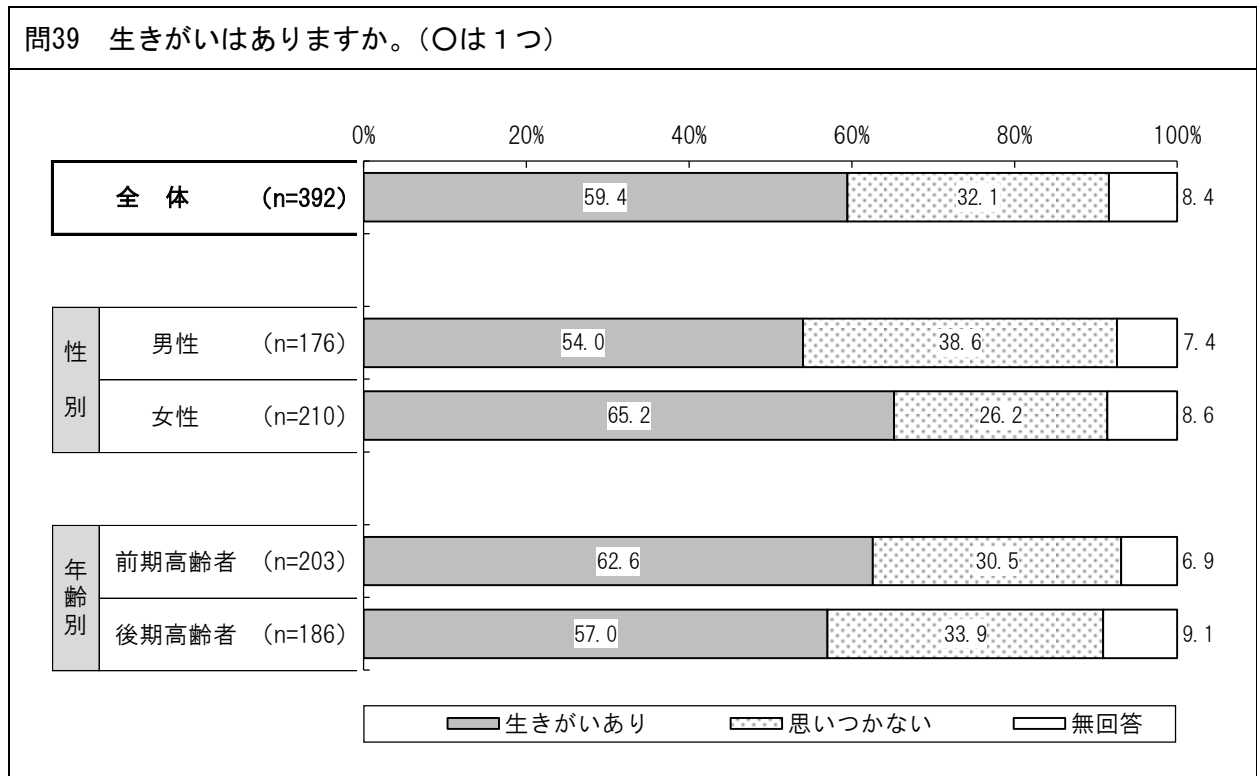
家族や友人の相談にのっているかどうかにおいては、「はい」が79.8%、「いいえ」が17.6%となっています。

(44) 趣味の有無



趣味の有無においては、「趣味あり」が68.4%、「思いつかない」が25.0%となっています。

(45) 生きがいの有無



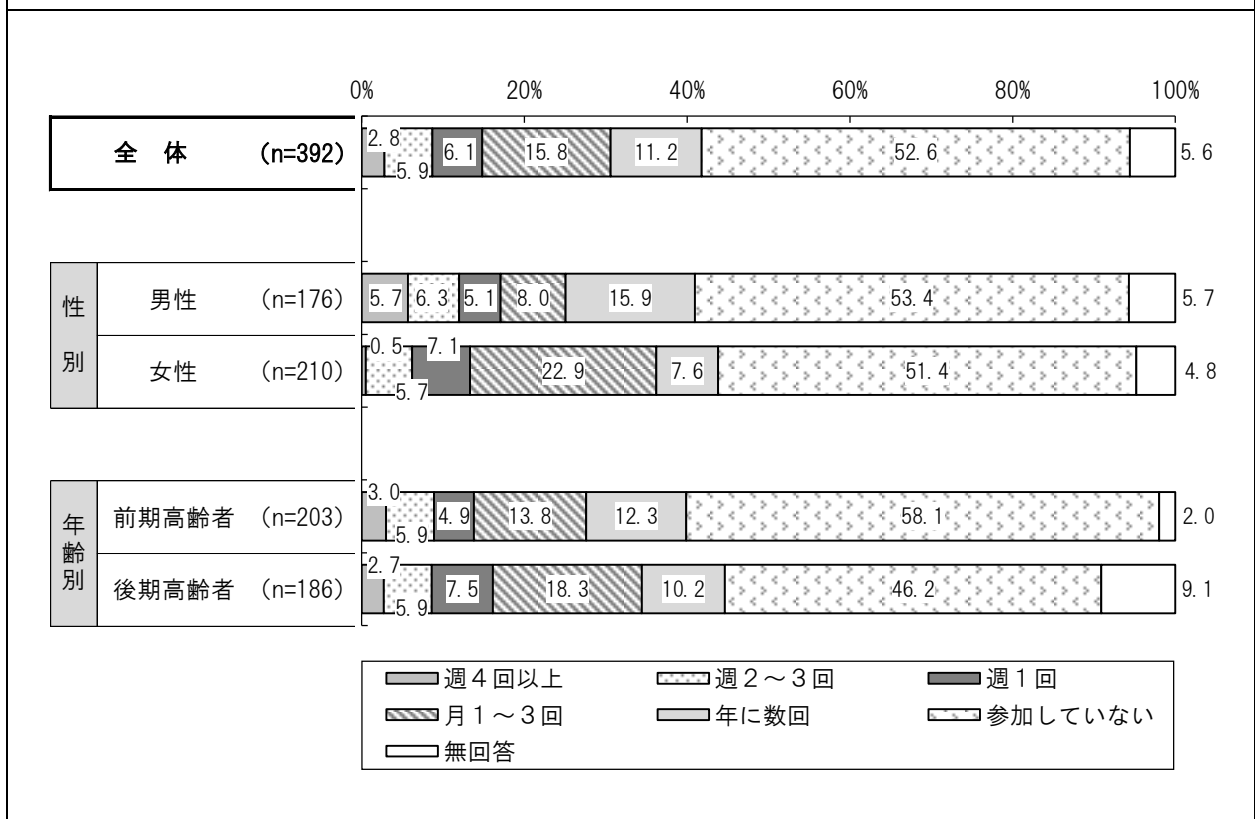
生きがいの有無においては、「生きがいあり」が59.4%、「思いつかない」が32.1%となっています。性別にみると、男性では「思いつかない」が38.6%と、女性に比べて12.4ポイント多くなっています。

5 地域での活動について

(46) ボランティアグループへの参加頻度

問40 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

(1) ボランティアのグループ (〇は1つ)

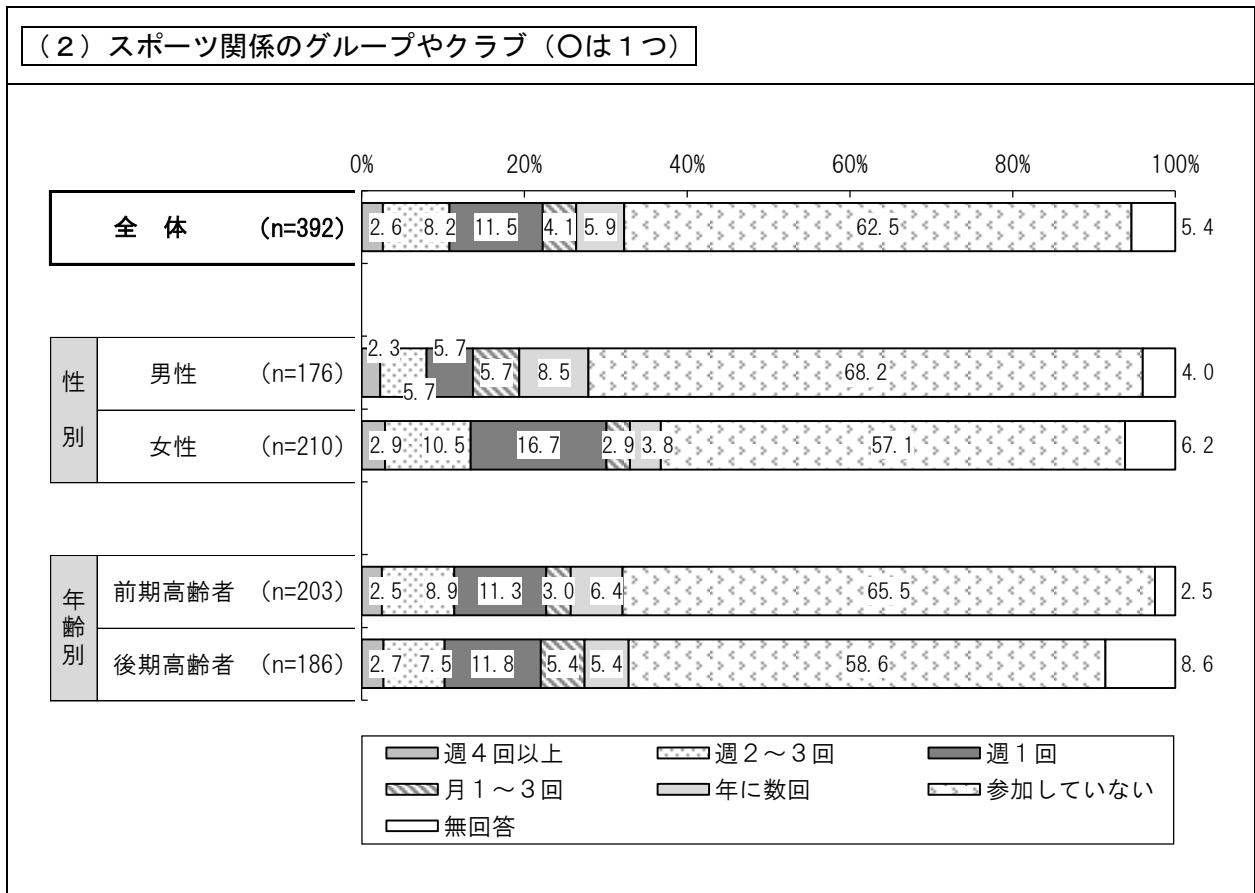


ボランティアグループへの参加頻度においては、「参加していない」が52.6%と最も多く、次いで「月1~3回」が15.8%、「年に数回」が11.2%などとなっています。

性別にみると、女性では「月1~3回」が22.9%と、男性に比べて14.9ポイント多くなっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「参加していない」が58.1%と、後期高齢者に比べて11.9ポイント多くなっています。

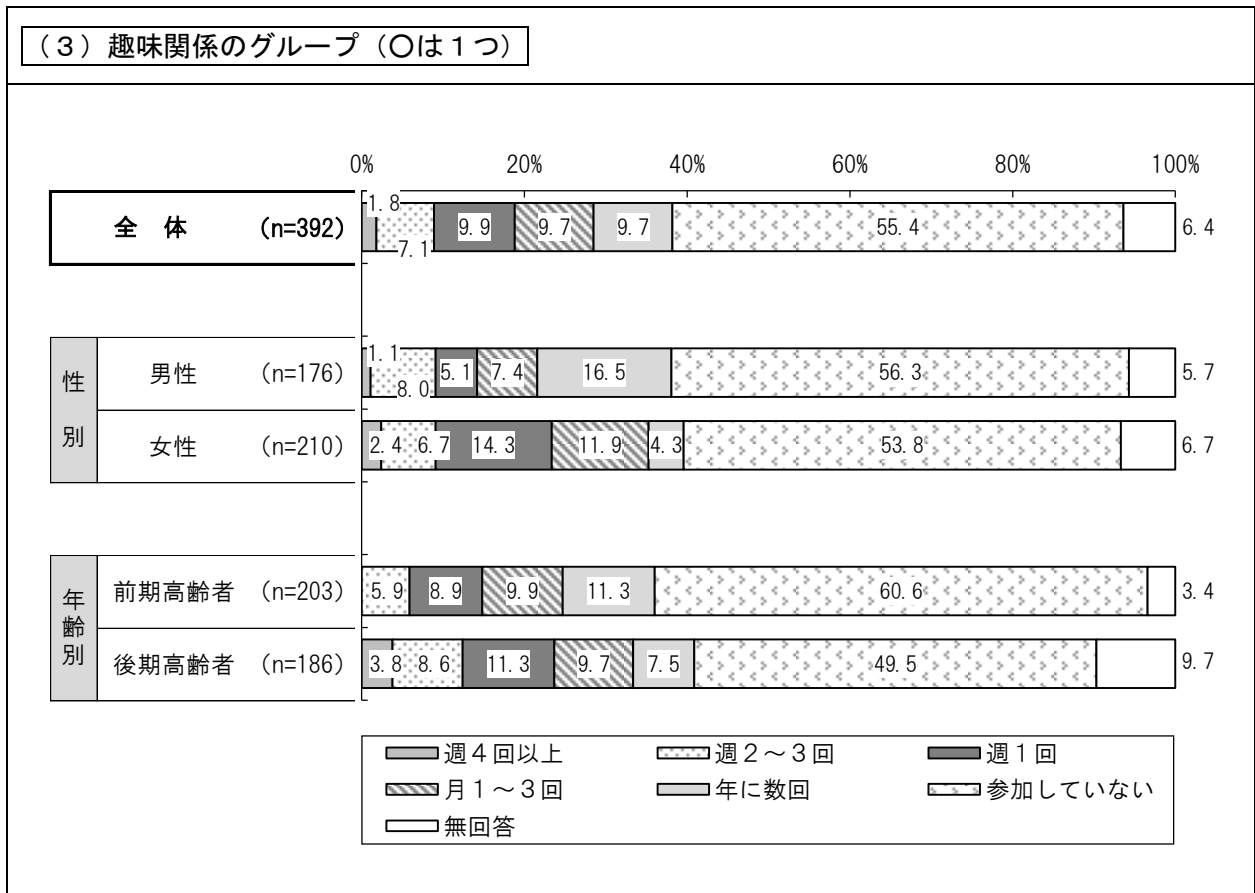
(47) スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度



スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度においては、「参加していない」が62.5%と最も多く、次いで「週1回」が11.5%、「週2~3回」が8.2%などとなっています。

性別にみると、男性では「参加していない」が68.2%と、女性に比べて11.1ポイント多くなっています。

(48) 趣味関係のグループへの参加頻度

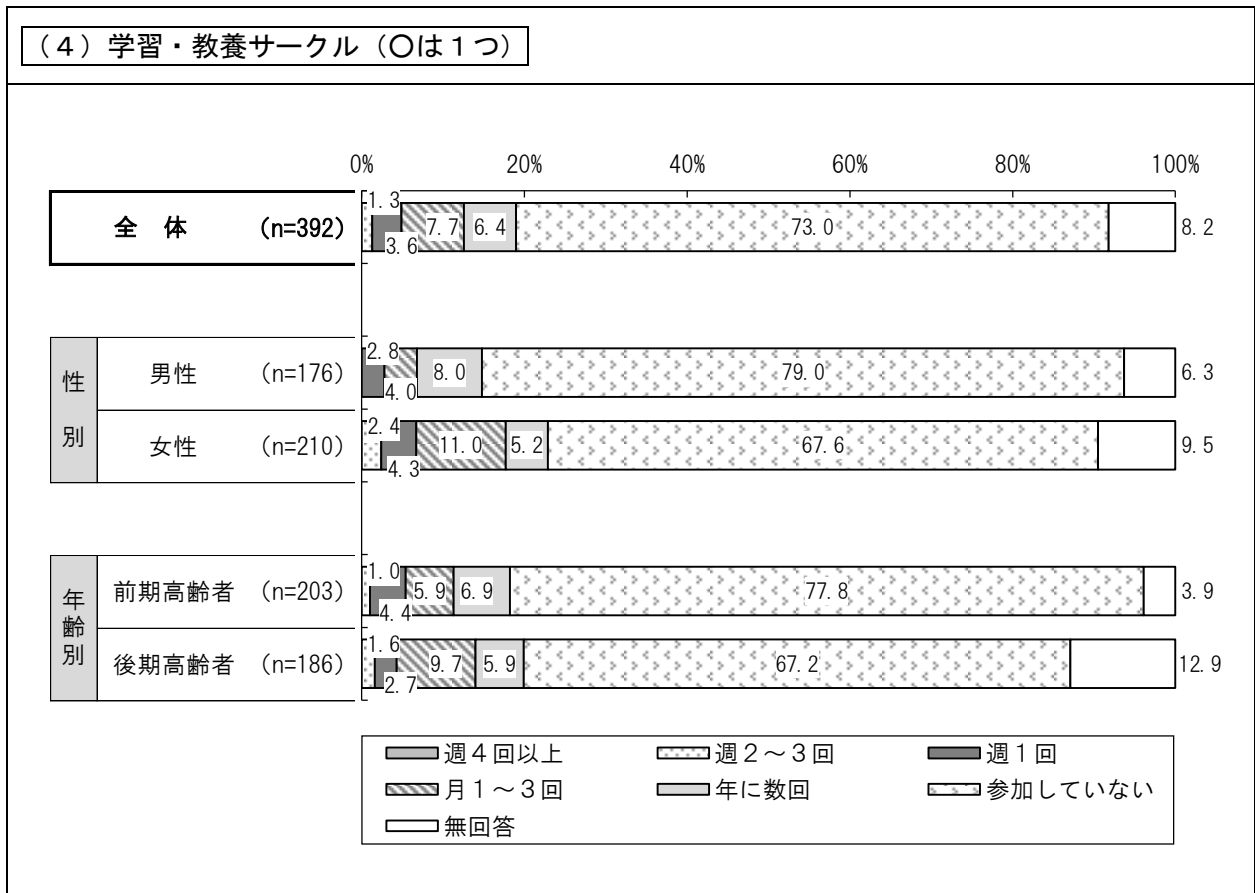


趣味関係のグループへの参加頻度においては、「参加していない」が55.4%と最も多く、次いで「週1回」が9.9%、「月1~3回」と「年に数回」が9.7%などとなっています。

性別にみると、男性では「年に数回」が16.5%と、女性に比べて12.2ポイント多くなっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「参加していない」が60.6%と、後期高齢者に比べて11.1ポイント多くなっています。また、前期高齢者では「週4回以上」と回答した方はいませんでした。

(49) 学習・教養サークルへの参加頻度

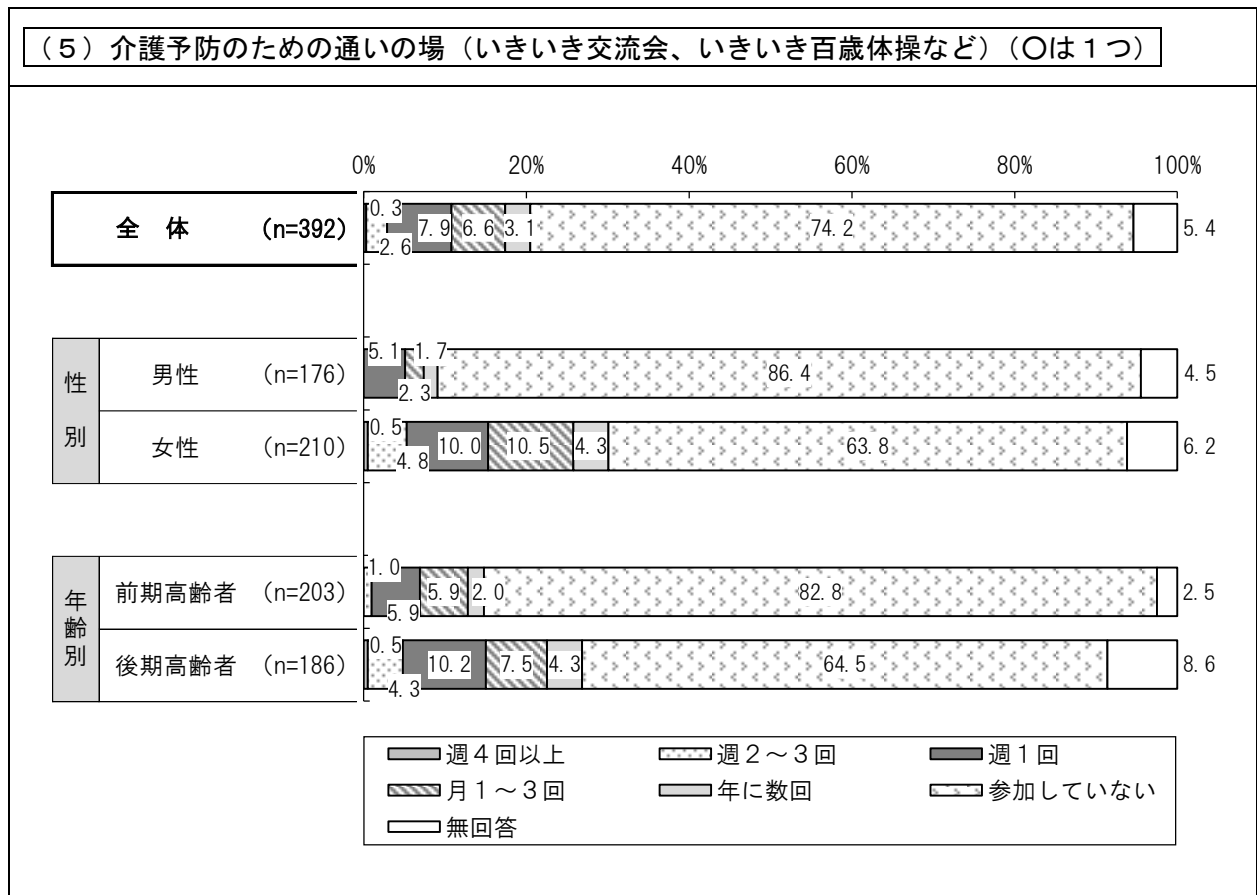


学習・教養サークルへの参加頻度においては、「参加していない」が73.0%と最も多く、次いで「月1~3回」が7.7%、「年に数回」が6.4%などとなっています。

性別にみると、男性では「参加していない」が79.0%と、女性に比べて11.4ポイント多くなっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「参加していない」が77.8%と、後期高齢者に比べて10.6ポイント多くなっています。

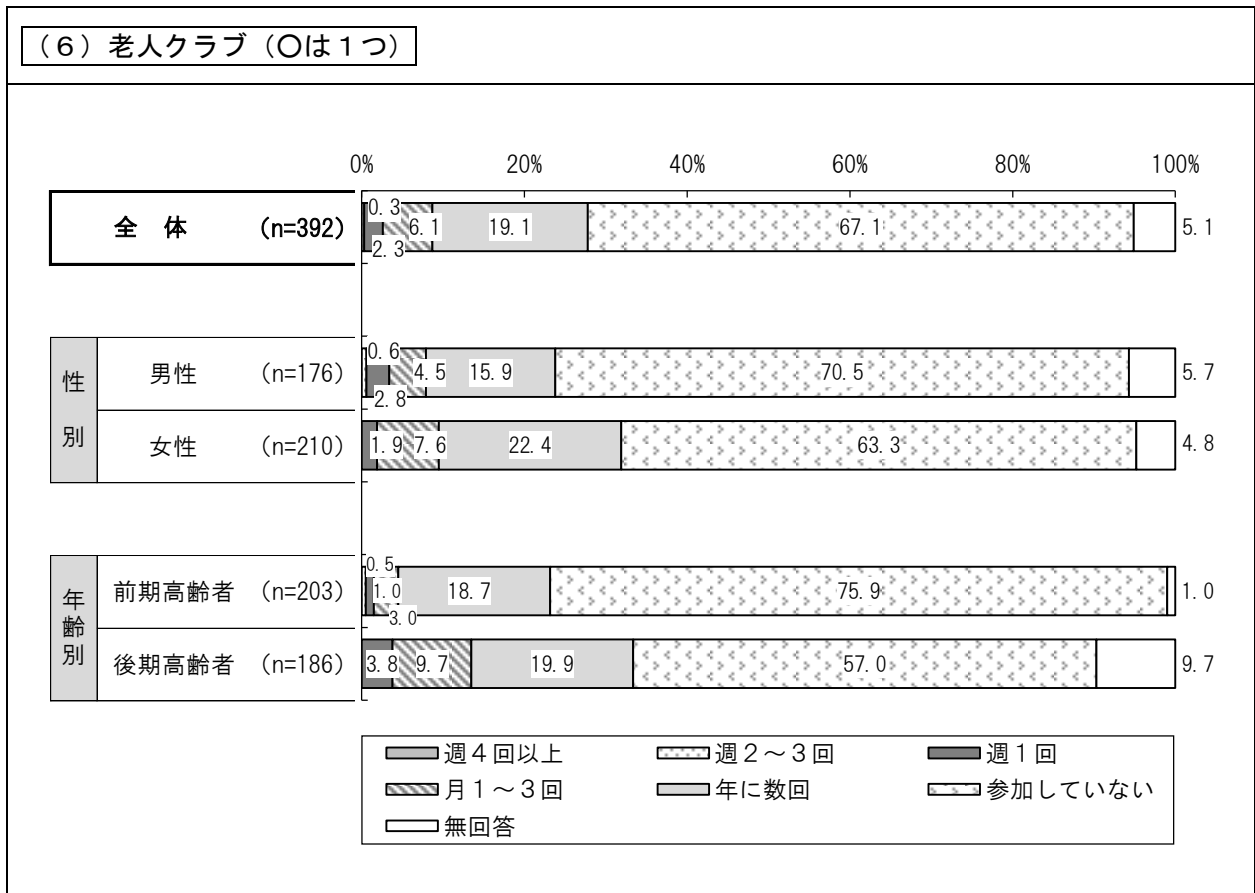
(50) 介護予防のための通いの場（いきいき交流会、いきいき百歳体操など）への参加頻度



介護予防のための通いの場（いきいき交流会、いきいき百歳体操など）への参加頻度においては、「参加していない」が74.2%と最も多く、次いで「週1回」が7.9%、「月1~3回」が6.6%などとなっています。

性別にみると、男性では「参加していない」が86.4%と、女性に比べて22.6ポイント多くなっています。

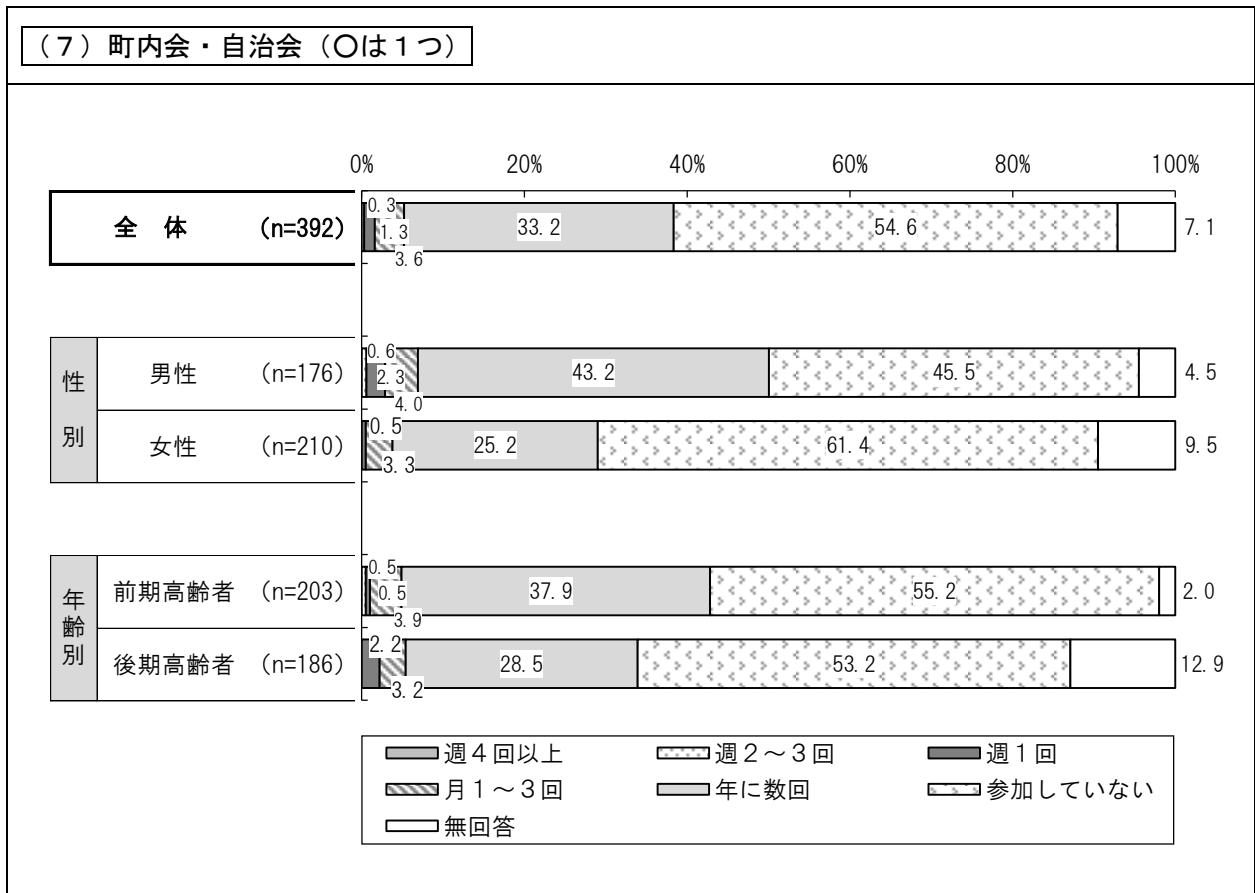
(51) 老人クラブへの参加頻度



老人クラブへの参加頻度においては、「参加していない」が67.1%と最も多く、次いで「年に数回」が19.1%、「月1~3回」が6.1%などとなっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「参加していない」が75.9%と、後期高齢者に比べて18.9ポイント多くなっています。

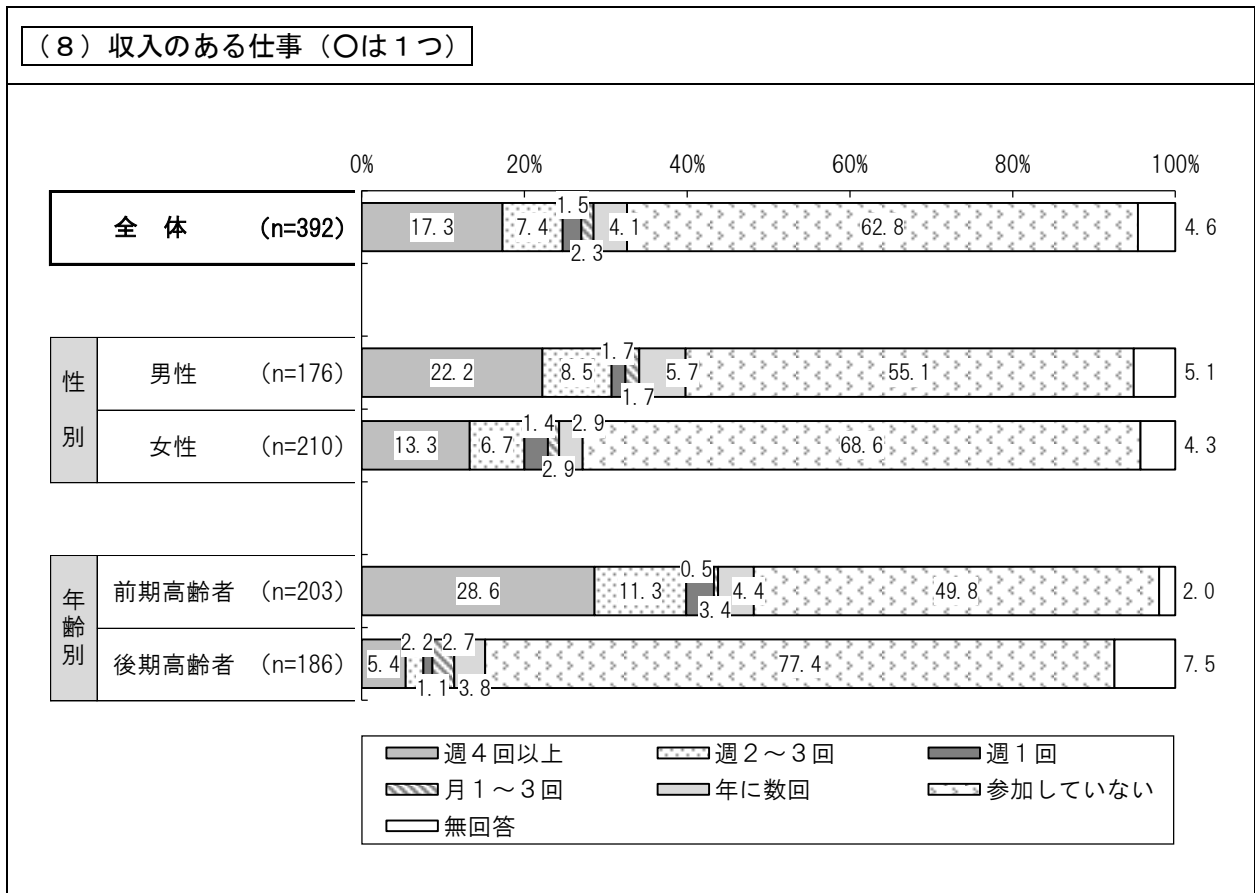
(52) 町内会・自治会の参加頻度



町内会・自治会への参加頻度においては、「参加していない」が54.6%と最も多く、次いで「年に数回」が33.2%、「月1~3回」が3.6%などとなっています。

性別にみると、男性では「年に数回」が43.2%と、女性に比べて18.0ポイント多くなっています。

(53) 収入のある仕事



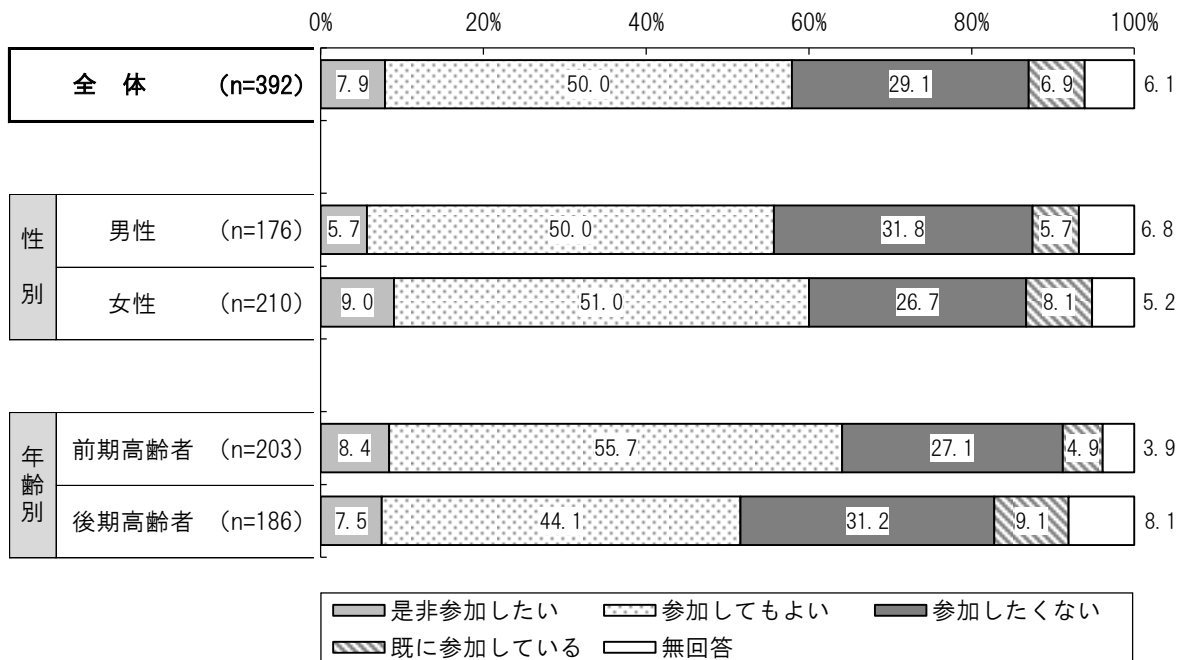
収入のある仕事においては、「参加していない」が62.8%と最も多く、次いで「週4回以上」が17.3%、「週2~3回」が7.4%などとなっています。

性別にみると、女性では「参加していない」が68.6%と、男性に比べて13.5ポイント多くなっています。

年齢別にみると、後期高齢者では「参加していない」が77.4%と、前期高齢者に比べて27.6ポイント多くなっています。

(54) いきいきした地域づくりへの参加者としての参加意向

問41 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(〇は1つ)

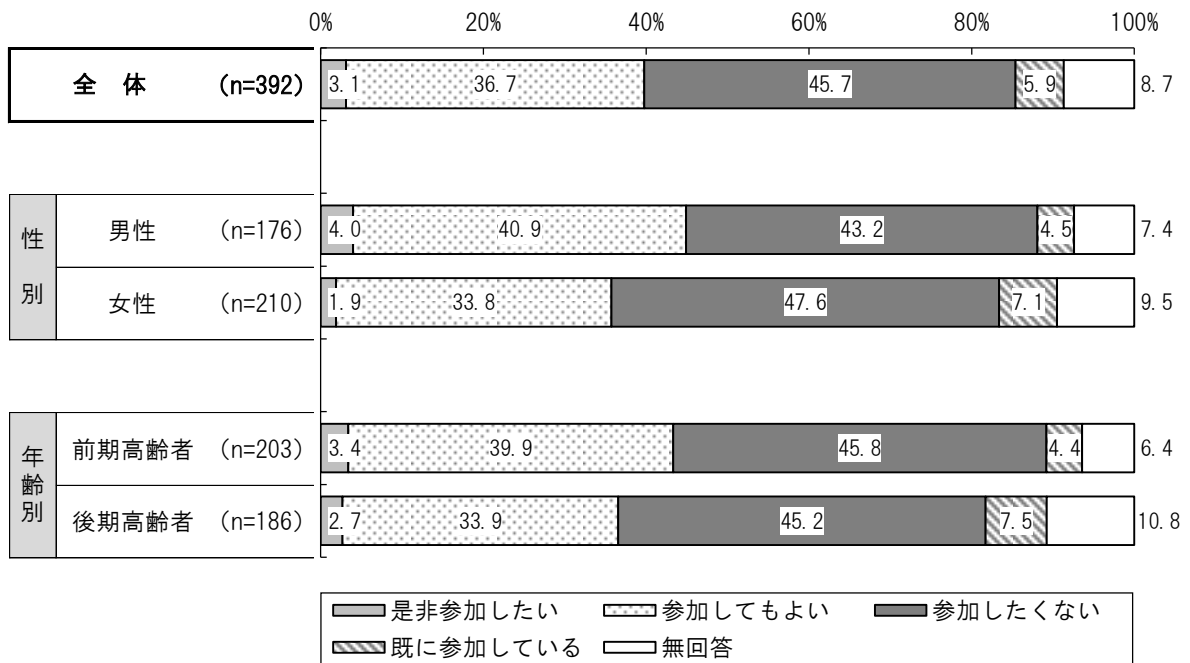


いきいきした地域づくりへの参加者としての参加意向においては、「是非参加したい」が7.9%、「参加してもよい」が50.0%、「参加したくない」が29.1%、「既に参加している」が6.9%となっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「参加してもよい」が55.7%と、後期高齢者に比べて11.6ポイント多くなっています。

(55) いきいきした地域づくりへの企画・運営側としての参加意向

問42 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営側（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（○は1つ）



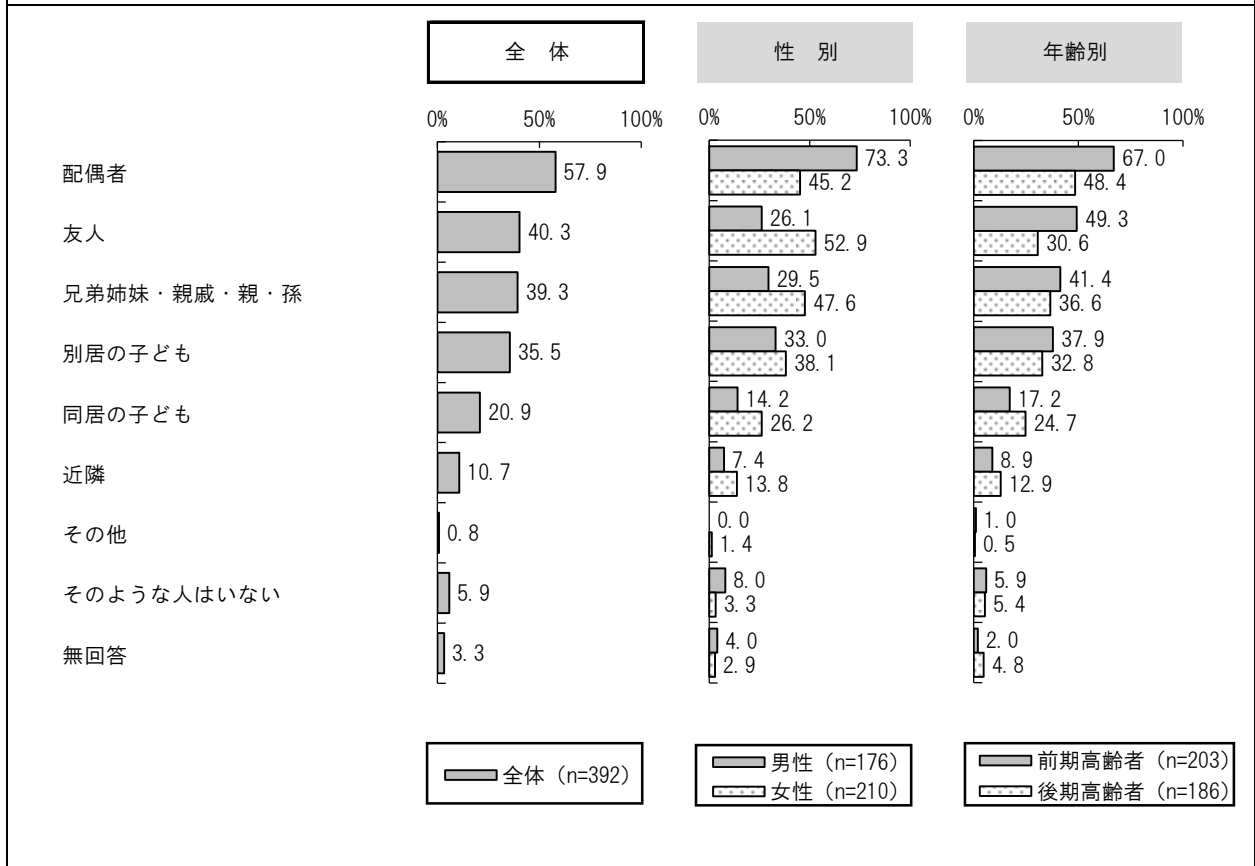
いきいきした地域づくりへの企画・運営側としての参加意向においては、「是非参加したい」が3.1%、「参加してもよい」が36.7%、「参加したくない」が45.7%、「既に参加している」が5.9%となっています。

6 たすけあいについて

(56) 心配事や愚痴を聞いてくれる人

問43 あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。
 あてはまる人がいない場合は「8 そのような人はいない」に○をつけてください。

(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(○はいくつでも)

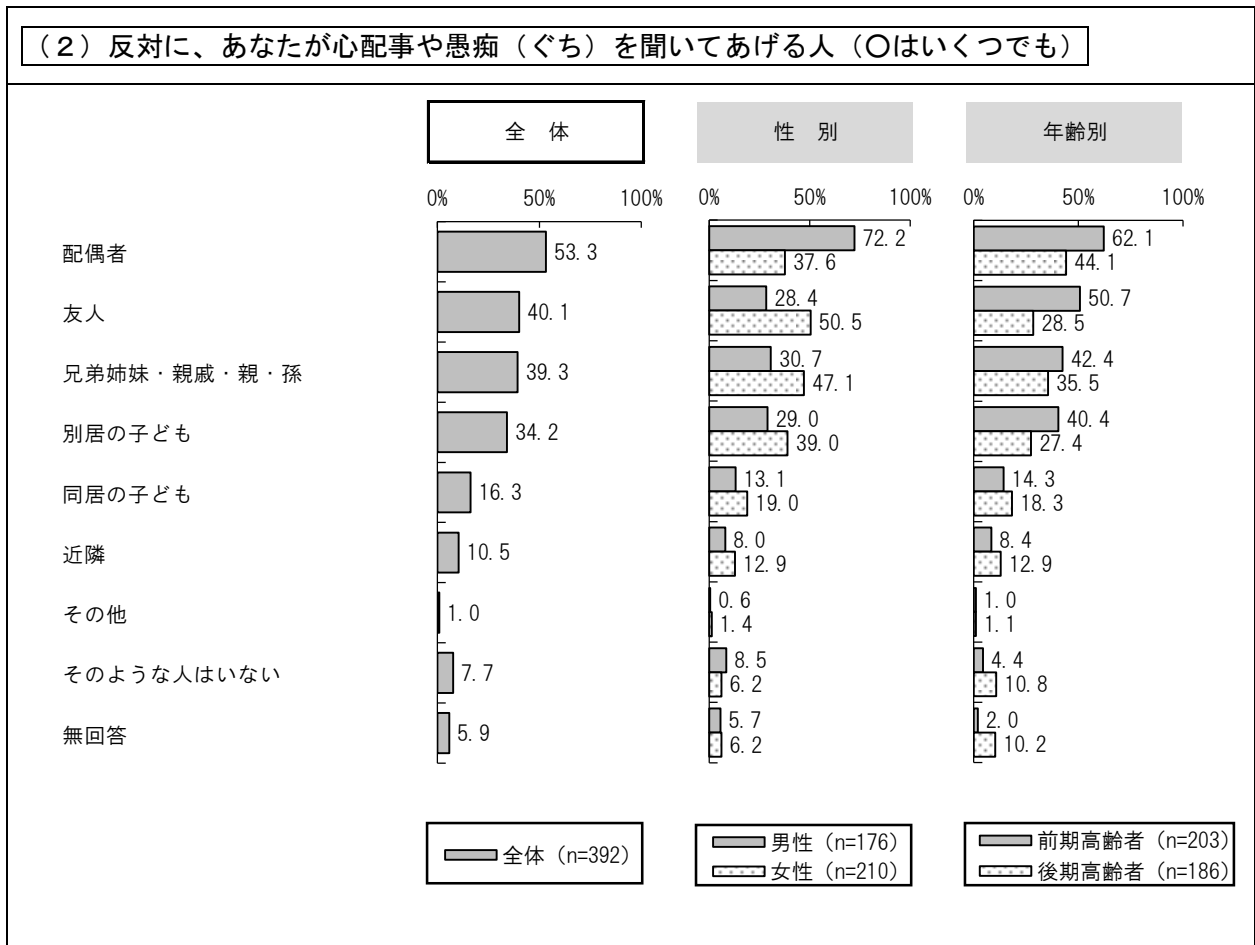


心配事や愚痴を聞いてくれる人においては、「配偶者」が57.9%と最も多く、次いで「友人」が40.3%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が39.3%などとなっています。

性別にみると、女性では「友人」が52.9%と最も多くなっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「友人」が49.3%と、後期高齢者に比べて18.7ポイント多くなっています。

(57) 心配事や愚痴を聞いてあげる人

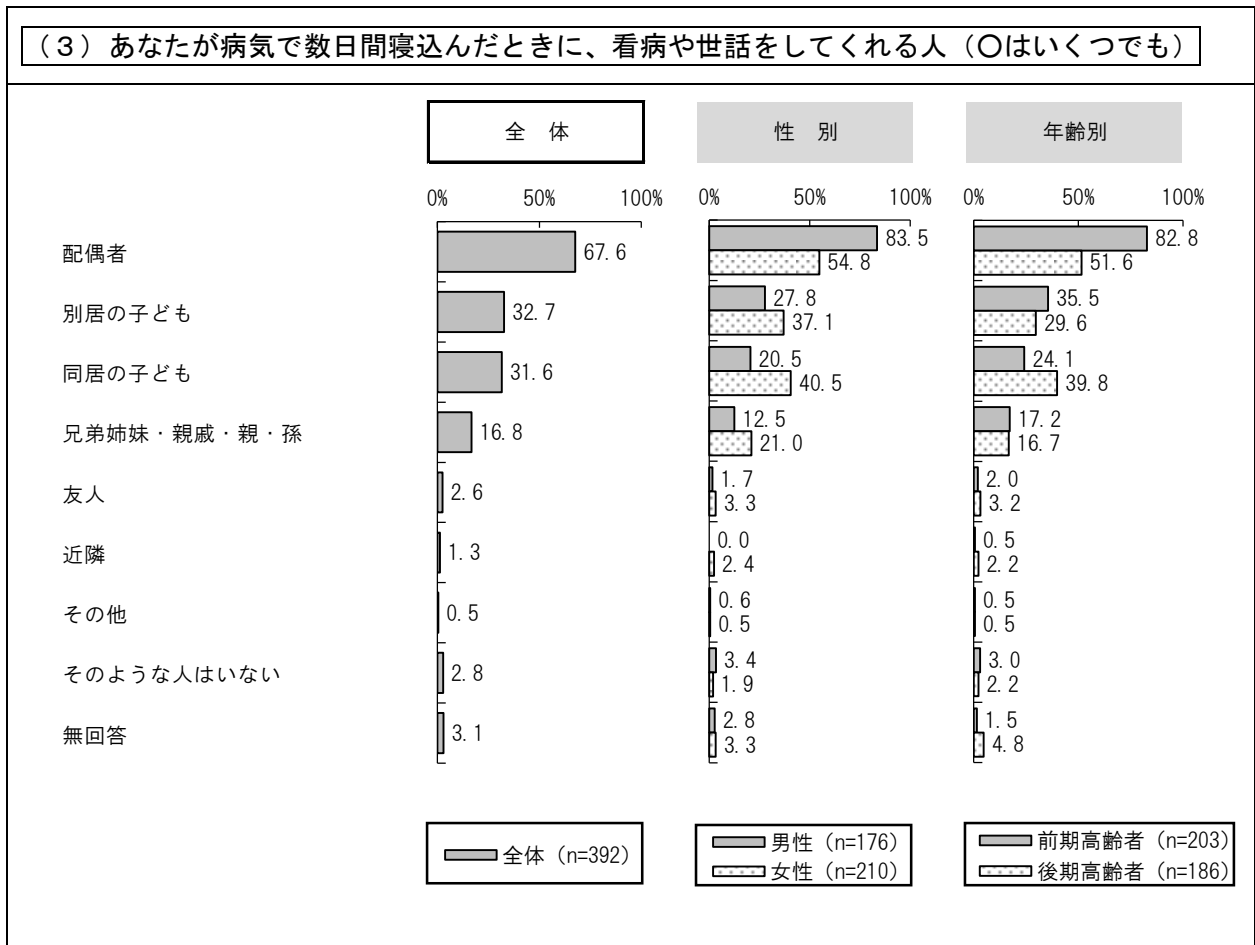


心配事や愚痴を聞いてあげる人においては、「配偶者」が53.3%と最も多く、次いで「友人」が40.1%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が39.3%などとなっています。

性別にみると、女性では「友人」が50.5%と最も多くなっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「友人」が50.7%と、後期高齢者に比べて22.2ポイント多くなっています。

(58) 看病や世話をしてくれる人

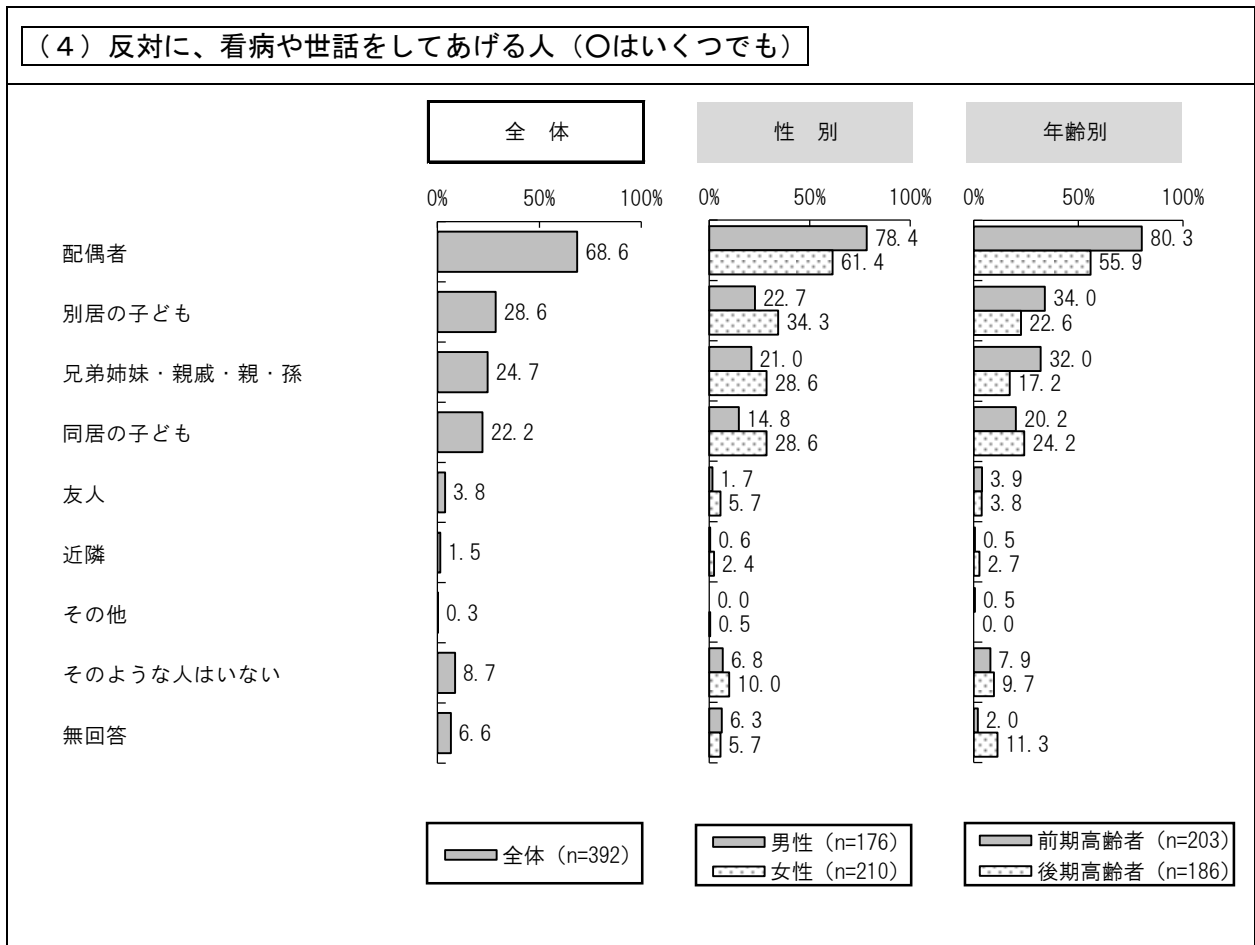


看病や世話をしてくれる人においては、「配偶者」が67.6%と最も多く、次いで「別居の子ども」が32.7%、「同居の子ども」が31.6%などとなっています。

性別にみると、男性では「配偶者」が83.5%と、女性に比べて28.7ポイント多くなっています。

年齢別にみると、後期高齢者では「同居の子ども」が39.8%と、前期高齢者に比べて15.7ポイント多くなっています。

(59) 看病や世話をしあける人



看病や世話をしあける人においては、「配偶者」が68.6%と最も多く、次いで「別居の子ども」が28.6%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が24.7%などとなっています。

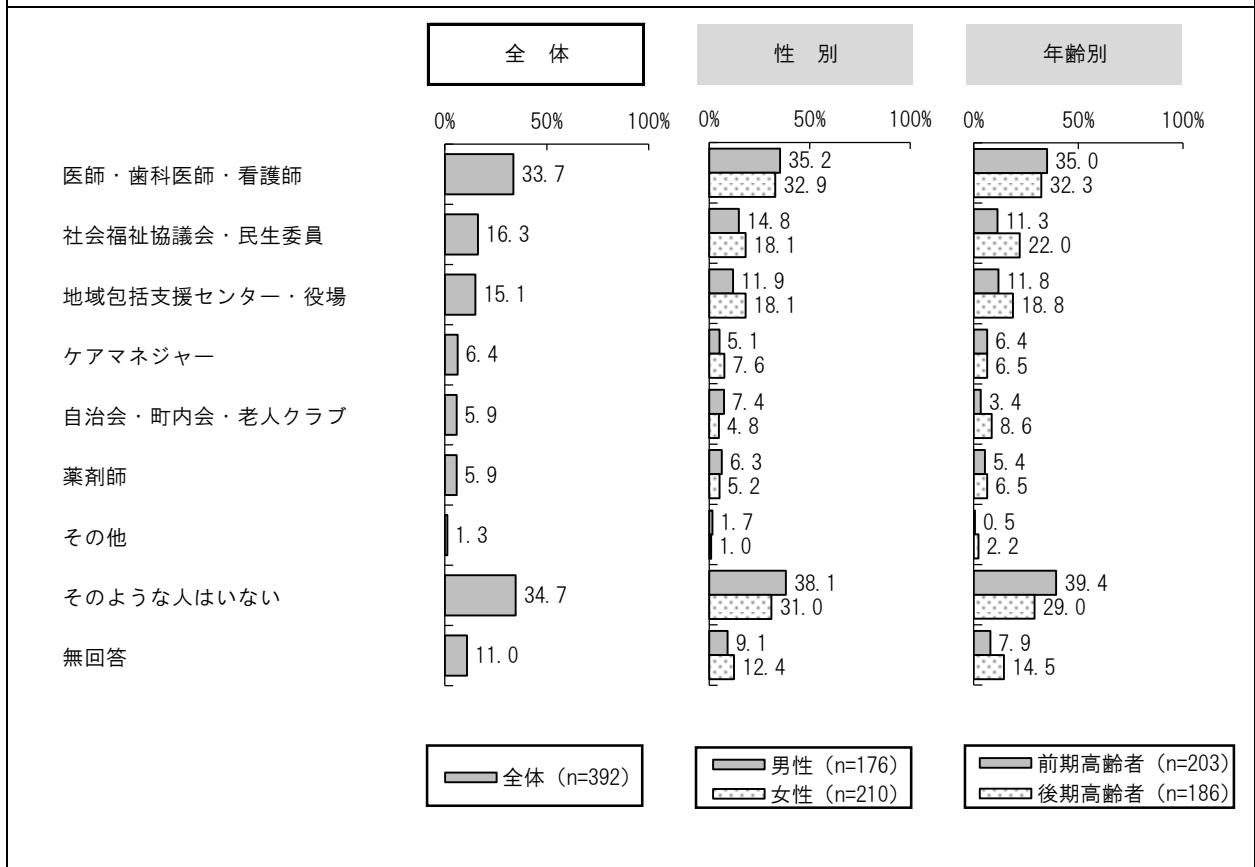
性別にみると、男性では「配偶者」が78.4%と、女性に比べて17.0ポイント多くなっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「配偶者」が80.3%と、後期高齢者に比べて24.4ポイント多くなっています。

(60) 家族や友人・知人以外で相談する相手

問44 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。

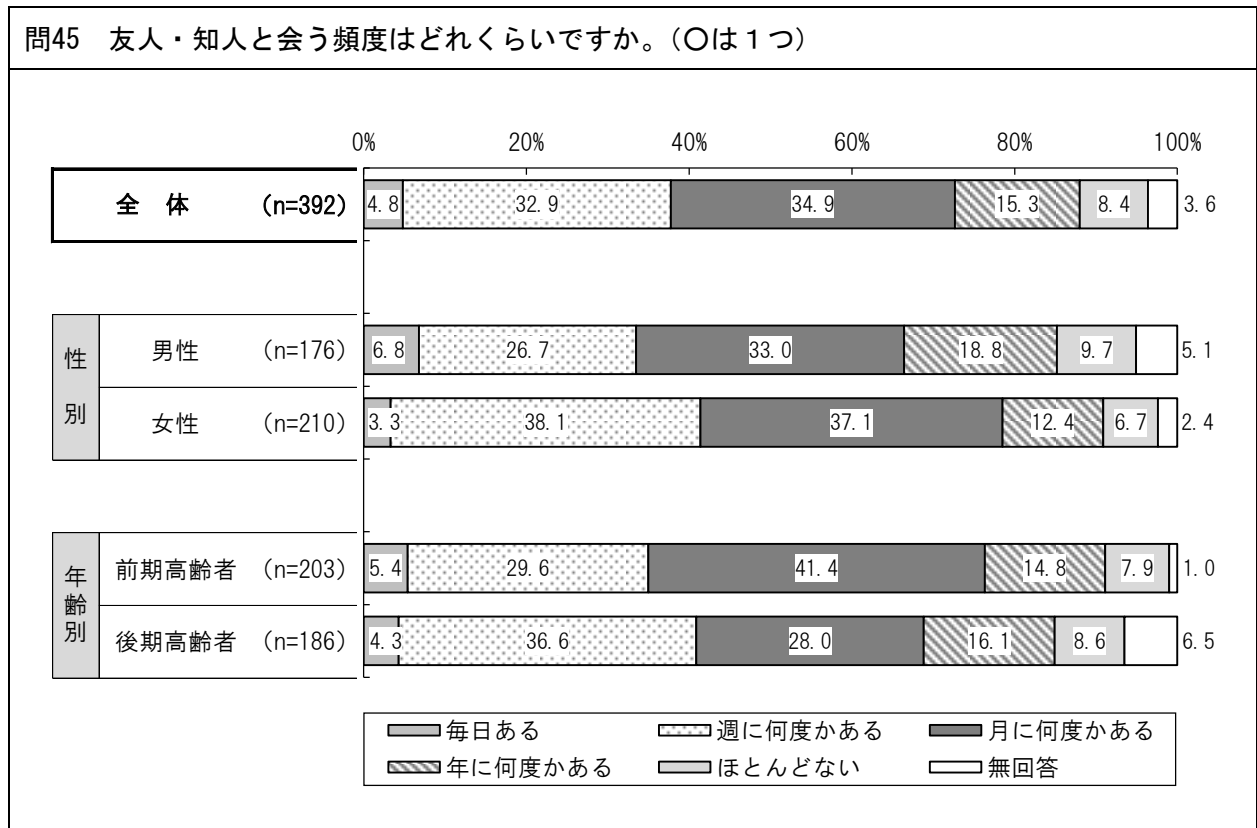
(○はいくつでも)



家族や友人・知人以外で相談する相手においては、「医師・歯科医師・看護師」が33.7%と最も多く、次いで「社会福祉協議会・民生委員」が16.3%、「地域包括支援センター・役場」が15.1%などとなっています。また、「そのような人はいない」が34.7%となっています。

年齢別にみると、後期高齢者では「社会福祉協議会・民生委員」が22.0%と、前期高齢者に比べて10.7ポイント多くなっています。

(61) 友人・知人と会う頻度

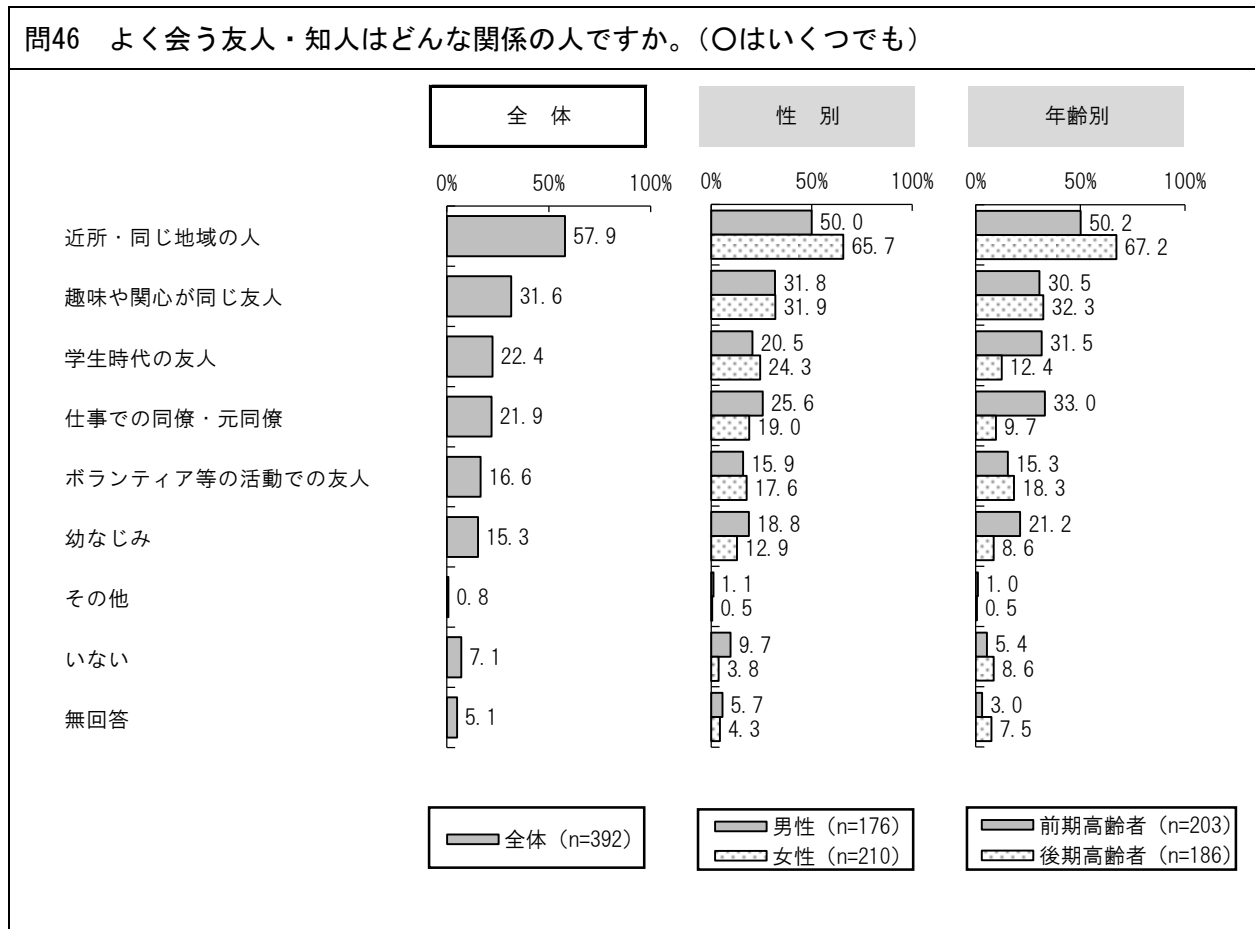


友人・知人と会う頻度においては、「月に何度かある」が34.9%と最も多く、次いで「週に何度かある」が32.9%、「年に何度かある」が15.3%などとなっています。

性別にみると、女性では「週に何度かある」が38.1%と、男性に比べて11.4ポイント多くなっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「月に何度かある」が41.4%と、後期高齢者に比べて13.4ポイント多くなっています。

(62) よく会う友人・知人の関係

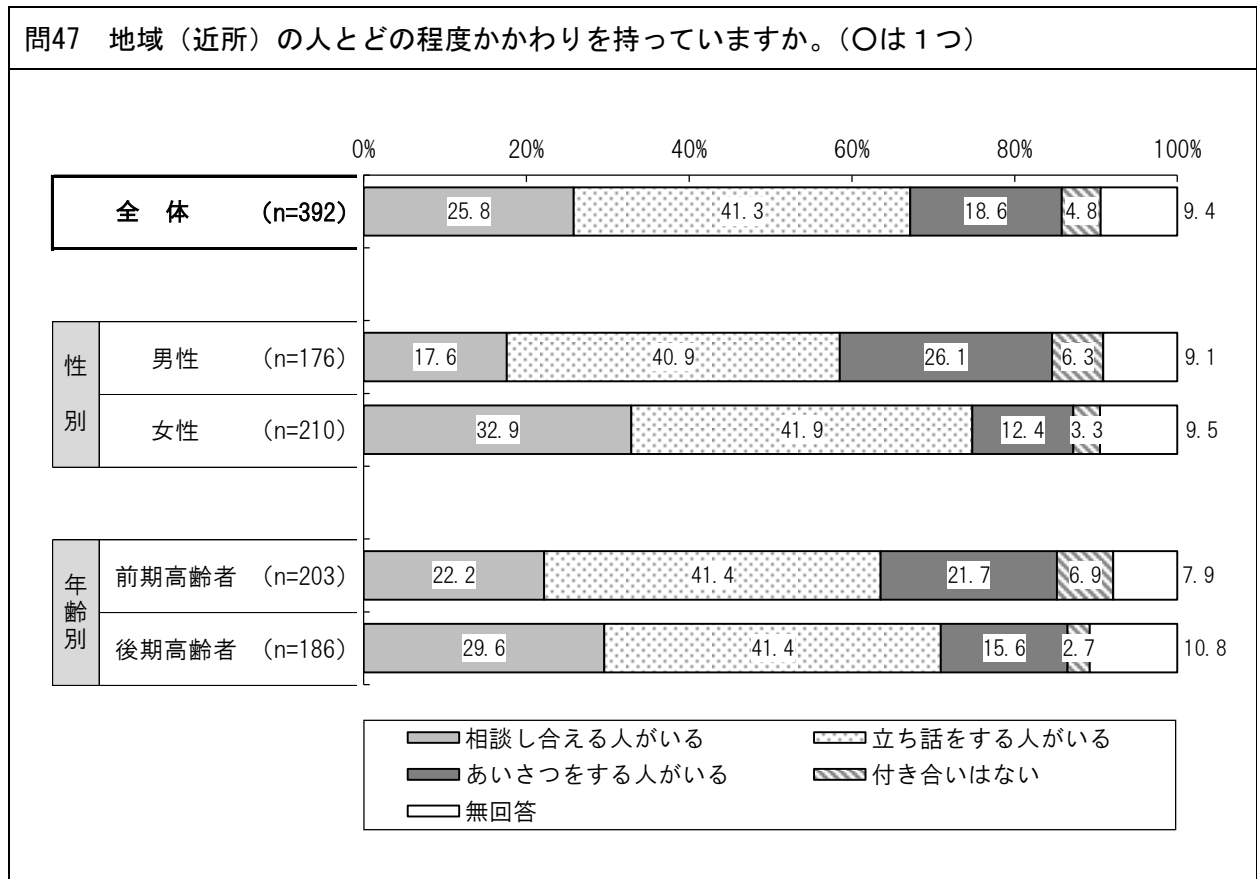


よく会う友人・知人の関係においては、「近所・同じ地域の人」が57.9%と最も多く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が31.6%、「学生時代の友人」が22.4%などとなっています。

性別にみると、女性では「近所・同じ地域の人」が65.7%と、男性に比べて15.7ポイント多くなっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「仕事での同僚・元同僚」が33.0%と、後期高齢者に比べて23.3ポイント多くなっています。

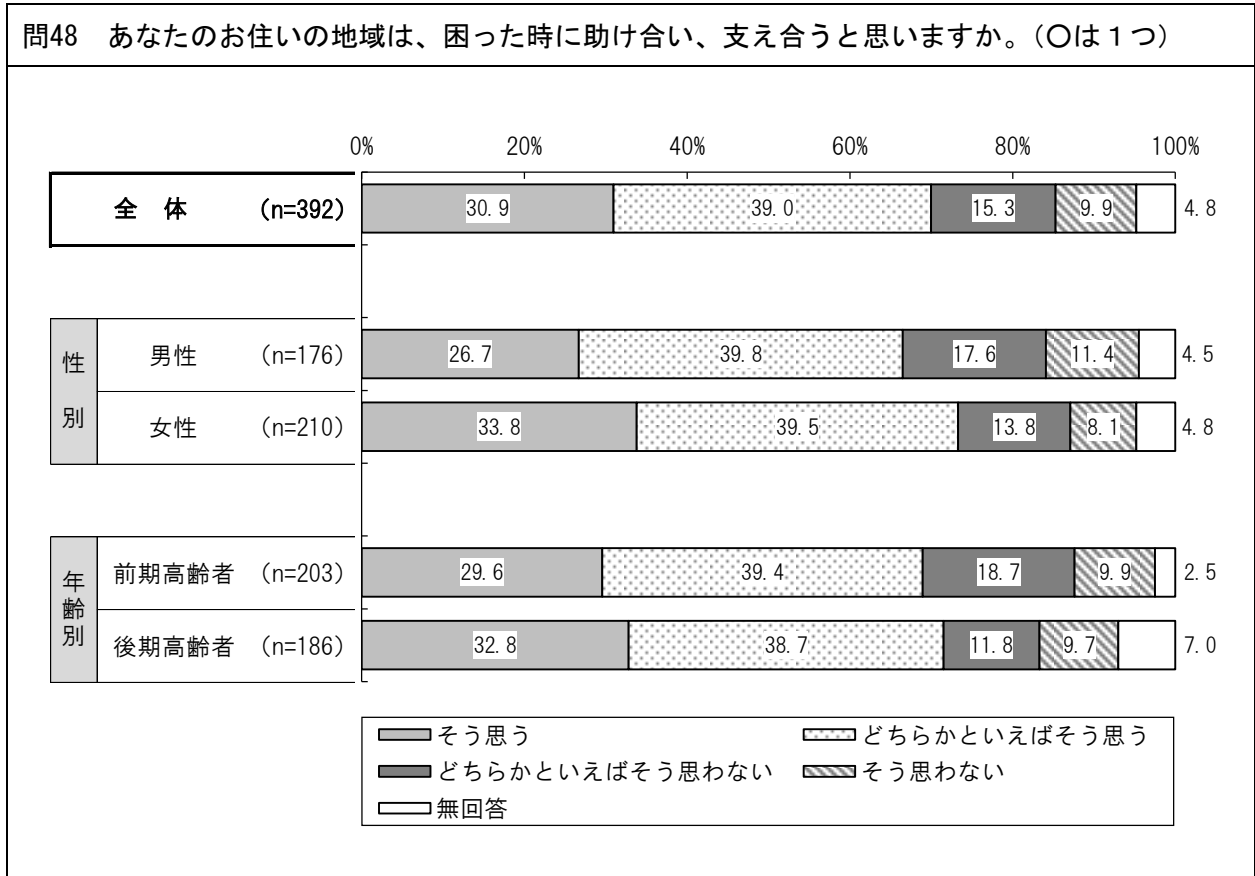
(63) 地域（近所）の人とのかかわりの程度



地域（近所）の人とのかかわりの程度においては、「相談し合える人がある」が25.8%、「立ち話をする人がある」が41.3%、「あいさつをする人がある」が18.6%、「付き合いはない」が4.8%となっています。

性別にみると、女性では「相談し合える人がある」が32.9%と、男性に比べて15.3ポイント多くなっています。

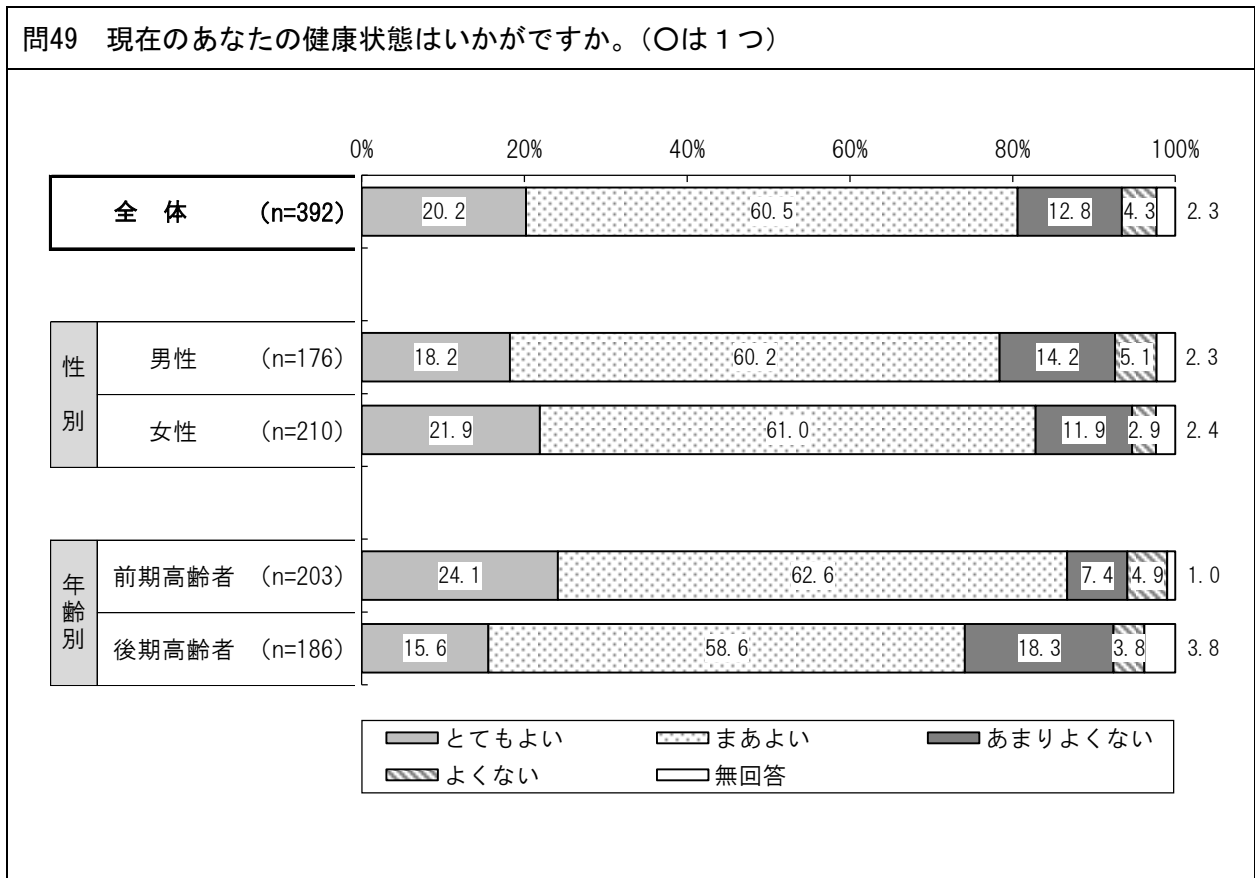
(64) 困った時に助け合い、支え合う地域と思うかどうか



困った時に助け合い、支え合う地域と思うかどうかにおいては、「そう思う」が30.9%、「どちらかといえばそう思う」が39.0%、「どちらかといえばそう思わない」が15.3%、「そう思わない」が9.9%となっています。

7 健康について

(65) 現在の健康状態



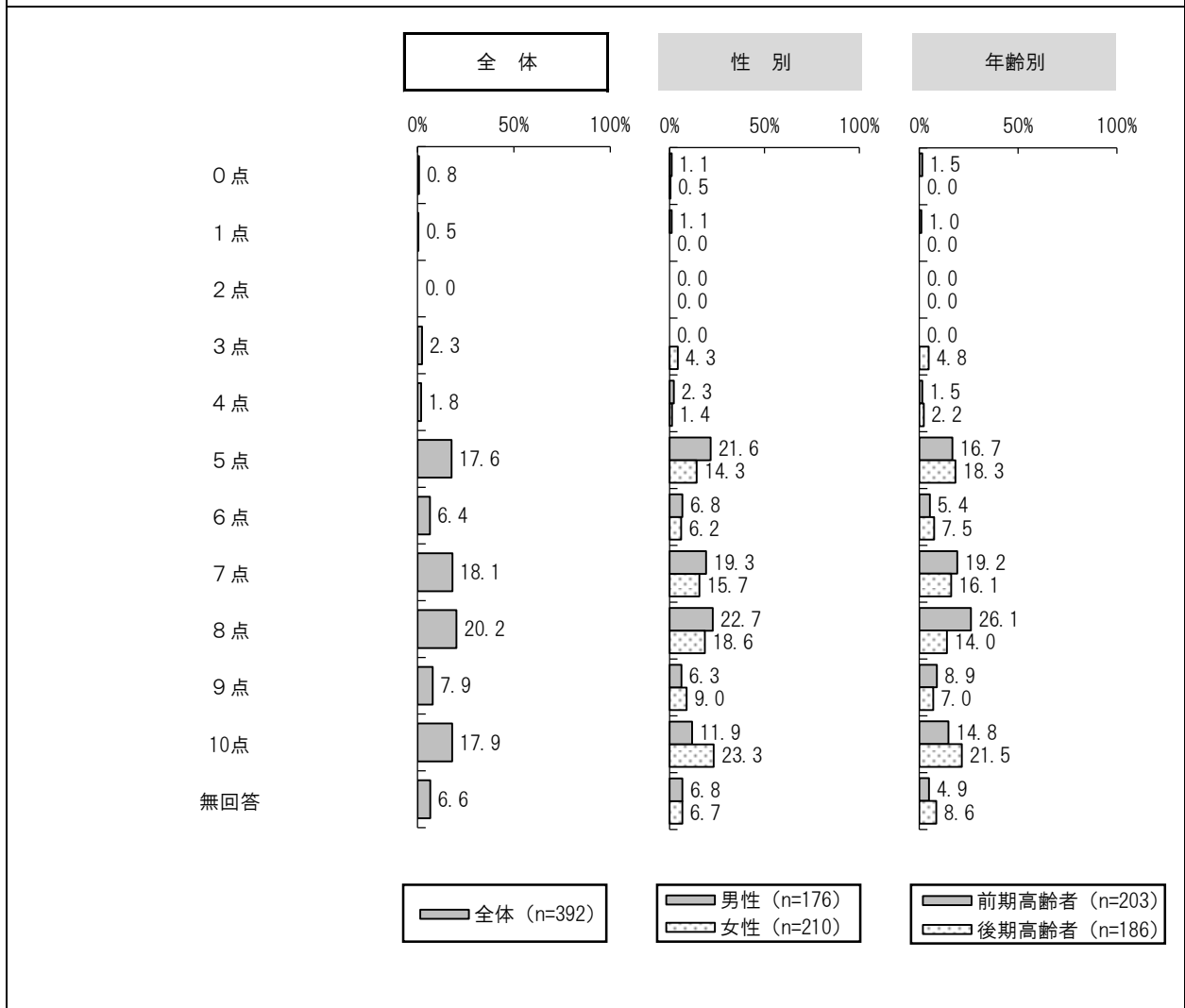
現在の健康状態においては、「とてもよい」が20.2%、「まあよい」が60.5%、「あまりよくない」が12.8%、「よくない」が4.3%となっています。

年齢別にみると、後期高齢者では「あまりよくない」が18.3%と、前期高齢者に比べて10.9ポイント多くなっています。

(66) 幸福度

問50 現在どの程度幸せですか。

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください。)(○は1つ)

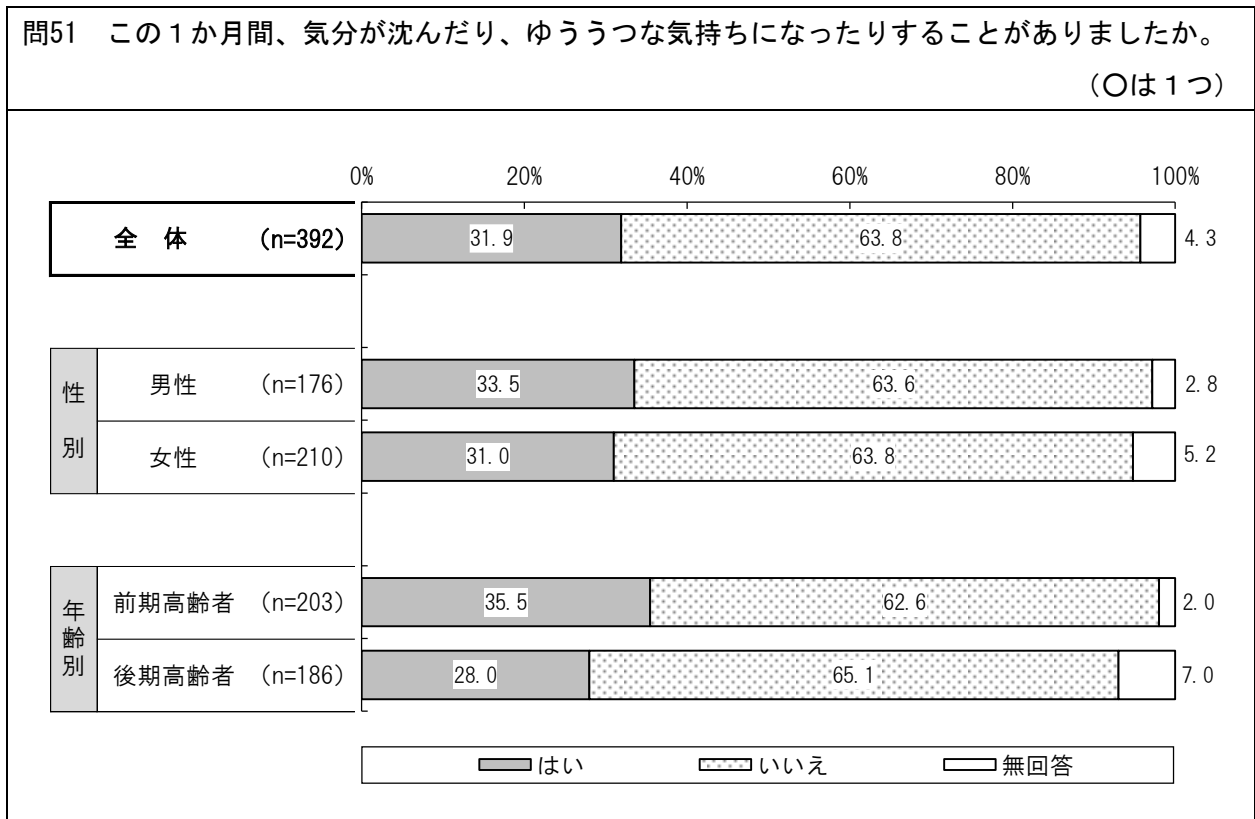


幸福度においては、「8点」が20.2%と最も多く、次いで「7点」が18.1%、「10点」が17.9%などとなっています。

性別にみると、女性では「10点」が23.3%と、男性に比べて11.4ポイント多くなっています。

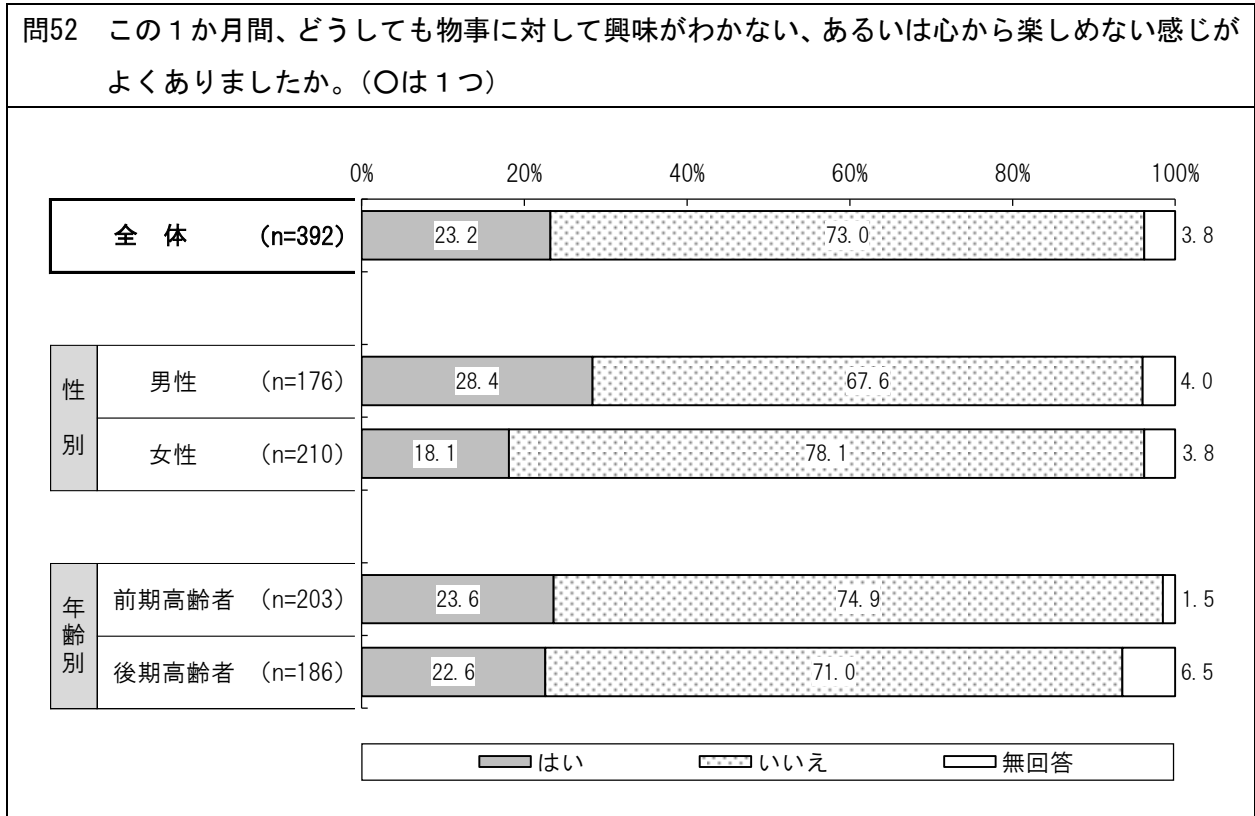
年齢別にみると、後期高齢者では「10点」が21.5%と最も多くなっています。

(67) この1か月間で気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったかどうか



この1か月間で気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったかどうかにおいては、「はい」が31.9%、「いいえ」が63.8%となっています。

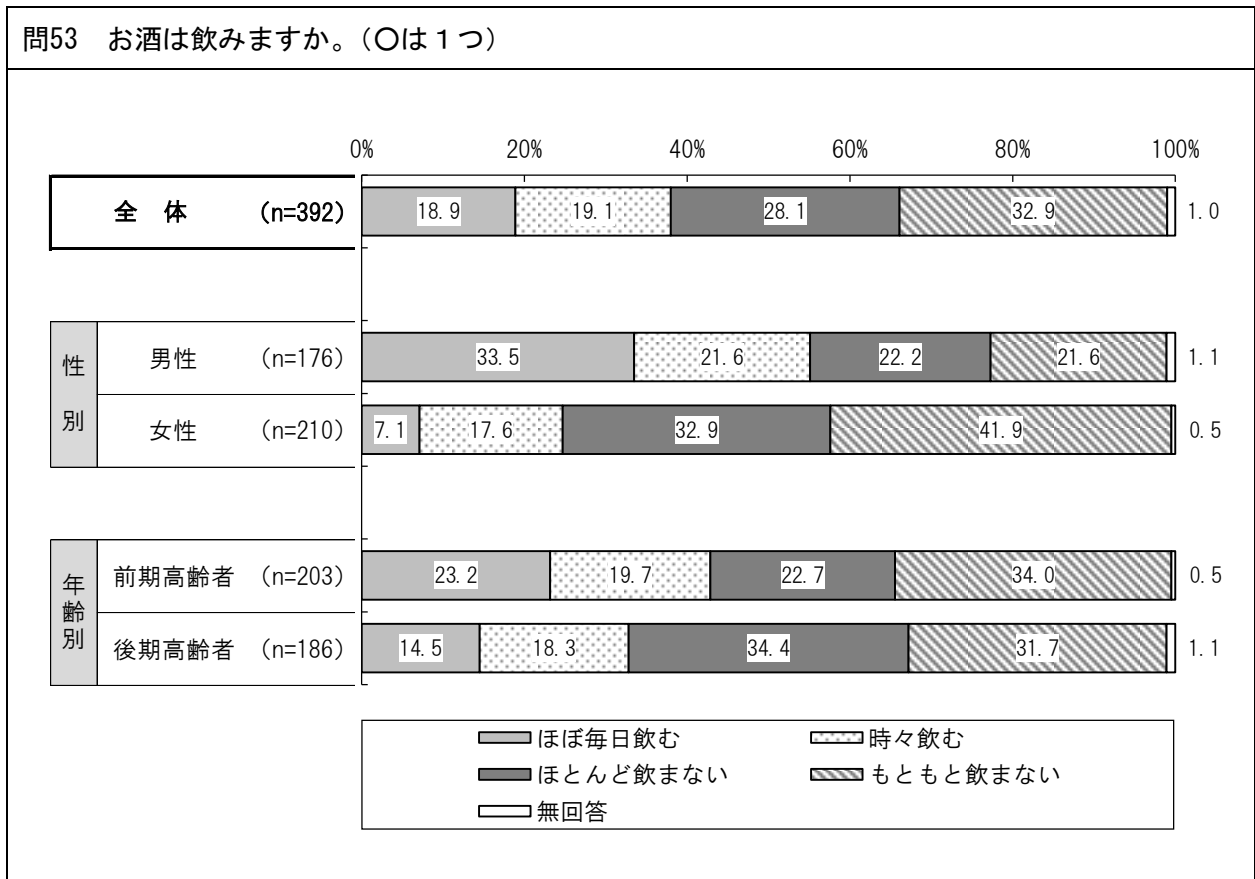
(68) この1か月間で物事に興味がわかない・心から楽しめない感じがあったかどうか



この1か月間で物事に興味がわかない・心から楽しめない感じがあったかどうかにおいては、「はい」が23.2%、「いいえ」が73.0%となっています。

性別にみると、男性では「はい」が28.4%と、女性に比べて10.3ポイント多くなっています。

(69) 飲酒状況

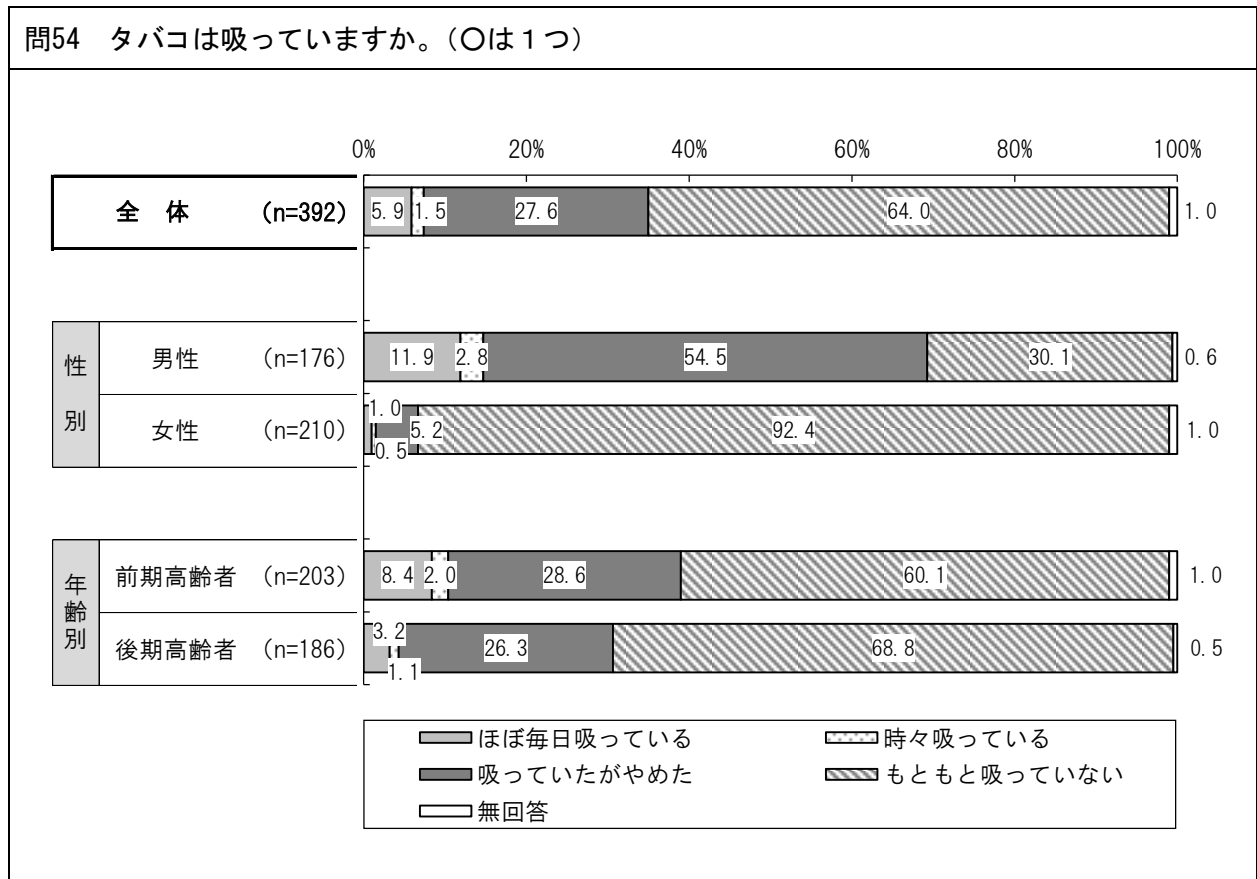


飲酒状況においては、「ほぼ毎日飲む」が18.9%、「時々飲む」が19.1%、「ほとんど飲まない」が28.1%、「もともと飲まない」が32.9%となっています。

性別にみると、男性では「ほぼ毎日飲む」が33.5%と、女性に比べて26.4ポイント多くなっています。

年齢別にみると、後期高齢者では「ほとんど飲まない」が34.4%と、前期高齢者に比べて11.7ポイント多くなっています。

(70) 喫煙状況

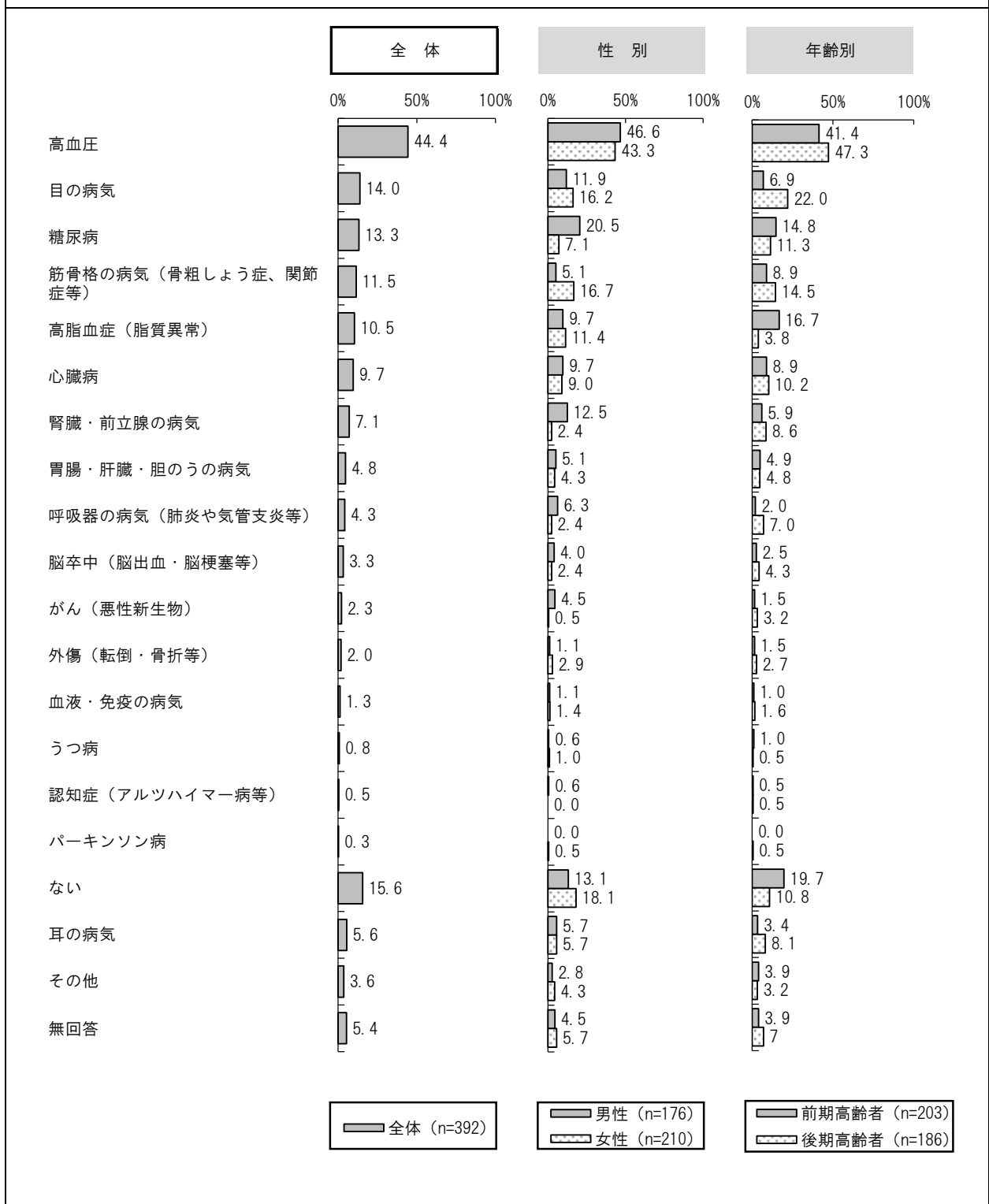


喫煙状況においては、「ほぼ毎日吸っている」が5.9%、「時々吸っている」が1.5%、「吸っていたがやめた」が27.6%、「もともと吸っていない」が64.0%となっています。

性別にみると、男性では「吸っていたがやめた」が54.5%と、女性に比べて49.3ポイント多くなっています。

(71) 治療中・後遺症のある病気

問55 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(○はいくつでも)



治療中・後遺症のある病気においては、「高血圧」が44.4%と最も多く、次いで「目の病気」が14.0%、「糖尿病」が13.3%などとなっています。また、「ない」が15.6%となっています。

性別にみると、男性では「糖尿病」が20.5%と、女性に比べて13.4ポイント多くなっています。

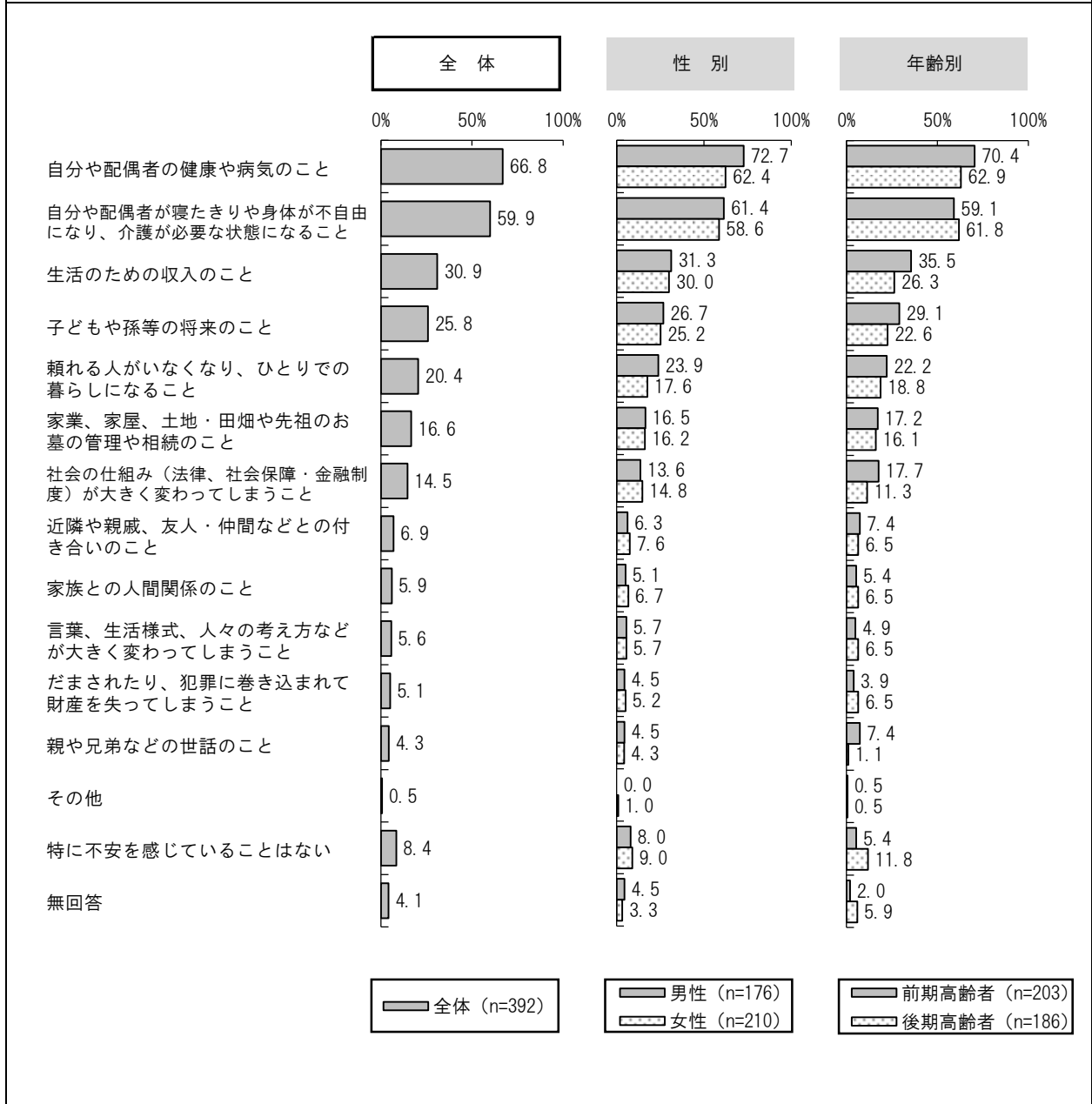
年齢別にみると、後期高齢者では「目の病気」が22.0%と、前期高齢者に比べて15.1ポイント多くなっています。

8 日常生活全般について

(72) 将来の自分の日常生活全般について不安に感じていること

問56 将来の自分の日常生活全般について、どのようなことに不安を感じますか。

(○はいくつでも)

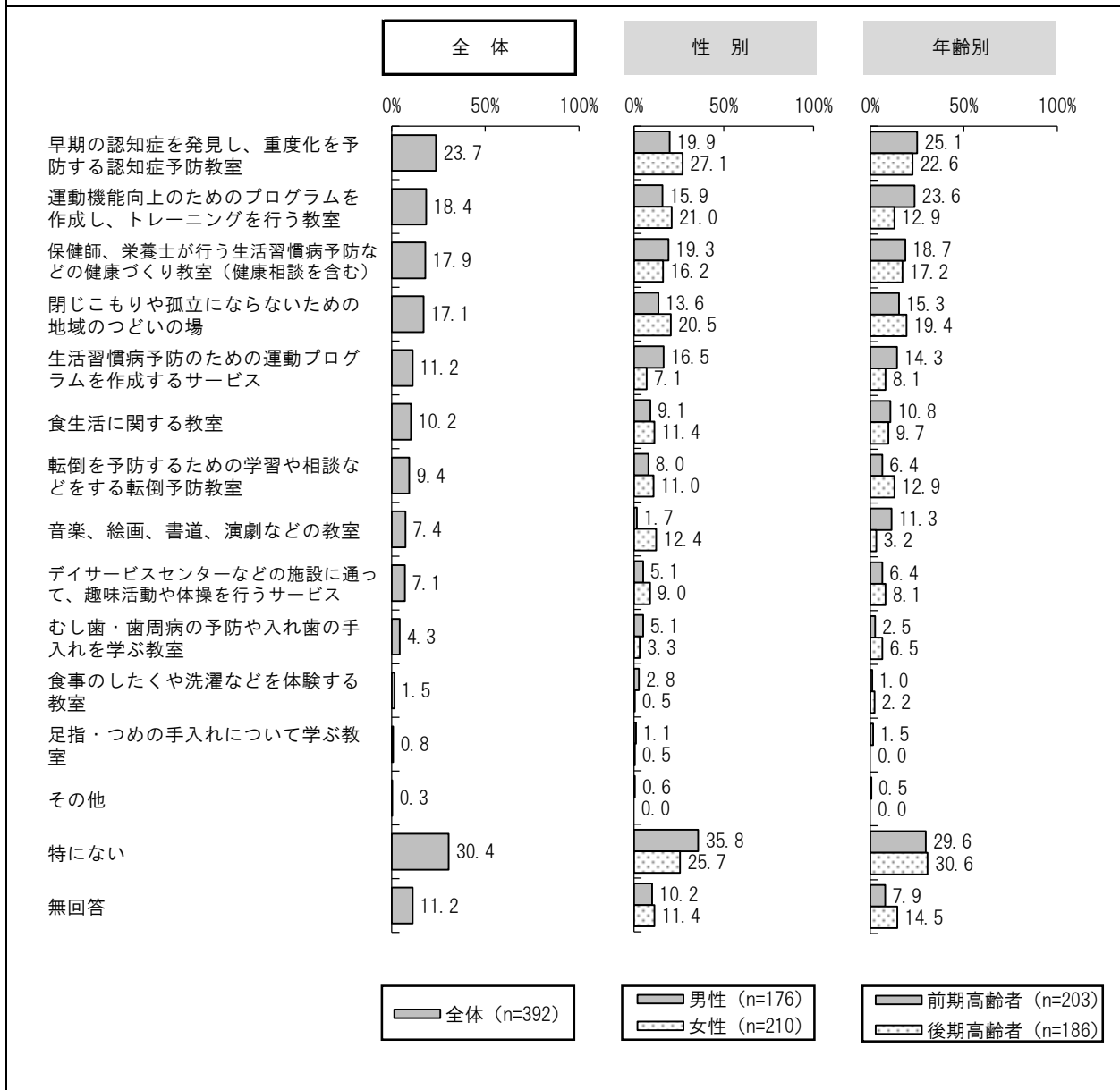


将来の自分の日常生活全般について不安に感じていることにおいては、「自分や配偶者の健康や病気のこと」が66.8%と最も多く、次いで「自分や配偶者が寝たきりや身体が不自由になり、介護が必要な状態になること」が59.9%、「生活のための収入のこと」が30.9%などとなっています。

性別にみると、男性では「自分や配偶者の健康や病気のこと」が72.7%と、女性に比べて10.3ポイント多くなっています。

(73) 介護予防や生きがい活動を支援するサービスで利用したいと思うもの

問57 介護予防や生きがい活動を支援するサービスで利用したいと思うもの（利用しているものも含む）は何ですか。（○は3つまで）



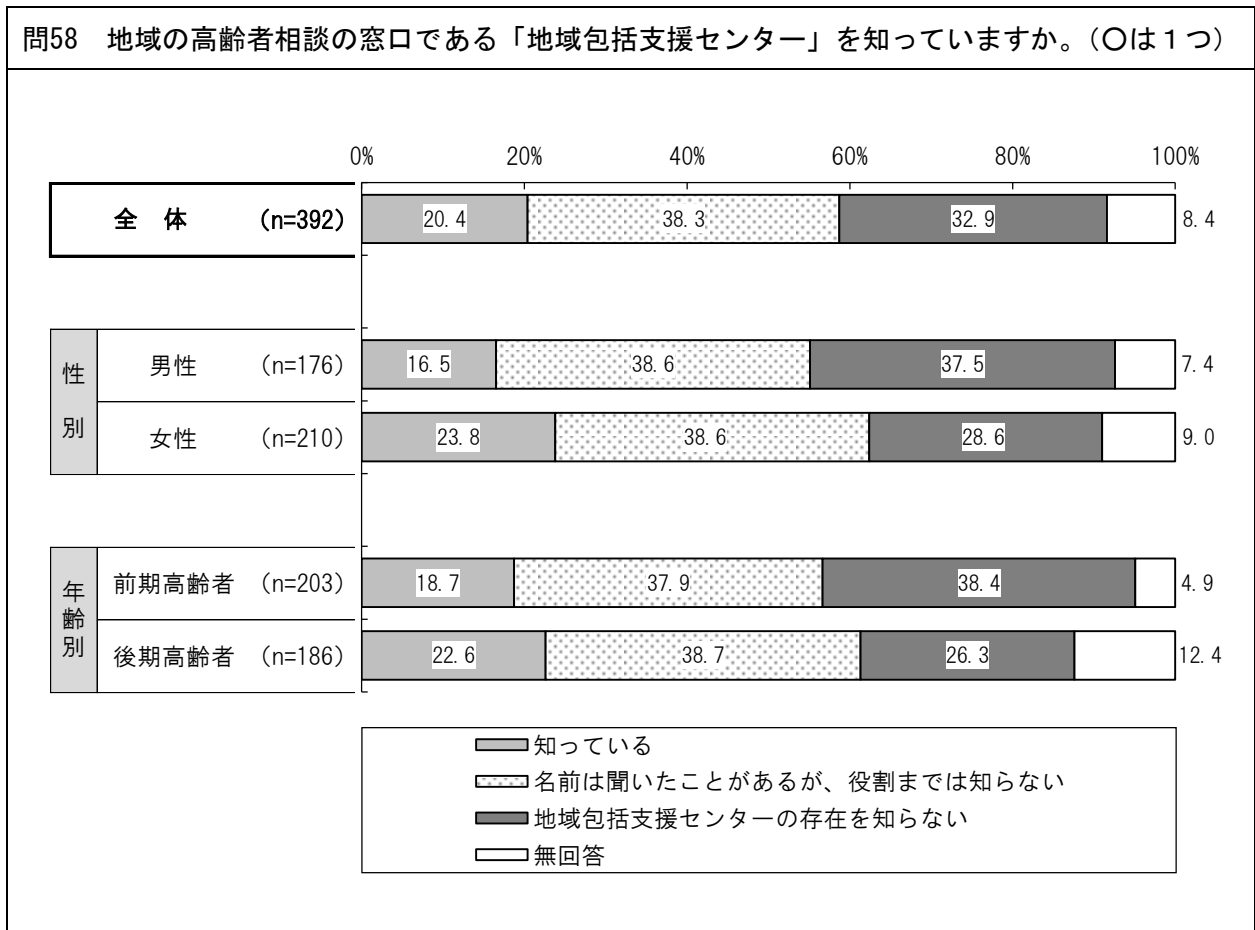
介護予防や生きがい活動を支援するサービスで利用したいと思うものにおいては、「早期の認知症を発見し、重度化を予防する認知症予防教室」が23.7%と最も多く、次いで「運動機能向上のためのプログラムを作成し、トレーニングを行う教室」が18.4%、「保健師、栄養士が行う生活習慣病予防などの健康づくり教室（健康相談を含む）」が17.9%などとなっています。また、「特にない」が30.4%となっています。

性別にみると、女性では「音楽、絵画、書道、演劇などの教室」が12.4%と、男性に比べて10.7ポイント多くなっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「運動機能向上のためのプログラムを作成し、トレーニングを行う教室」が23.6%と、後期高齢者に比べて10.7ポイント多くなっています。

9 地域包括支援センターについて

(74) 「地域包括支援センター」の認知状況



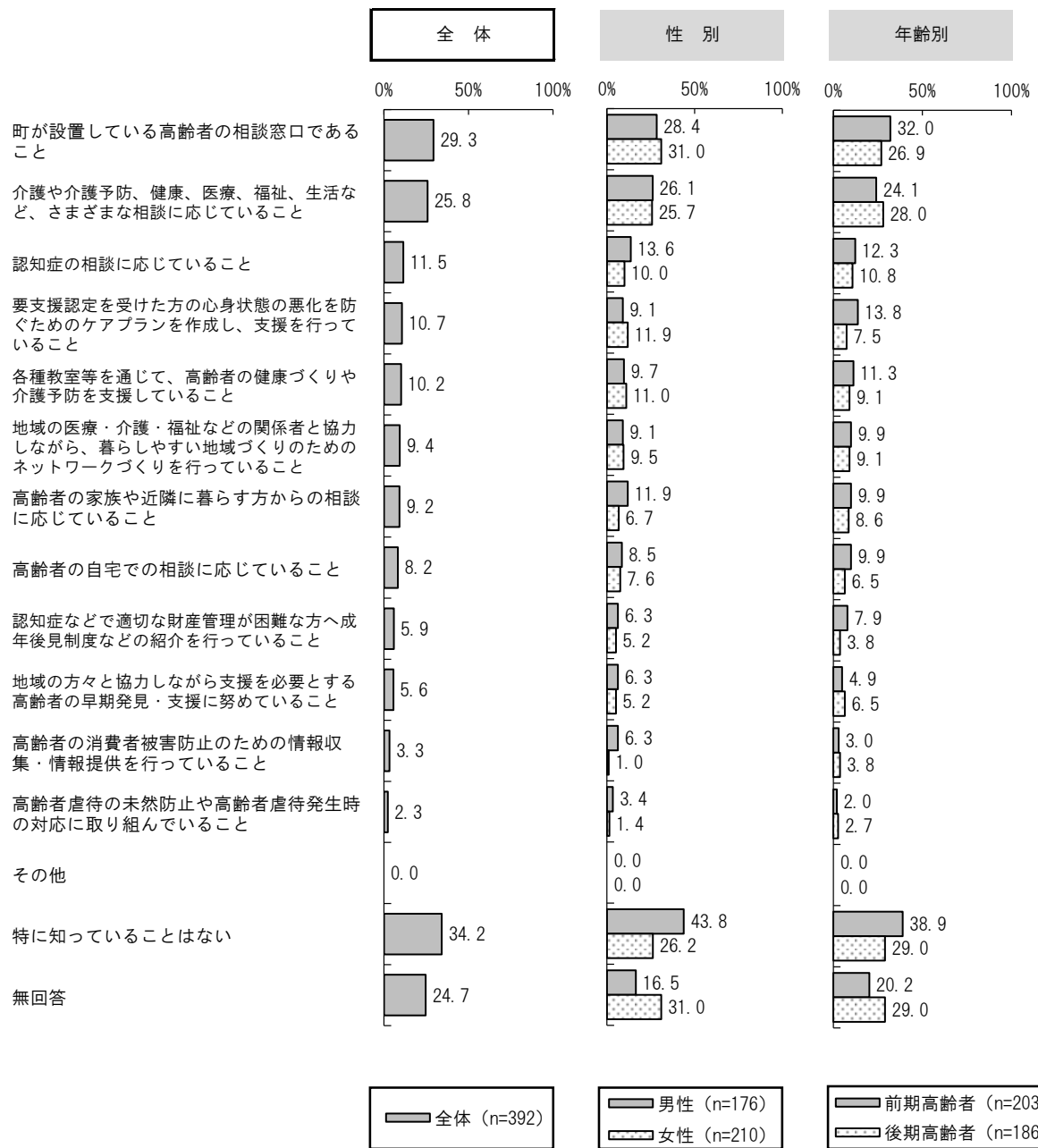
「地域包括支援センター」の認知状況においては、「知っている」が20.4%、「名前は聞いたことがあるが、役割までは知らない」が38.3%、「地域包括支援センターの存在を知らない」が32.9%となっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「地域包括支援センターの存在を知らない」が38.4%と、後期高齢者に比べて12.1ポイント多くなっています。

(75) 地域包括支援センターの役割や業務内容について知っているもの

問59 地域包括支援センターの役割や業務内容について、知っているものはありますか。

(○はいくつでも)

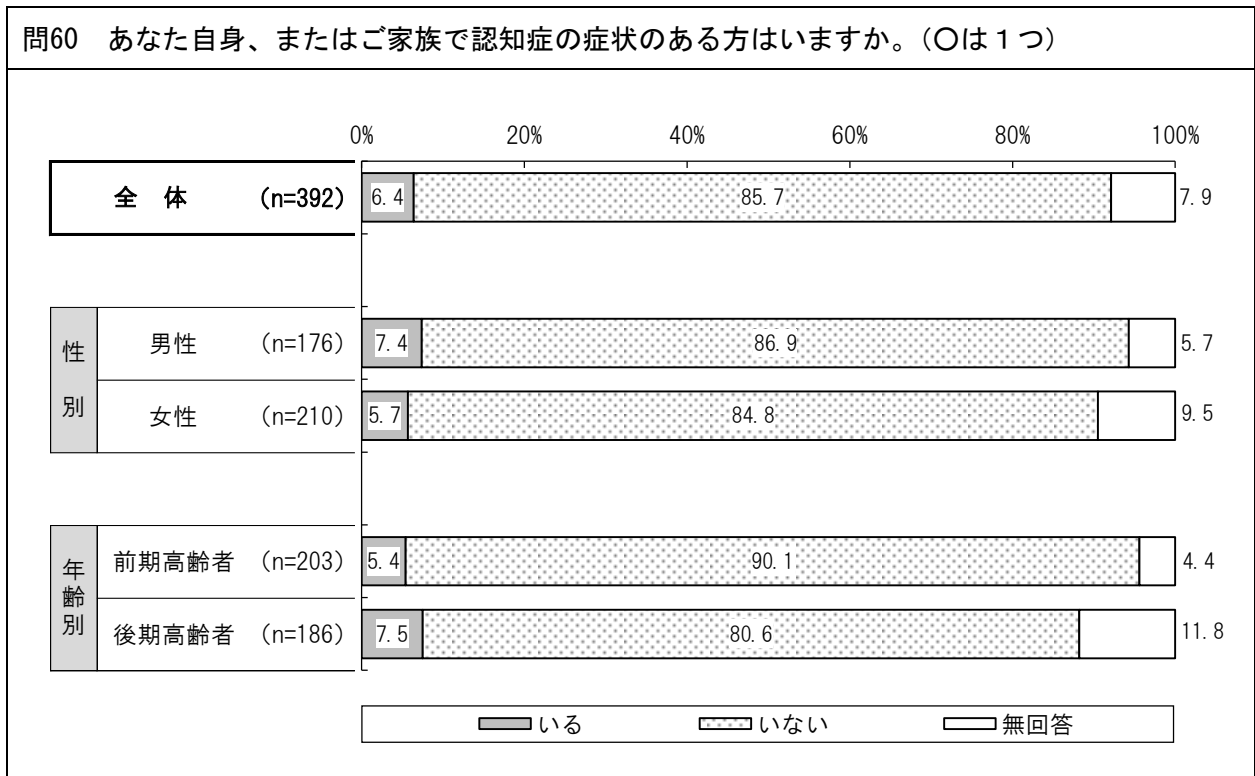


地域包括支援センターの役割や業務内容について知っているものにおいては、「町が設置している高齢者の相談窓口であること」が29.3%と最も多く、次いで「介護や介護予防、健康、医療、福祉、生活など、さまざまな相談に応じていること」が25.8%、「認知症の相談に応じていること」が11.5%などとなっています。また、「特に知っていることはない」が34.2%となっています。

性別にみると、男性では「特に知っていることはない」が43.8%と、女性に比べて17.6ポイント多くなっています。

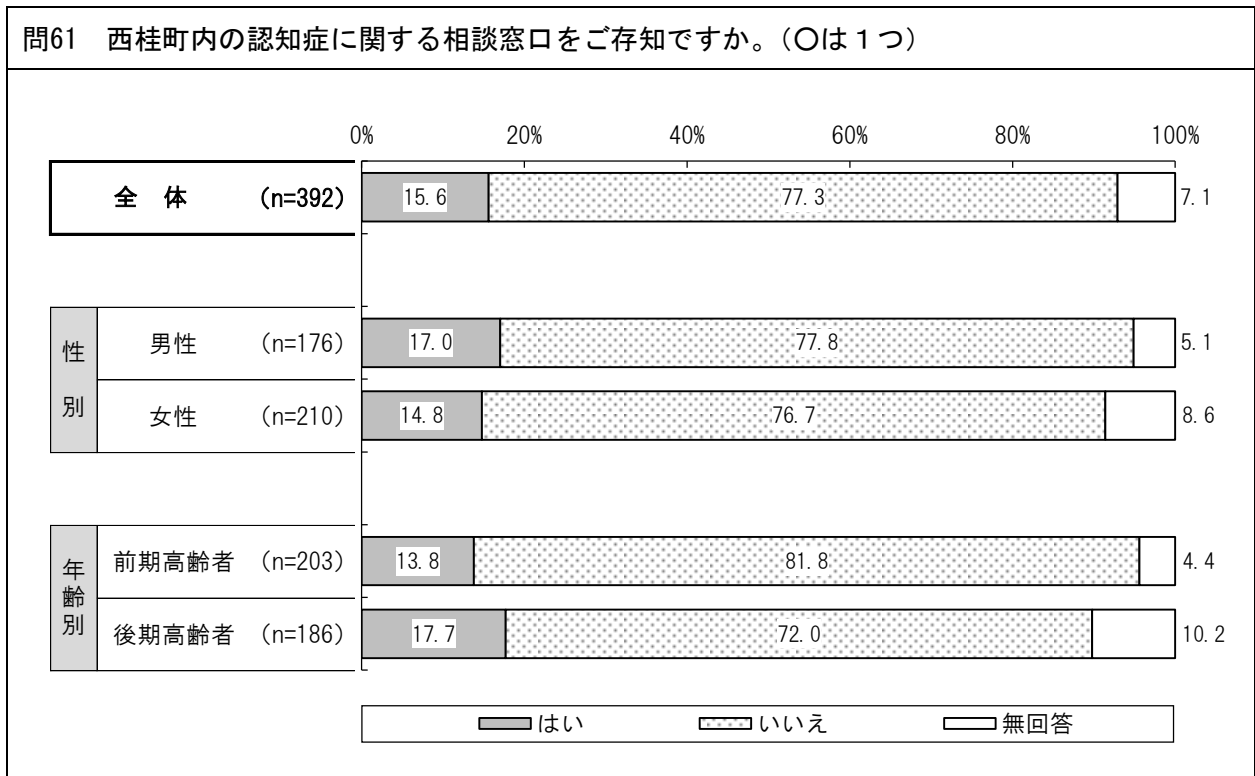
10 認知症にかかる相談窓口の把握について

(76) 自分自身や家族に認知症の症状のある人の有無



自分自身や家族に認知症の症状のある人の有無においては、「いる」が6.4%、「いない」が85.7%となっています。

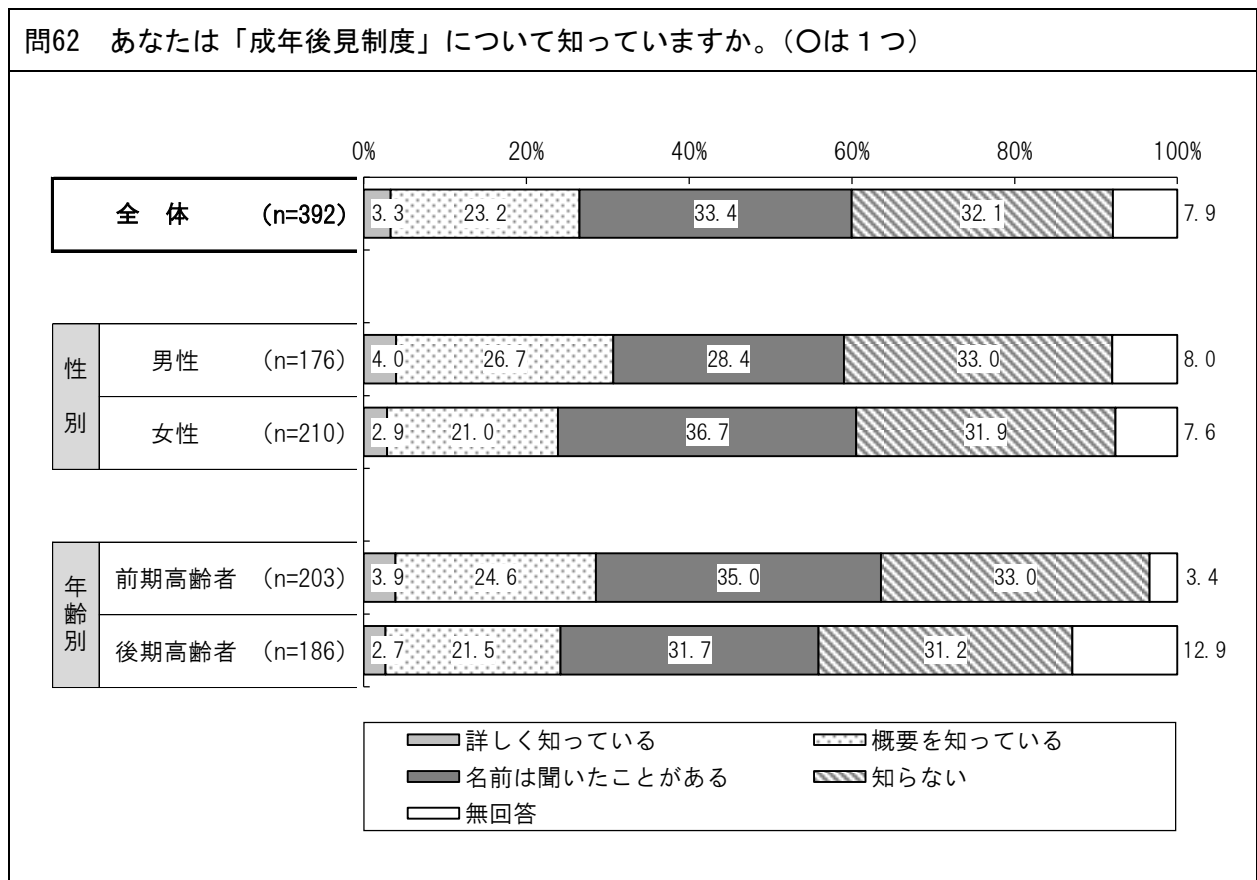
(77) 西桂町の認知症に関する相談窓口の認知状況



西桂町の認知症に関する相談窓口の認知状況においては、「はい」が15.6%、「いいえ」が77.3%となっています。

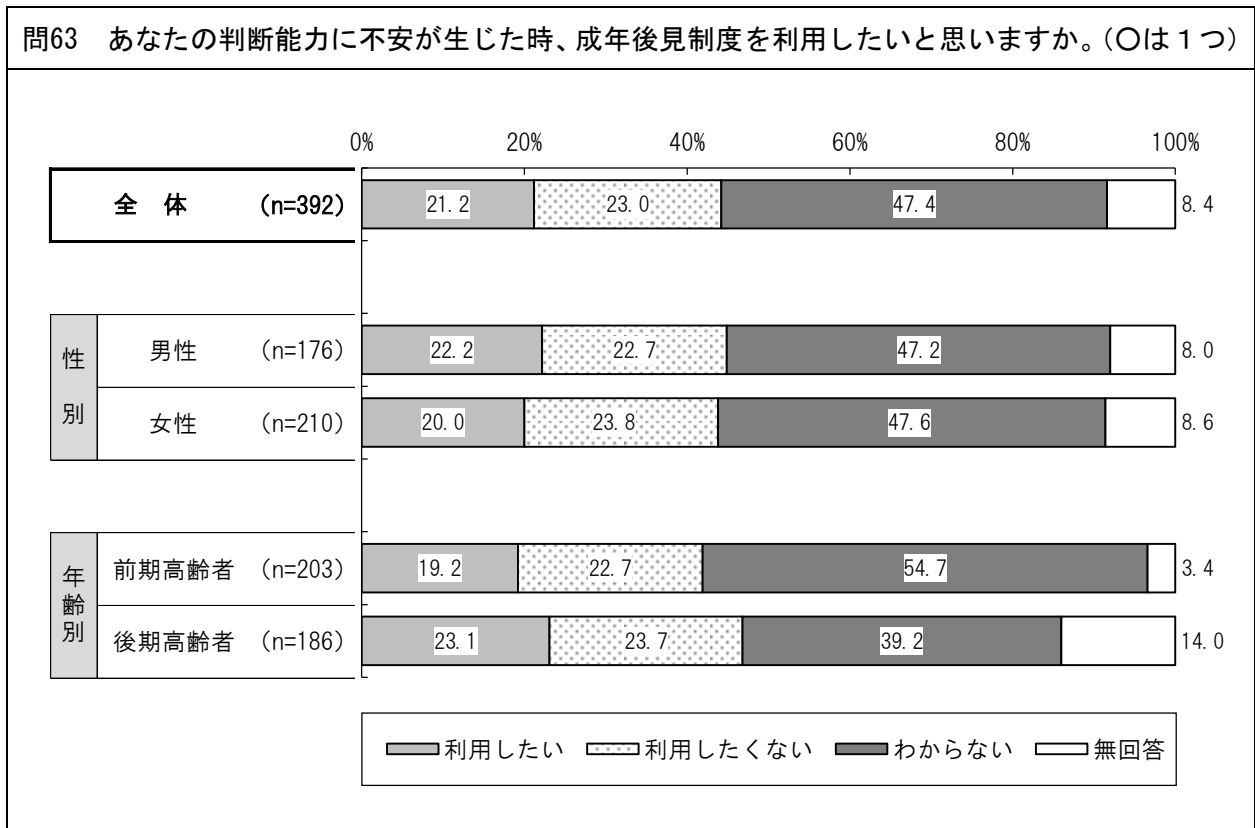
11 成年後見制度について

(78) 「成年後見制度」の認知状況



「成年後見制度」の認知状況においては、「詳しく知っている」が3.3%、「概要を知っている」が23.2%、「名前は聞いたことがある」が33.4%、「知らない」が32.1%となっています。

(79) 成年後見制度利用についての考え



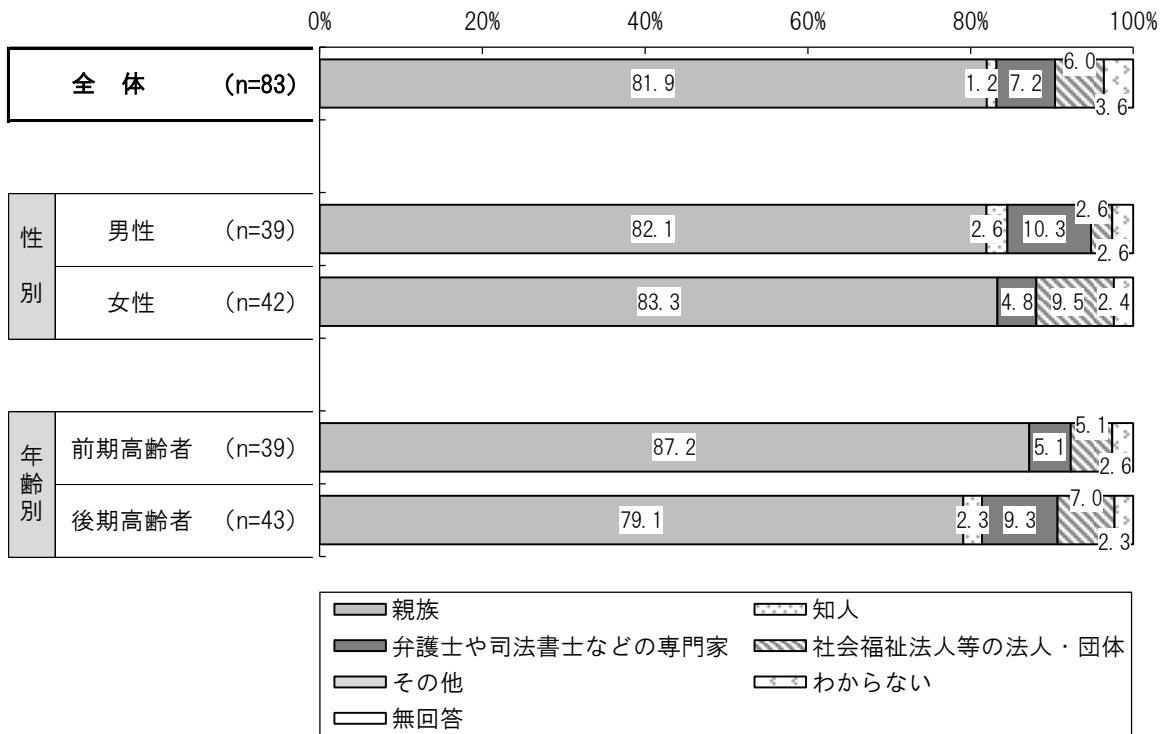
成年後見制度利用についての考えにおいては、「利用したい」が21.2%、「利用したくない」が23.0%、「わからない」が47.4%となっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「わからない」が54.7%と、後期高齢者に比べて15.5ポイント多くなっています。

(80) 後見人になってもらいたい人

問63で、「1 利用したい」と回答した方にお聞きします。

問63-1 後見人には誰になってもらいたいですか。(○は1つ)

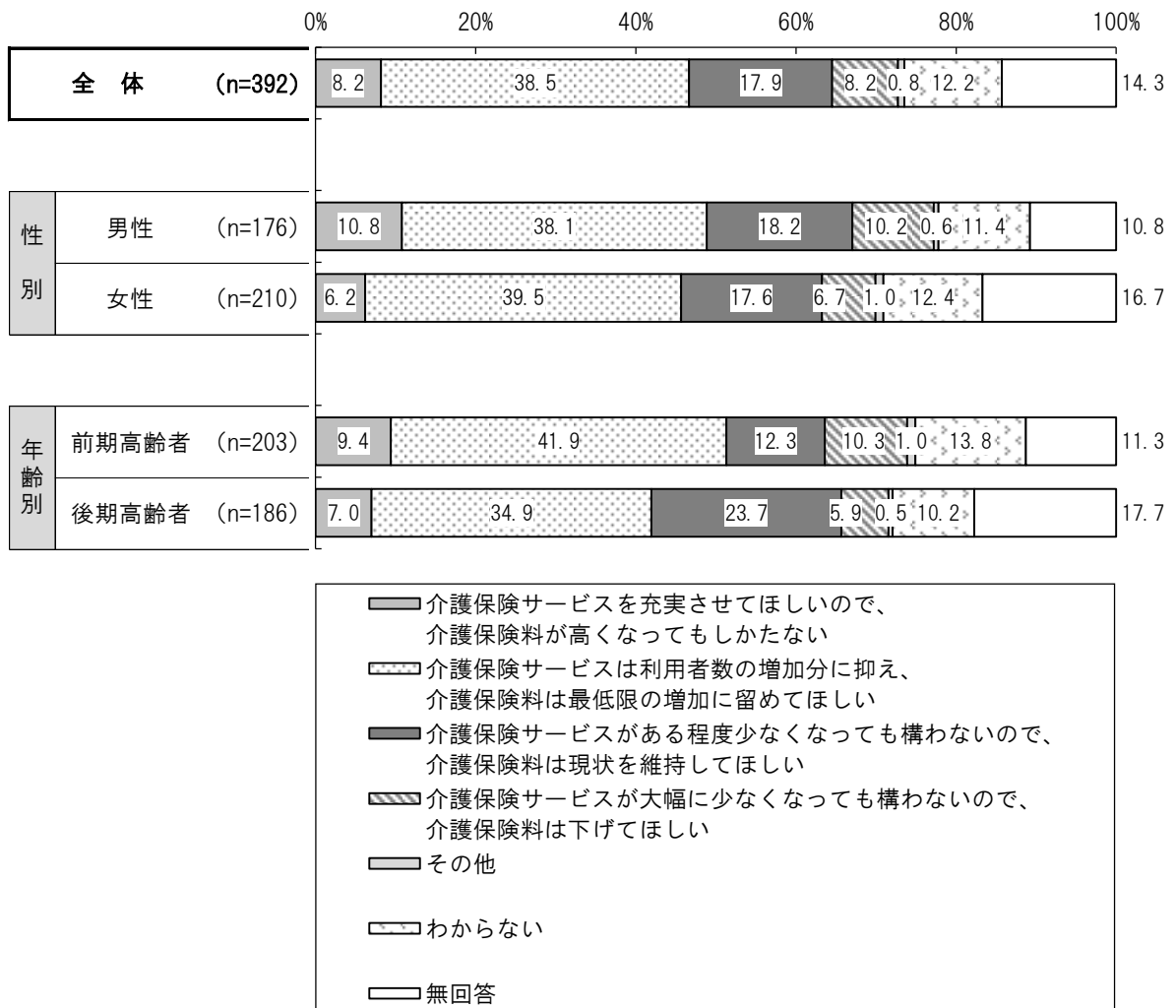


後見人になってもらいたい人においては、「親族」が81.9%と最も多く、次いで「弁護士や司法書士などの専門家」が7.2%、「社会福祉法人等の法人・団体」が6.0%などとなっています。

12 介護保険制度について

(81) 介護保険サービスを充実させるために費用負担が増えることへの考え方

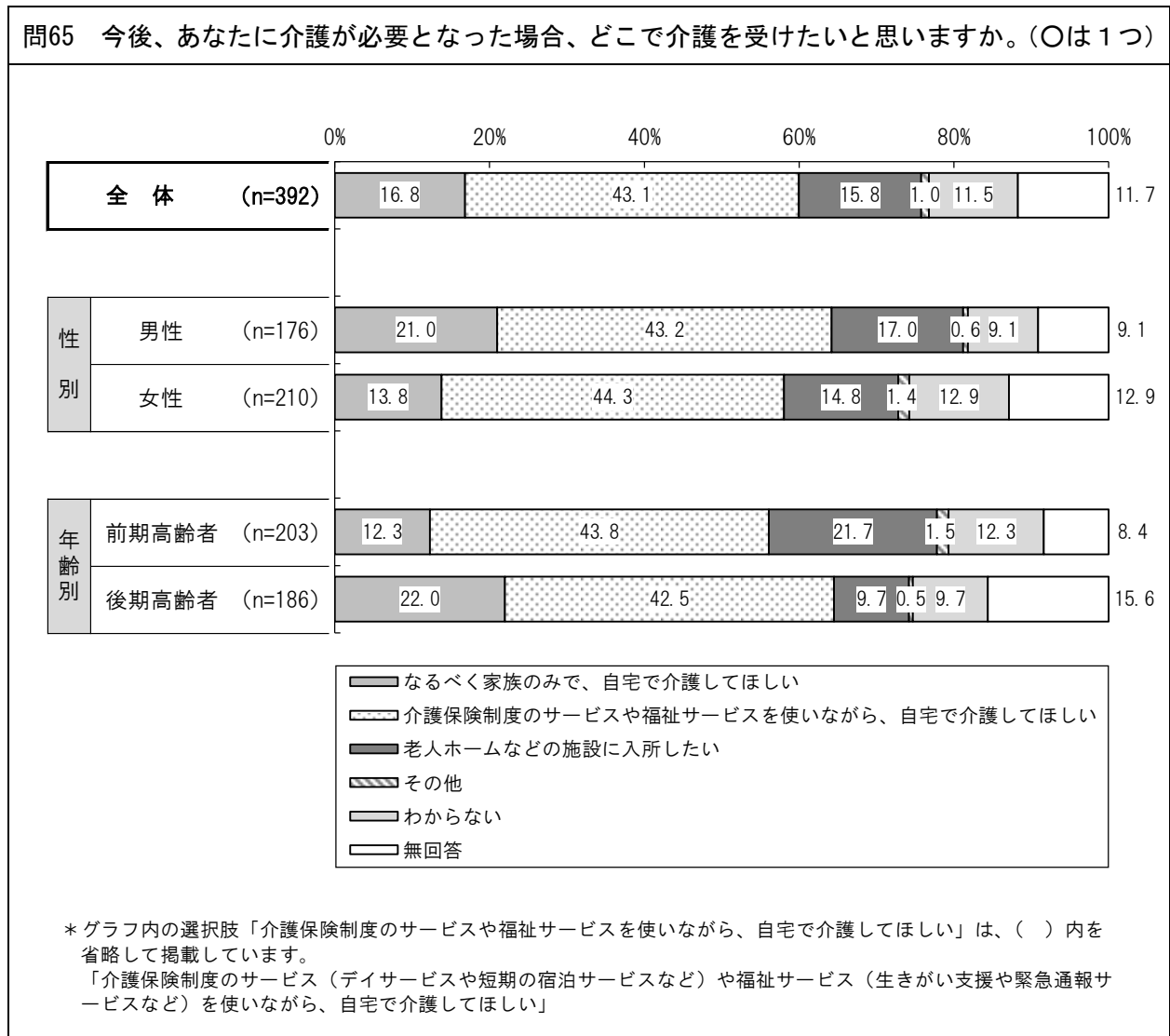
問64 超高齢社会を迎え、介護保険サービスを充実させるために、介護保険料が増えることについてどう思いますか。(〇は1つ)



介護保険サービスを充実させるために費用負担が増えることへの考え方においては、「介護保険サービスは利用者数の増加分に抑え、介護保険料は最低限の増加に留めてほしい」が38.5%と最も多く、次いで「介護保険サービスがある程度少なくなっても構わないので、介護保険料は現状を維持してほしい」が17.9%、「わからない」が12.2%などとなっています。

年齢別にみると、後期高齢者では「介護保険サービスがある程度少なくなっても構わないので、介護保険料は現状を維持してほしい」が23.7%と、前期高齢者に比べて11.4ポイント多くなっています。

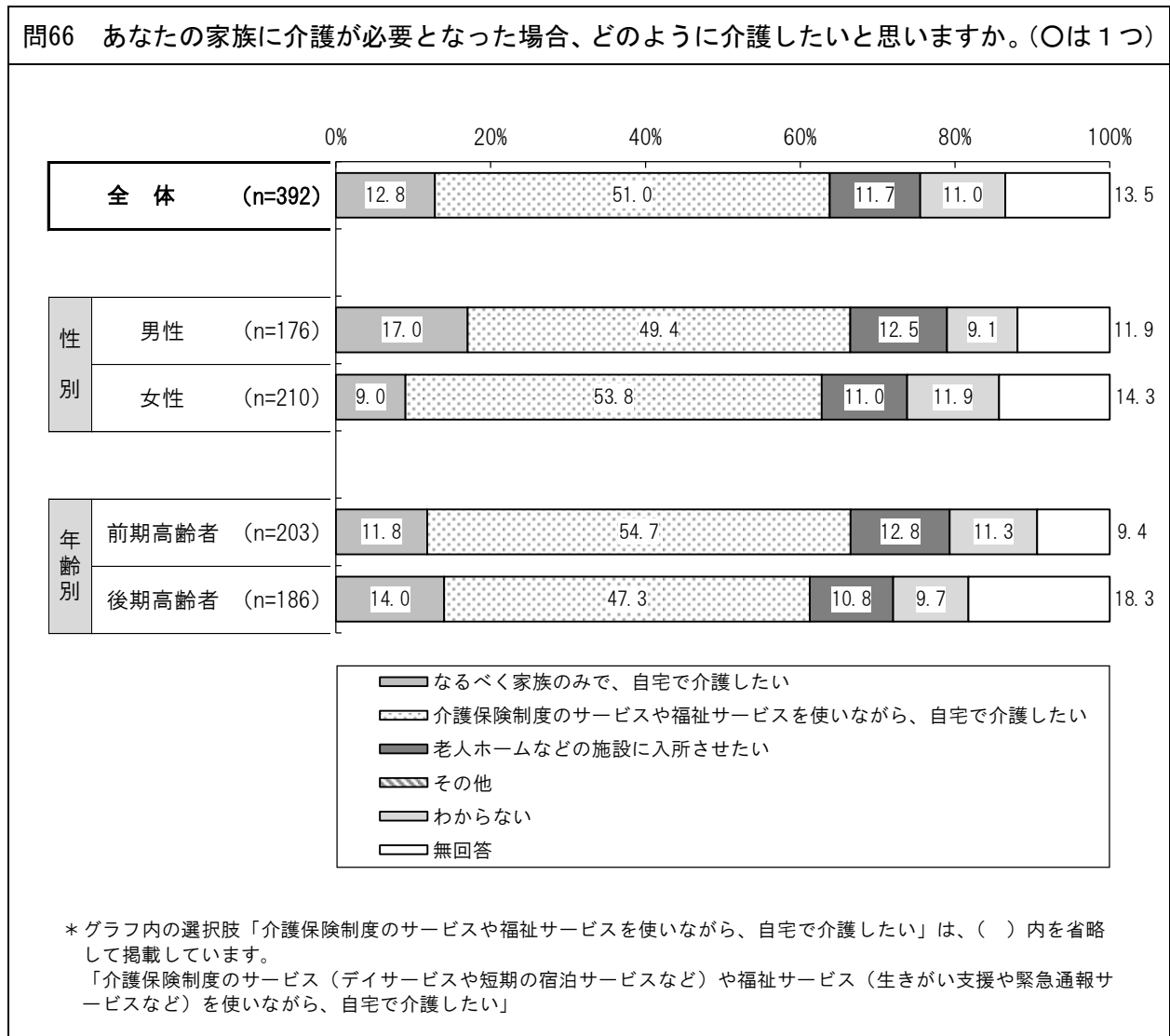
(82) 介護が必要となった場合に介護を受けたい場所



介護が必要となった場合に介護を受けたい場所においては、「介護保険制度のサービス（デイサービスや短期の宿泊サービスなど）や福祉サービス（生きがい支援や緊急通報サービスなど）を使いながら、自宅で介護してほしい」が43.1%と最も多く、次いで「なるべく家族のみで、自宅で介護してほしい」が16.8%、「老人ホームなどの施設に入所したい」が15.8%などとなっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「老人ホームなどの施設に入所したい」が21.7%と、後期高齢者に比べて12.0ポイント多くなっています。

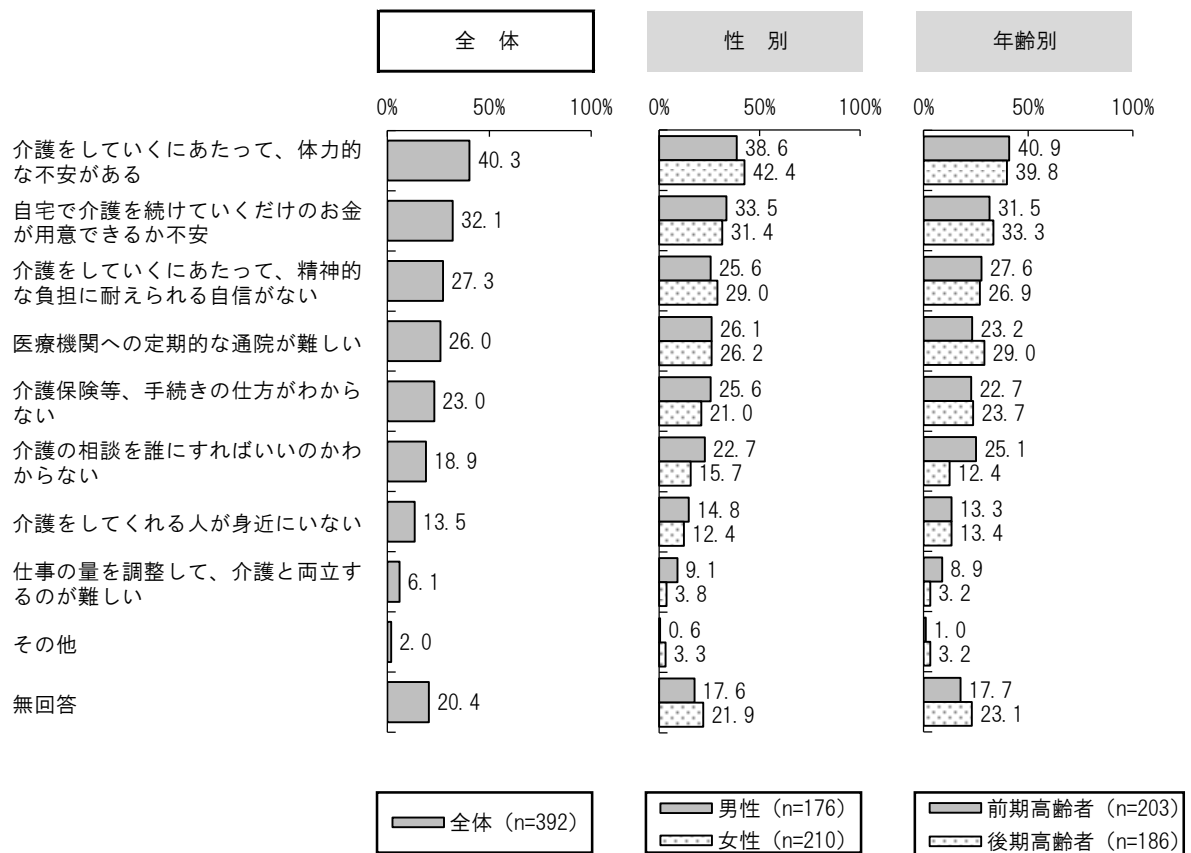
(83) 家族に介護が必要となった場合に介護したい場所



家族に介護が必要となった場合に介護したい場所においては、「介護保険制度のサービス（デイサービスや短期の宿泊サービスなど）や福祉サービス（生きがい支援や緊急通報サービスなど）を使いながら、自宅で介護したい」が51.0%と最も多く、次いで「なるべく家族のみで、自宅で介護したい」が12.8%、「老人ホームなどの施設に入所させたい」が11.7%などとなっています。

(84) 自宅で介護が必要となった場合に心配なこと

問67 今後、あなた自身またはご家族が、ご自宅で介護が必要になった場合、心配なことは何ですか。(〇はいくつでも)

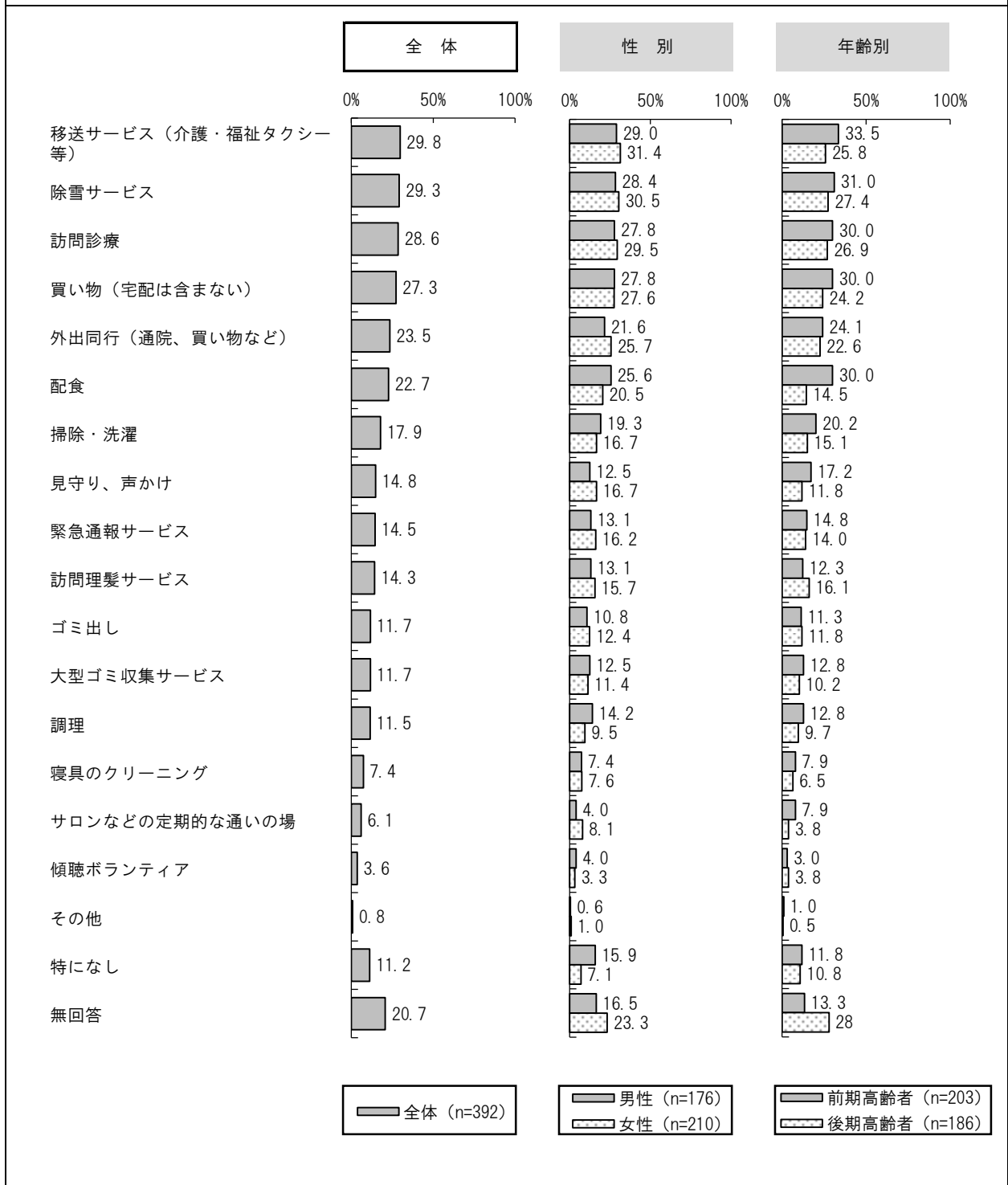


自宅で介護が必要となった場合に心配なことにおいては、「介護をしていくにあたって、体力的な不安がある」が40.3%と最も多く、次いで「自宅で介護を続けていくだけのお金を用意できるか不安」が32.1%、「介護をしていくにあたって、精神的な負担に耐えられる自信がない」が27.3%などとなっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「介護の相談を誰にすればいいのかわからない」が25.1%と、後期高齢者に比べて12.7ポイント多くなっています。

(85) 在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

問68 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください。（〇はいくつでも）



在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスにおいては、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が29.8%と最も多く、次いで「除雪サービス」が29.3%、「訪問診療」が28.6%などとなっています。

年齢別にみると、前期高齢者では「配食」が30.0%と、後期高齢者に比べて15.5ポイント多くなっています。

(86) 自由意見

問69 最後に、介護保険サービス、介護保険以外の高齢者福祉サービスなどについて、ご意見・ご要望などございましたら、自由にお書きください。

内容	性別	年齢
高齢者の福祉サービス、介護サービス等について、町のいきいき福祉センター等で色々相談にのってくれますので大変助かりますが、最後は家族がどのようにしてくれるか頼っています。	女性	85～89 歳
今のところ自分でできていますので、その時になってみないと何とも言えません。	女性	70～74 歳
配偶者が私より長生きを望んでいます。	男性	65～69 歳
介護が必要となる生活にならない為の生活。食生活、適度な運動、地域の人々とのコミュニケーション等心掛けて生活したいと思います。町は運動、食生活のアドバイス等の場を作ってほしいです。	女性	70～74 歳
町内にショートステイサービス等できる施設がほしい。老人健康施設があれば良い（年金で賄える）。	女性	65～69 歳
介護保険料が高すぎる。	男性	65～69 歳
免許証返納した後の移送サービスのシステムを作ってほしい。	男性	70～74 歳
介護が必要になった時の介護認定の度数と、それに伴った特別養護老人ホームの入所がすみやかにできない現状に不満があります。当町でも特別養護老人ホームの建設ができれば良いと思います。	男性	65～69 歳
今迄気にならなかった事が、70 歳を過ぎて初めて介護という言葉が身近に感じ、そのうちお世話になるのかと思うようになりました。明日は我が身です。	女性	70～74 歳
介護サービスの充実を語り介護が必要な時、町が相談にのり、より充実したサービスができるように、福祉サービス計画を立案してもらいたい。アンケート内容だけを考慮せず、县市町村の意見を聞き、よりよいサービスをお願いしたい。	男性	65～69 歳
介護については、欲を申せばきりがないので、今のところ特になし。	男性	80～84 歳
町内に生活用品の店舗、また病院の数が足りないなので、どうしても町外の店舗や病院を利用しているが、電車では駅から離れていたりして、車の方が利便性があるので、町営の地域公共交通手段の運営を希望する。	男性	65～69 歳
人間味のある対応して下さい。	男性	70～74 歳
年金が少ないので介護保険料が高くなるのは困る。	女性	65～69 歳
西桂小 4 年生の福祉についての研究にも提言があったように、町の公共施設にエレベーターの設置。	女性	70～74 歳

Ⅱ 一般高齢者調査結果

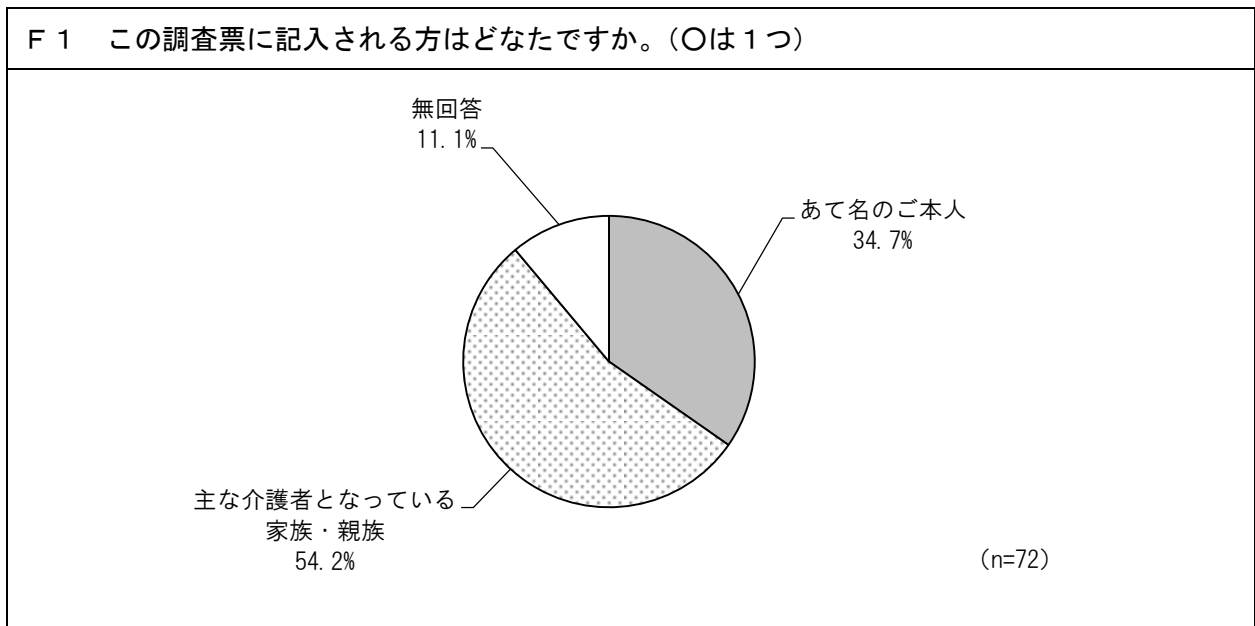
内容	性別	年齢
今は2人生活だが1人になった時が心配、また誰でも介護してもらえるようになれば。	女性	80～84歳
地域の行事にも参加協力したい気持ちはあっても、実家や親の介護や現役で仕事をしているので、現状は色々な事に協力が不可能です。	男性	65～69歳
今は介護も必要ないですが、これから年令を重ねて介護が必要になった時に、必要なサービスが受けられるかどうか少々心配になります。	女性	75～79歳
現在は体力、認知症にもならず不安は無いが数年後は分からず、介護施設等に入所できるのかも分からず、介護施設の充実を図ってほしいと思います。	男性	70～74歳
声かけにて話をする事。	女性	75～79歳
「住みやすい町」イコール老後の生活がしやすい具体的なできる事を早急に決め、すみやかに公表し少しでも安心感が持てるよう希望します。	男性	70～74歳
年齢的に、アンケートの言葉が解りにくいから、もっとやさしいアンケートだと書きやすい。	女性	80～84歳
交通の不便さ。	女性	70～74歳
外出に向けての、移動時の公共交通面の早急な整備要。	男性	65～69歳
利用したことがないのでイメージがわからない。1日体験等をして、どのようなものかを知りたい。	女性	85～89歳
アンケート等での意見集約もいいですが、高齢者から直接生の声を聞いて、高齢者福祉サービスに生かしてもらえればと思います。	女性	80～84歳
民生委員の人達の活動をもっと積極的に活動すべきだ。	男性	70～74歳
介護が必要になった場合は安楽死を望む。	男性	65～69歳
買物難民がふえると思っています。考えて頂きたいと思います。	男性	70～74歳
増々高齢者が増える中、買物難民が一番心配になります。免許証も返納すれば外出もままなりません。是非、吉田方面、都留方面にタウンバス等を考えていただくと大変うれしく思います。	女性	70～74歳
買い物ができないので移動販売の方がほしい。	女性	75～79歳
交通の不便さを感じます。	男性	75～79歳
子どもの家族と生活を別にしておりますので、西桂にも老人ホーム等の施設を作っていただきたい。	女性	80～84歳
この町もどこを見わたしても二人暮らしが多い。親と子ども、年老いた夫婦、先が心配です。	女性	65～69歳
何かあった時、電話一本ですぐに来て世話をしてくれる人がほしいです。	女性	85～89歳
今のところ、その状況に無いので分からない。	男性	75～79歳
いきいき健康福祉センターの職員は夜遅くまで仕事をしているが、サービス残業しているのですか。	男性	75～79歳

内容	性別	年齢
高齢者の車免許証返還を問われているが、それに代わる移動手段が何も無いので、町営バスやタクシーを常駐できる事を望む。商店に代わる販売元（車で販売等）の必要性、町営老人ホームがあると良い。	女性	75～79 歳
月に2度位病院、買物に連れて行ってくれる車を用意して頂きたく存じております。	女性	80～84 歳
老人ホームの施設を充実してほしい。	男性	70～74 歳
在宅介護が続けられるように必要とする支援、サービスの向上に努めてほしいと思います。	女性	65～69 歳
いずれはお世話になります。よろしく願いいたします。	女性	75～79 歳
なぜこの2つ（介護保険サービス、介護保険）以外なのでしょう。この2つに関連して福祉サービスが成り立つのでは。	女性	65～69 歳
このアンケートから町がどれくらい支援してくれるのか。意味のあるアンケートにしてほしい。	男性	65～69 歳
現在、私は週2日甲府方面へ、アルバイトに行っております。他市町村の感想を話します。市町村合併を行い、現在大規模公園に市民の交流の場として、市民、動物（イヌ、ネコ等）の交流や、温泉施設市民70歳以上については、無料や入浴料300円以下で福祉を行っている。	男性	75～79 歳
介護予防サービスについて力を入れ介護費の軽減に努力して下さい。	男性	85～89 歳
今は元気で買物には運転もできるし、体も動かしているからいいけど、いずれ介護が必要になる時が来るのでしょうか？私はおばあさんの介護をしたけど、今は夫と2人暮しなので子ども（結婚してそれぞれの家庭を持っている）にはみてもらえそうもありません。2人でいつまでも元気で長生きしようねと言っています。	女性	65～69 歳
現時点ではないです。でも年が重なるとどうなるのか等思います。	男性	70～74 歳
項目が多く、解答や記入するのに苦労した。簡素化のアンケートを考えてほしい。	男性	75～79 歳
今後さらに運営が厳しくなるのは明らかであるため、行政が破綻しない為にある程度変更していくのは仕方ないと思う。変更の都度それに従うしかないと思っています。	男性	70～74 歳
現実今自分がそういう立場ではないので、正直何も分かりません。いずれ必要になると思います。その時迷わない為にも、そういう手順が分かる、パンフレットみたいなものを作ってほしいです。もしかしたらそういうのも発行されているのかも知れませんが、それさえも分かりません。	女性	65～69 歳
その時、その場にならないと実感がわきません。すべてお金が必要、どうしたら良いのでしょうか。在宅介護は、家族が仕事をやめて収入なくして介護ができるのでしょうか。	女性	75～79 歳

Ⅲ 要支援・要介護認定者調査結果

■ 記入者について

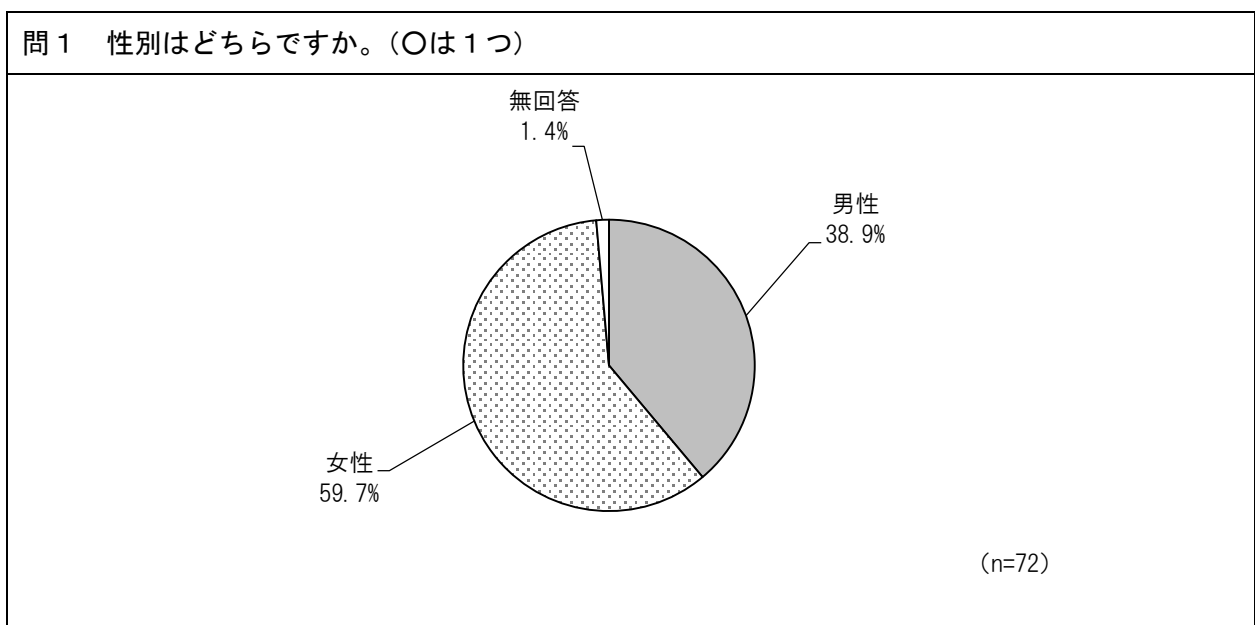
(1) 調査票の記入者



調査票の記入者においては、「あて名のご本人」が34.7%、「主な介護者となっている家族・親族」が54.2%となっています。

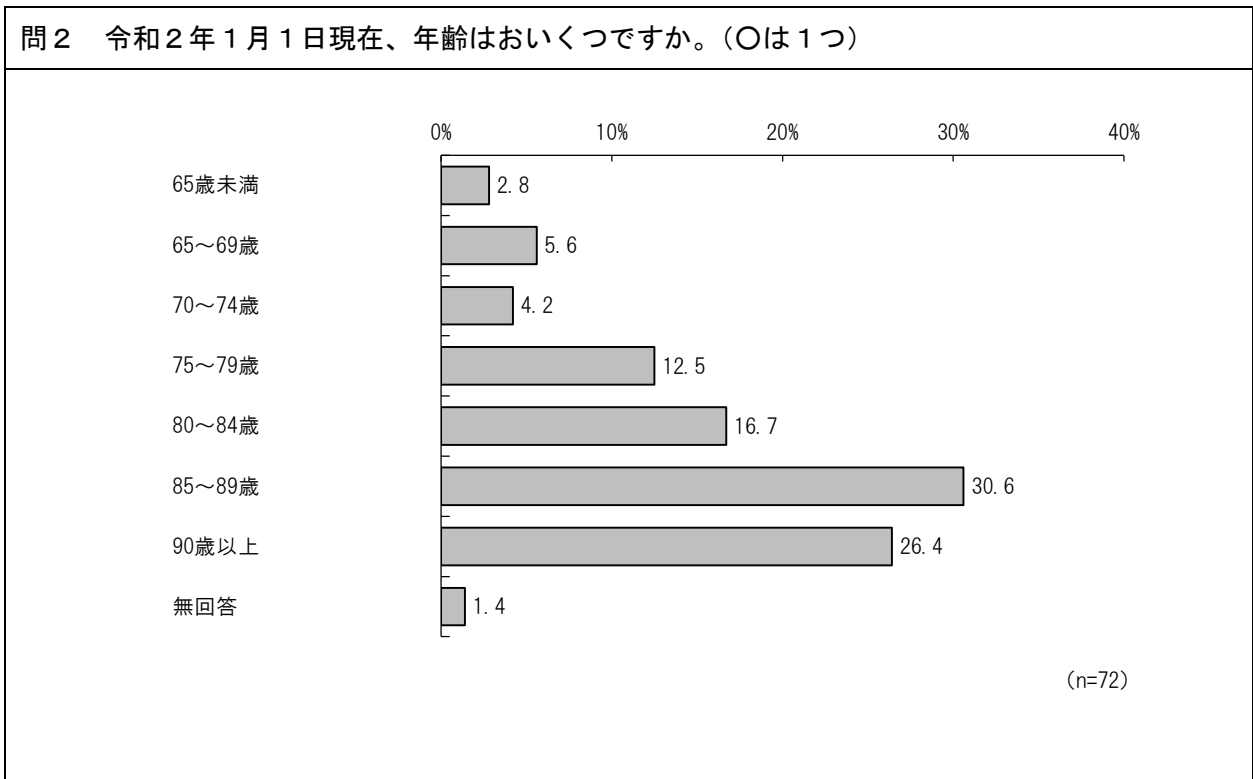
1 調査対象者（あて名）ご本人について

(2) 性別



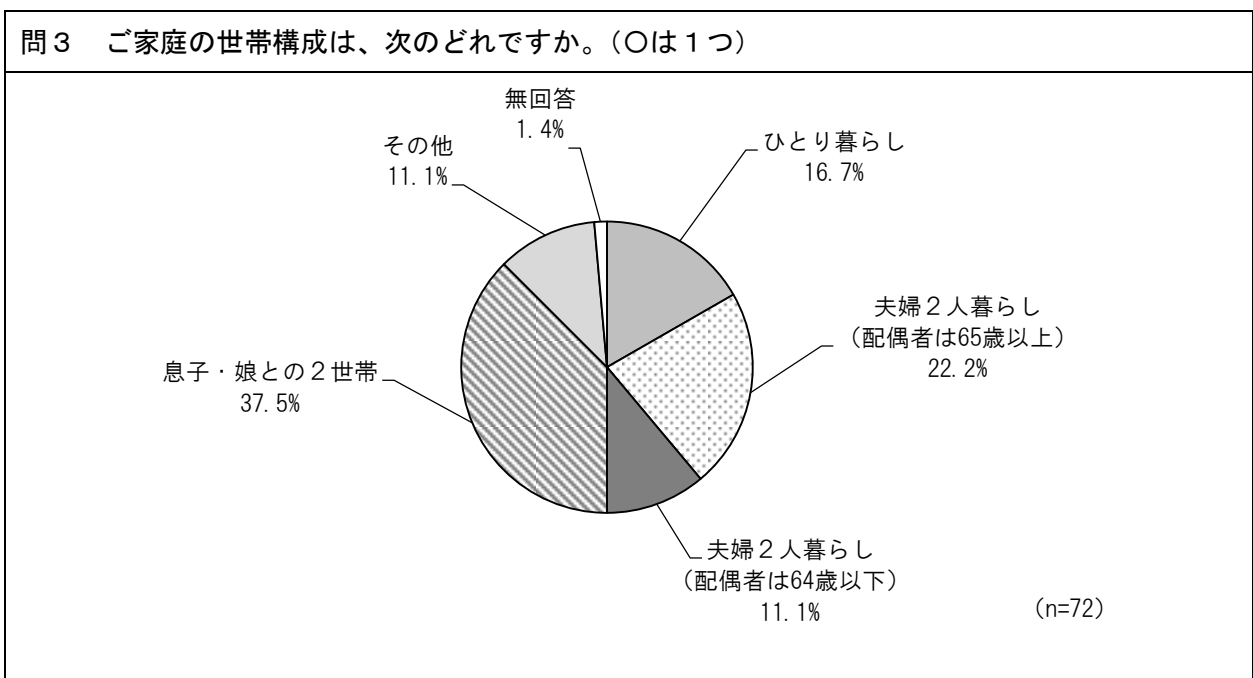
性別においては、「男性」が38.9%、「女性」が59.7%となっています。

(3) 年齢



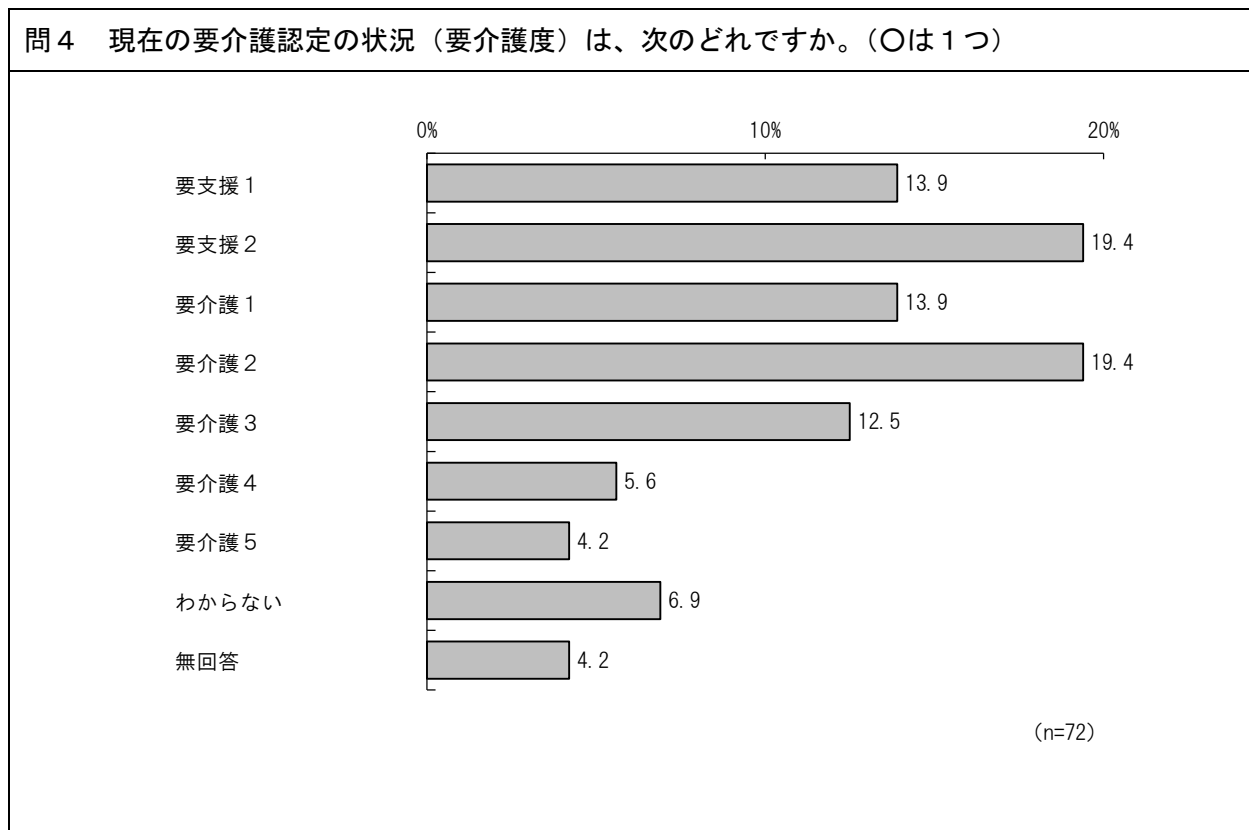
年齢においては、「85～89歳」が30.6%と最も多く、次いで「90歳以上」が26.4%、「80～84歳」が16.7%などとなっています。

(4) 世帯構成



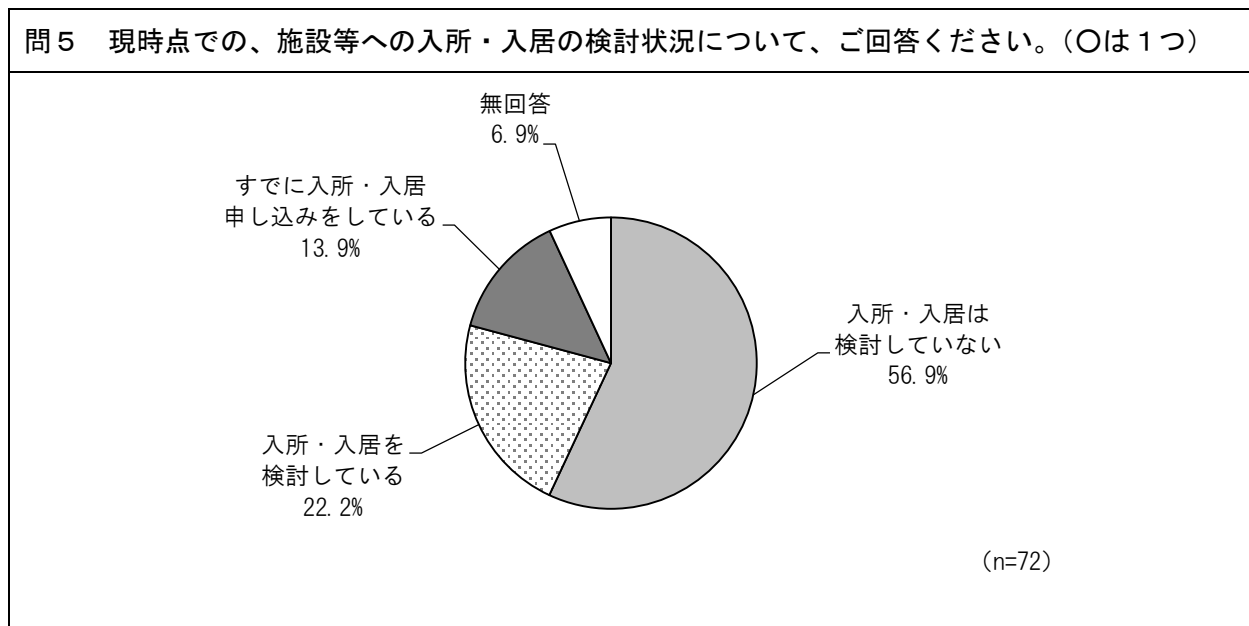
世帯構成においては、「息子・娘との2世帯」が37.5%と最も多く、次いで「夫婦2人暮らし (配偶者は65歳以上)」が22.2%、「ひとり暮らし」が16.7%などとなっています。

(5) 要介護認定の状況（要介護度）



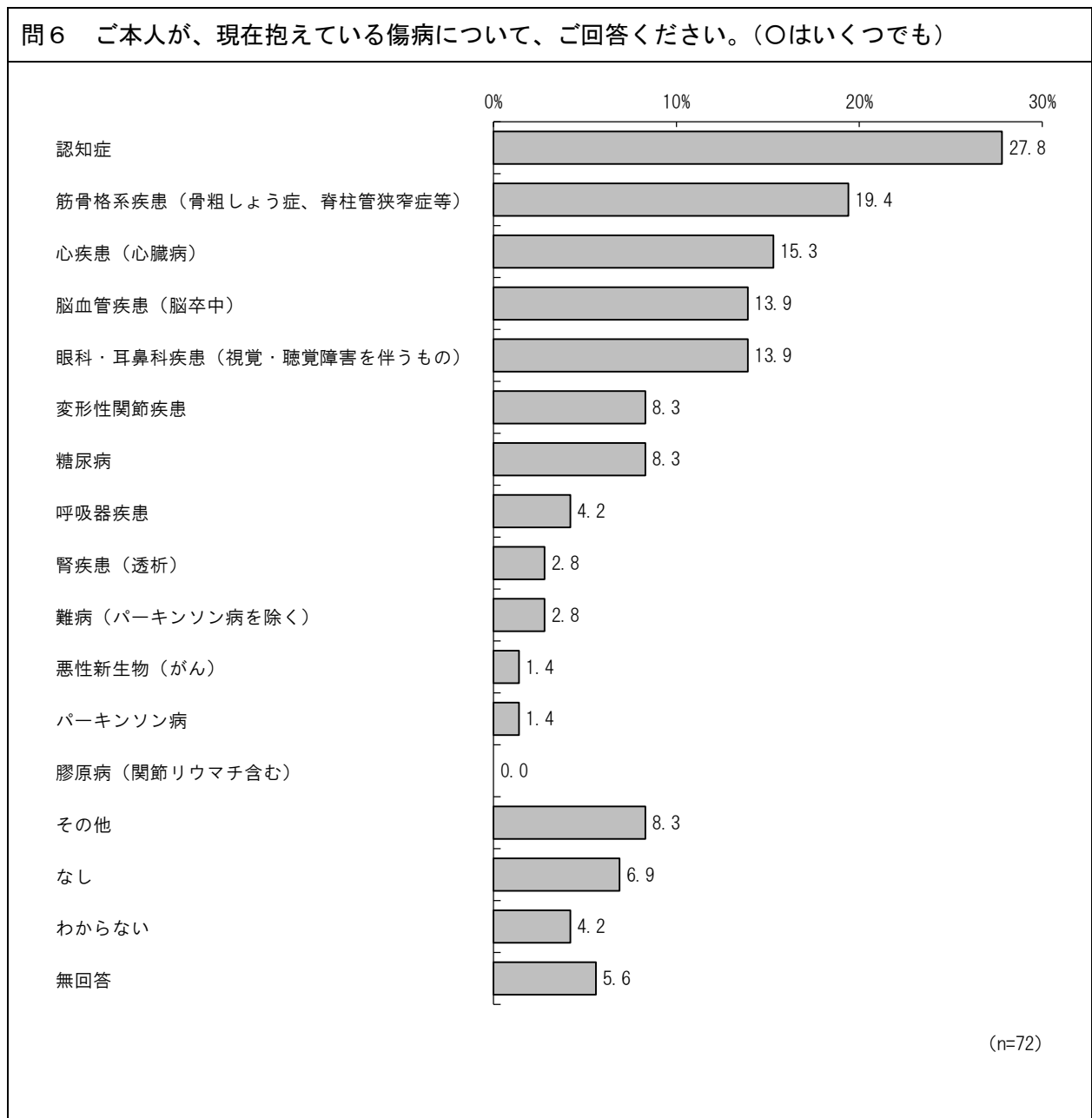
要介護認定の状況（要介護度）においては、「要支援2」と「要介護2」が19.4%と最も多く、次いで「要支援1」と「要介護1」が13.9%、「要介護3」が12.5%などとなっています。

(6) 施設等への入所・入居の検討状況



施設等への入所・入居の検討状況においては、「入所・入居は検討していない」が56.9%、「入所・入居を検討している」が22.2%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が13.9%となっています。

(7) 現在抱えている傷病

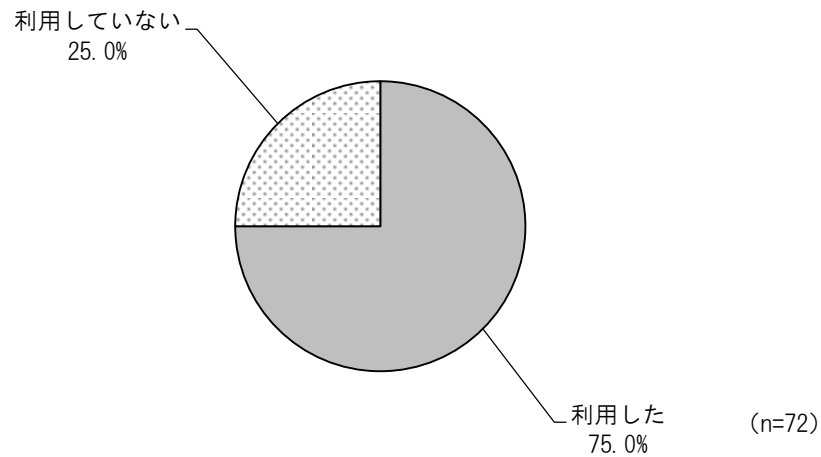


現在抱えている傷病においては、「認知症」が27.8%と最も多く、次いで「筋骨格系疾患 (骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)」が19.4%、「心疾患 (心臓病)」が15.3%などとなっています。

2 介護保険サービス について

(8) 令和元年12月の介護保険サービス利用状況

問7 令和元年12月の1か月の間に、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用しましたか。(〇は1つ)



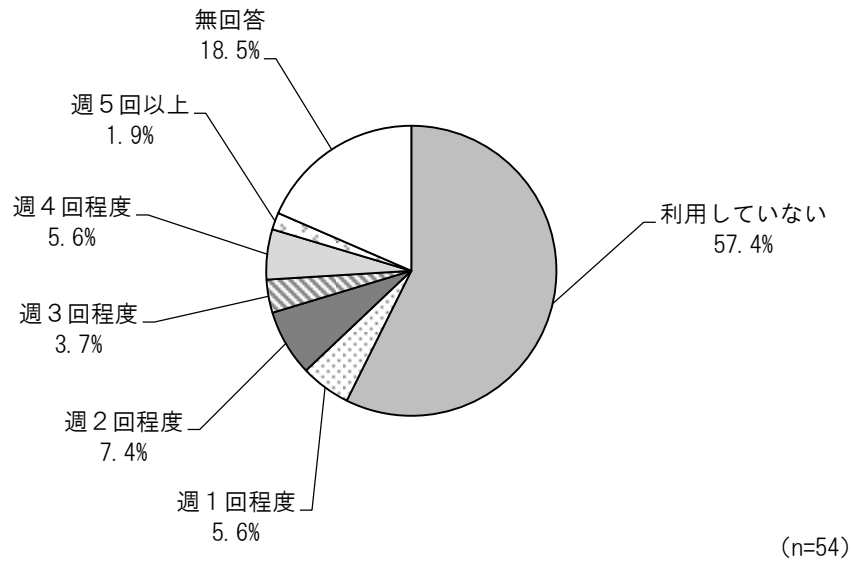
令和元年12月の介護保険サービス利用状況においては、「利用した」が75.0%、「利用していない」が25.0%となっています。

(9) 訪問介護（ホームヘルプサービス）

問7-1～問7-6は、問7で「1 利用した」と回答した方にお聞きします。

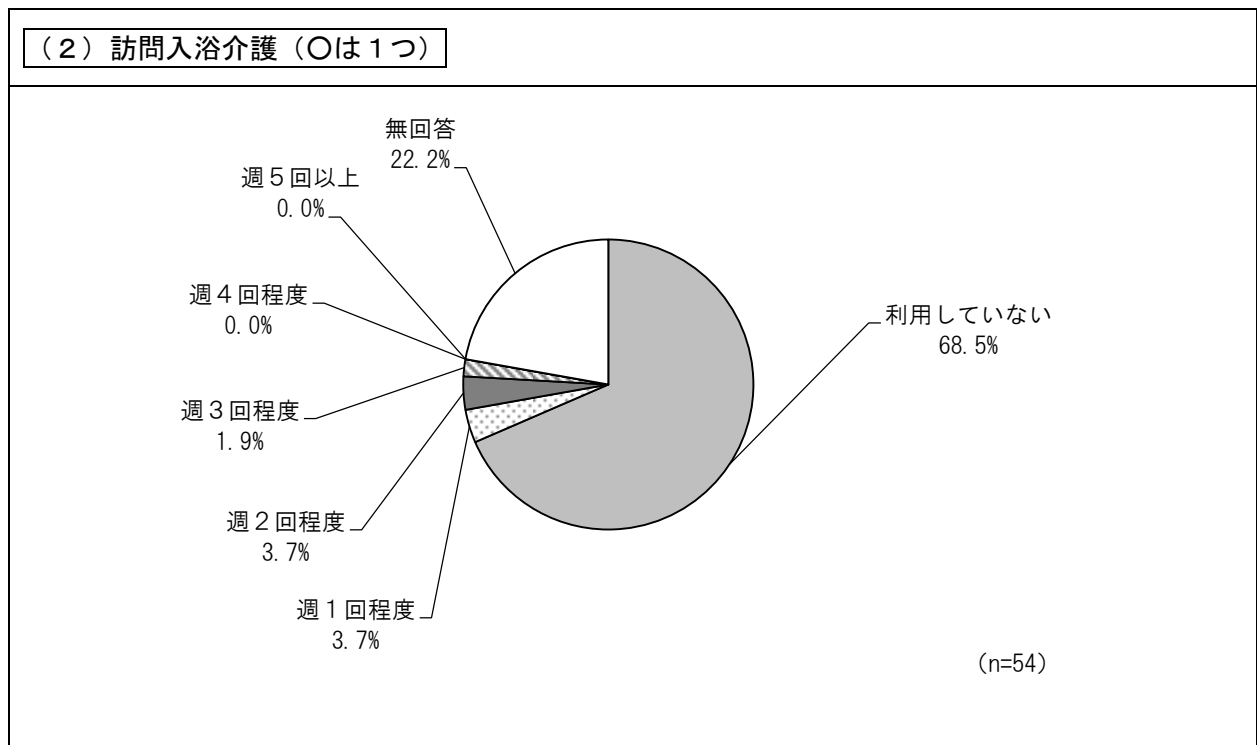
問7-1 以下の介護保険サービスについて、令和元年12月の1か月間の利用状況をご回答ください。対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「1 利用していない」を選択してください。

(1) 訪問介護（ホームヘルプサービス）(○は1つ)



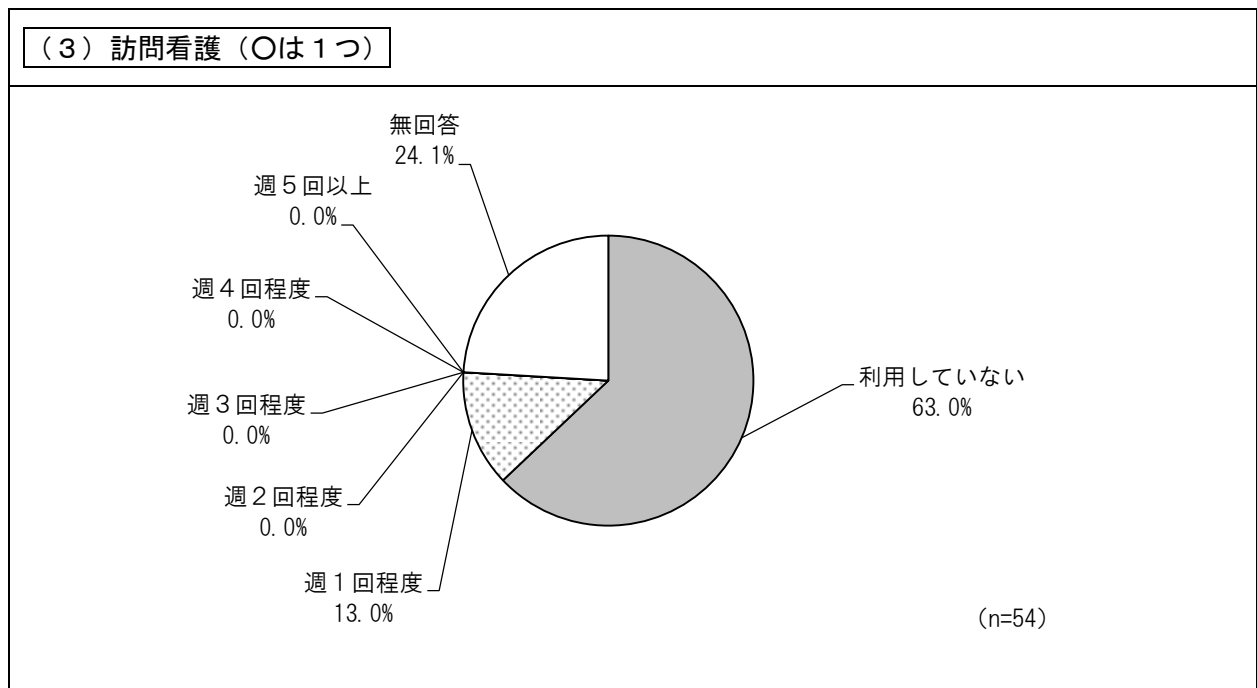
訪問介護（ホームヘルプサービス）においては、「利用していない」が57.4%と最も多く、次いで「週2回程度」が7.4%、「週1回程度」と「週4回程度」が5.6%などとなっています。

(10) 訪問入浴介護



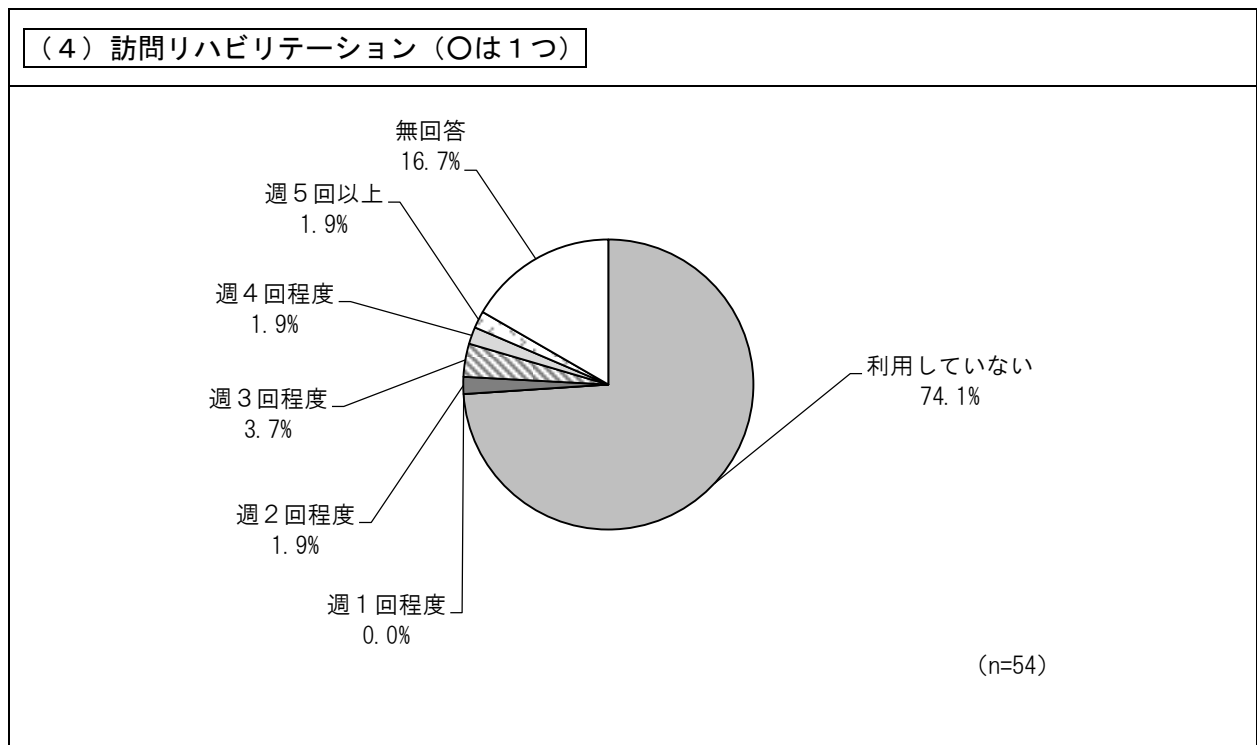
訪問入浴介護においては、「利用していない」が68.5%と最も多く、次いで「週1回程度」と「週2回程度」が3.7%、「週3回程度」が1.9%となっています。

(11) 訪問看護



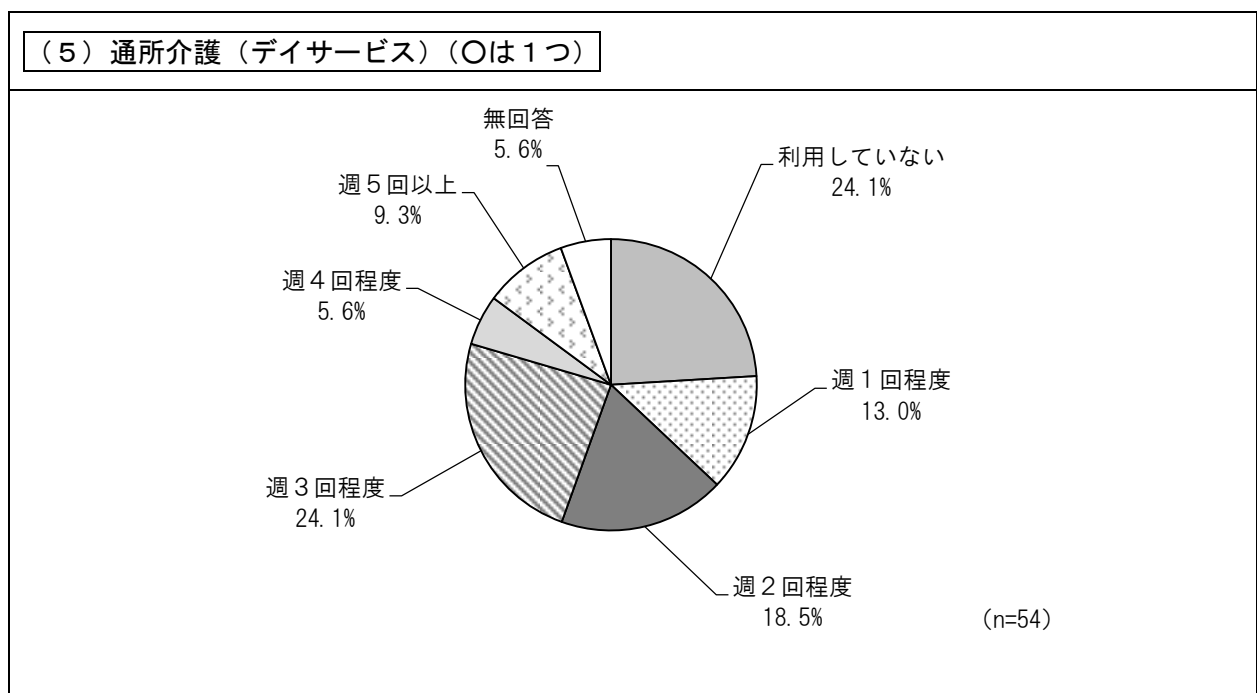
訪問看護においては、「利用していない」が63.0%と最も多く、次いで「週1回程度」が13.0%となっています。

(12) 訪問リハビリテーション



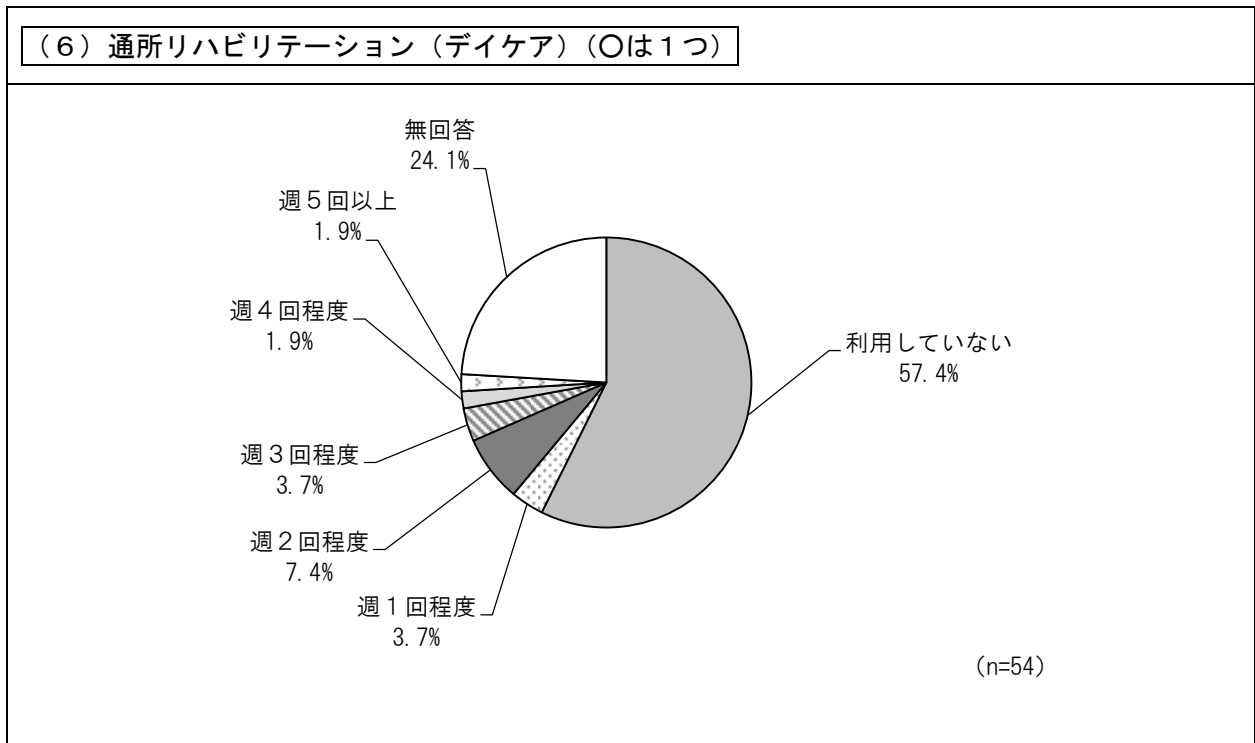
訪問リハビリテーションにおいては、「利用していない」が74.1%と最も多く、次いで「週3回程度」が3.7%、「週2回程度」と「週4回程度」と「週5回以上」が1.9%となっています。

(13) 通所介護 (デイサービス)



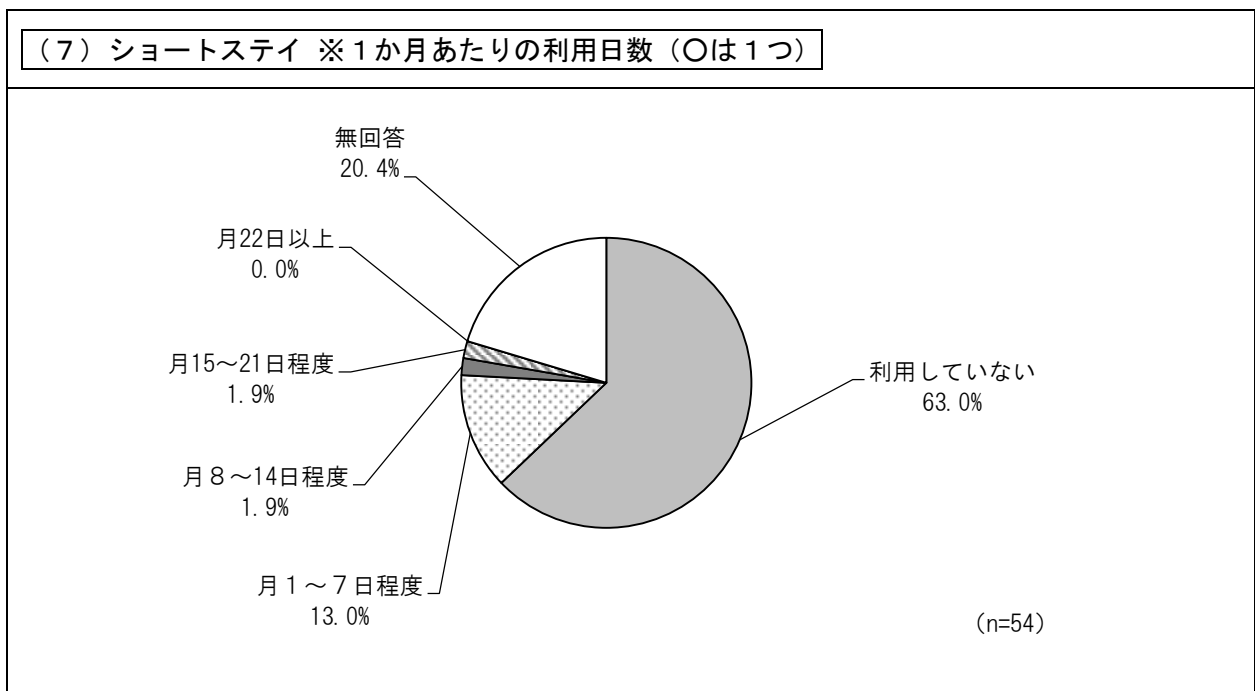
通所介護 (デイサービス) においては、「利用していない」と「週3回程度」が24.1%と最も多く、次いで「週2回程度」が18.5%、「週1回程度」が13.0%などとなっています。

(14) 通所リハビリテーション（デイケア）



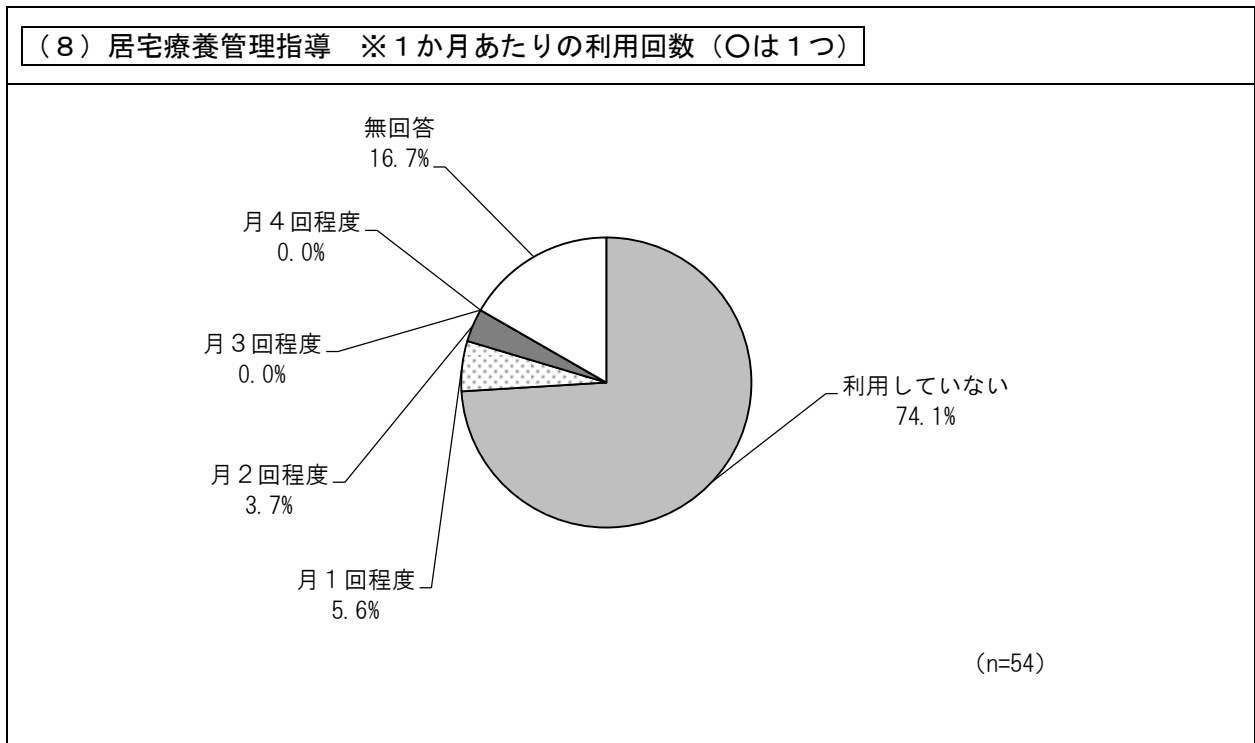
通所リハビリテーション（デイケア）においては、「利用していない」が57.4%と最も多く、次いで「週2回程度」が7.4%、「週1回程度」と「週3回程度」が3.7%などとなっています。

(15) ショートステイ



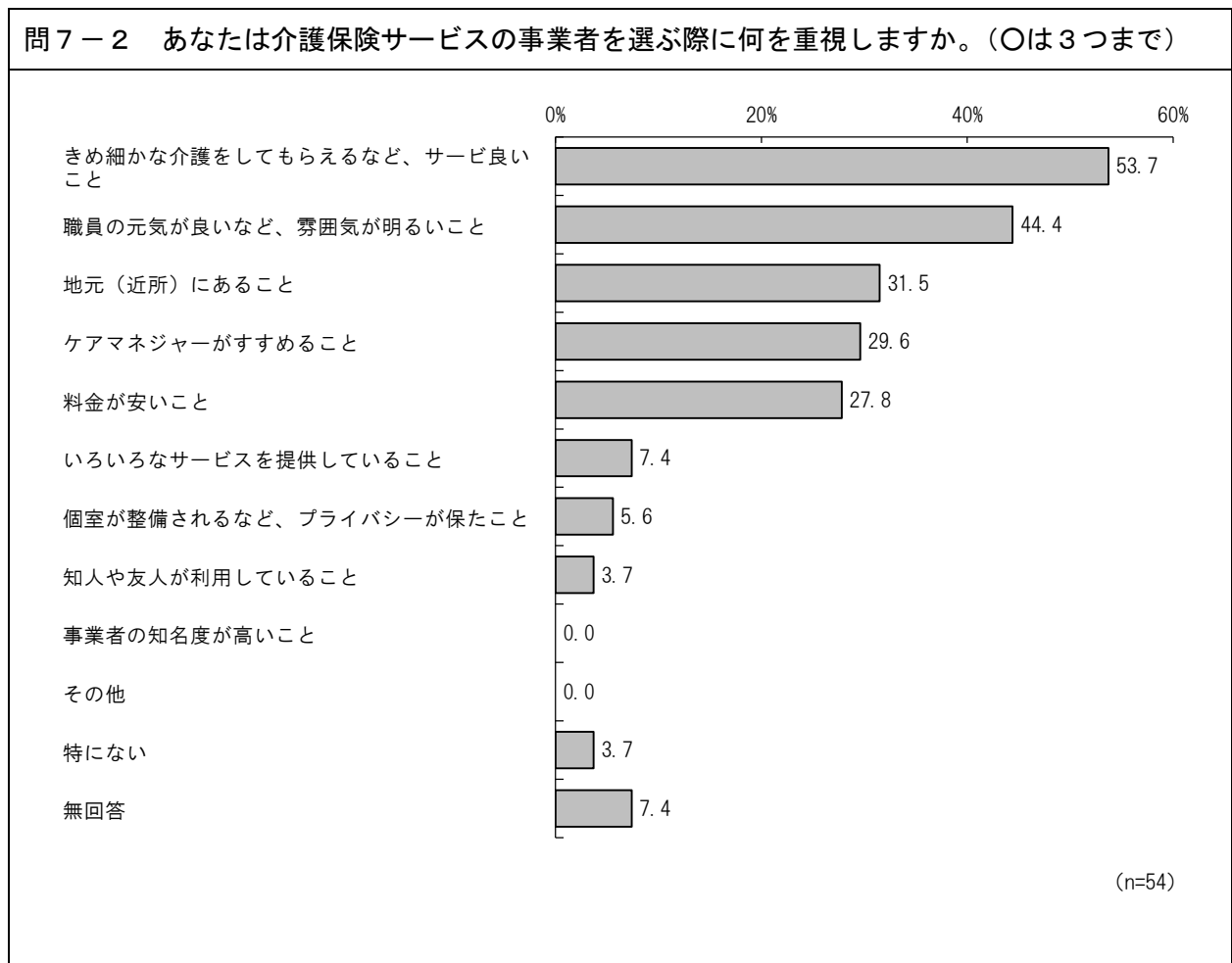
ショートステイにおいては、「利用していない」が63.0%と最も多く、次いで「月1～7日程度」が13.0%、「月8～14日程度」と「月15～21日程度」が1.9%となっています。

(16) 居宅療養管理指導



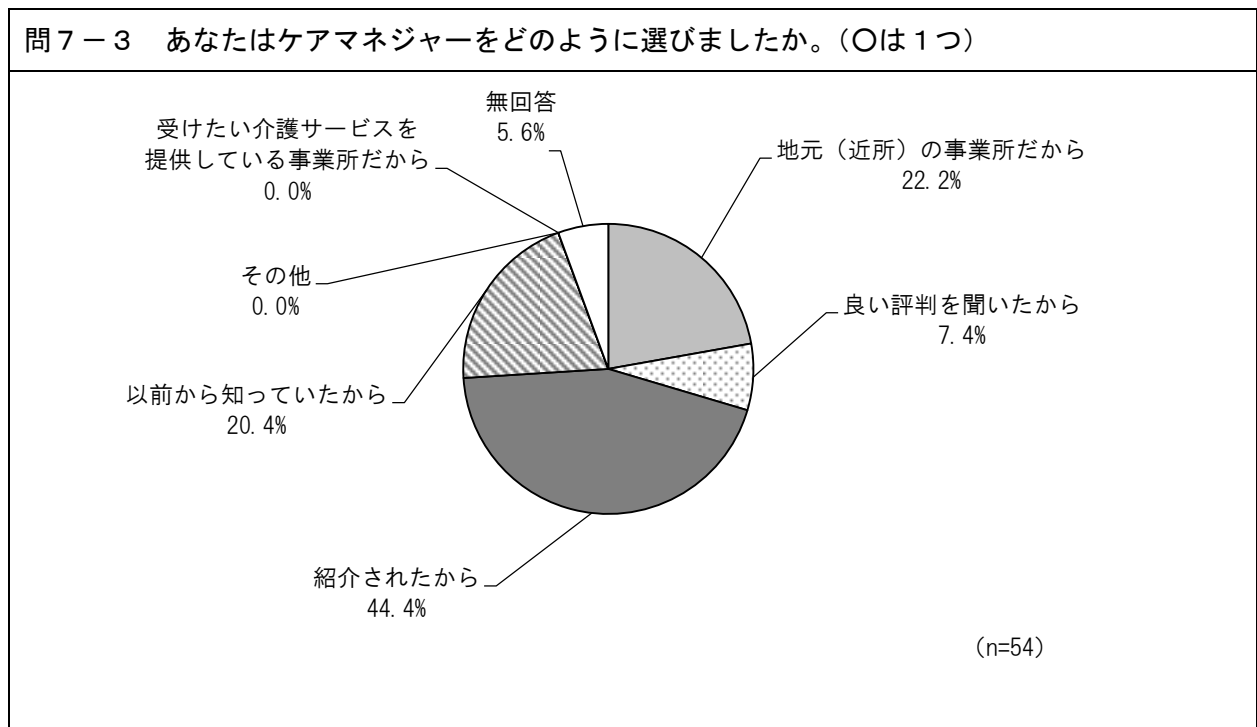
居宅療養管理指導においては、「利用していない」が74.1%と最も多く、次いで「月1回程度」が5.6%、「月2回程度」が3.7%となっています。

(17) 介護保険サービスの事業者を選ぶ際に重視すること



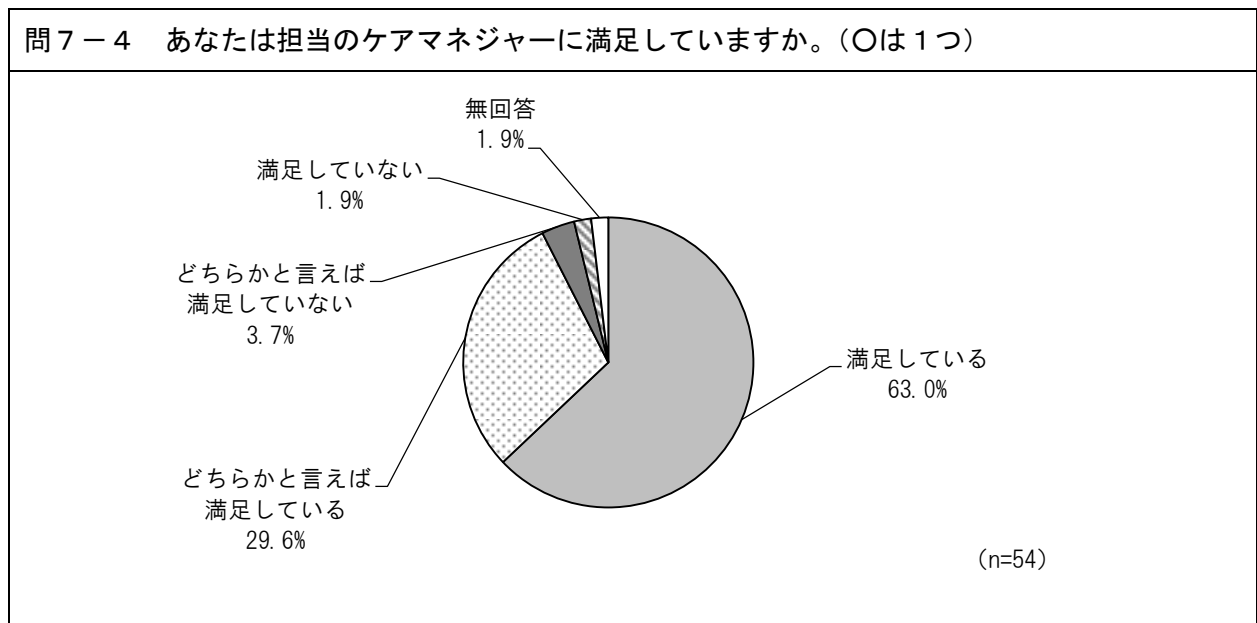
介護保険サービスの事業者を選ぶ際に重視することにおいては、「きめ細かな介護をしてもらえるなど、サービスの質が良いこと」が53.7%と最も多く、次いで「職員の元気が良いなど、雰囲気が明るいこと」が44.4%、「地元（近所）にあること」が31.5%などとなっています。

(18) ケアマネジャーの選び方



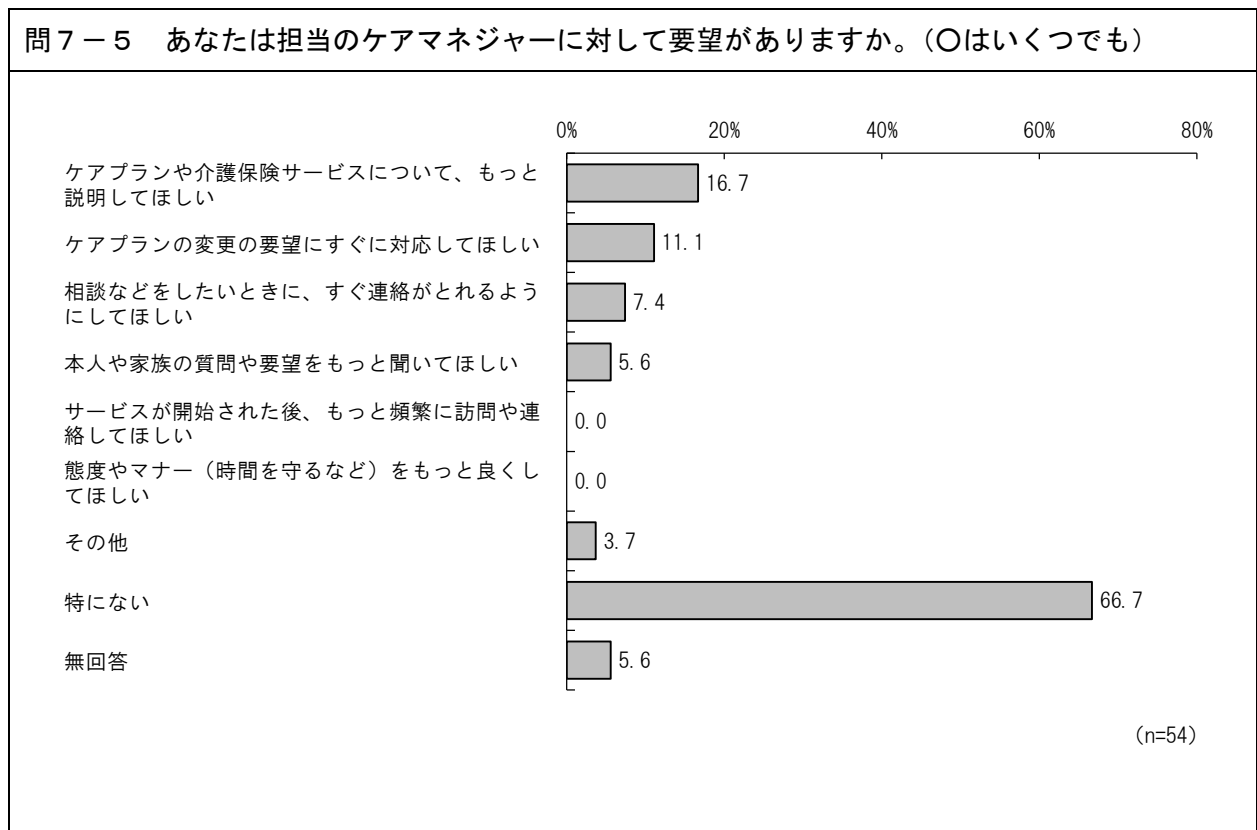
ケアマネジャーの選び方においては、「紹介されたから」が44.4%と最も多く、次いで「地元(近所)の事業所だから」が22.2%、「以前から知っていたから」が20.4%などとなっています。

(19) 担当のケアマネジャーへの満足度



担当のケアマネジャーへの満足度においては、「満足している」が63.0%、「どちらかと言えば満足している」が29.6%、「どちらかと言えば満足していない」が3.7%、「満足していない」が1.9%となっています。

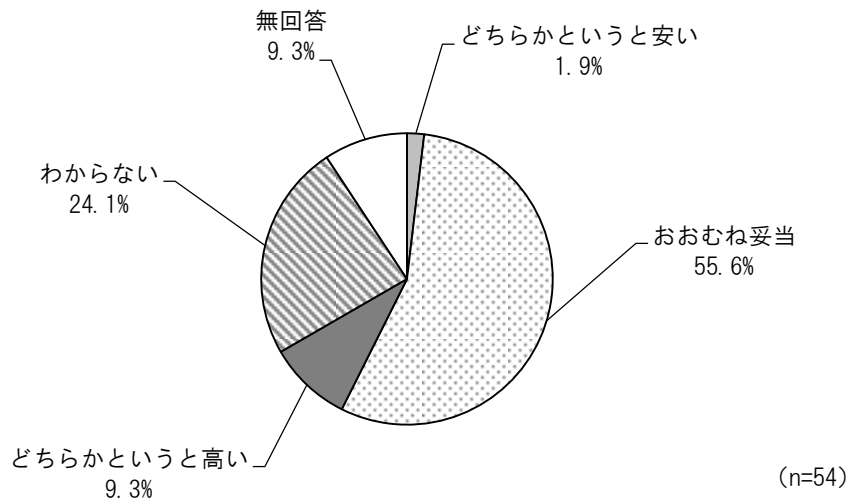
(20) 担当のケアマネジャーへの要望



担当のケアマネジャーへの要望においては、「ケアプランや介護保険サービスについて、もっと説明してほしい」が16.7%と最も多く、次いで「ケアプランの変更の要望にすぐに対応してほしい」が11.1%、「相談などをしたときに、すぐ連絡がとれるようにしてほしい」が7.4%などとなっています。また、「特にない」が66.7%となっています。

(21) 介護保険サービスの利用料の感じ方

問7-6 あなたは利用している介護保険サービスの利用回数、利用時間や内容からみて、費用の1割負担（一定所得以上の方は2割、特に所得の高い方は3割）をどのように感じますか。（○は1つ）

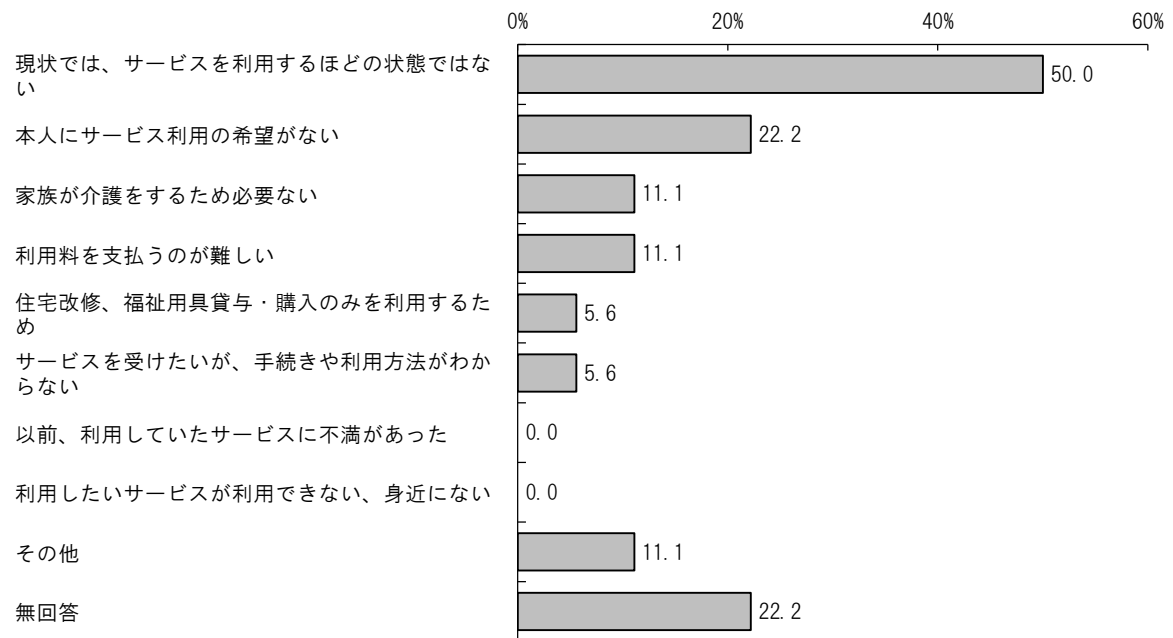


介護保険サービスの利用料の感じ方においては、「どちらかという和安い」が1.9%、「おおむね妥当」が55.6%、「どちらかという和高い」が9.3%、「わからない」が24.1%となっています。

(22) 介護保険サービスを利用していない理由

問7で、「2 利用していない」と回答した方にお聞きします。

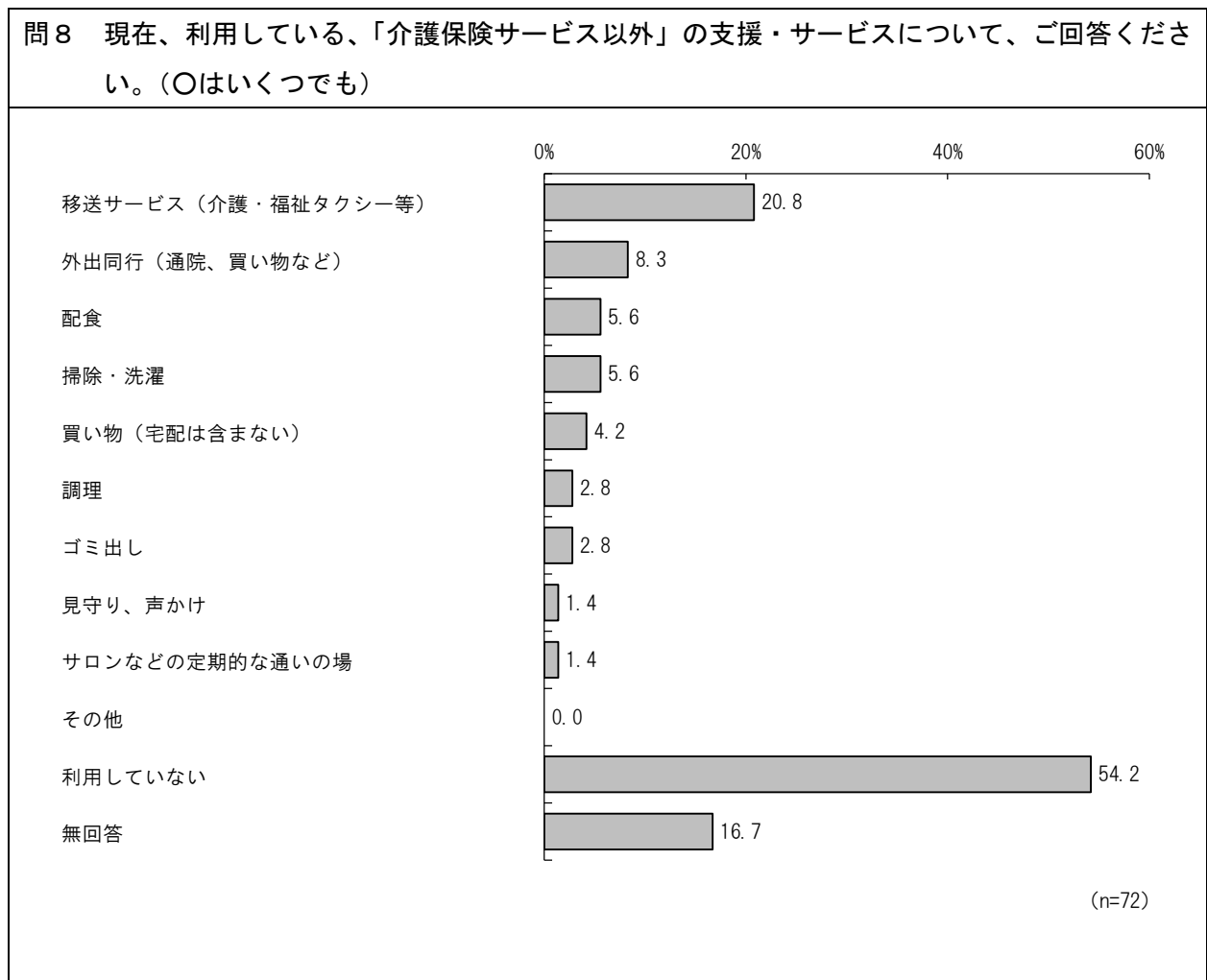
問7-7 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)



(n=18)

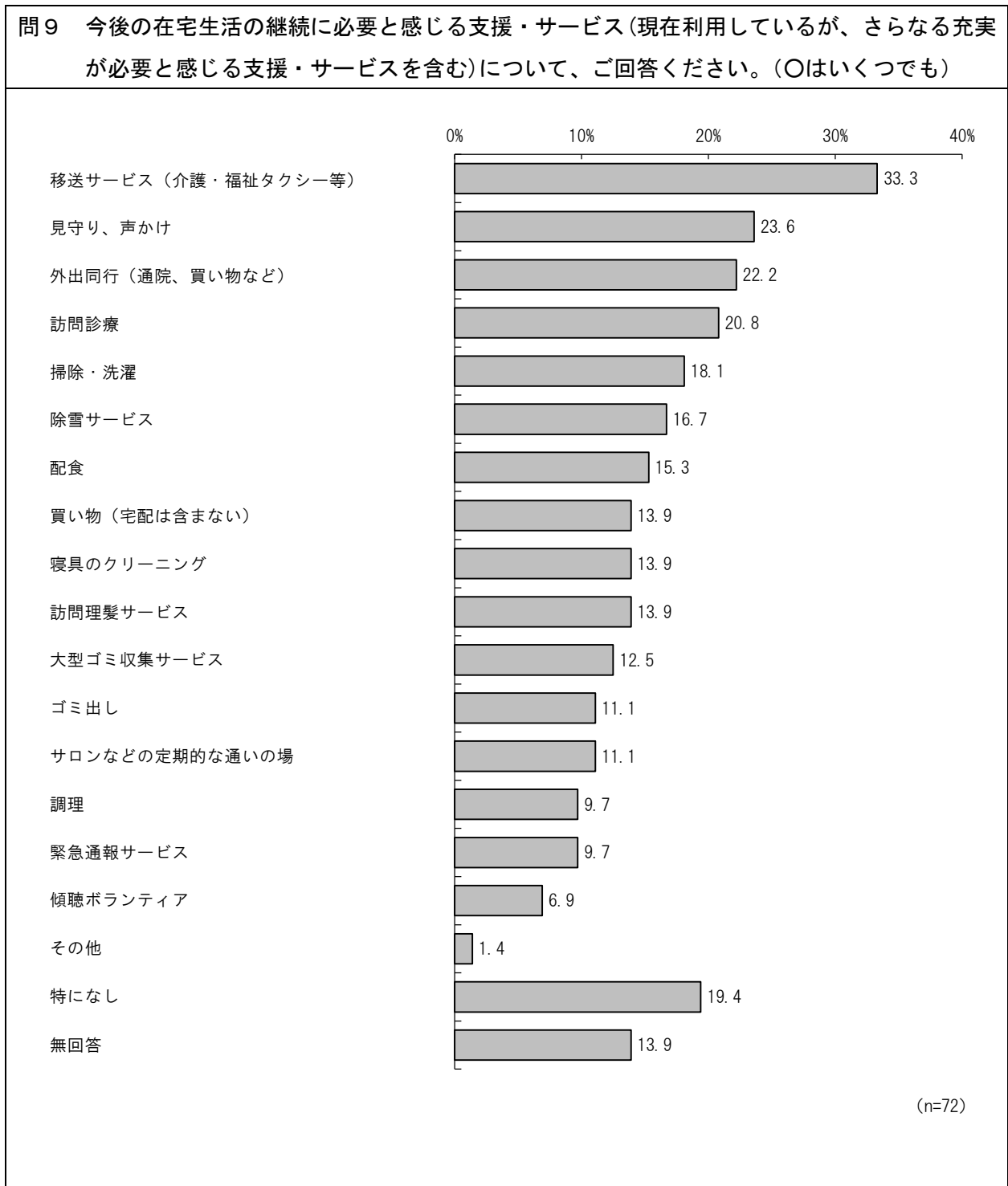
介護保険サービスを利用していない理由においては、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が50.0%と最も多く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が22.2%、「家族が介護をするため必要ない」と「利用料を支払うのが難しい」が11.1%などとなっています。

(23) 利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービス



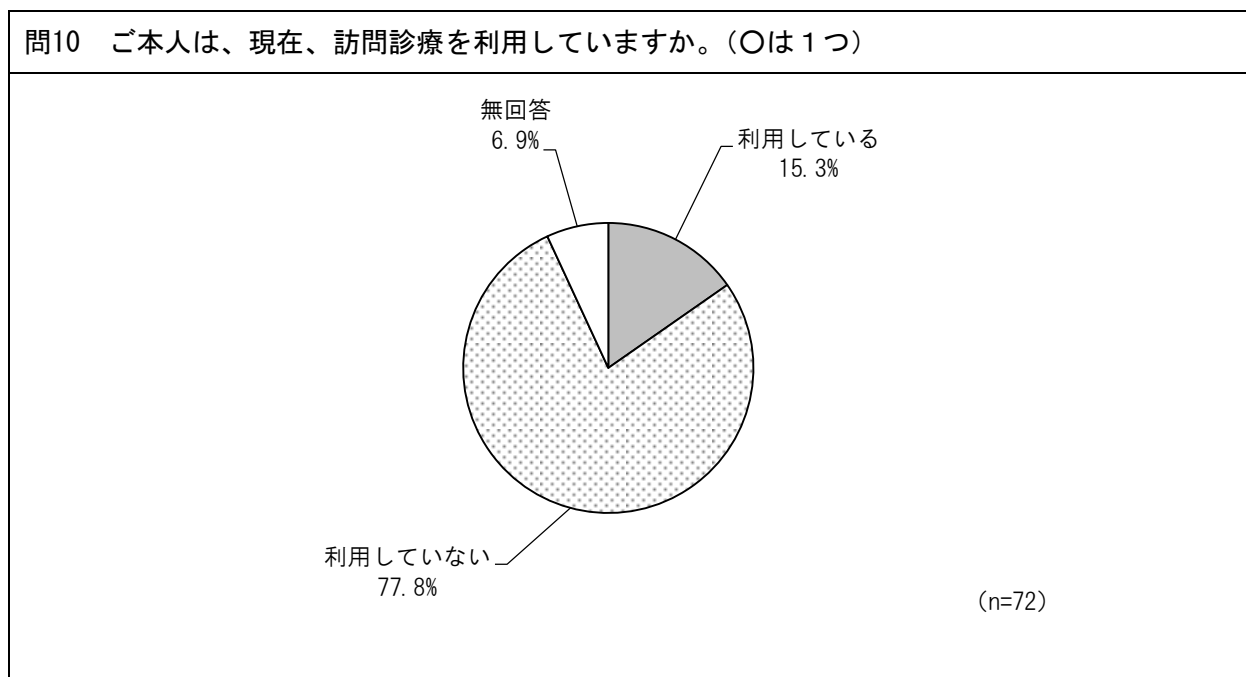
利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスにおいては、「移送サービス (介護・福祉タクシー等)」が20.8%と最も多く、次いで「外出同行 (通院、買い物など)」が8.3%、「配食」と「掃除・洗濯」が5.6%などとなっています。また、「利用していない」が54.2%となっています。

(24) 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス



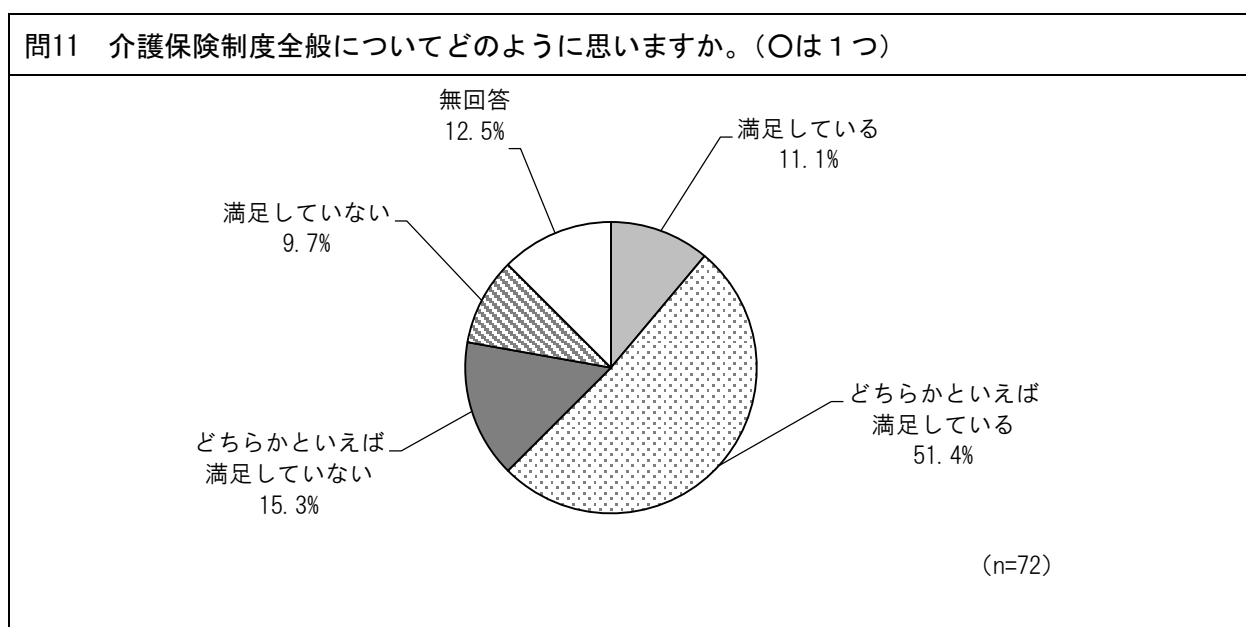
今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスにおいては、「移送サービス (介護・福祉タクシー等)」が33.3%と最も多く、次いで「見守り、声かけ」が23.6%、「外出同行 (通院、買い物など)」が22.2%などとなっています。

(25) 訪問診療の利用状況



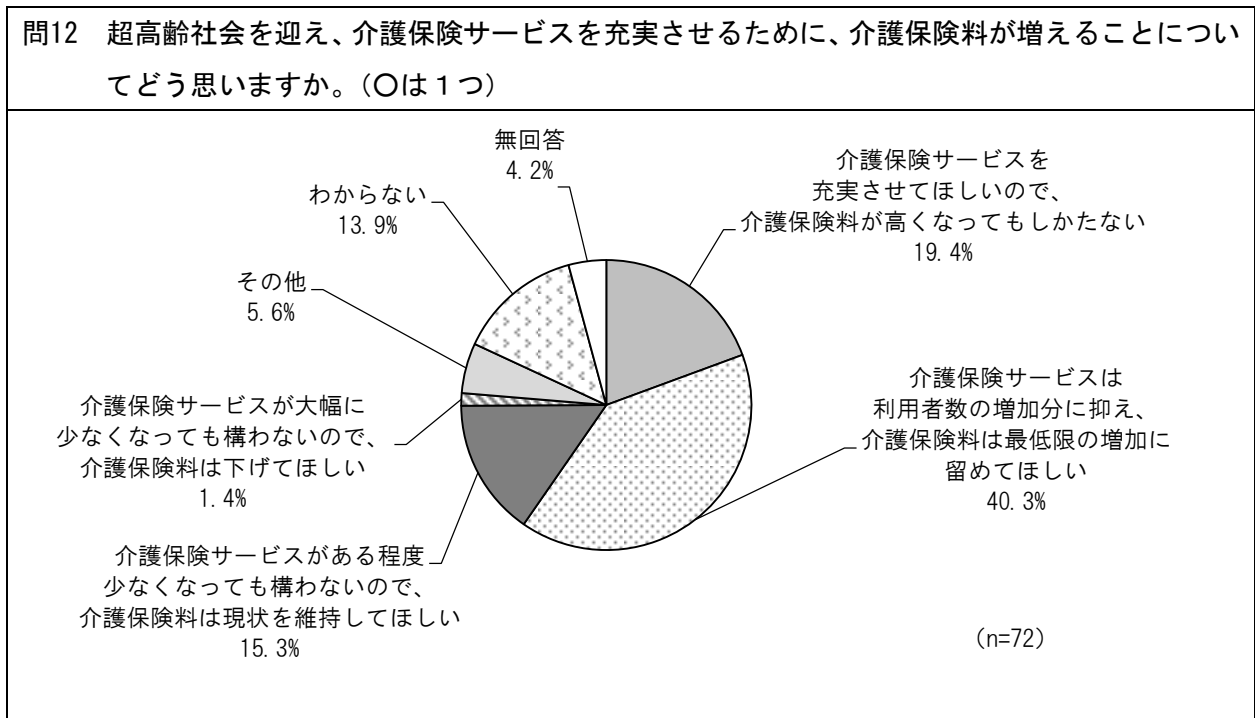
訪問診療の利用状況においては、「利用している」が15.3%、「利用していない」が77.8%となっています。

(26) 介護保険制度全般の満足度



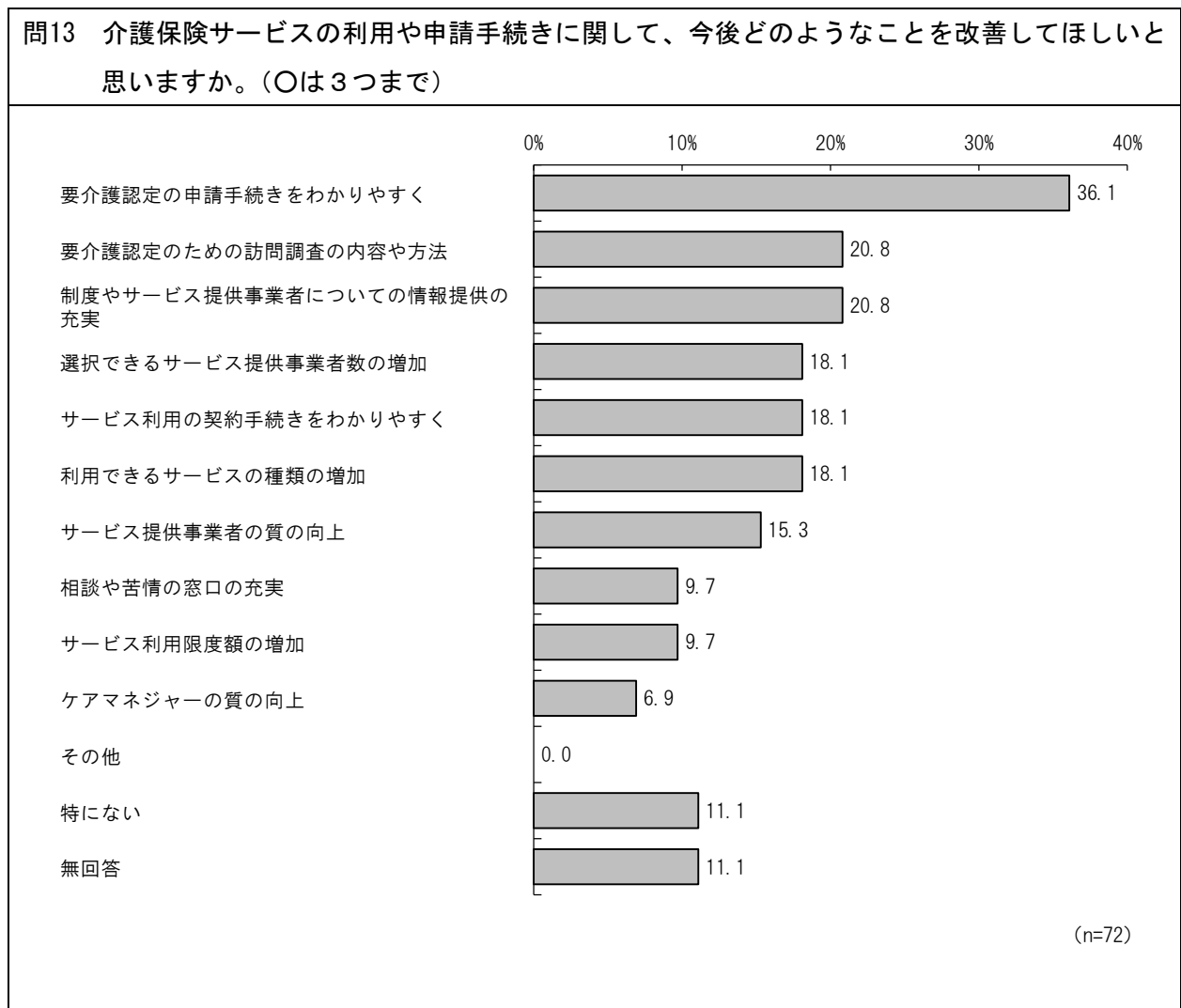
介護保険制度全般の満足度においては、「満足している」が11.1%、「どちらかといえば満足している」が51.4%、「どちらかといえば満足していない」が15.3%、「満足していない」が9.7%となっています。

(27) 介護保険サービスを充実させるために、費用負担が増えることへの考え方



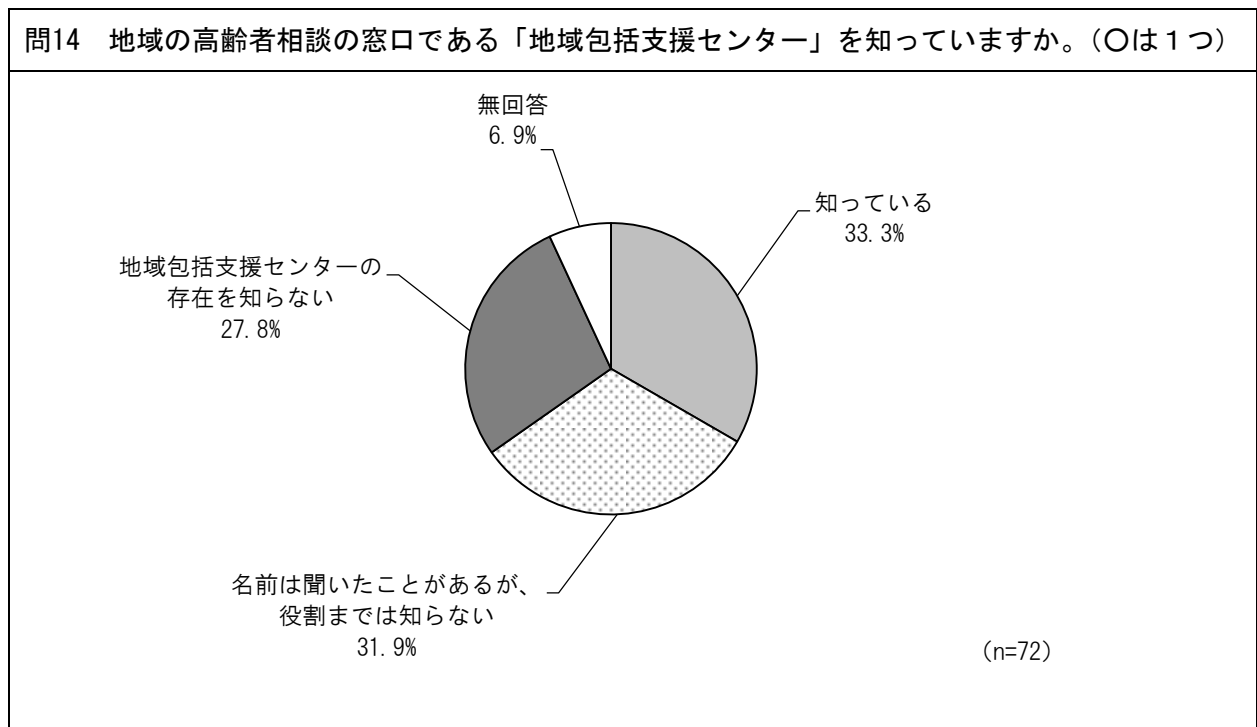
介護保険サービスを充実させるために、費用負担が増えることへの考え方においては、「介護保険サービスは利用者数の増加分に抑え、介護保険料は最低限の増加に留めてほしい」が40.3%と最も多く、次いで「介護保険サービスを充実させてほしいので、介護保険料が高くなってもしかたない」が19.4%、「介護保険サービスがある程度少なくなっても構わないので、介護保険料は現状を維持してほしい」が15.3%などとなっています。

(28) 介護保険サービスの利用や申請手続きで改善してほしいこと



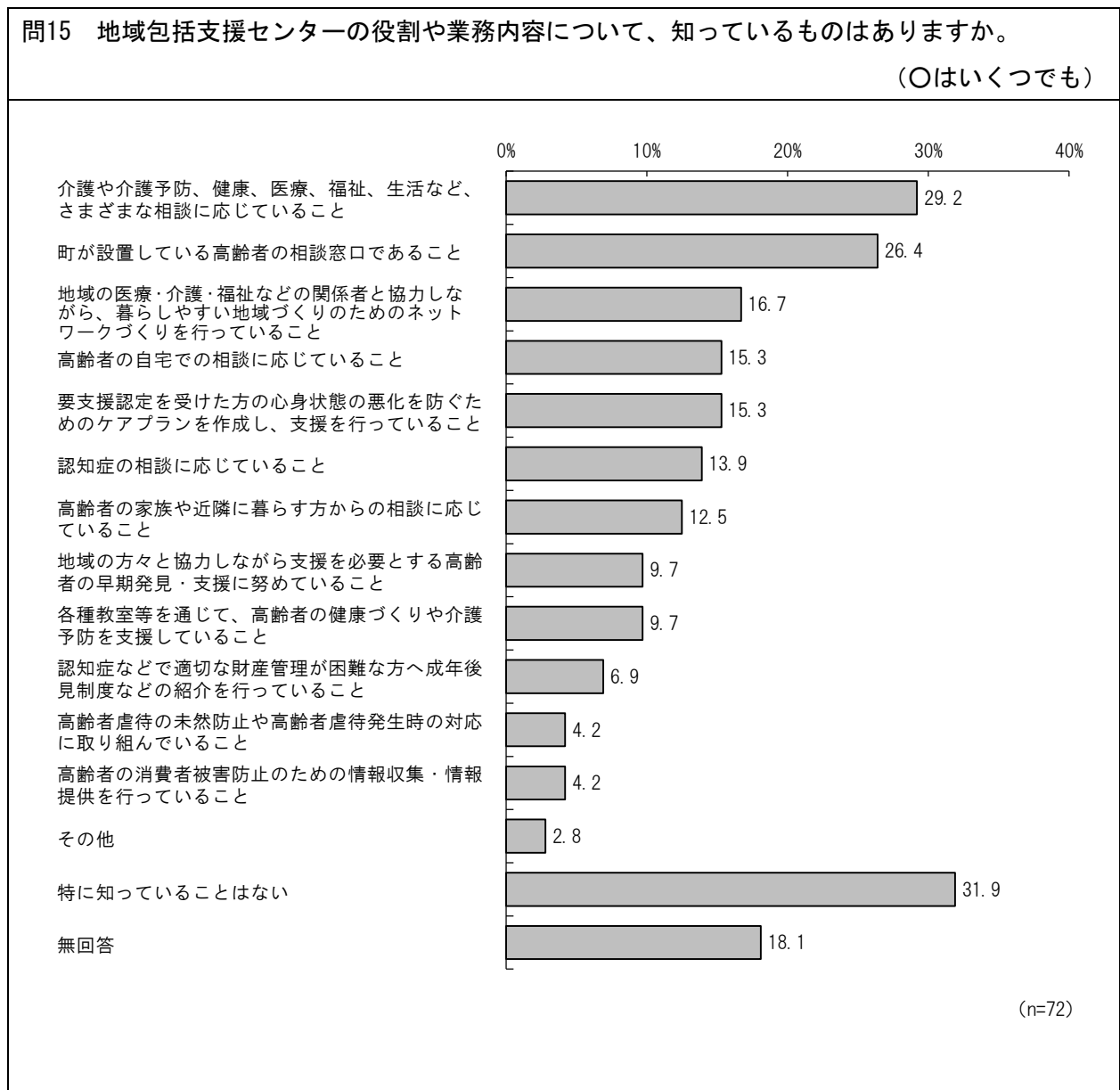
介護保険サービスの利用や申請手続きで改善してほしいことにおいては、「要介護認定の申請手続きをわかりやすく」が36.1%と最も多く、次いで「要介護認定のための訪問調査の内容や方法」と「制度やサービス提供事業者についての情報提供の充実」が20.8%、「選択できるサービス提供事業者数の増加」と「サービス利用の契約手続きをわかりやすく」と「利用できるサービスの種類の増加」が18.1%などとなっています。

(29) 地域包括支援センターの認知



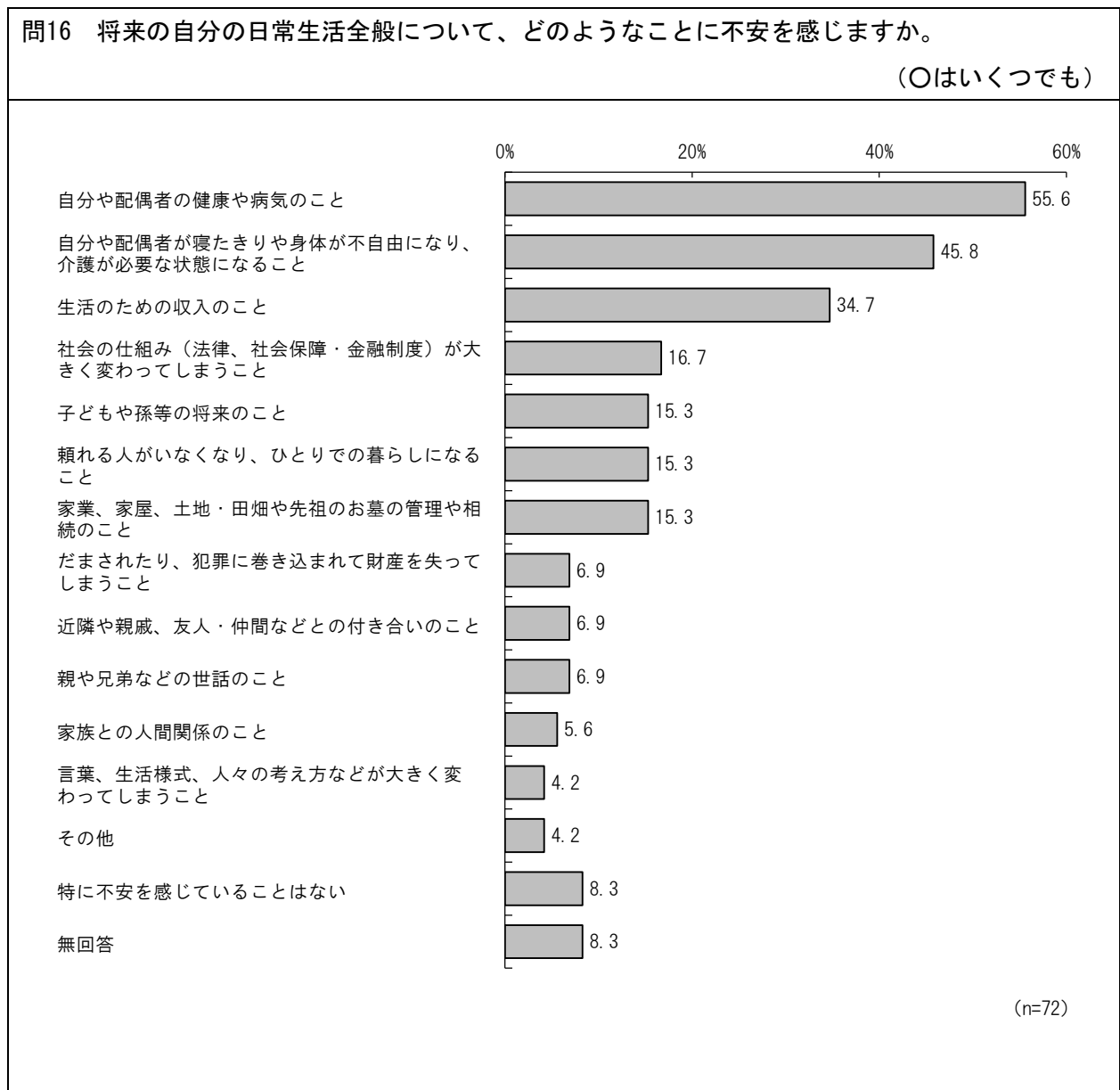
地域包括支援センターの認知においては、「知っている」が33.3%、「名前を聞いたことがあるが、役割までは知らない」が31.9%、「地域包括支援センターの存在を知らない」が27.8%となっています。

(30) 地域包括支援センターの役割や業務内容について知っているもの



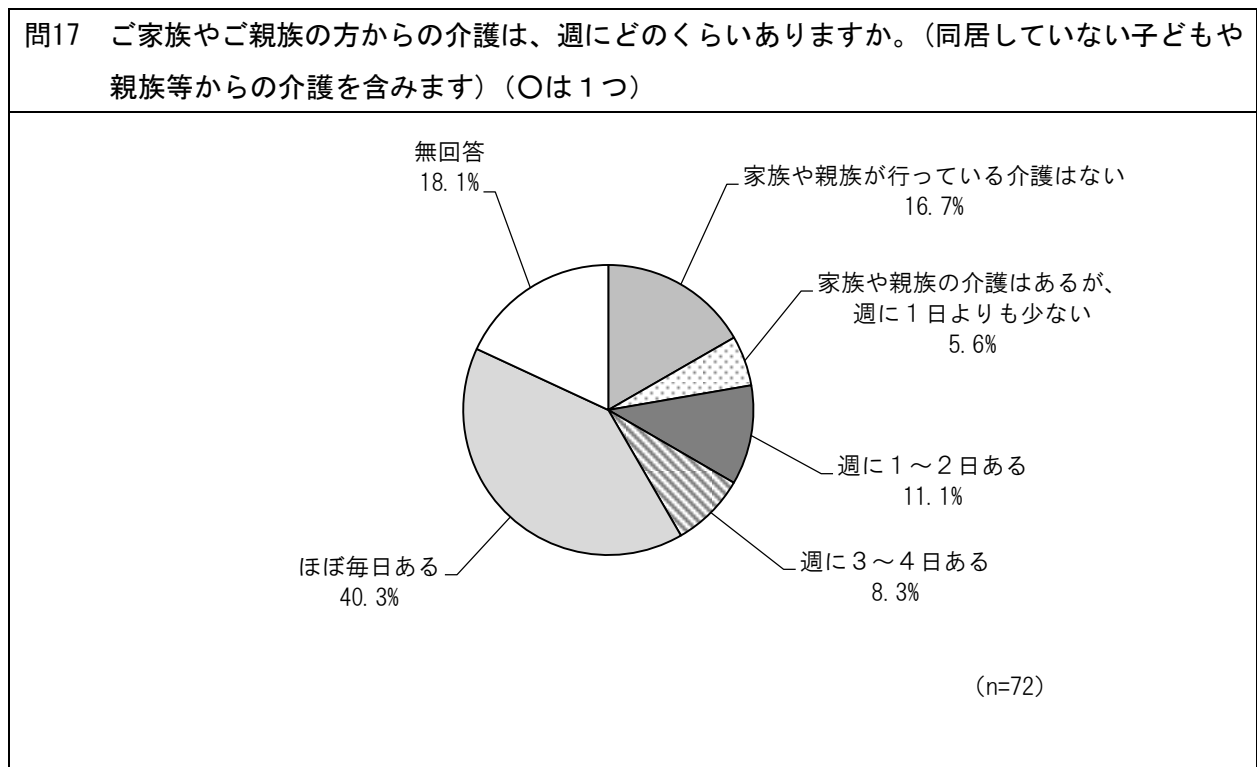
地域包括支援センターの役割や業務内容について知っているものにおいては、「介護や介護予防、健康、医療、福祉、生活など、さまざまな相談に応じていること」が29.2%と最も多く、次いで「町が設置している高齢者の相談窓口であること」が26.4%、「地域の医療・介護・福祉などの関係者と協力しながら、暮らしやすい地域づくりのためのネットワークづくりを行っていること」が16.7%などとなっています。また、「特に知っていることはない」が31.9%となっています。

(31) 将来の自分の日常生活全般について不安に感じること



将来の自分の日常生活全般について不安に感じることにおいては、「自分や配偶者の健康や病気のこと」が55.6%と最も多く、次いで「自分や配偶者が寝たきりや身体が不自由になり、介護が必要な状態になること」が45.8%、「生活のための収入のこと」が34.7%などとなっています。

(32) 家族や親族からの介護状況



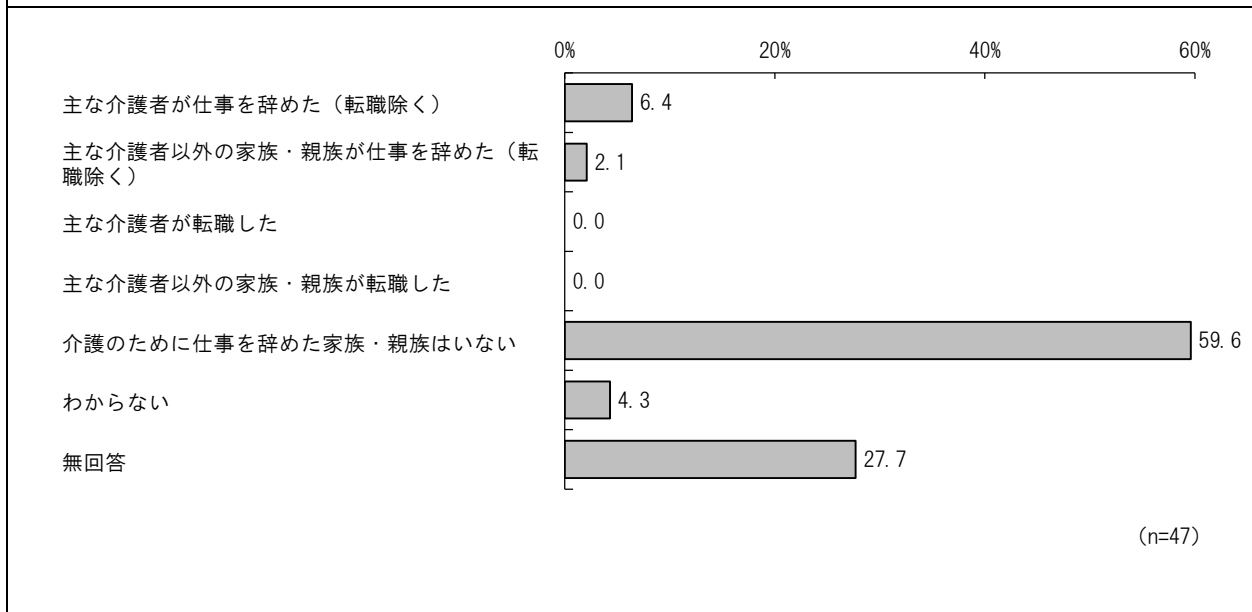
家族や親族からの介護状況においては、「ほぼ毎日ある」が40.3%と最も多く、次いで「家族や親族が行っている介護はない」が16.7%、「週に1～2日ある」が11.1%などとなっています。

3 主な介護者について

(33) 過去1年の間に介護を理由に仕事を辞めた家族や親族の有無

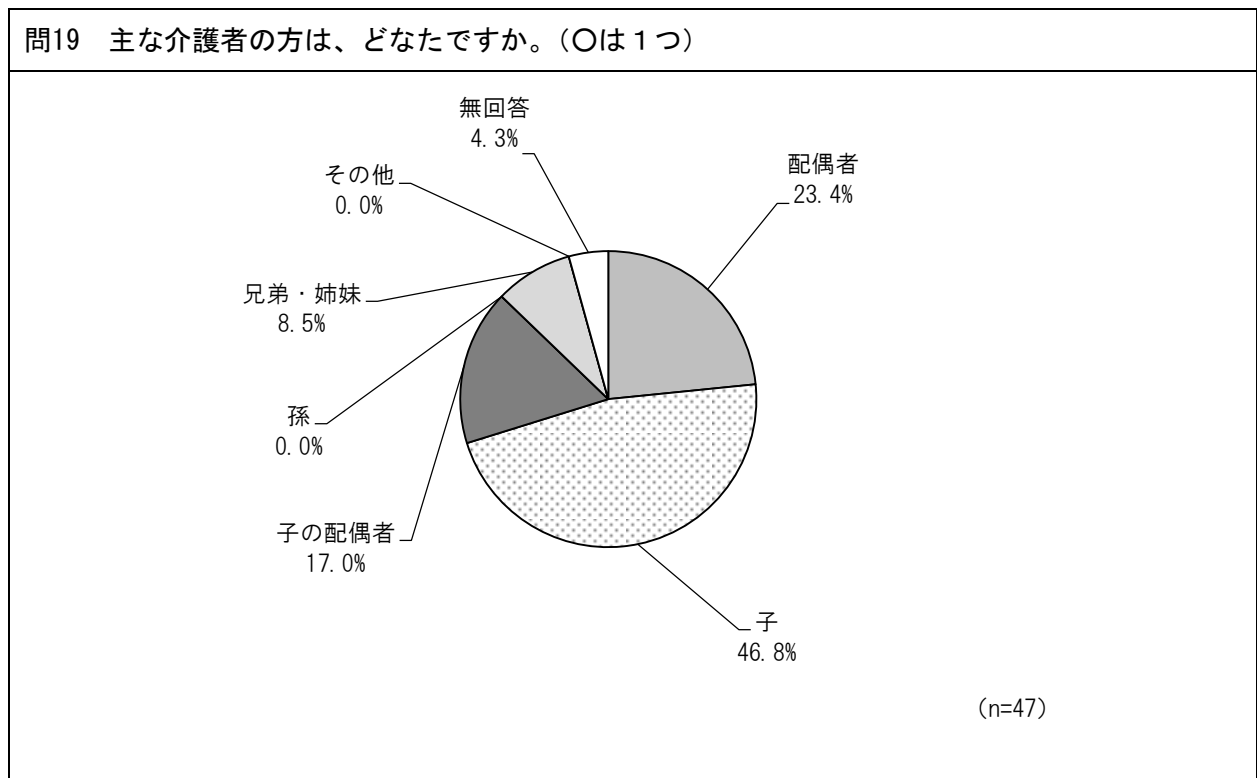
問18～問28-3は、問17で「2 家族や親族の介護はあるが、週に1日より少ない」「3 週に1～2日ある」「4 週に3～4日ある」「5 ほぼ毎日ある」と回答した方にお聞きします。

問18 ご家族やご親族の中で、ご本人の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）。（○はいくつでも）



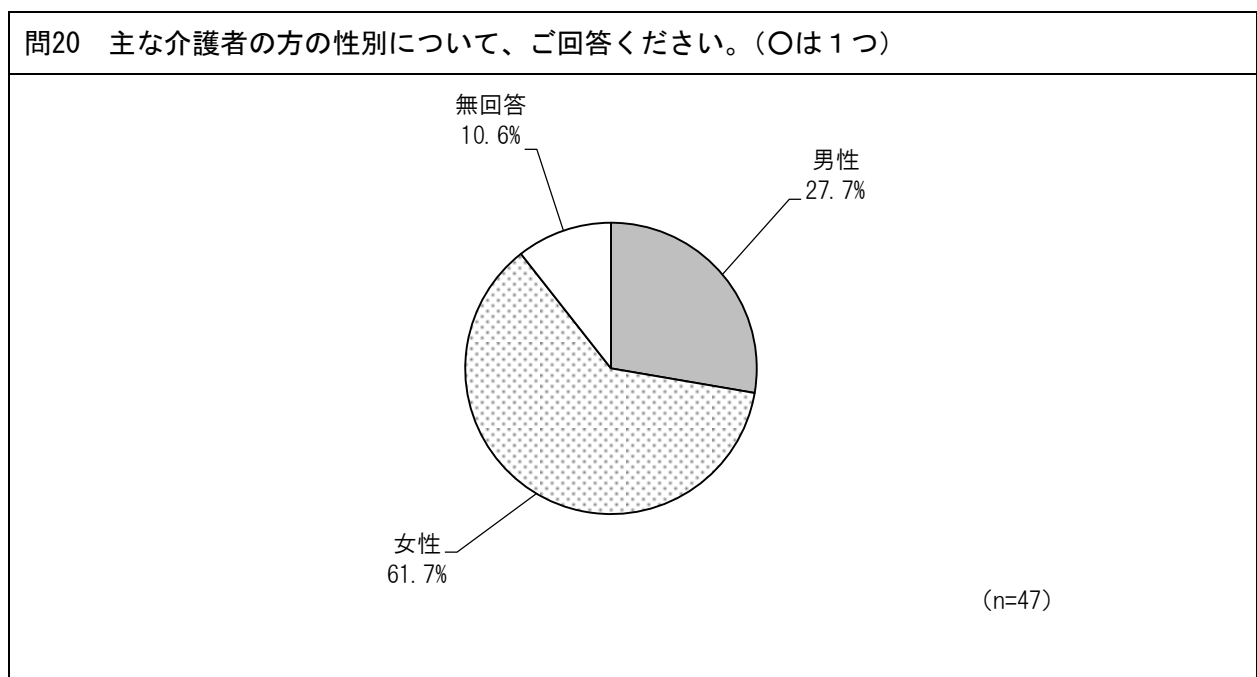
過去1年の間に介護を理由に仕事を辞めた家族や親族の有無においては、「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」が6.4%と最も多く、次いで「主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）」が2.1%などとなっています。また、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が59.6%、「わからない」が4.3%となっています。

(34) 主な介護者



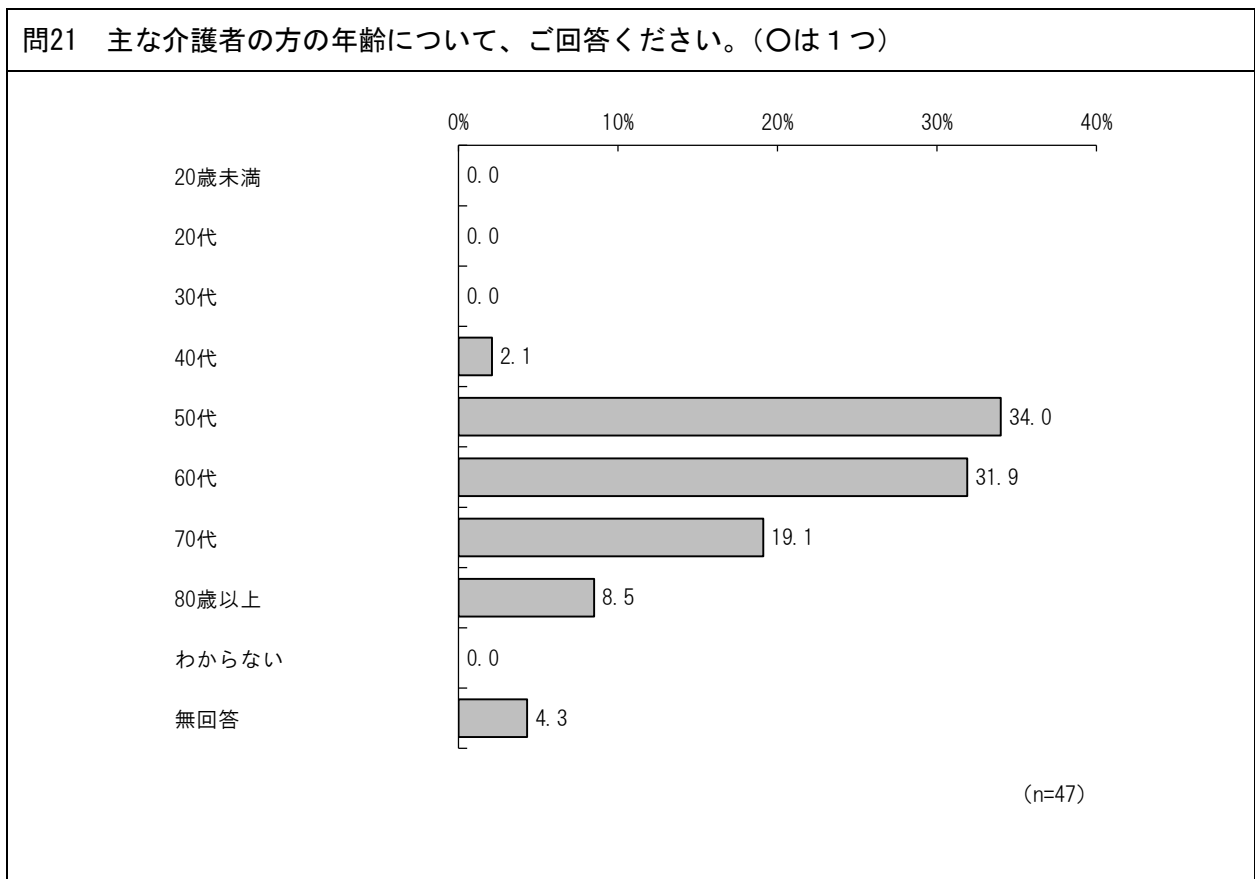
主な介護者においては、「子」が46.8%と最も多く、次いで「配偶者」が23.4%、「子の配偶者」が17.0%などとなっています。

(35) 主な介護者の性別



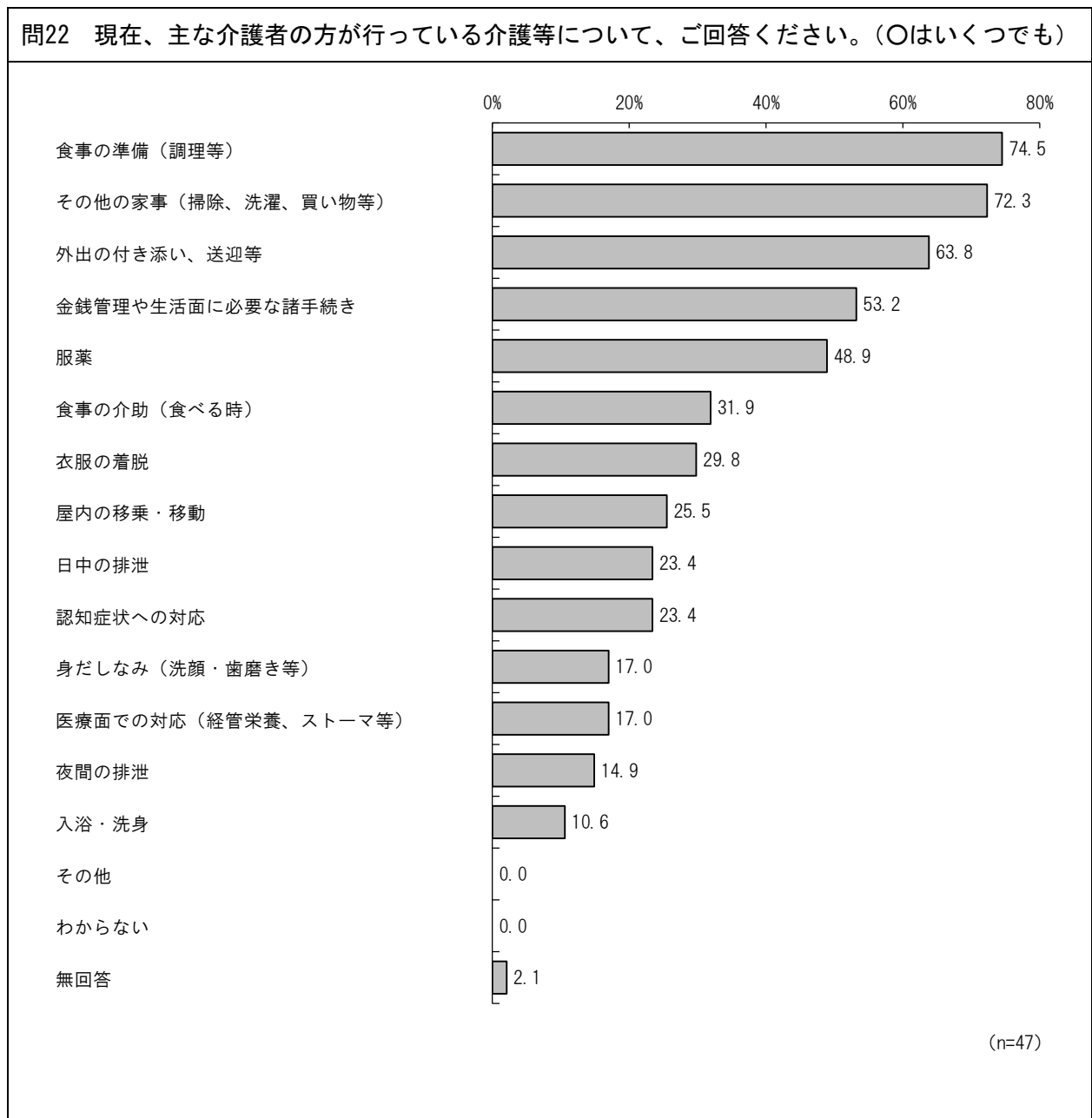
主な介護者の性別においては、「男性」が27.7%、「女性」が61.7%となっています。

(36) 主な介護者の年齢



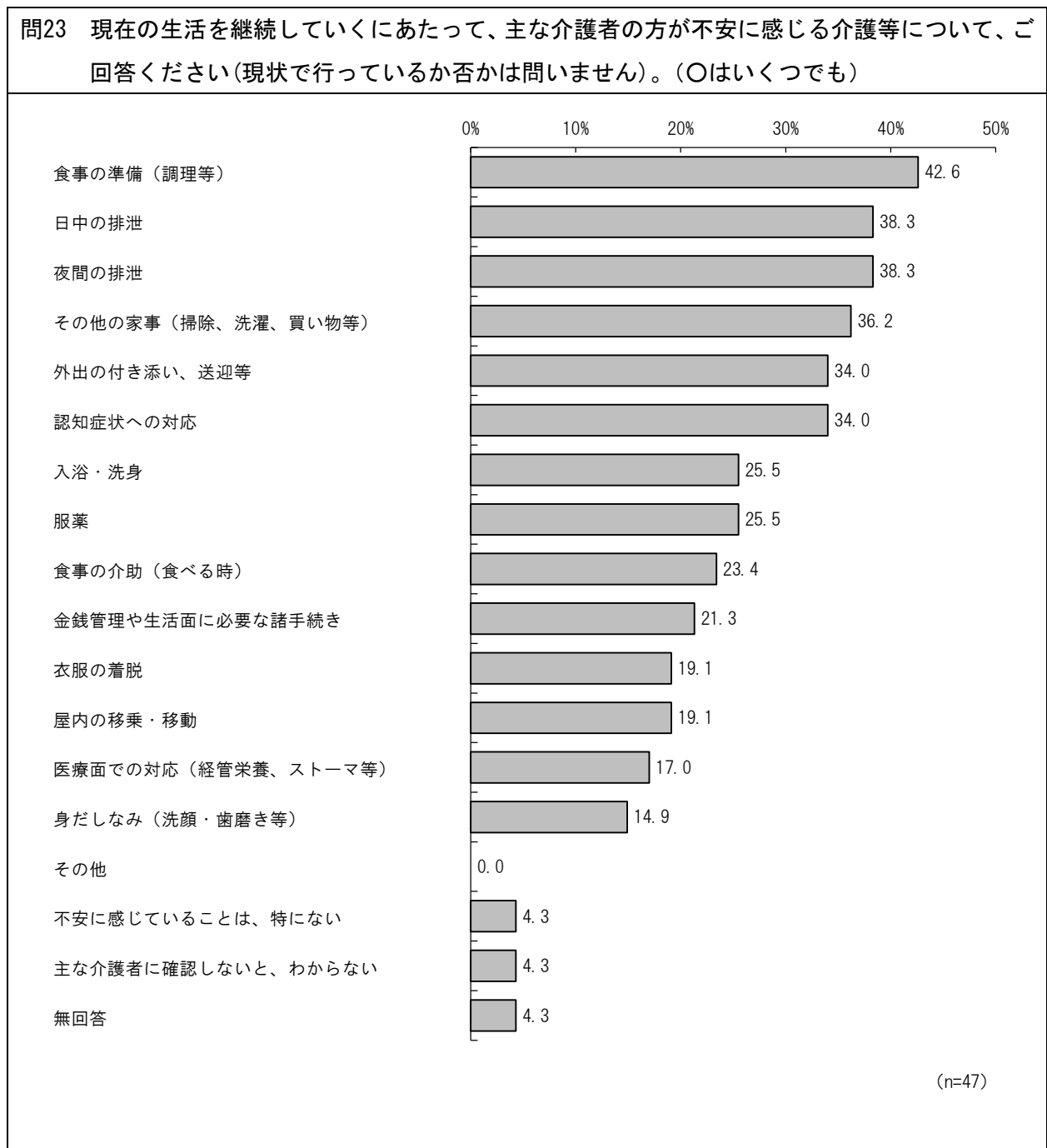
主な介護者の年齢においては、「50代」が34.0%と最も多く、次いで「60代」が31.9%、「70代」が19.1%などとなっています。

(37) 主な介護者が行っている介護等



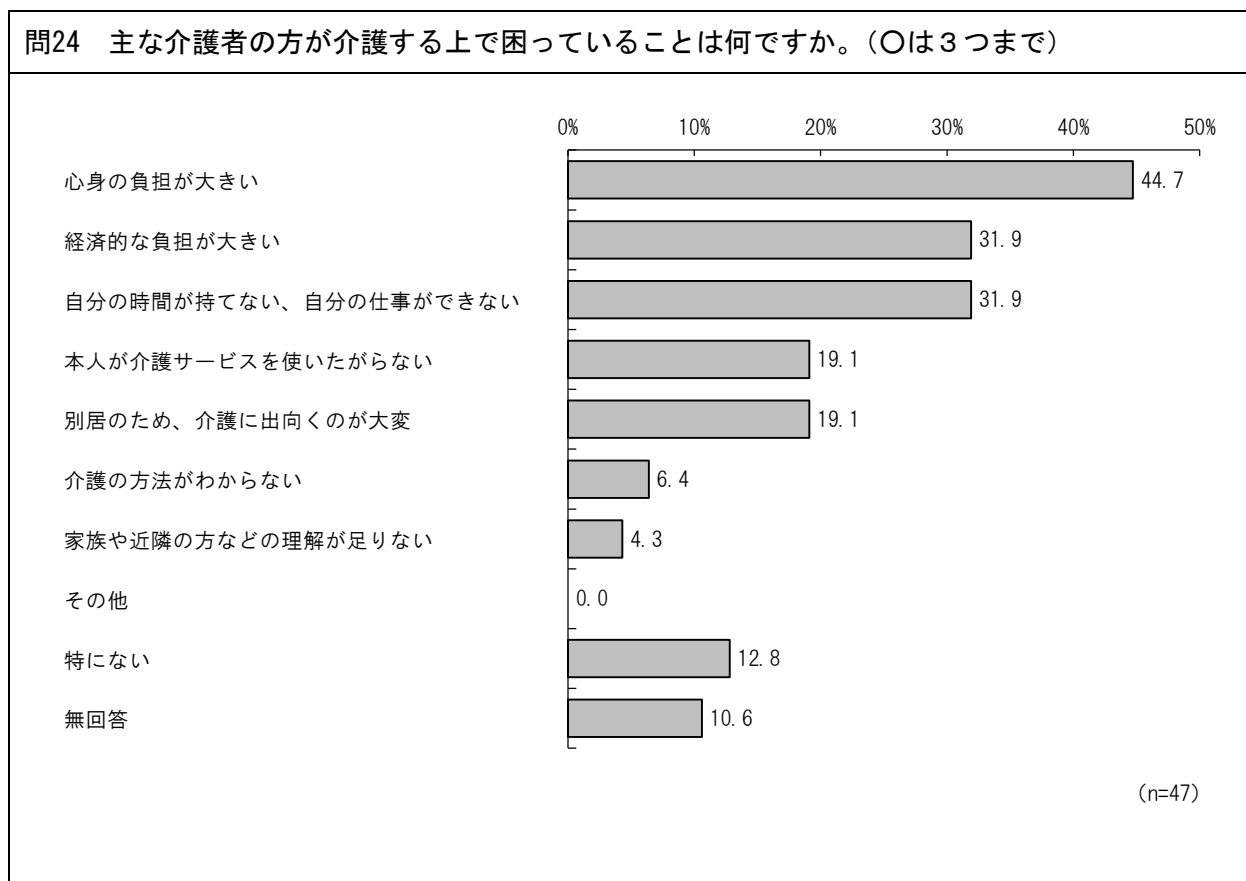
主な介護者が行っている介護等においては、「食事の準備 (調理等)」が74.5%と最も多く、次いで「その他の家事 (掃除、洗濯、買い物等)」が72.3%、「外出の付き添い、送迎等」が63.8%などとなっています。

(38) 主な介護者が不安に感じる介護等



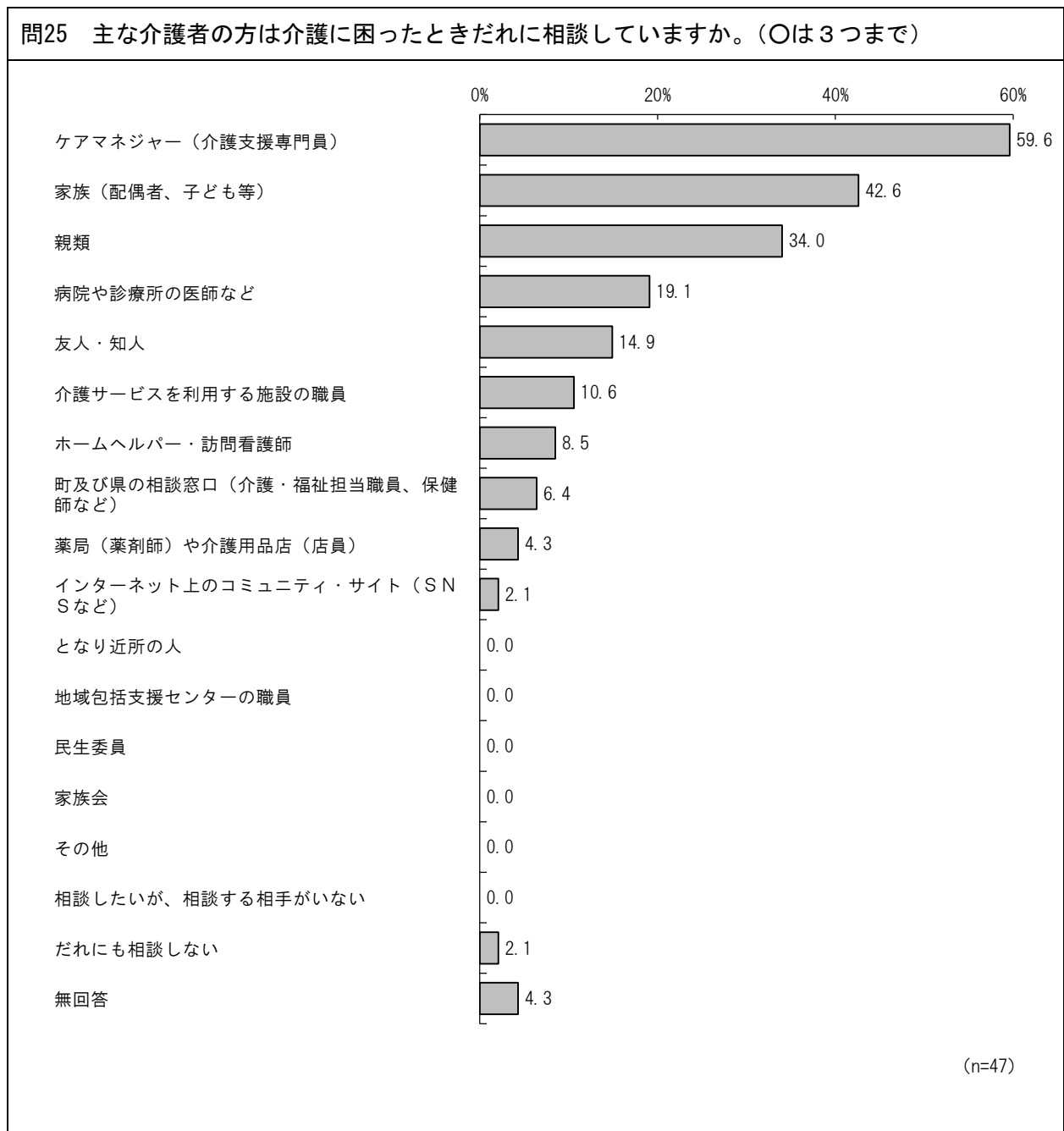
主な介護者が不安に感じる介護等においては、「食事の準備 (調理等)」が42.6%と最も多く、次いで「日中の排泄」と「夜間の排泄」が38.3%、「その他の家事 (掃除、洗濯、買い物等)」が36.2%などとなっています。

(39) 主な介護者が介護する上で困っていること



主な介護者が介護する上で困っていることにおいては、「心身の負担が大きい」が44.7%と最も多く、次いで「経済的な負担が大きい」と「自分の時間が持てない、自分の仕事ができない」が31.9%、「本人が介護サービスを使いたがらない」と「別居のため、介護に出向くのが大変」が19.1%などとなっています。

(40) 主な介護者が介護に困ったときの相談先



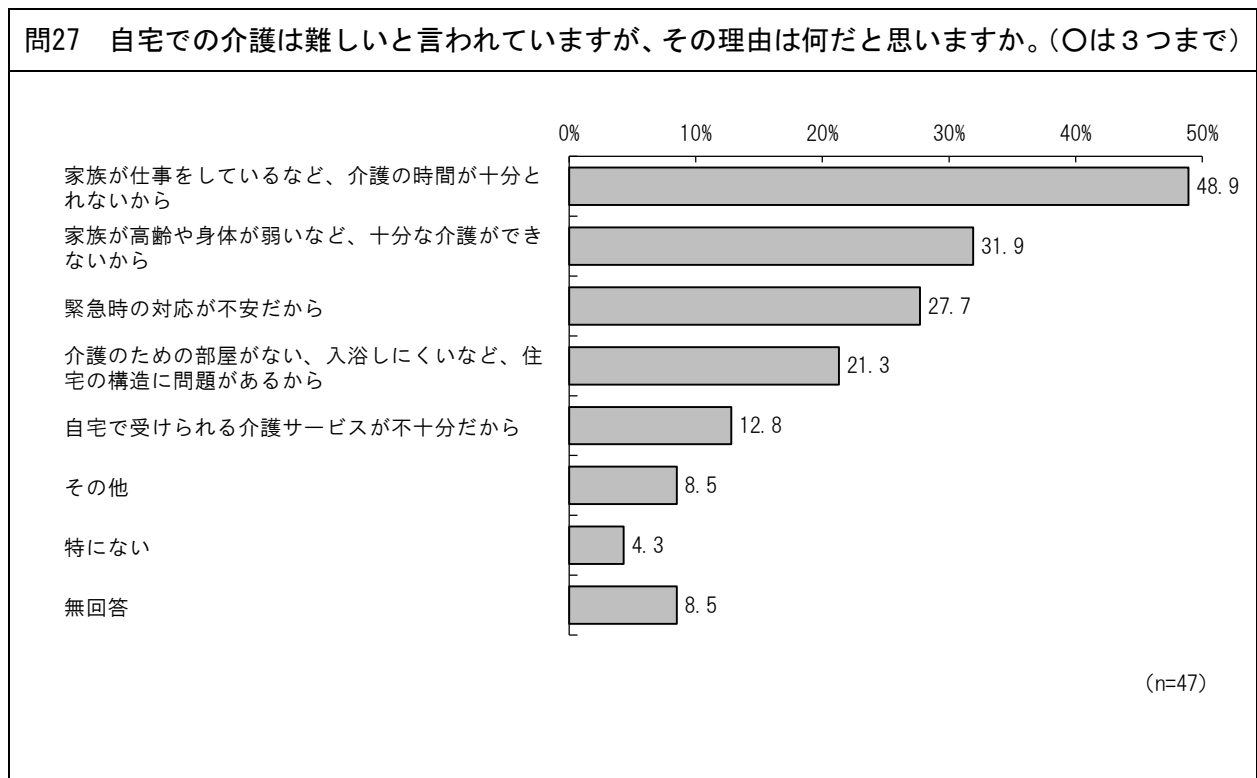
主な介護者が介護に困ったときの相談先においては、「ケアマネジャー（介護支援専門員）」が59.6%と最も多く、次いで「家族（配偶者、子ども等）」が42.6%、「親類」が34.0%などとなっています。

(41) 主な介護者が今後希望する介護

問26 主な介護者の方は、今後どのように介護したいと思いますか。(〇は1つ)

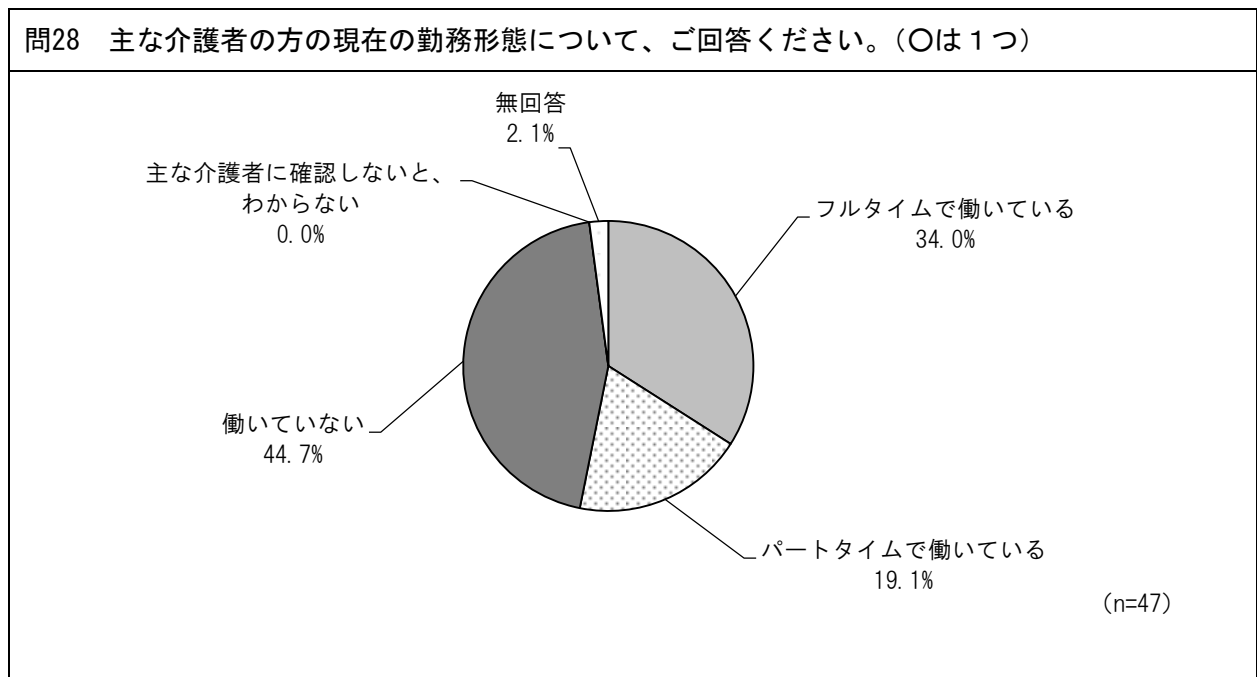
主な介護者が今後希望する介護においては、「介護保険制度のサービス（デイサービスや短期の宿泊サービスなど）や福祉サービス（生きがい支援や緊急通報サービスなど）を使いながら、自宅で介護したい」が44.7%と最も多く、次いで「特別養護老人ホームなどの施設に入所させたい（介護保険適用施設）」が29.8%、「なるべく家族のみで、自宅で介護したい」が17.0%などとなっています。

(42) 自宅での介護が難しいと思われる理由



自宅での介護が難しいと思われる理由においては、「家族が仕事をしているなど、介護の時間が十分とれないから」が48.9%と最も多く、次いで「家族が高齢や身体が弱いなど、十分な介護ができないから」が31.9%、「緊急時の対応が不安だから」が27.7%などとなっています。

(43) 主な介護者の勤務形態

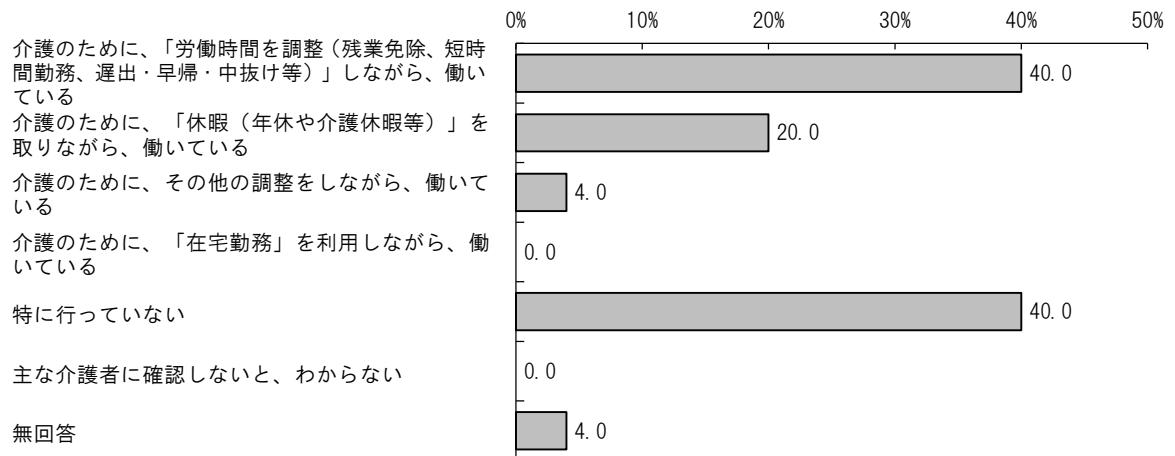


主な介護者の勤務形態においては、「フルタイムで働いている」が34.0%、「パートタイムで働いている」が19.1%、「働いていない」が44.7%となっています。

(44) 主な介護者の働き方の調整

問28-1～問28-3は、問28で「1」または「2」と回答した方にお聞きします。

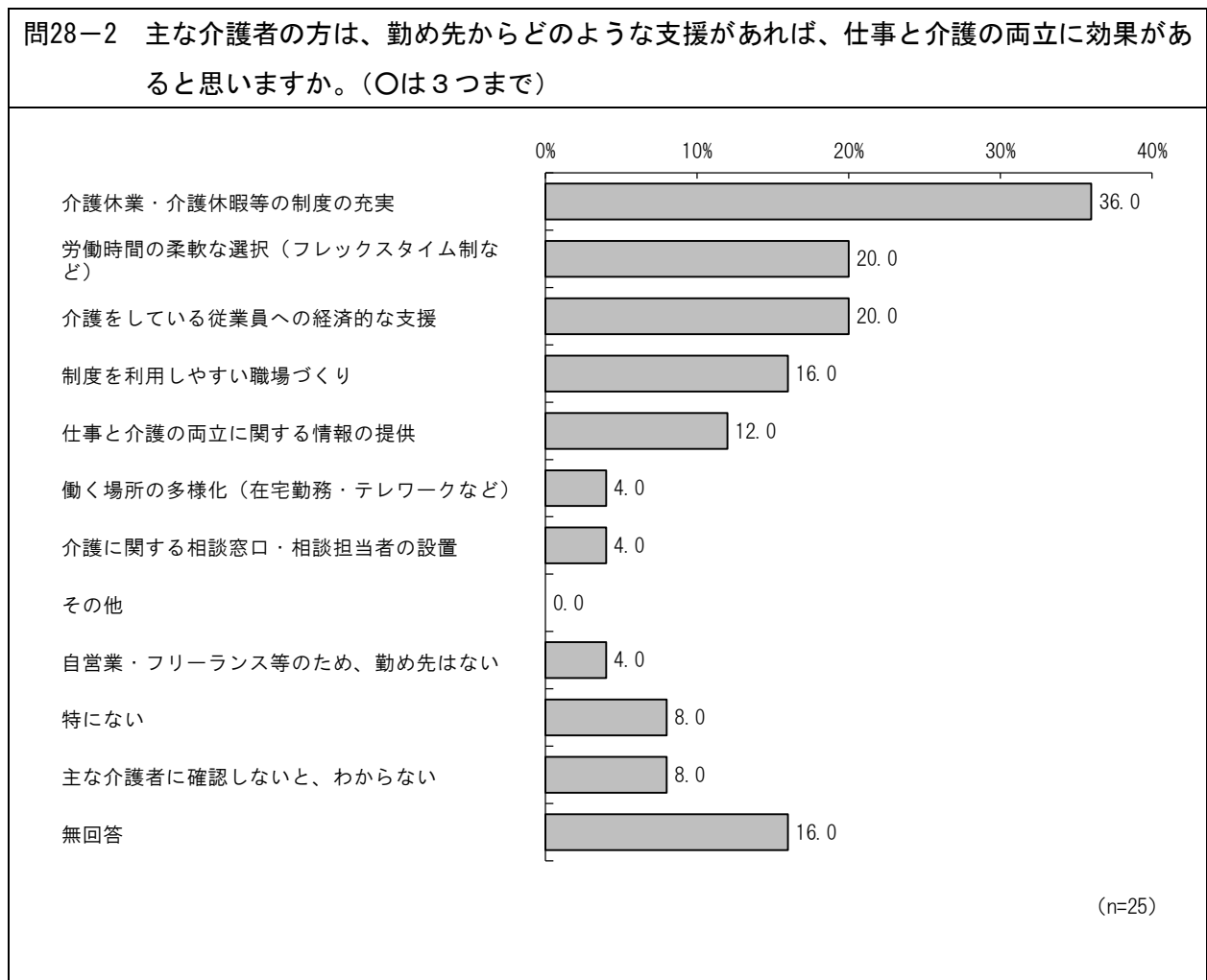
問28-1 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。(〇はいくつでも)



(n=25)

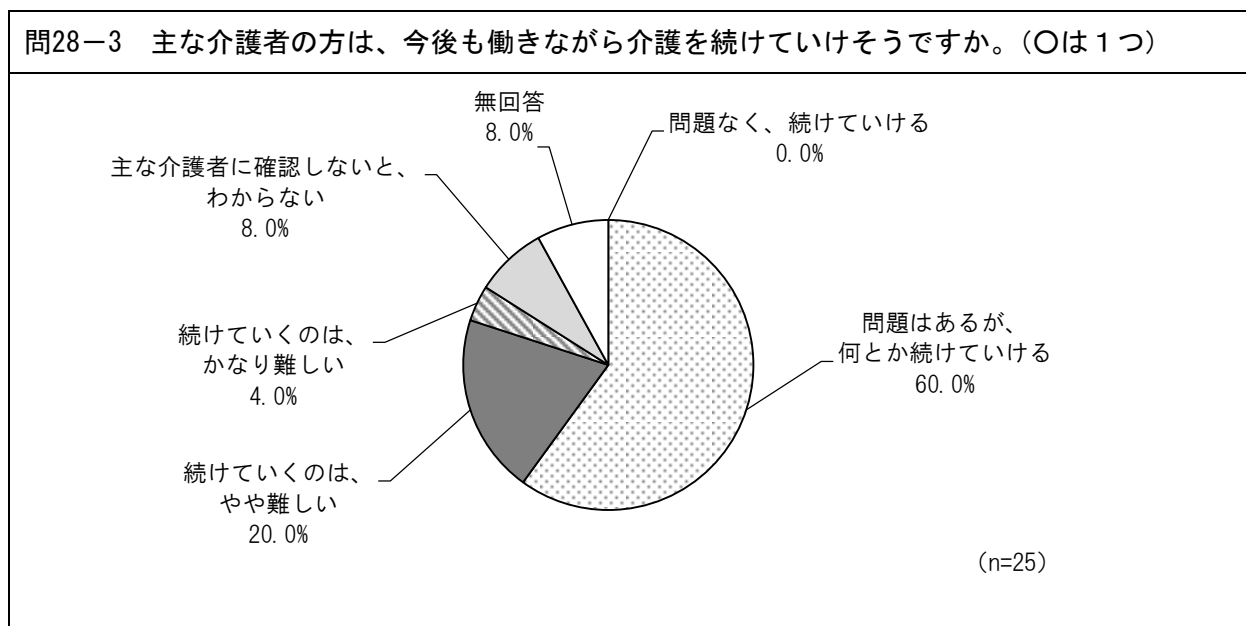
主な介護者の働き方の調整においては、「介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている」が40.0%と最も多く、次いで「介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている」が20.0%、「介護のために、その他の調整をしながら、働いている」が4.0%などとなっています。また、「特に行っていない」が40.0%となっています。

(45) 勤め先からの支援で仕事と介護の両立に効果があると思うこと



勤め先からの支援で仕事と介護の両立に効果があると思うことにおいては、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が36.0%と最も多く、次いで「労働時間の柔軟な選択 (フレックスタイム制など)」と「介護をしている従業員への経済的な支援」が20.0%、「制度を利用しやすい職場づくり」が16.0%などとなっています。

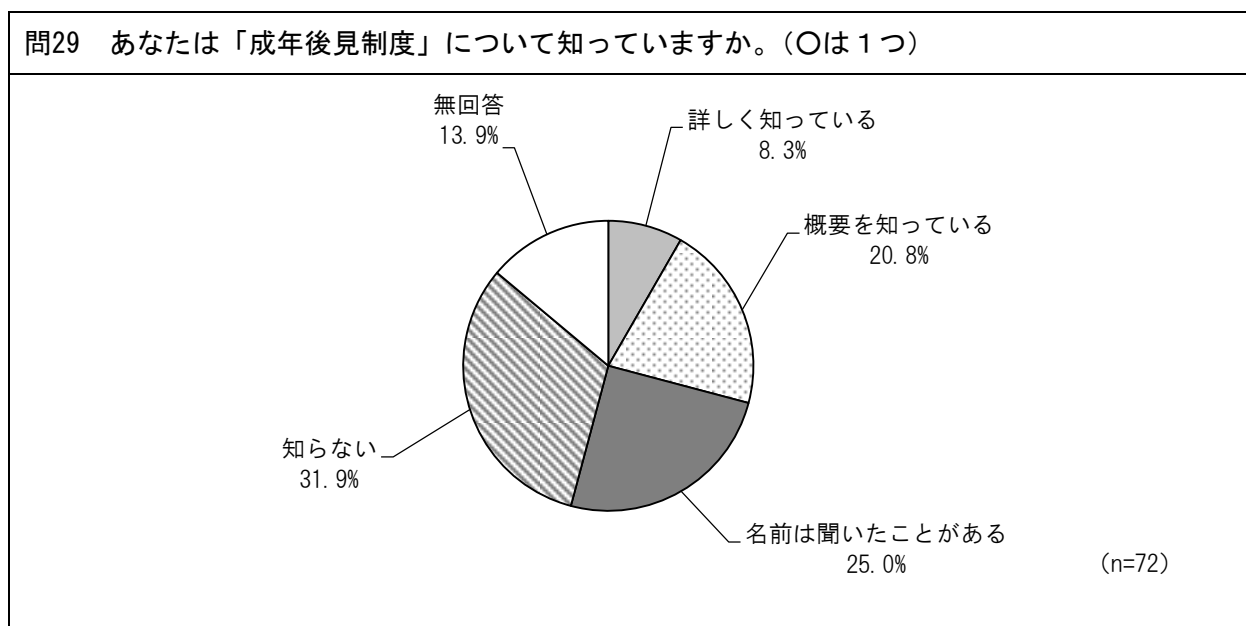
(46) 主な介護者が今後も働きながら介護を続けること



主な介護者が今後も働きながら介護を続けることにおいては、「問題はあるが、何とか続けていける」が60.0%と最も多く、次いで「続けていくのは、やや難しい」が20.0%、「主な介護者に確認しないと、わからない」が8.0%などとなっています。

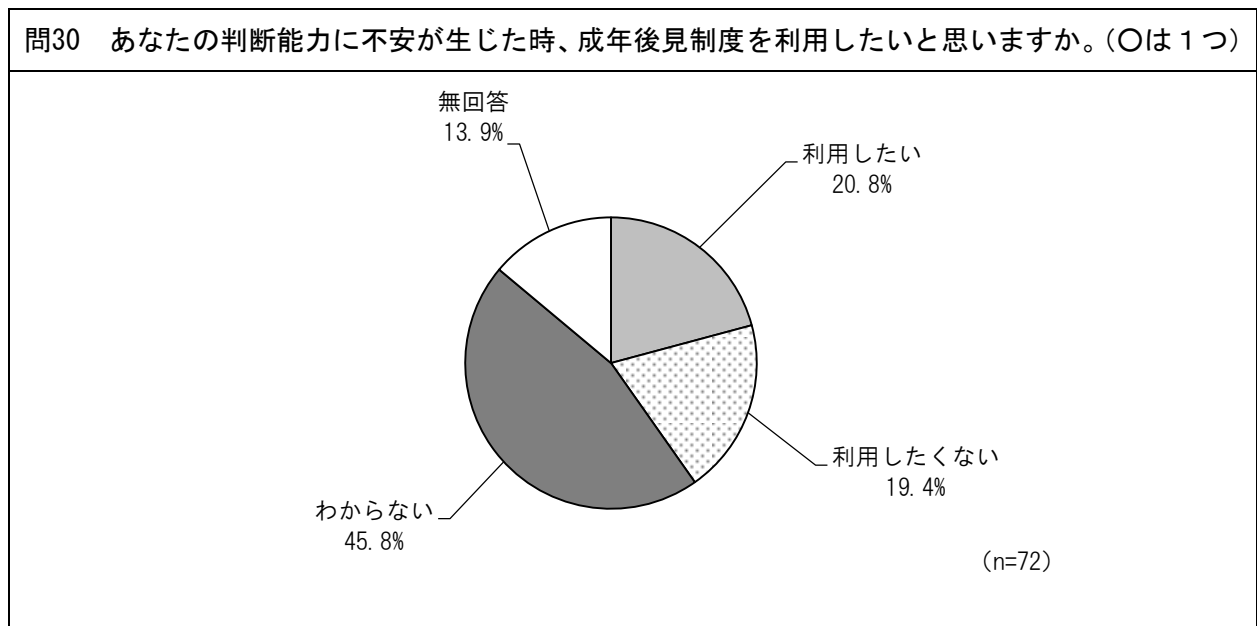
4 成年後見制度について

(47) 成年後見制度の認知状況



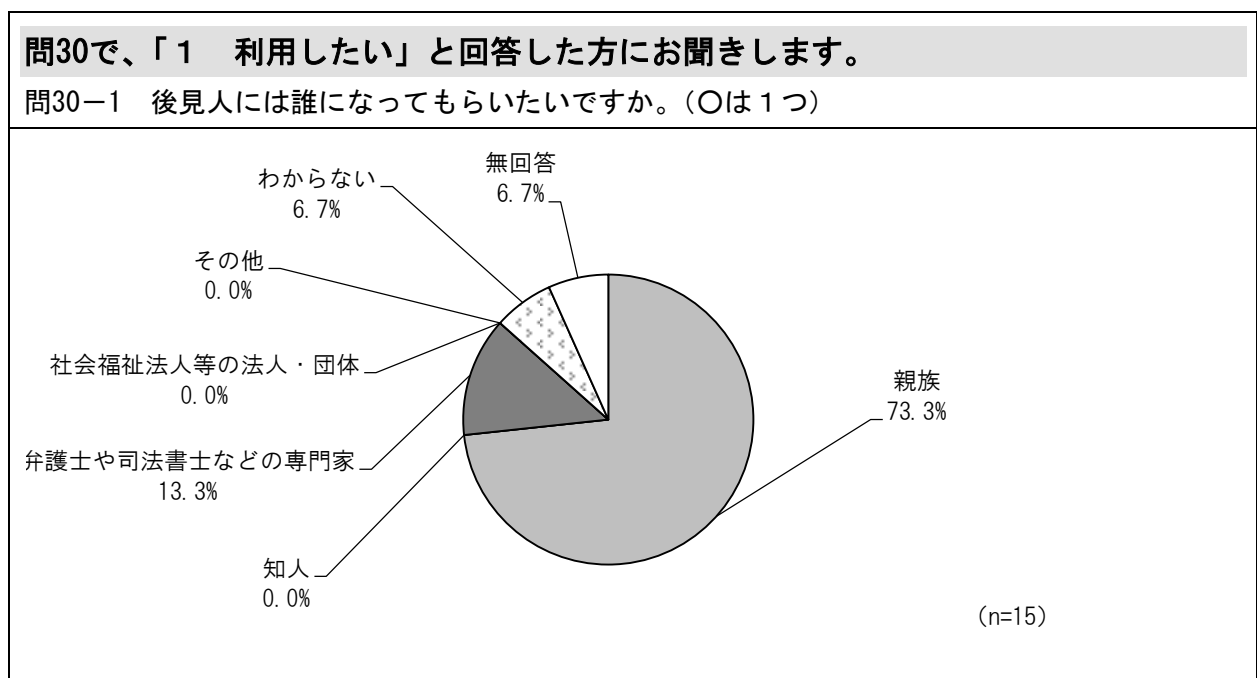
成年後見制度の認知状況においては、「詳しく知っている」が8.3%、「概要を知っている」が20.8%、「名前は聞いたことがある」が25.0%、「知らない」が31.9%となっています。

(48) 成年後見制度利用についての考え



成年後見制度利用についての考えにおいては、「利用したい」が20.8%、「利用したくない」が19.4%、「わからない」が45.8%となっています。

(49) 後見人になってもらいたい人



後見人になってもらいたい人は、「親族」が73.3%と最も多く、次いで「弁護士や司法書士などの専門家」が13.3%、「わからない」が6.7%となっています。

(50) 自由意見

問31 最後に、介護保険サービス、介護保険以外の高齢者福祉サービスなどについて、ご意見・ご要望などございましたら、自由にお書きください。

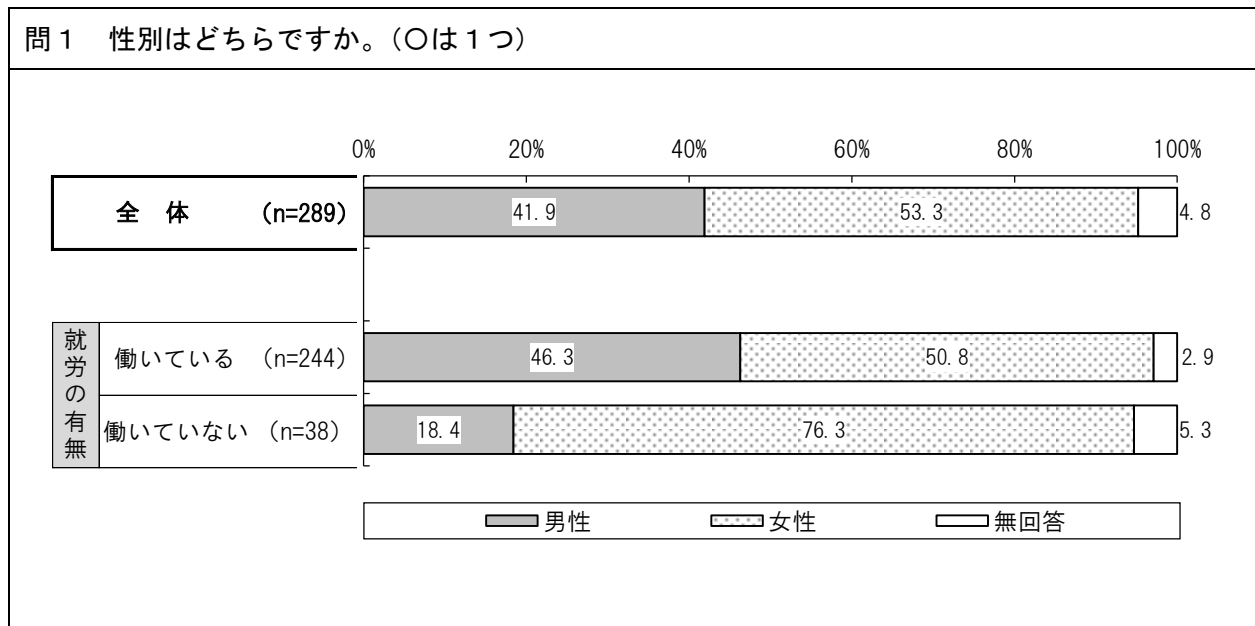
内容	性別	年齢
何をするにも、どこへ行くにも、運転ができないので大変不便を感じます。1週間に1本でも良いので車を出してスーパーへでも連れて行ってほしいです。以上	男性	75～79歳
福祉タクシーについてお願いがあります。去年の秋頃より北富士タクシーが休業してしまし、他の所では近い所の利用は、行先を聞かれて断られてしまいます。せっかくタクシー券をいただいても使えません。ぜひ近い所に福祉タクシーを作っていただきたいです。	女性	85～89歳
福祉が至れり尽くせりでは、人任せの社会に陥り、よくないのでは。今幼児も年寄りも施設へ送り、家族はバラバラです。多くの人は心からその事の重大さがわかっていない。お金優先仕事中心で親子もバラバラ。いい事ではありません。福祉もほどほどにして。自力で生きていく社会になってほしい。	女性	90歳以上
主人がお世話になりました。大変良い制度だと思います。私はまだお世話になっておりませんが、いずれはこの日が来ると思います。よろしくお願い致します。	女性	75～79歳
西桂町に病院や養護老人施設ができると良いと思います。	女性	75～79歳
私も米寿となり、これからもデイサービスが必要と思います、後半のアンケート調査はよく分かりません。	女性	85～89歳
ケアマネさんで介護する側と、介護される側は明暗が分かれると思います。一部施設のスタッフさんには町から指導を行ってほしいです。お願いします。	女性	85～89歳
通っている施設は非常に良く面倒を見てくれています。しかし帰宅後に、夜間4食目を食べたり、朝からなにも食べてないと言うし、トイレにウンチを落とし、掃除をしなければならない。いつかは老人ホームに入らなければならない。経済的な負担が気になる。	女性	90歳以上
平成27年に脳梗塞で倒れ現在自宅で少し、週1回デイサービスに通っていますが、将来は特別養護老人ホームに入所させていので、1ヶ所すでに申し込んでありますが4年半たっても連絡が来ないので、あと数ヶ所申し込みしようかと思っています。突然脳梗塞の再発や認知症等進むと、仕事も休まないとならないので不安で、あと入所する費用も年金以下におさえていただける所をもっと増やし、安心して誰でも入れる所を希望します。亡くなるまで最後までみてくれる施設（国民年金だけでも入れる所等）	女性	80～84歳

内容	性別	年齢
色々なサービスがあっても、どのようなサービスが受けられるかがわからない。どのようなサービスがあるかもわからない。また、受けられるサービスがあっても教えてくれない。西桂の役場の方、福祉の方、聞かれても質問にきちんと答えてくれる（答えられる）方がいない。とても残念な思いをした事がある。	女性	85～89 歳
要介護認定の更新の有効期限は1年では短いと思う。毎年更新では忙しい。	女性	75～79 歳
通っている施設のスタッフさんは非常にすばらしいです。1人でも辞めたら私は行きません。	男性	75～79 歳
ショートステイ等の施設を作ってほしい。高齢者、老人にもっと目を向けてほしいです。	女性	85～89 歳

IV 第2号被保険者調査結果

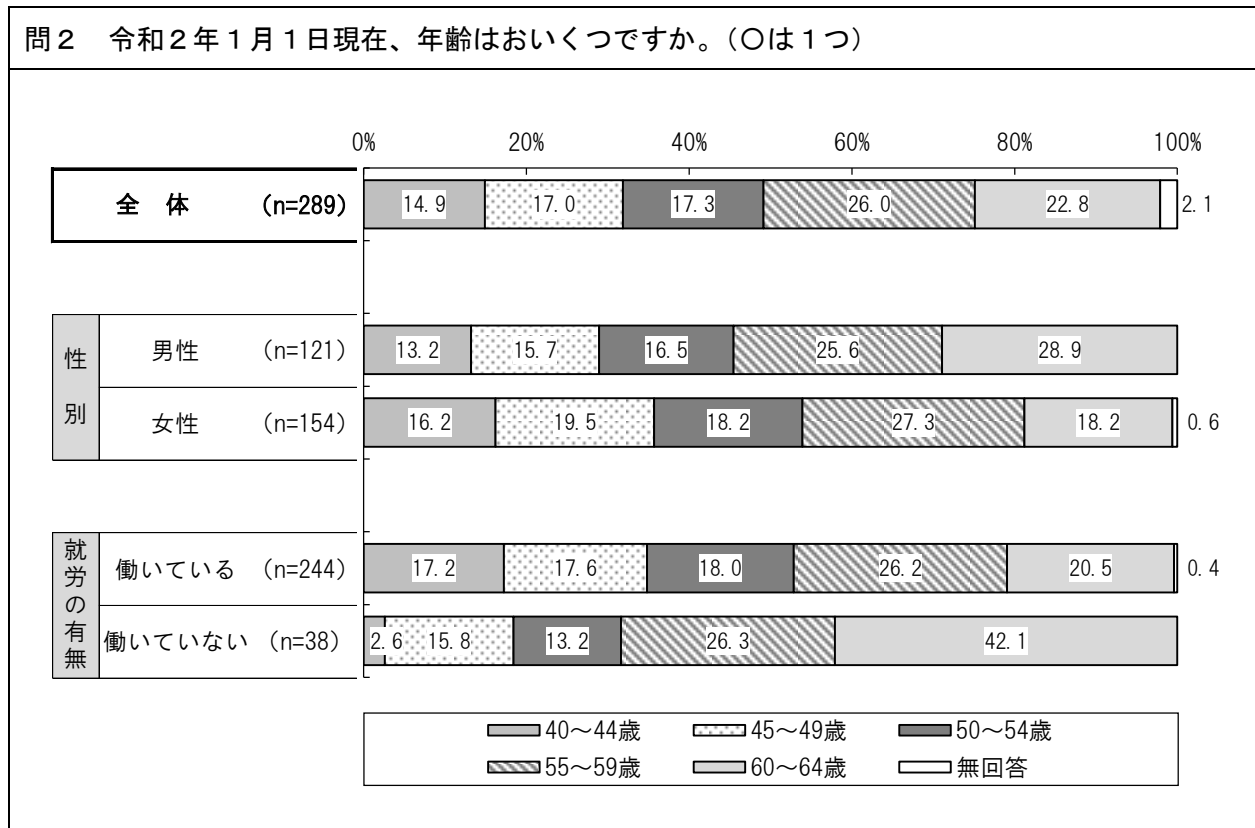
1 あなたのご家族や生活状況について

(1) 性別



性別においては、「男性」が41.9%、「女性」が53.3%となっています。

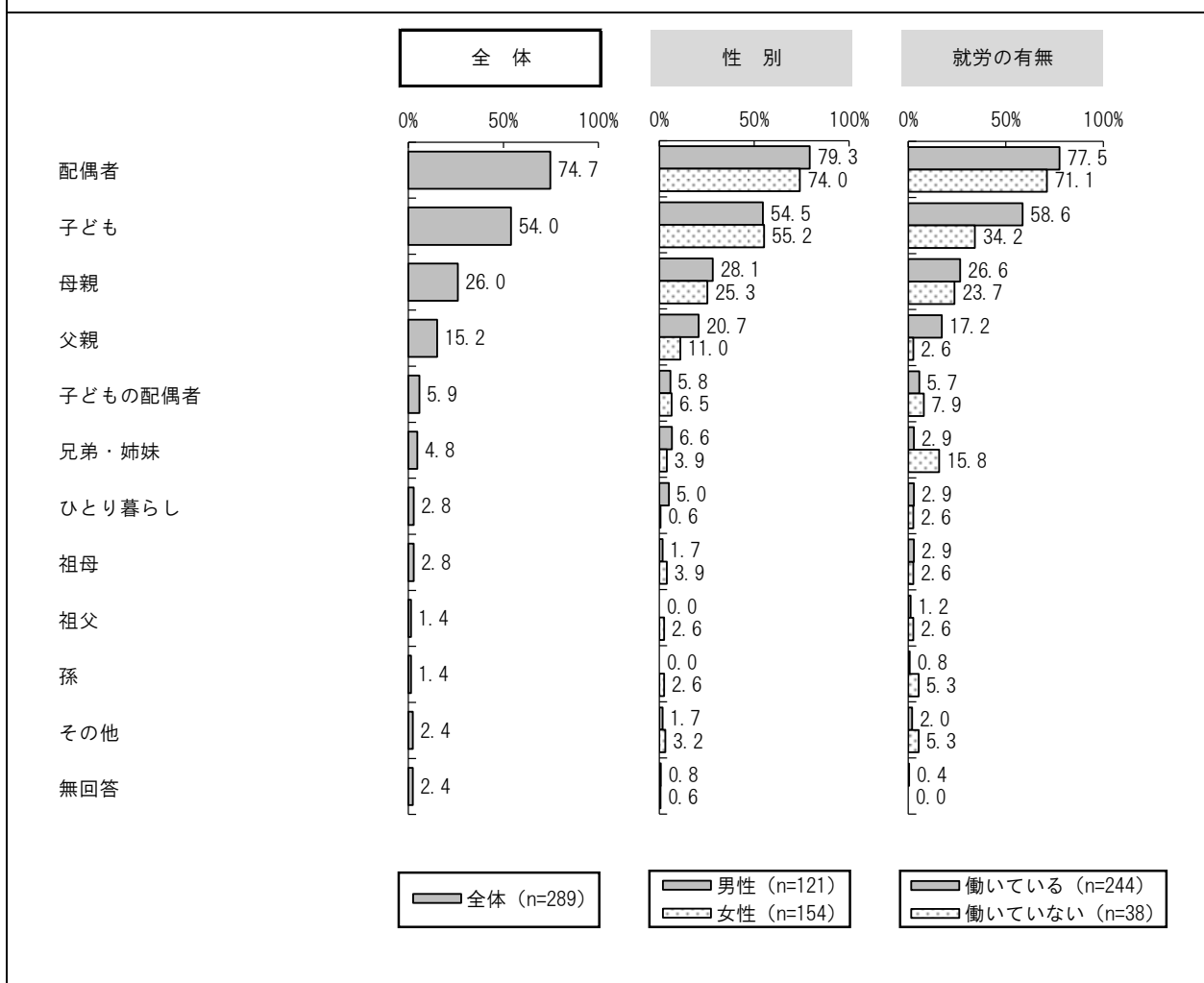
(2) 年齢



年齢においては、「55～59歳」が26.0%と最も多く、次いで「60～64歳」が22.8%、「50～54歳」が17.3%などとなっています。

(3) 家族構成

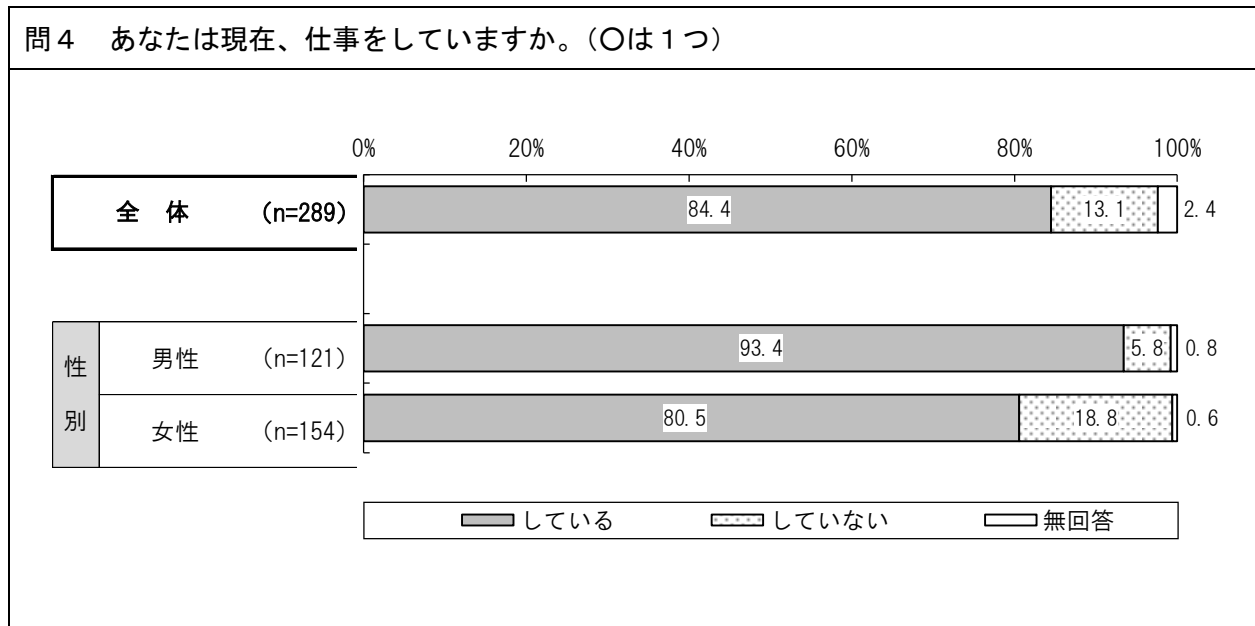
問3 あなたと同居しているのは、どなたですか。(○はいくつでも)



家族構成においては、「配偶者」が74.7%と最も多く、次いで「子ども」が54.0%、「母親」が26.0%などとなっています。

就労の有無別にみると、働いているでは「子ども」が58.6%と、働いていないに比べて24.4ポイント多くなっています。

(4) 就労状況

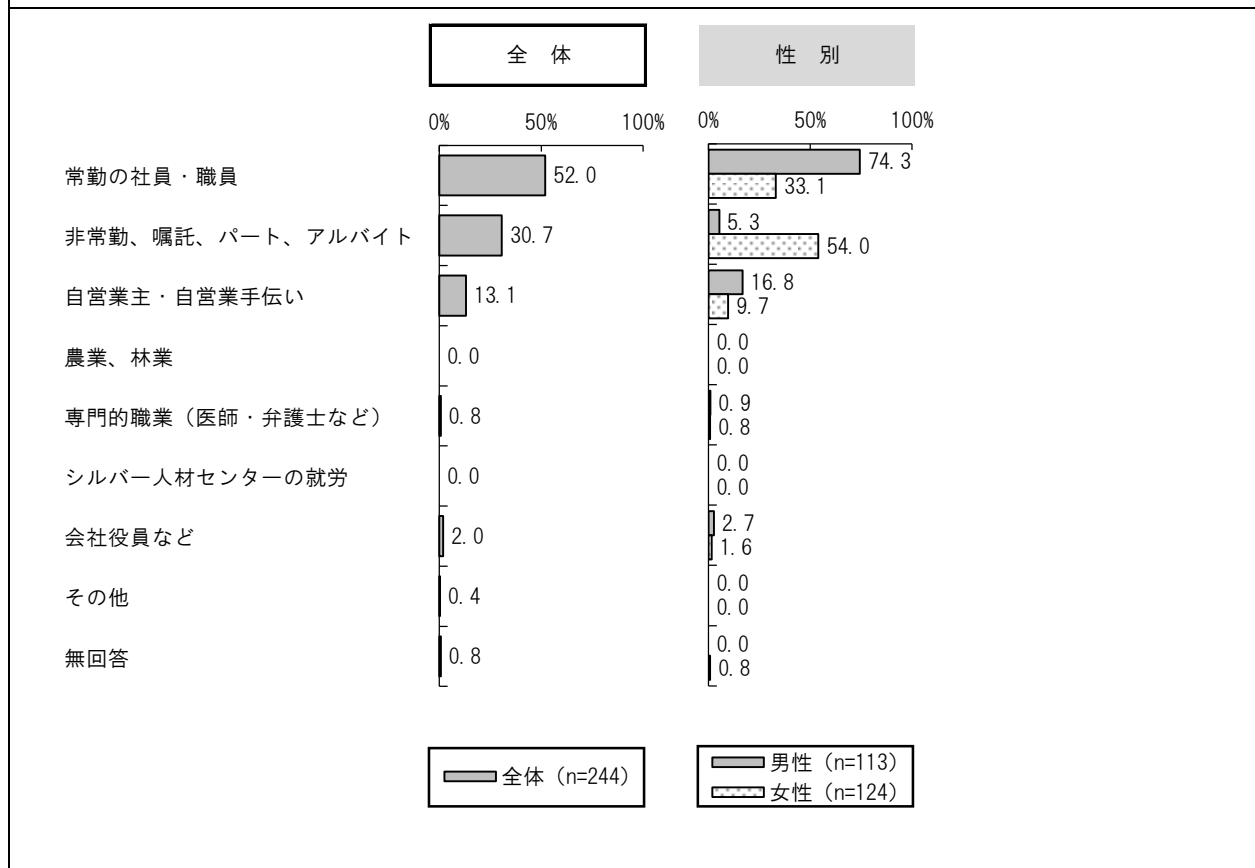


就労状況においては、「している」が84.4%、「していない」が13.1%となっています。

(5) 職業

問4で「1」と回答した方にお聞きします。

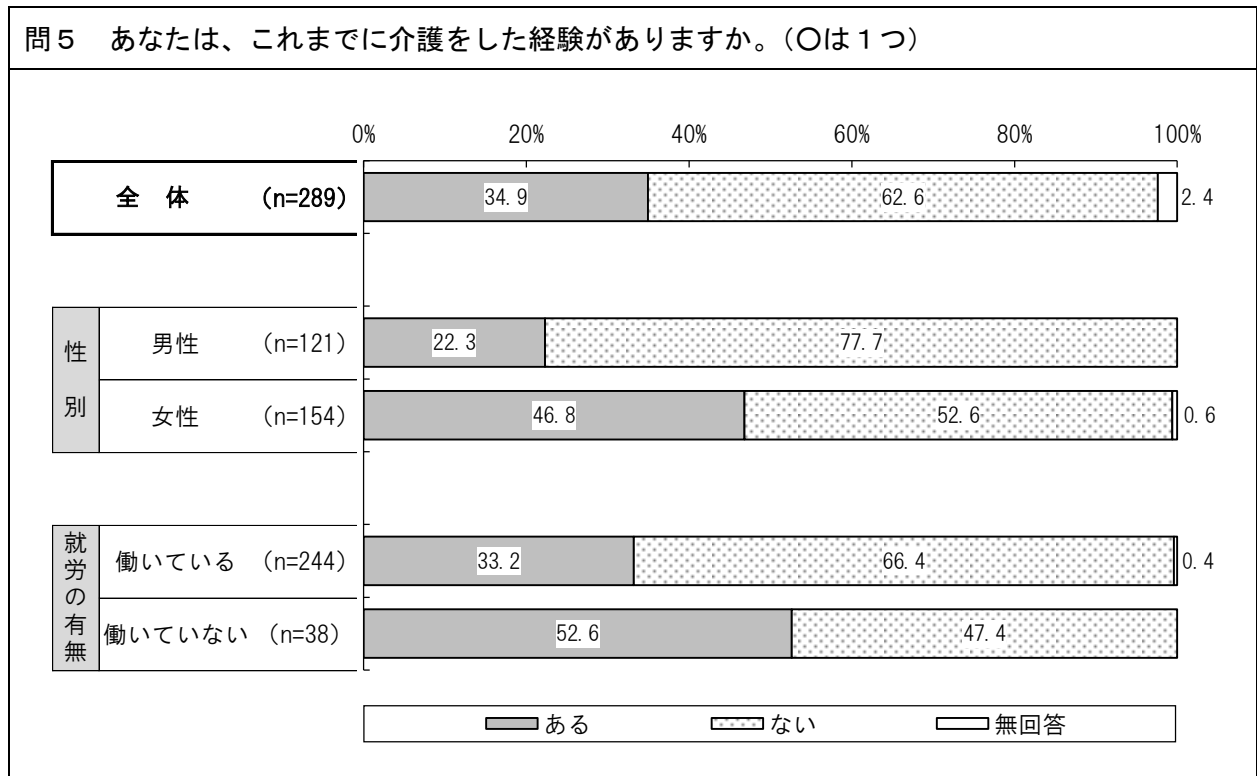
問4-1 あなたの職業を教えてください。(○は1つ)



職業においては、「常勤の社員・職員」が52.0%と最も多く、次いで「非常勤、嘱託、パート、アルバイト」が30.7%、「自営業主・自営業手伝い」が13.1%などとなっています。

性別にみると、女性では「非常勤、嘱託、パート、アルバイト」が54.0%と最も多くなっています。

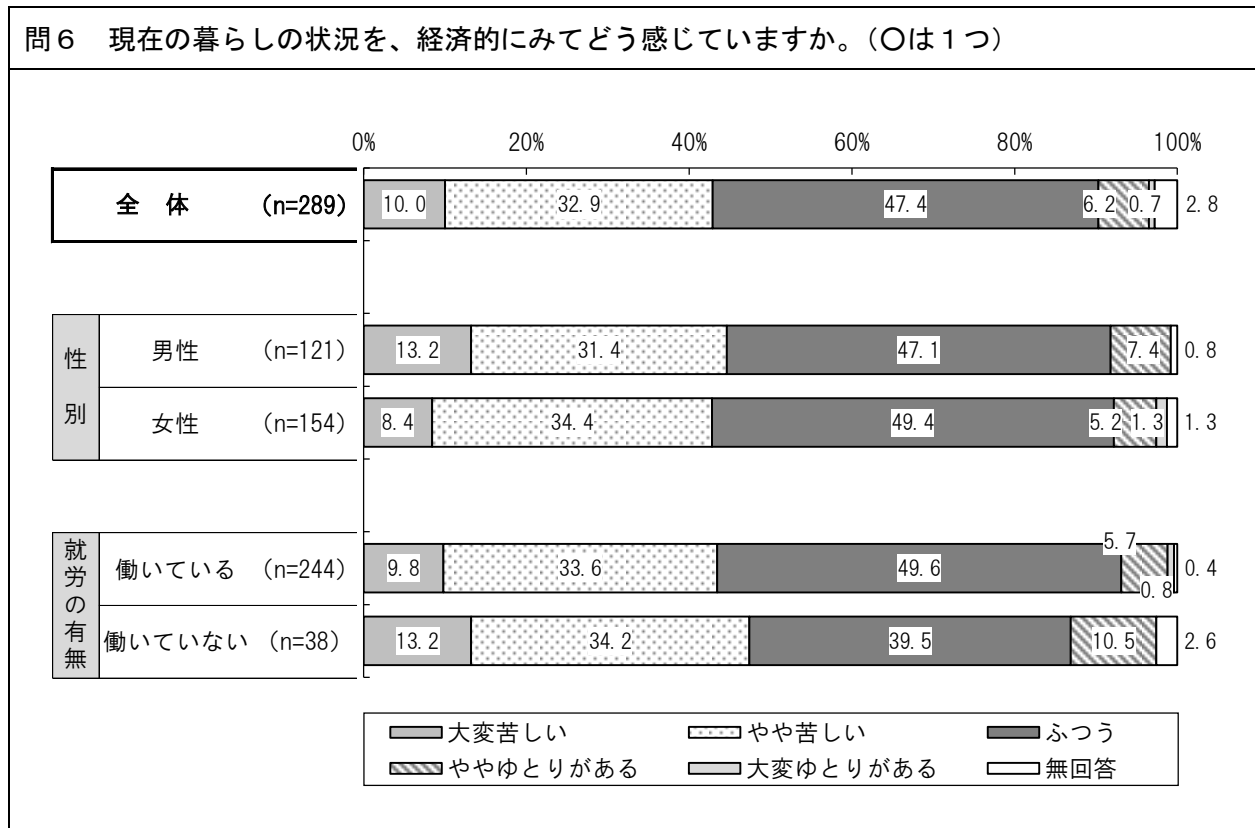
(6) 介護をした経験



介護をした経験においては、「ある」が34.9%、「ない」が62.6%となっています。

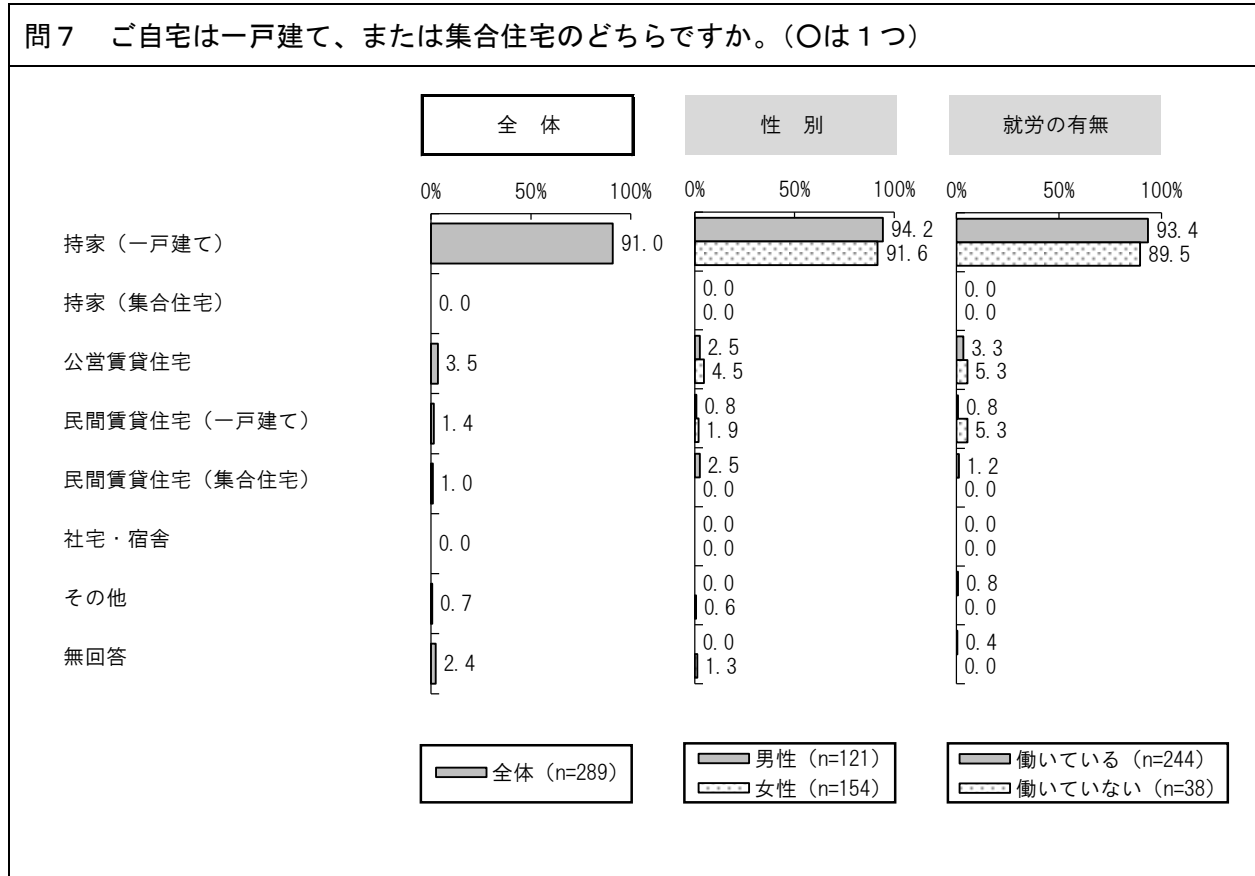
就業の有無別にみると、働いていないでは「ある」が52.6%と、働いているに比べて19.4ポイント多くなっています。

(7) 現在の経済状況



現在の経済状況においては、「ふつう」が47.4%と最も多く、次いで「やや苦しい」が32.9%、「大変苦しい」が10.0%などとなっています。

(8) 住宅の種類

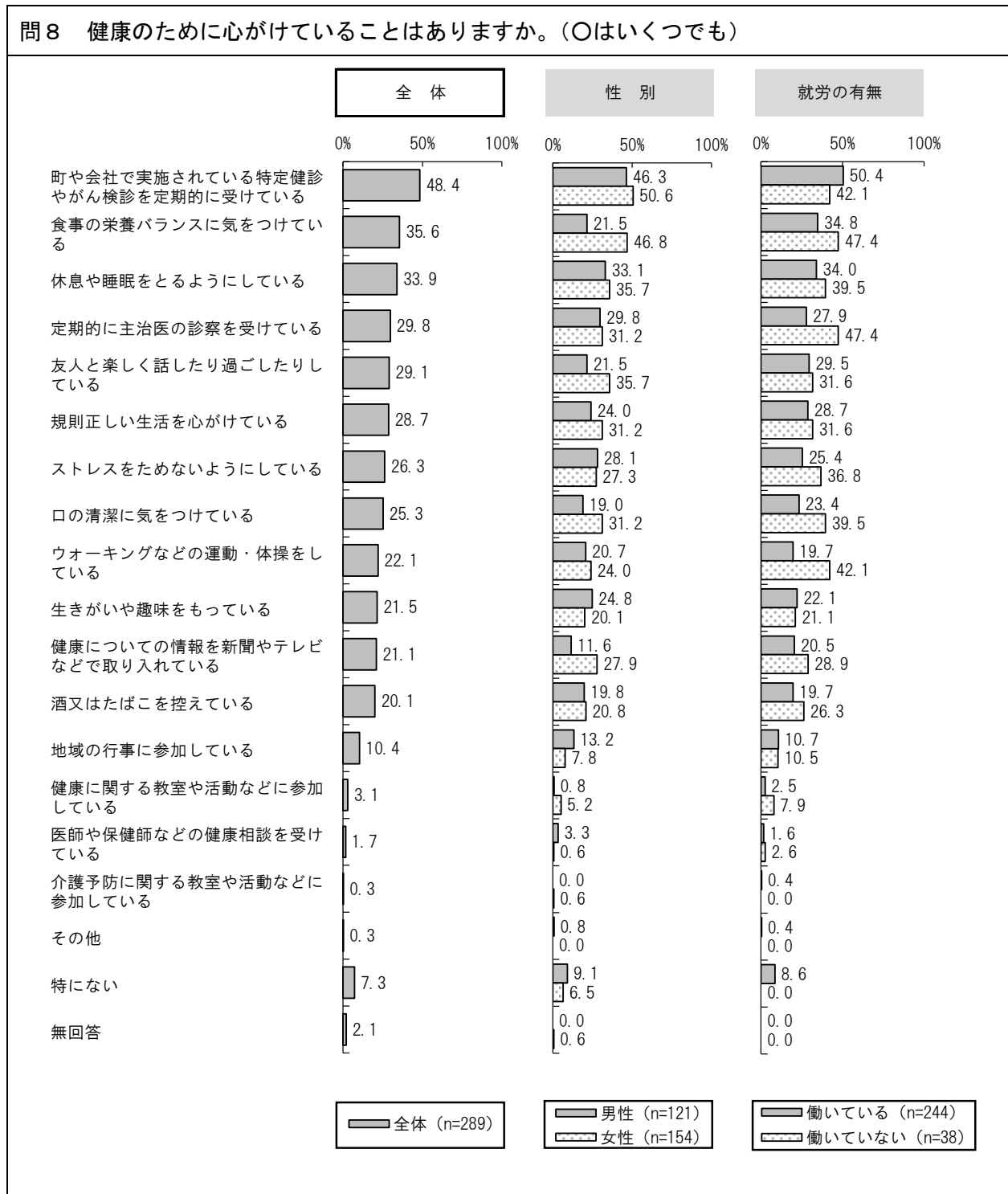


住宅の種類においては、「持家(一戸建て)」が91.0%と最も多く、次いで「公営賃貸住宅」が3.5%、「民間賃貸住宅(一戸建て)」が1.4%などとなっています。

2 健康について

(9) 健康のために心がけていること

問8 健康のために心がけていることはありますか。(〇はいくつでも)

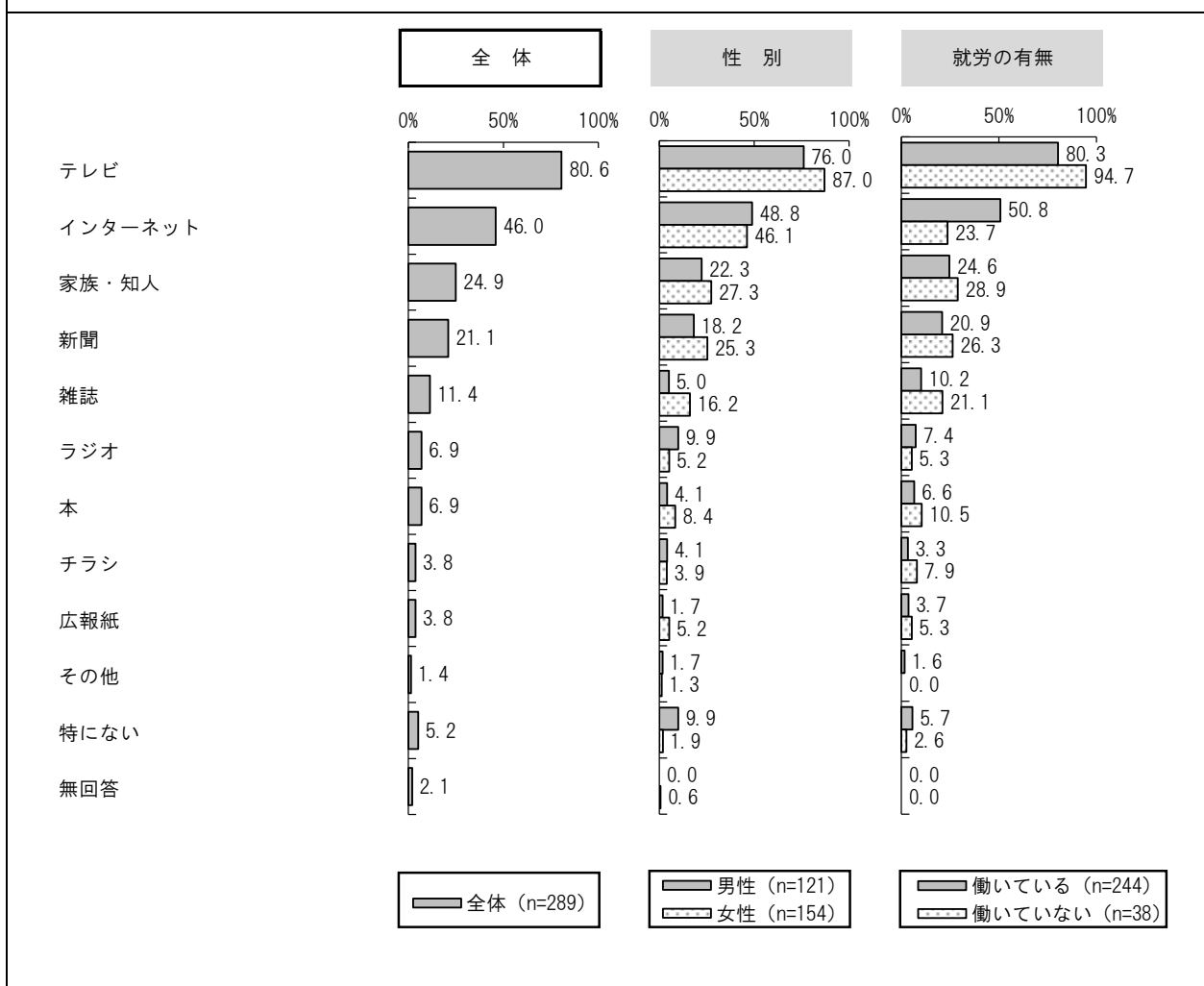


健康のために心がけていることにおいては、「町や会社で実施されている特定健診やがん検診を定期的に受けている」が48.4%と最も多く、次いで「食事の栄養バランスに気を付けている」が35.6%、「休息や睡眠をとるようにしている」が33.9%などとなっています。

性別にみると、女性では「食事の栄養バランスに気を付けている」が46.8%と、男性に比べて25.3ポイント多くなっています。

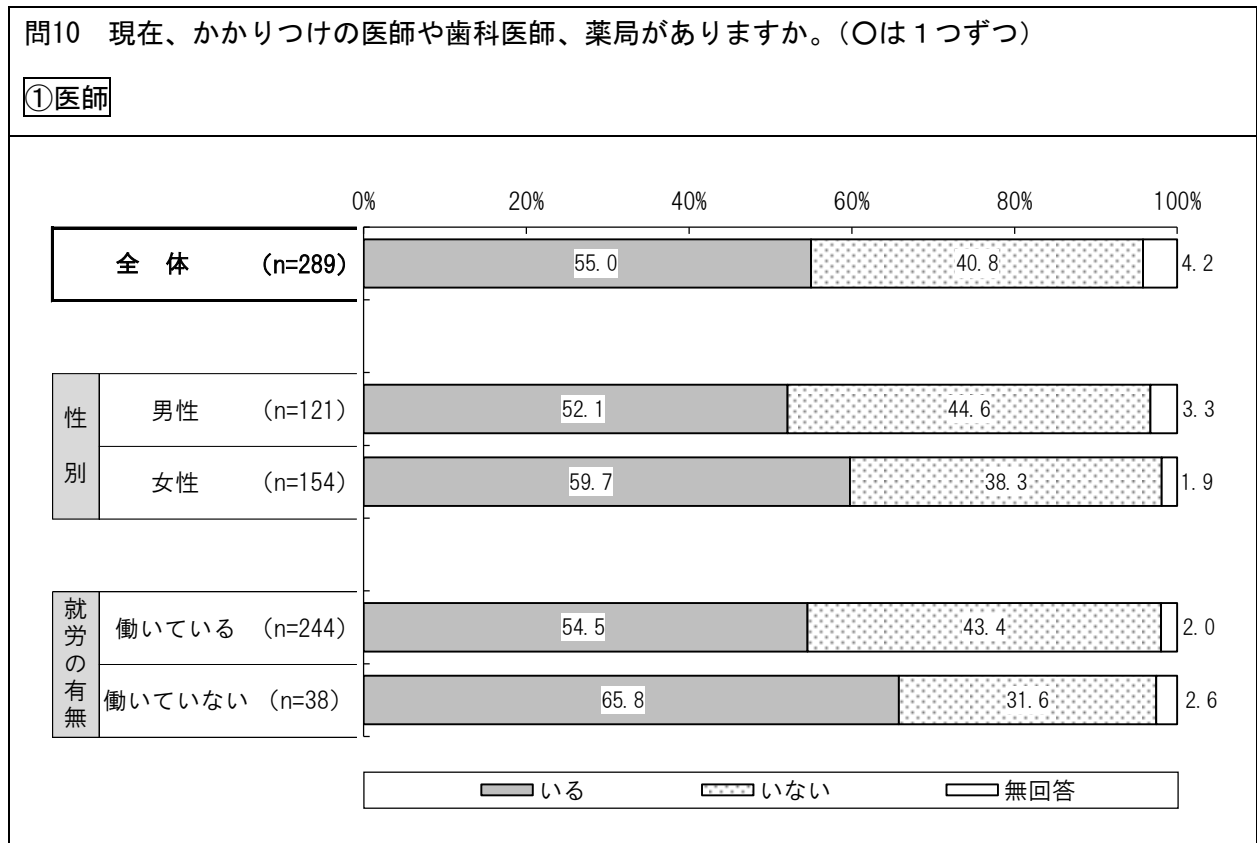
(10) 健康に関する情報源

問9 健康に関する情報源は何ですか。(〇はいくつでも)



健康に関する情報源においては、「テレビ」が80.6%と最も多く、次いで「インターネット」が46.0%、「家族・知人」が24.9%などとなっています。

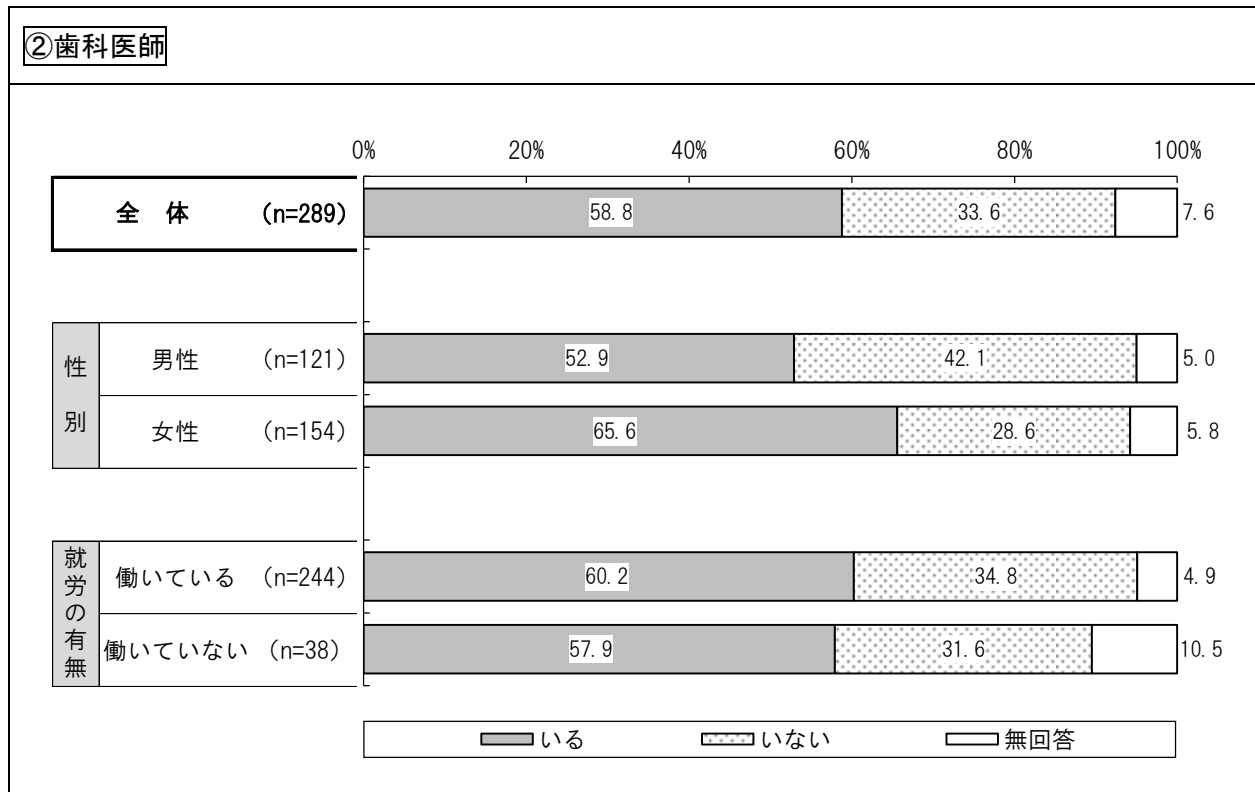
(11) かかりつけの医師の有無



かかりつけの医師の有無においては、「いる」が55.0%、「いない」が40.8%となっています。

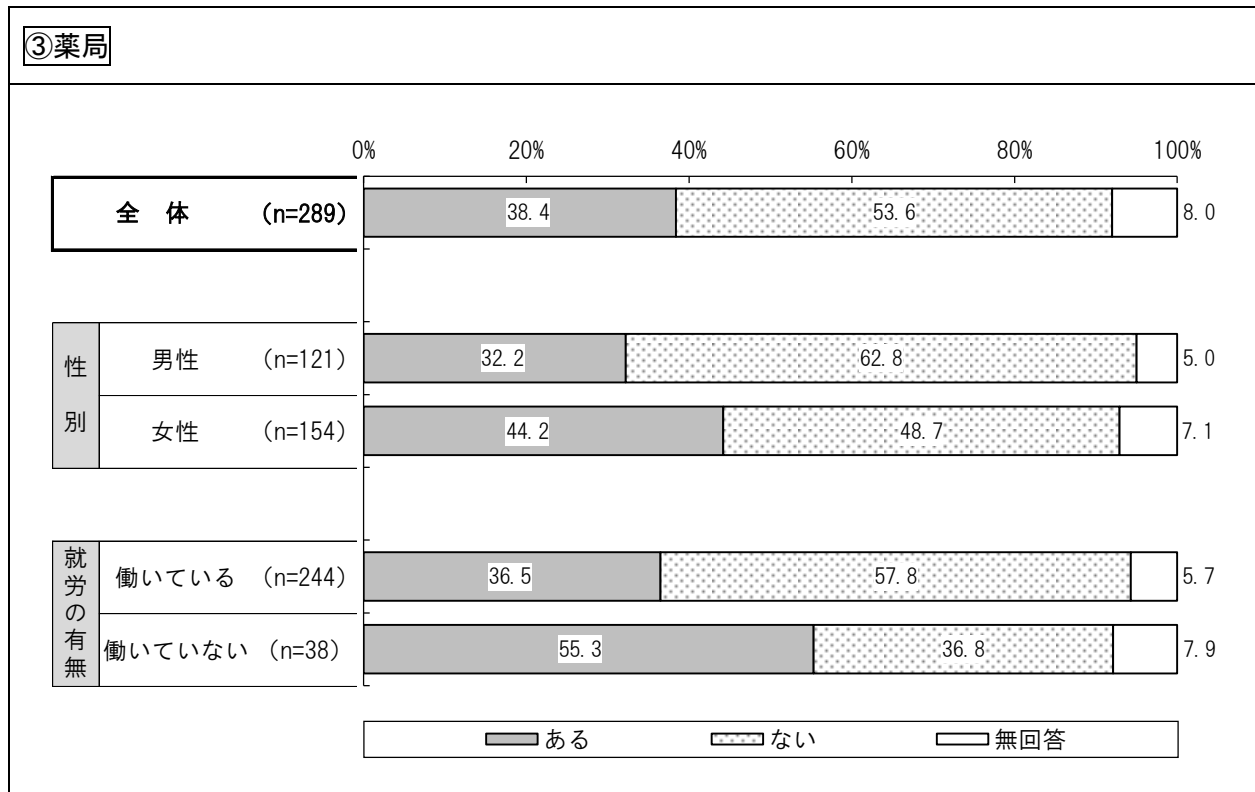
就労の有無別にみると、働いていないでは「いる」が65.8%と、働いているに比べて11.3ポイント多くなっています。

(12) かかりつけの歯科医師の有無



かかりつけの歯科医師の有無においては、「いる」が58.8%、「いない」が33.6%となっています。性別にみると、女性では「いる」が65.6%と、男性に比べて12.7ポイント多くなっています。

(13) かかりつけの薬局の有無

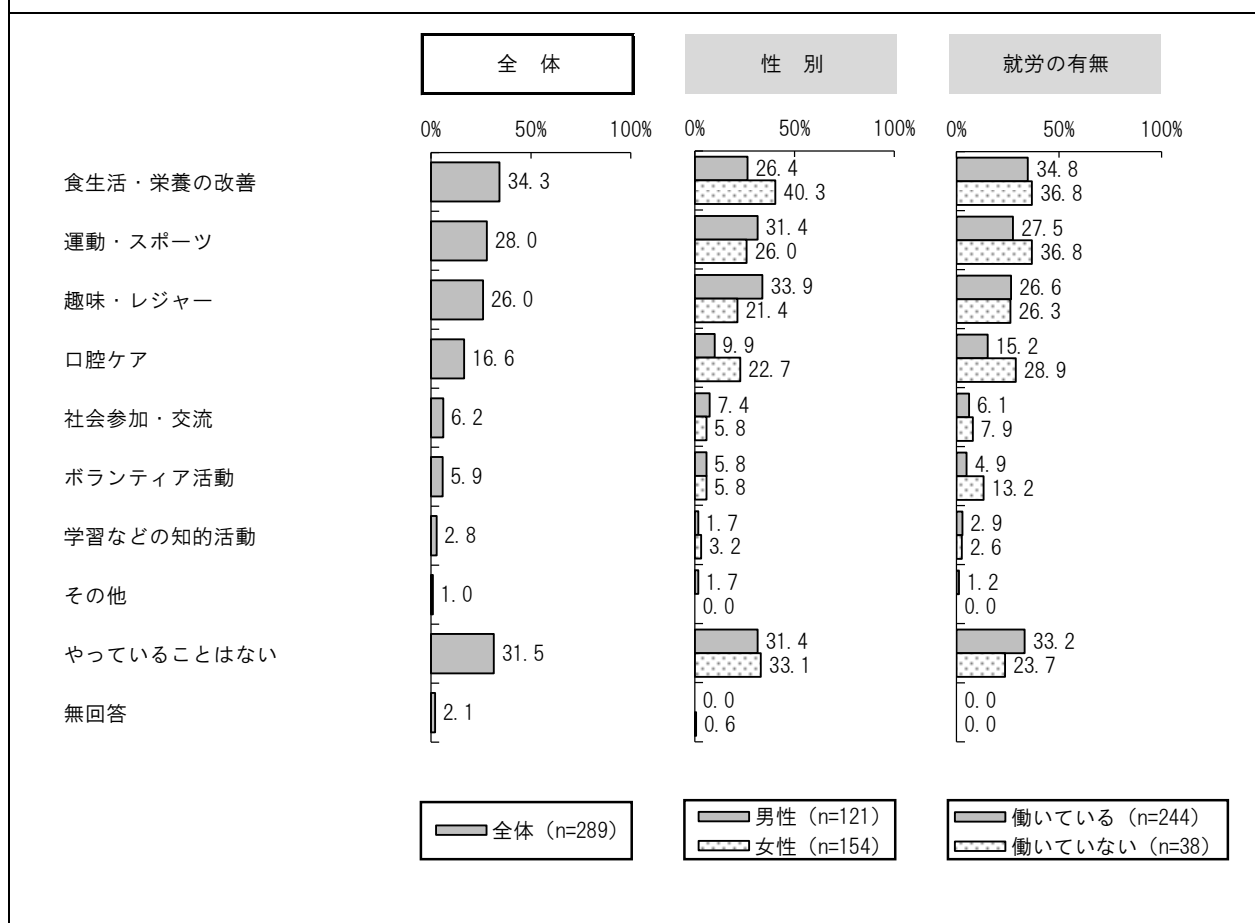


かかりつけの薬局の有無においては、「ある」が38.4%、「ない」が53.6%となっています。

就労の有無別にみると、働いていないでは「ある」が55.3%と、働いているに比べて18.8ポイントが多くなっています。

(14) 健康づくりのためにしている取り組み

問11 健康づくりのための取り組みとして、どのようなことをしていますか。(〇はいくつでも)

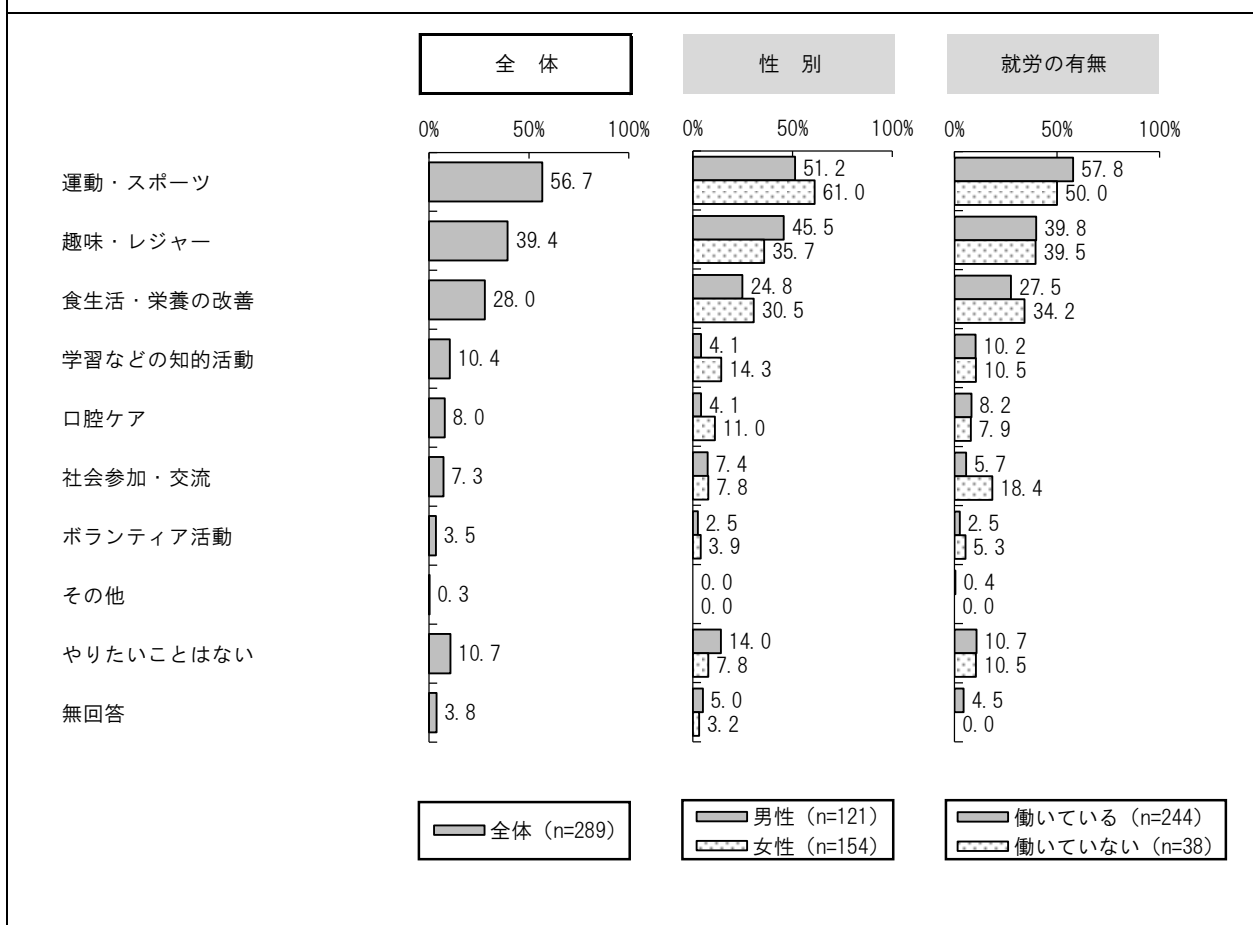


健康づくりのためにしている取り組みにおいては、「食生活・栄養の改善」が34.3%と最も多く、次いで「運動・スポーツ」が28.0%、「趣味・レジャー」が26.0%などとなっています。また、「やっていることはない」が31.5%となっています。

性別にみると、男性では「趣味・レジャー」が33.9%と最も多くなっています。

(15) 健康づくりのためにやってみたいこと

問12 今後、健康づくりのためにやってみたいことは何ですか。(〇はいくつでも)



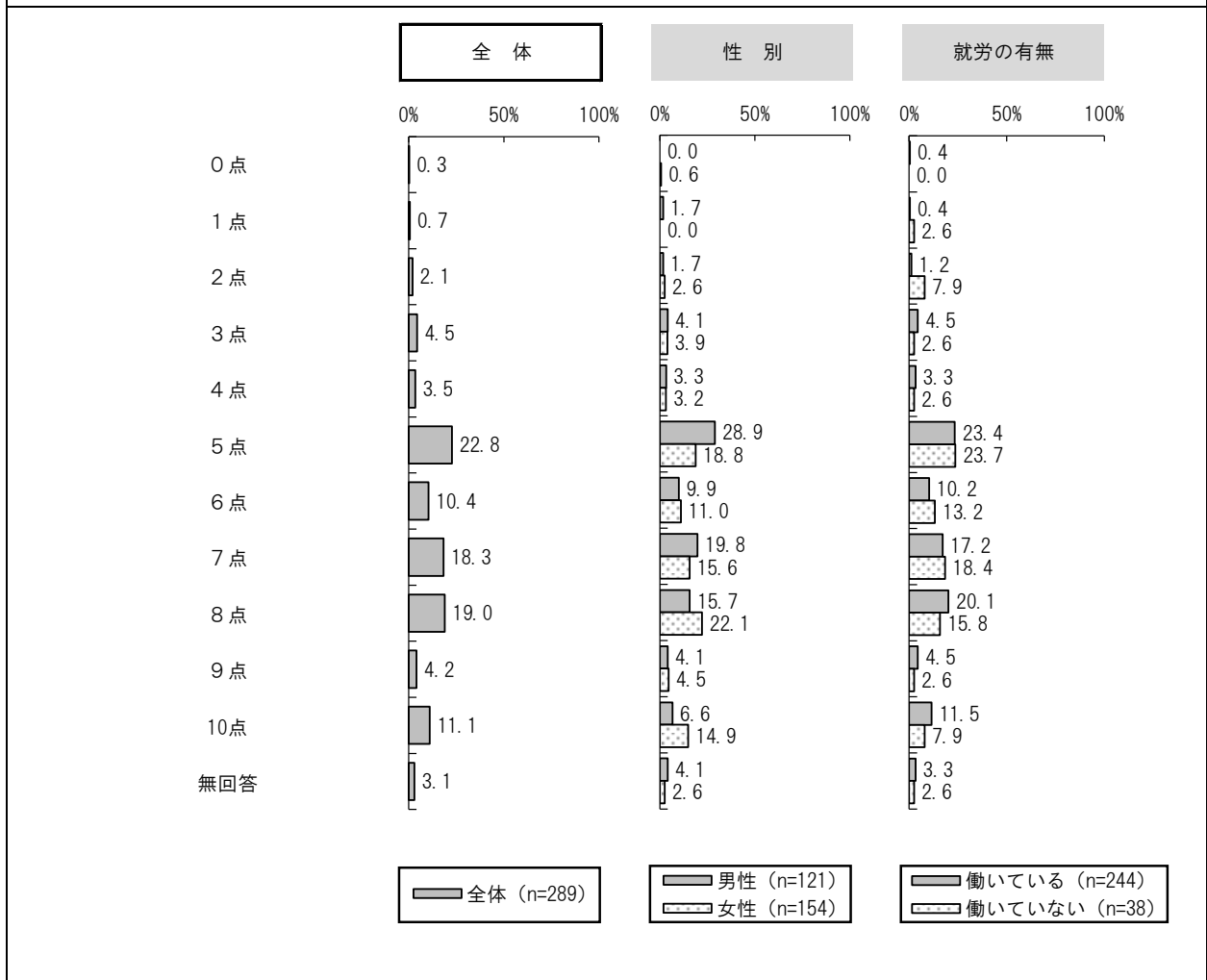
健康づくりのためにやってみたいことにおいては、「運動・スポーツ」が56.7%と最も多く、次いで「趣味・レジャー」が39.4%、「食生活・栄養の改善」が28.0%などとなっています。

就労の有無別にみると、働いていないでは「社会参加・交流」が18.4%と、働いているに比べて12.7ポイント多くなっています。

(16) 幸福度

問13 現在どの程度幸せですか。

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください。)(○は1つ)

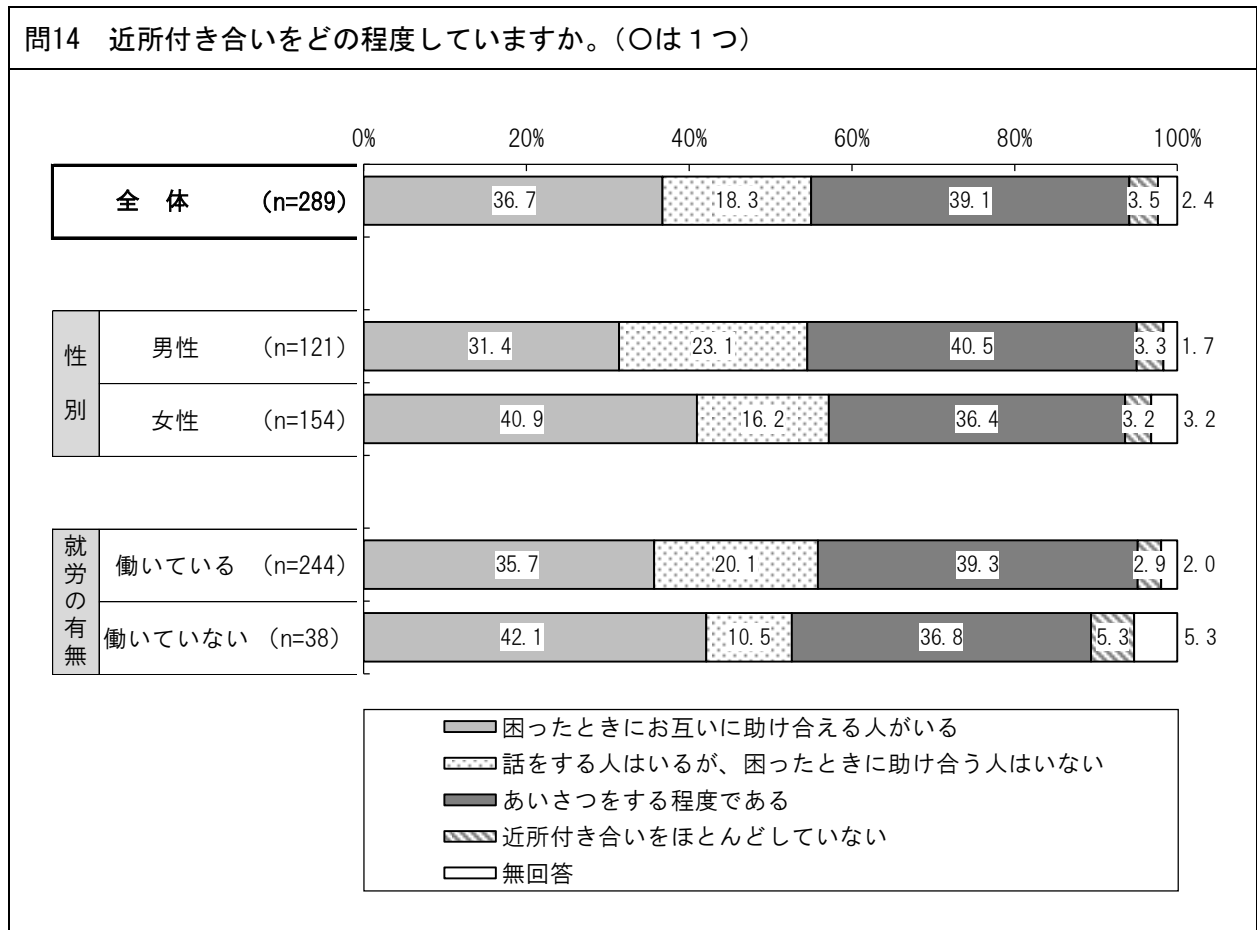


幸福度においては、「5点」が22.8%と最も多く、次いで「8点」が19.0%、「7点」が18.3%などとなっています。

性別にみると、女性では「8点」が22.1%と最も多くなっています。

3 地域とのかかわりについて

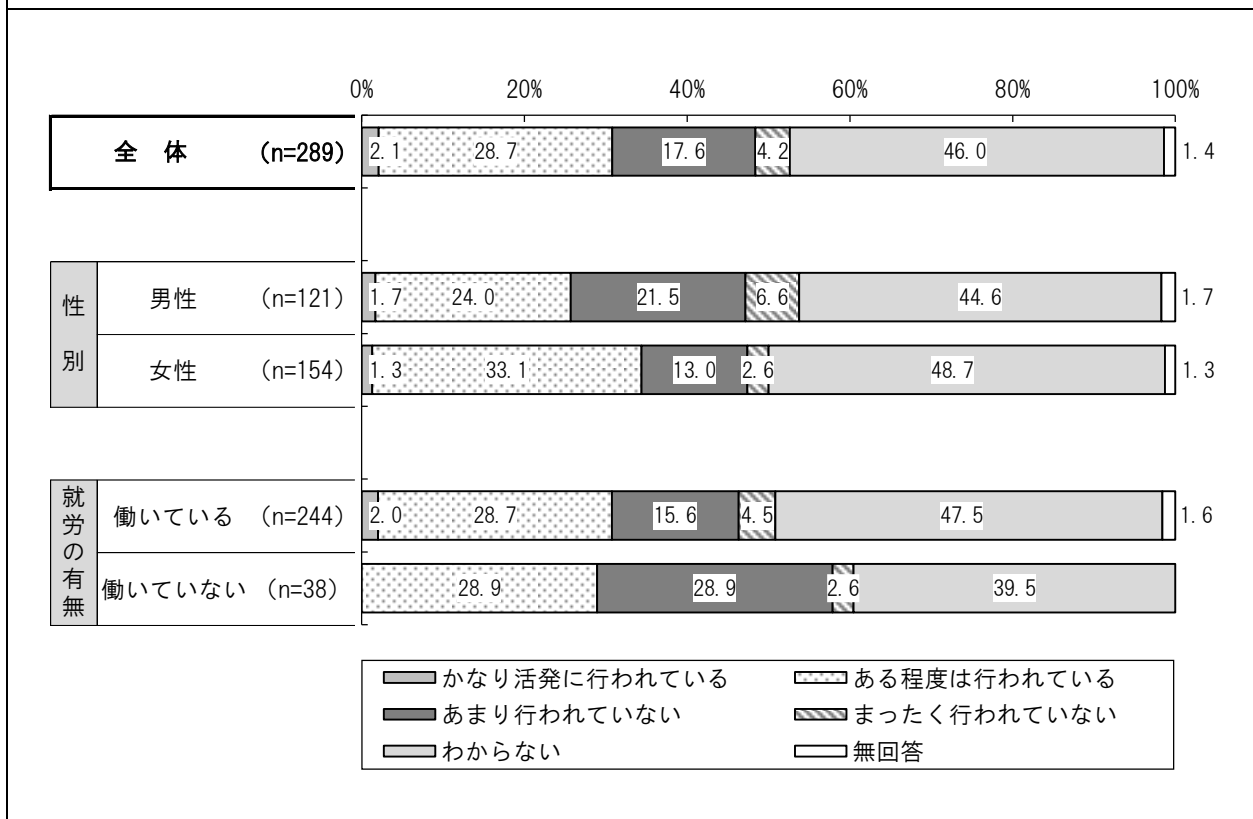
(17) 近所付き合いの程度



近所付き合いの程度においては、「困ったときお互いに助け合える人がいる」が36.7%、「話をする人はいるが、困ったときに助け合う人はいない」が18.3%、「あいさつをする程度である」が39.1%、「近所付き合いをほとんどしていない」が3.5%となっています。

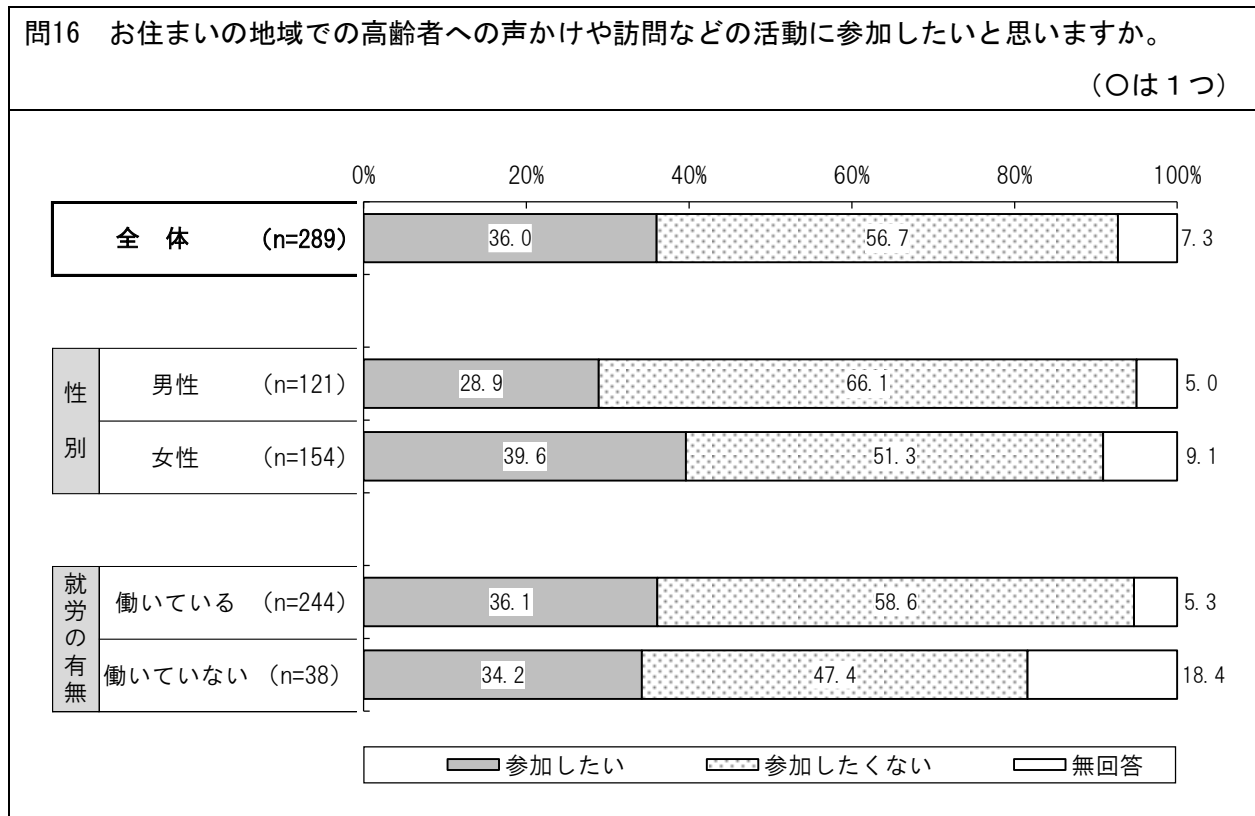
(18) 地域での見守りや助け合いの活動実施の程度

問15 お住まいの地域では、高齢者への声かけや訪問など、地域での見守りや助け合いの活動はどの程度行われていますか。(〇は1つ)



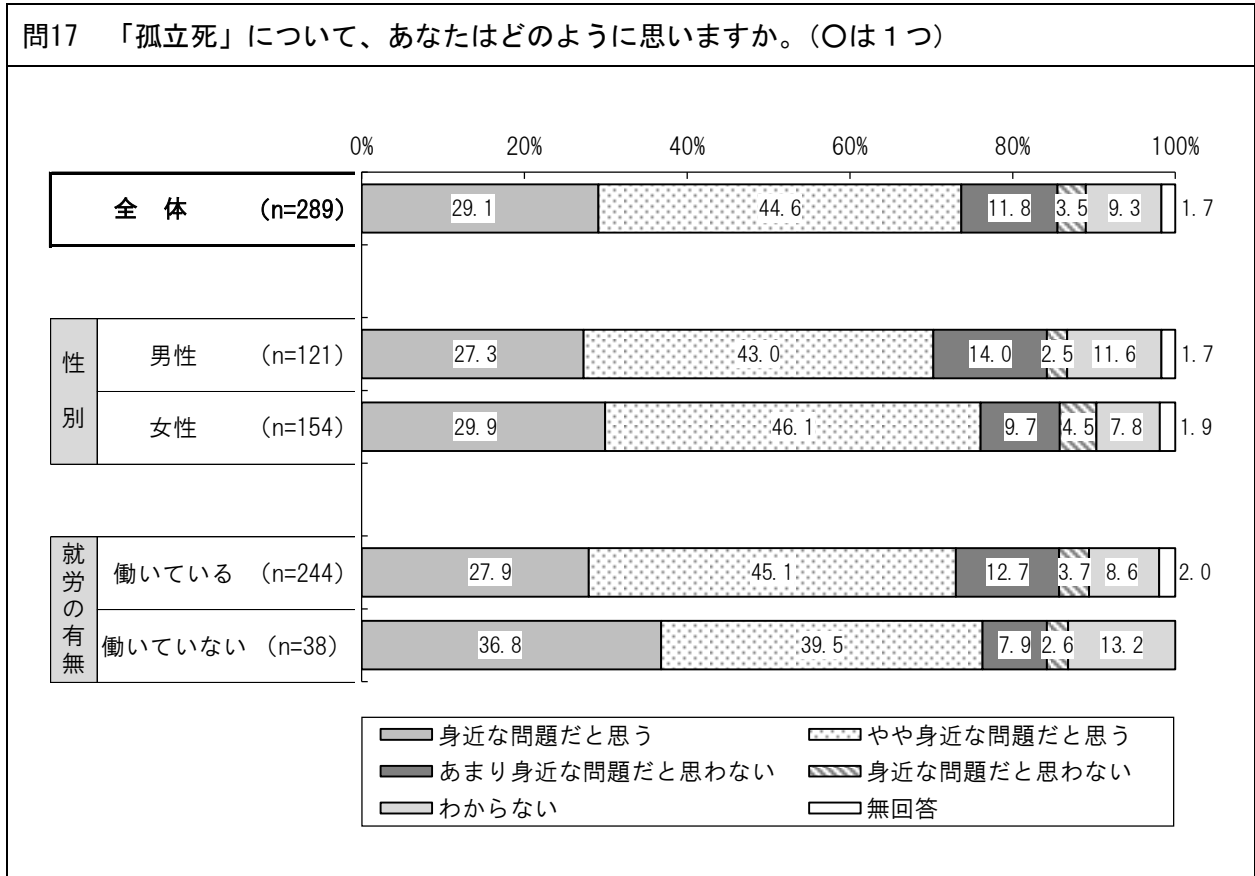
地域での見守りや助け合いの活動実施の程度においては、「わからない」が46.0%と最も多く、次いで「ある程度は行われている」が28.7%、「あまり行われていない」が17.6%などとなっています。

(19) 地域での見守りや助け合いの活動への参加意向



地域での見守りや助け合いの活動への参加意向においては、「参加したい」が36.0%、「参加したくない」が56.7%となっています。

(20) 孤立死について思うこと



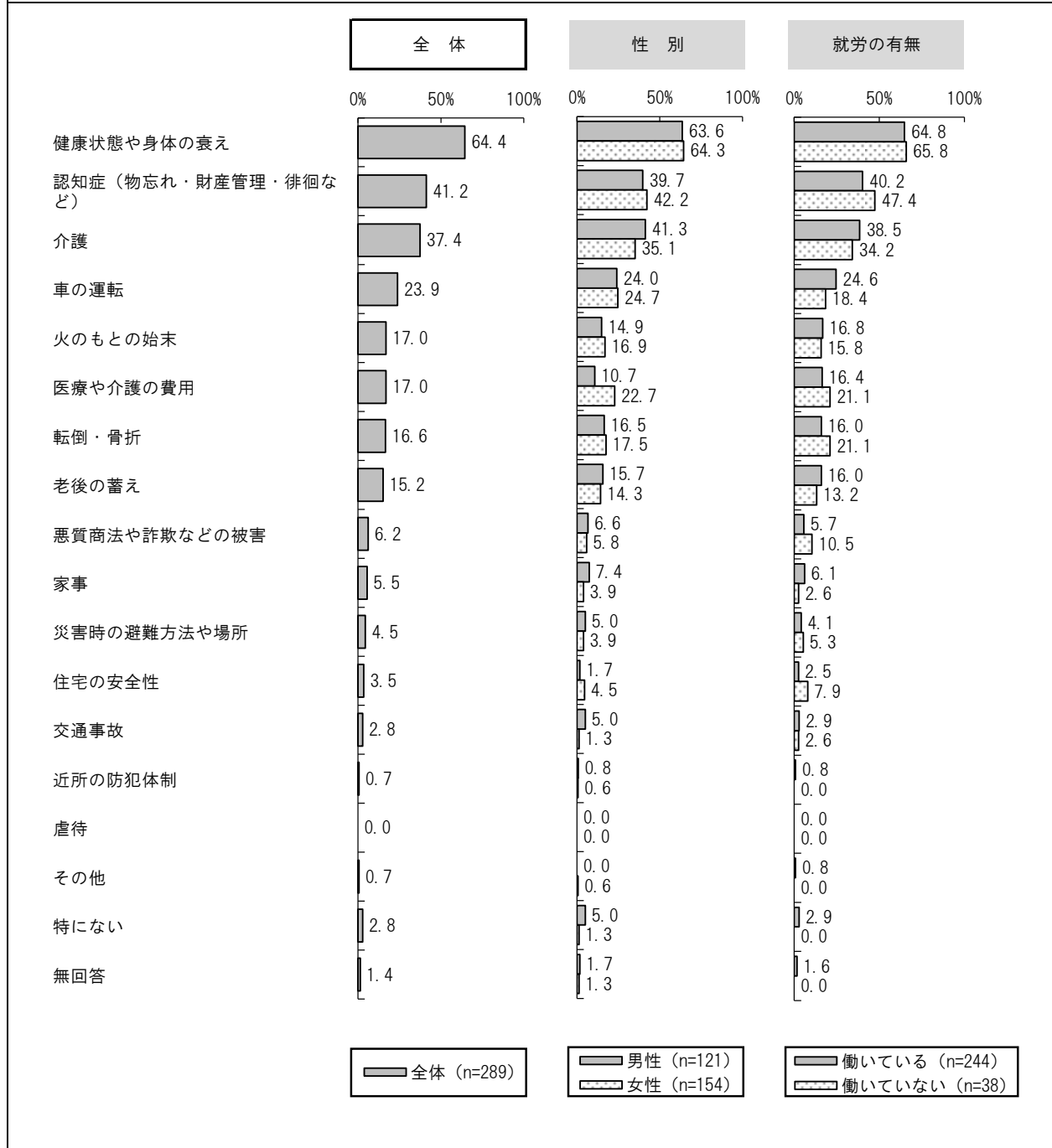
孤立死について思うことにおいては、「やや身近な問題だと思う」が44.6%と最も多く、次いで「身近な問題だと思う」が29.1%、「あまり身近な問題だと思わない」が11.8%などとなっています。

4 安全・安心について

(21) 身近な高齢者について不安に感じること

問18 あなたの身近な高齢者（親や配偶者など）について、どのような不安なことがありますか。

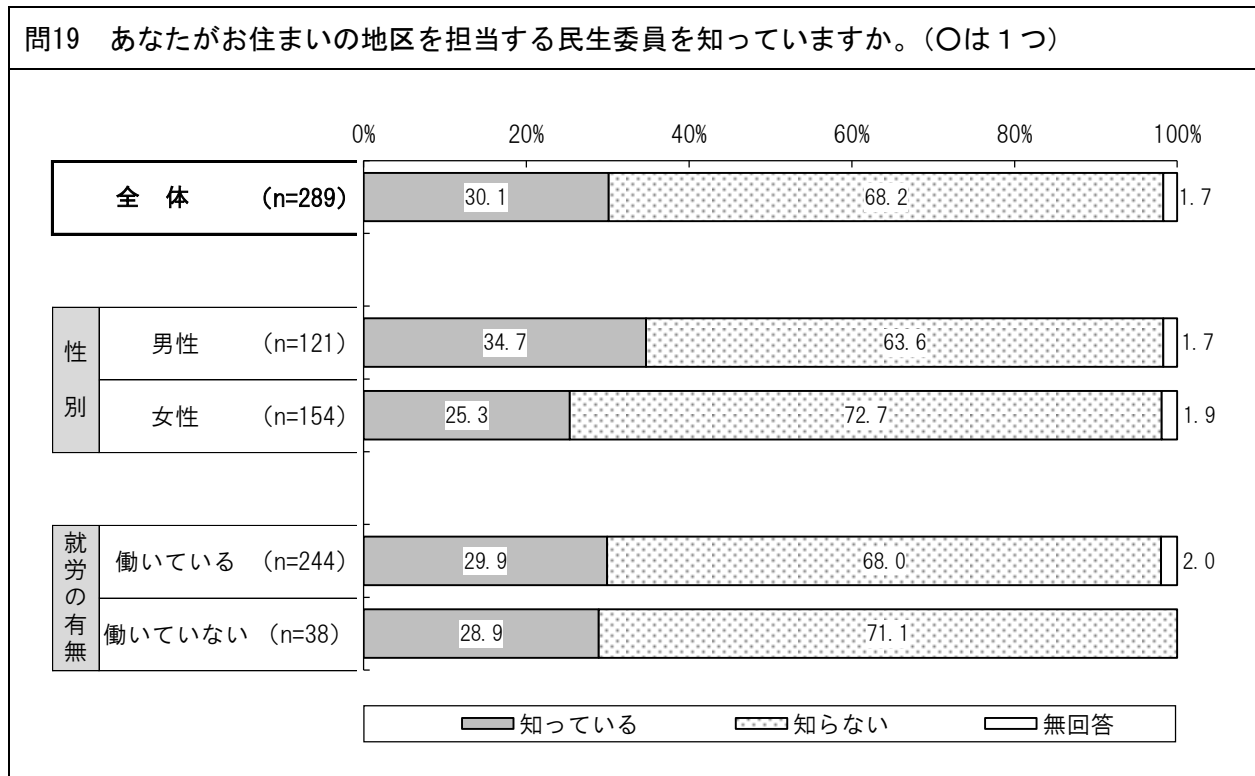
(○は3つまで)



身近な高齢者について不安に感じることに 대해서는、「健康状態や身体の衰え」が64.4%と最も多く、次いで「認知症（物忘れ・財産管理・徘徊など）」が41.2%、「介護」が37.4%などとなっています。

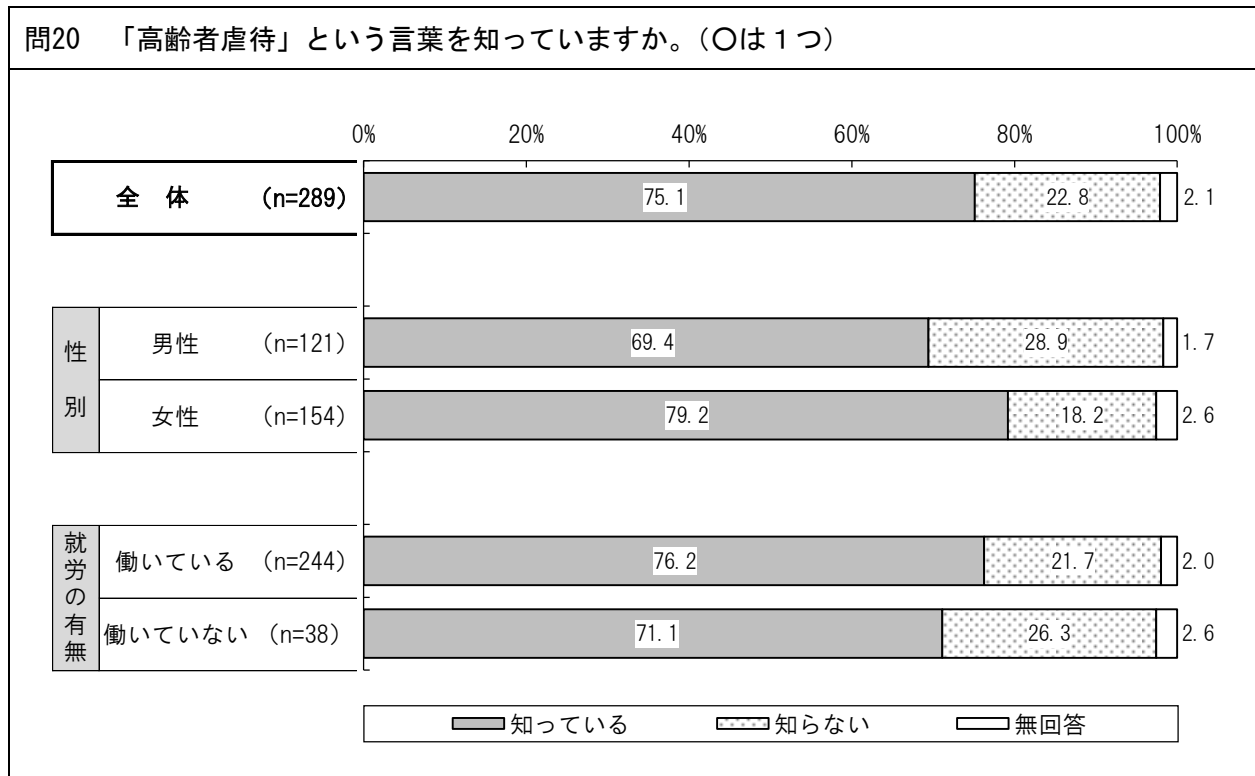
性別にみると、女性では、「医療や介護の費用」が22.7%と、男性に比べて12.0ポイント多くなっています。

(22) 地区担当の民生委員の認知状況



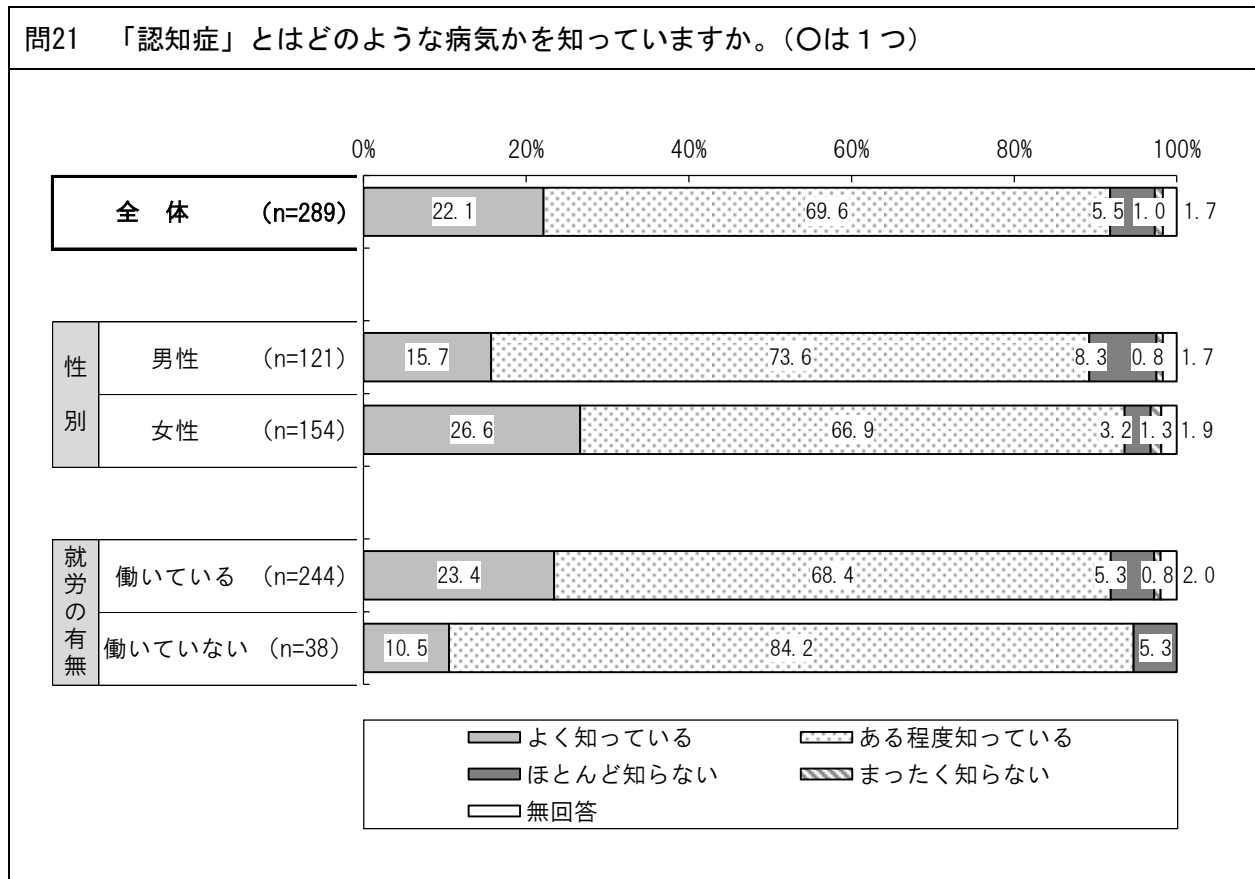
地区担当の民生委員の認知状況においては、「知っている」が30.1%、「知らない」が68.2%となっています。

(23) 「高齢者虐待」の認知状況



「高齢者虐待」の認知状況においては、「知っている」が75.1%、「知らない」が22.8%となっています。

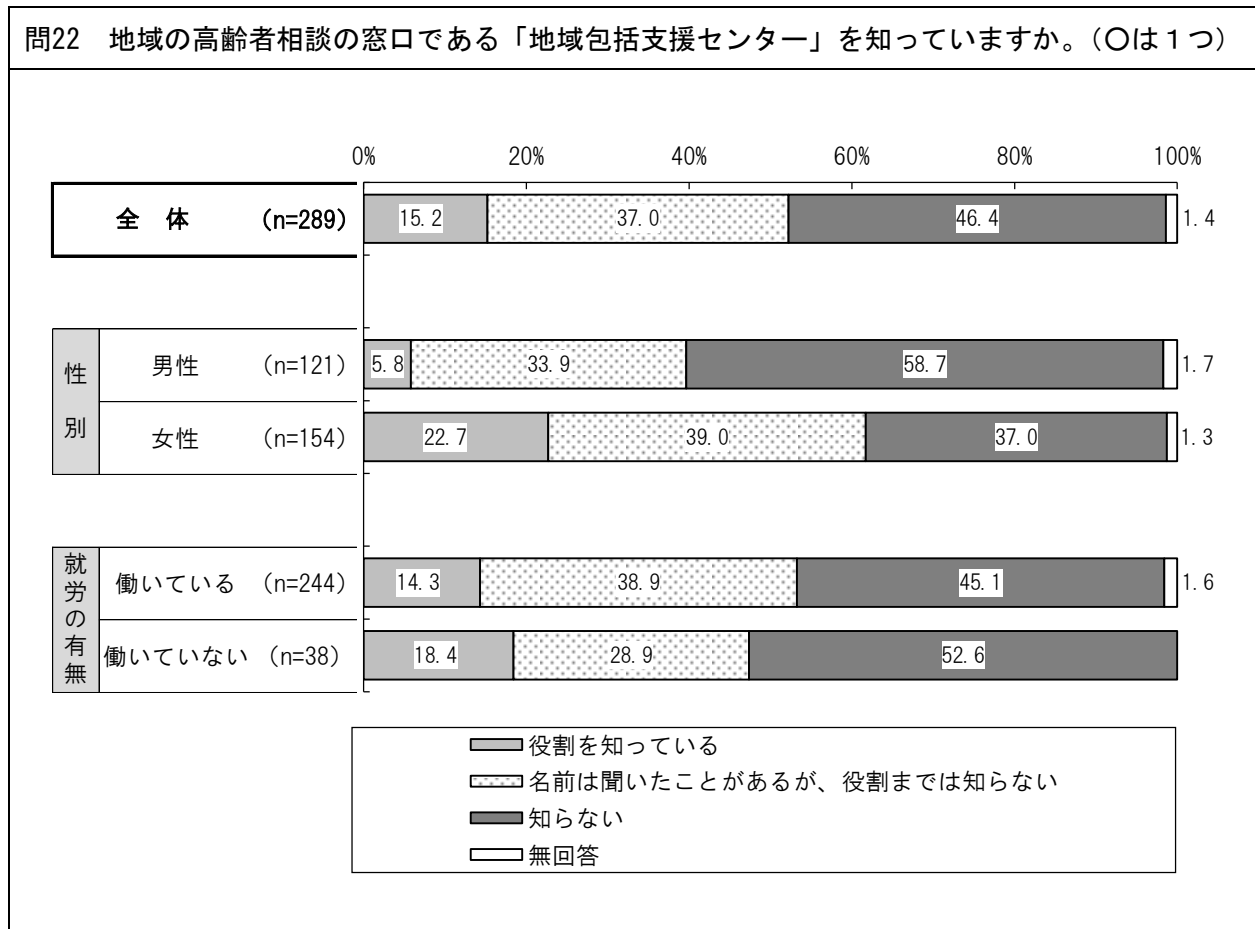
(24) 「認知症」の症状の認知状況



「認知症」の症状の認知状況においては、「よく知っている」が22.1%、「ある程度知っている」が69.6%、「ほとんど知らない」が5.5%、「まったく知らない」が1.0%となっています。

就労の有無別にみると、働いていないでは「ある程度知っている」が84.2%と、働いているに比べて15.8ポイント多くなっています。

(25) 「地域包括支援センター」の認知状況

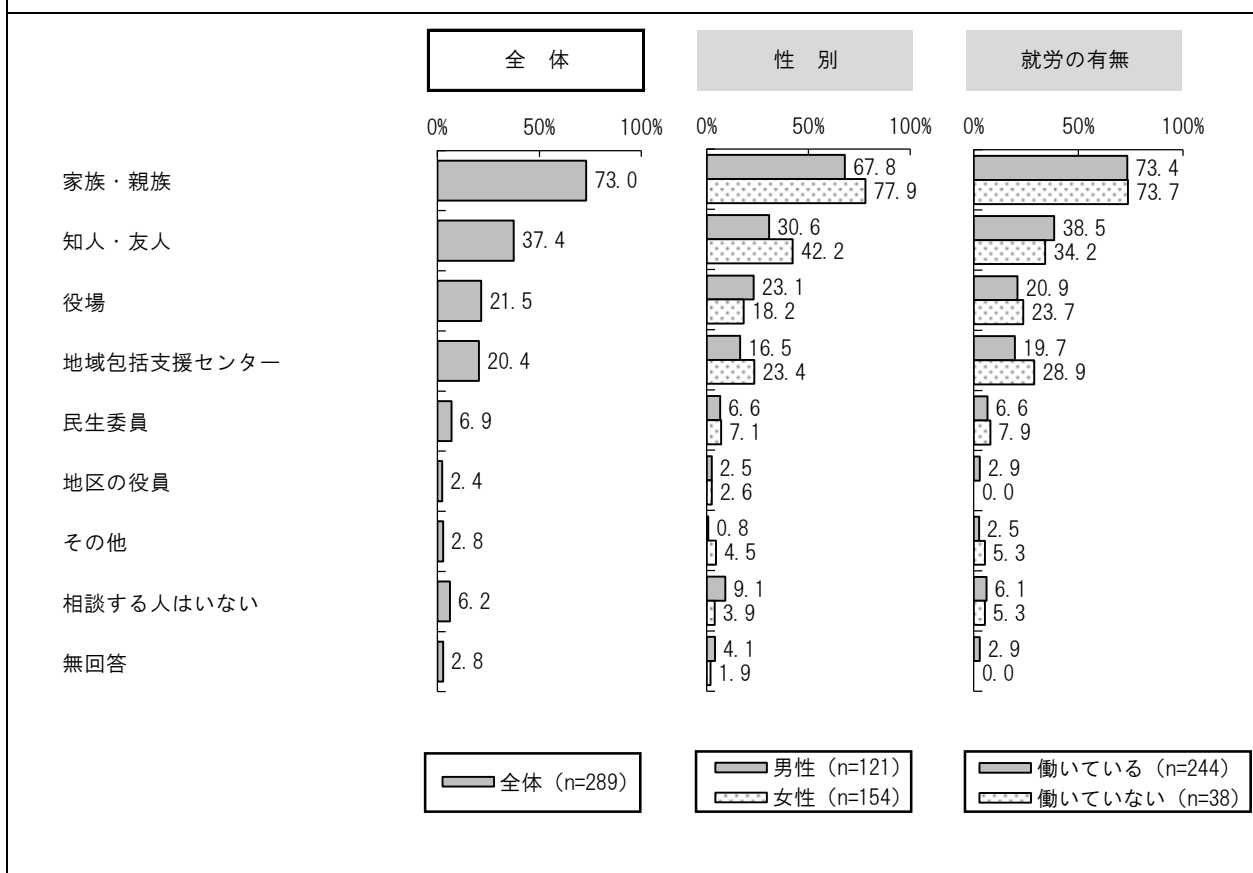


「地域包括支援センター」の認知状況においては、「役割を知っている」が15.2%、「名前は聞いたことがあるが、役割までは知らない」が37.0%、「知らない」が46.4%となっています。

性別にみると、男性では「知らない」が58.7%と、女性に比べて21.7ポイント多くなっています。

(26) 高齢者に関する困りごとについての相談相手

問23 高齢者に関する困りごとについて、誰に相談しますか。(〇はいくつでも)

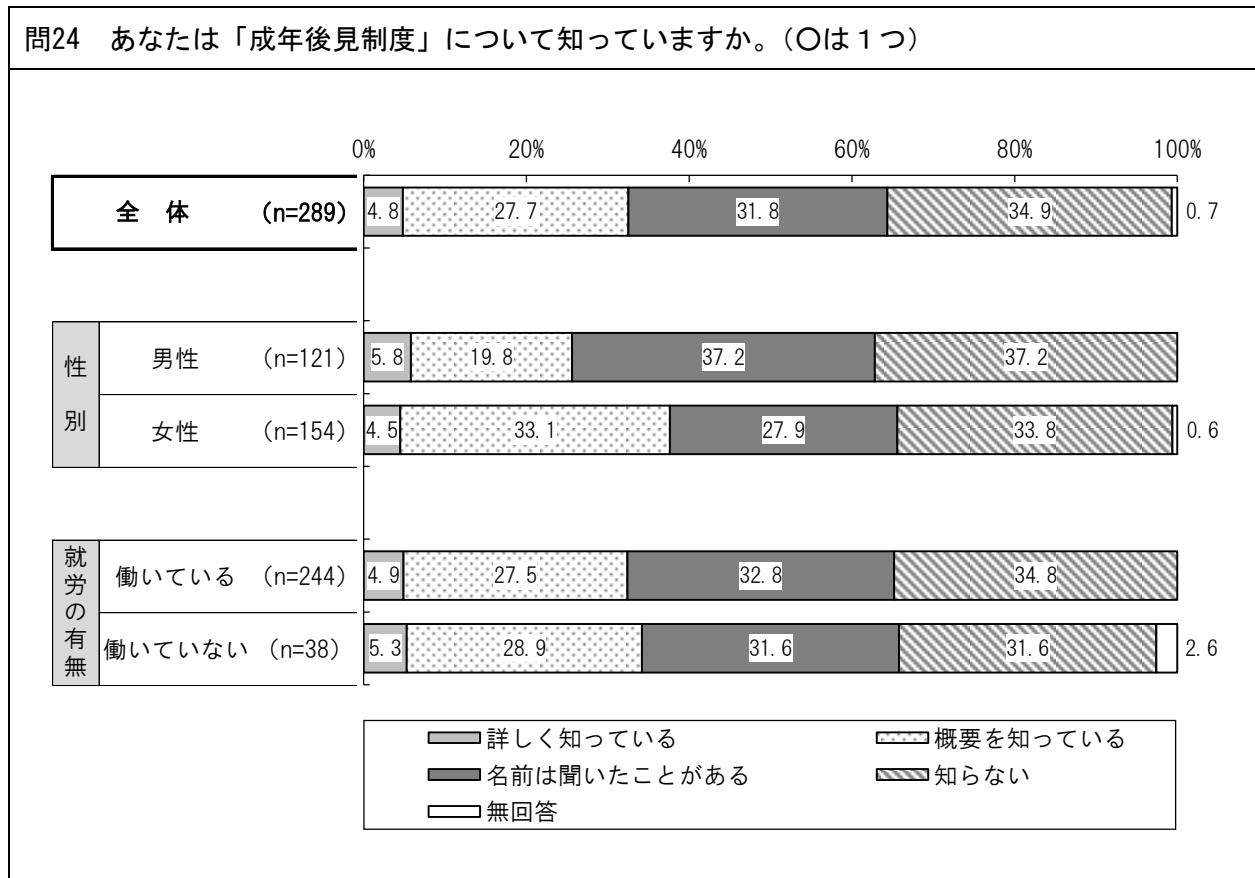


高齢者に関する困りごとについての相談相手においては、「家族・親族」が73.0%と最も多く、次いで「知人・友人」が37.4%、「役場」が21.5%などとなっています。

性別にみると、女性では「知人・友人」が42.2%と、男性に比べて11.6ポイント多くなっています。

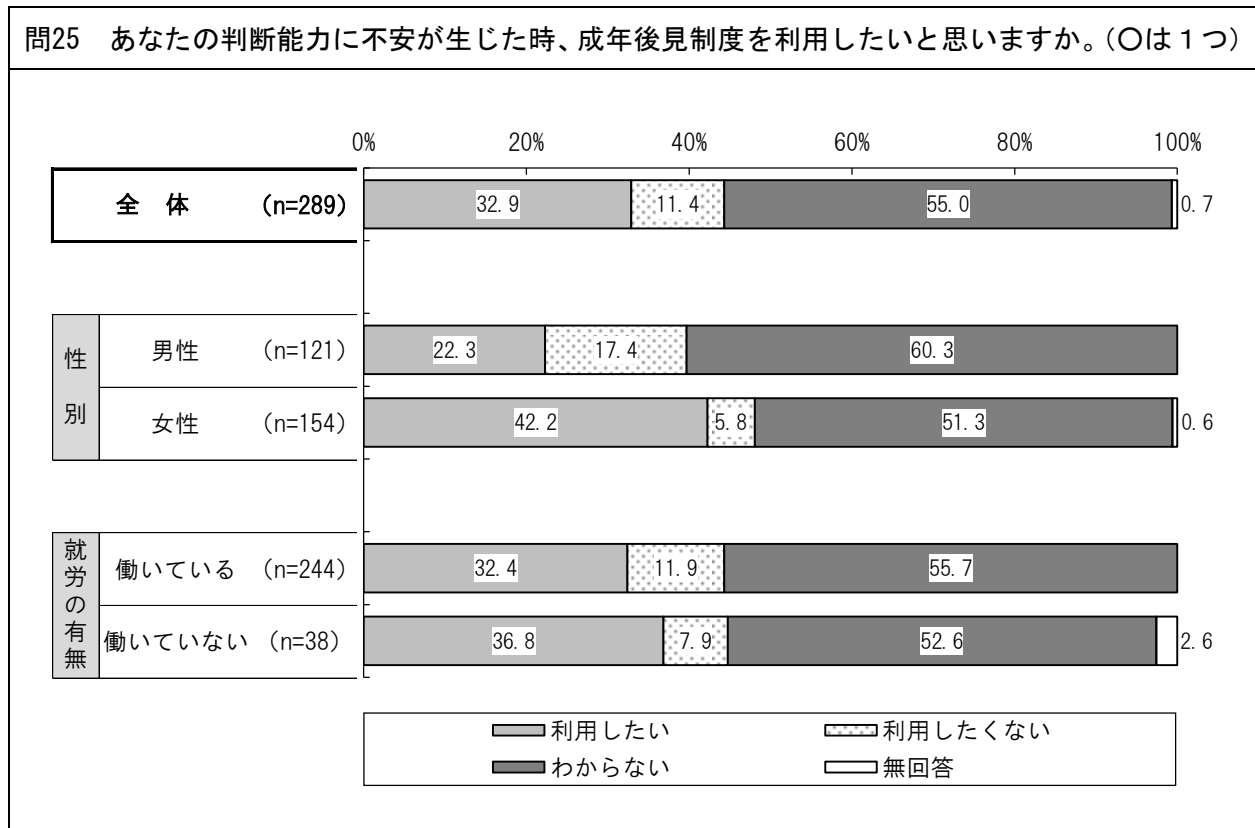
5 成年後見制度について

(27) 「成年後見制度」の認知状況



「成年後見制度」の認知状況においては、「詳しく知っている」が4.8%、「概要を知っている」が27.7%、「名前は聞いたことがある」が31.8%、「知らない」が34.9%となっています。

(28) 成年後見制度利用についての考え



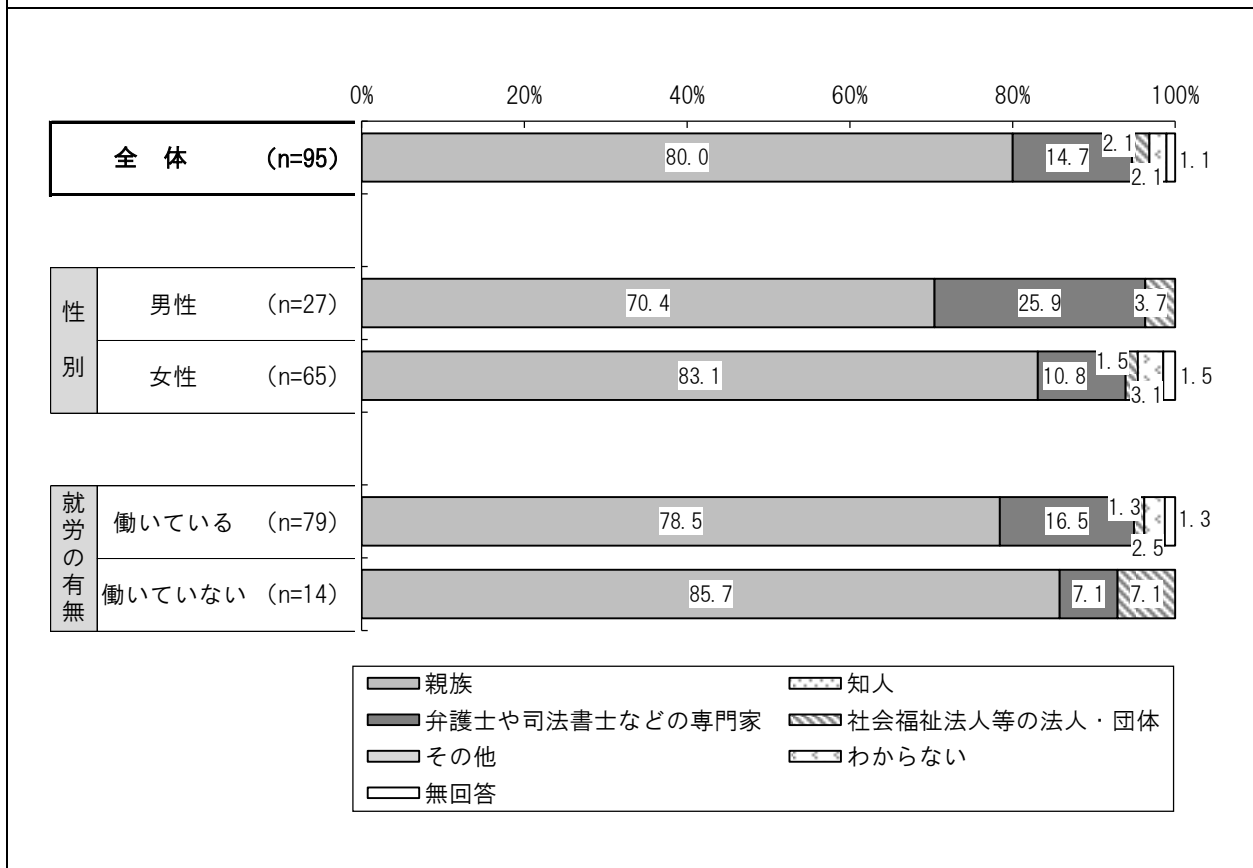
成年後見制度利用についての考えにおいては、「利用したい」が32.9%、「利用したくない」が11.4%、「わからない」が55.0%となっています。

性別にみると、女性では「利用したい」が42.2%と、男性に比べて19.9ポイント多くなっています。

(29) 後見人になってもらいたい人

問25で、「1 利用したい」と回答した方にお聞きします。

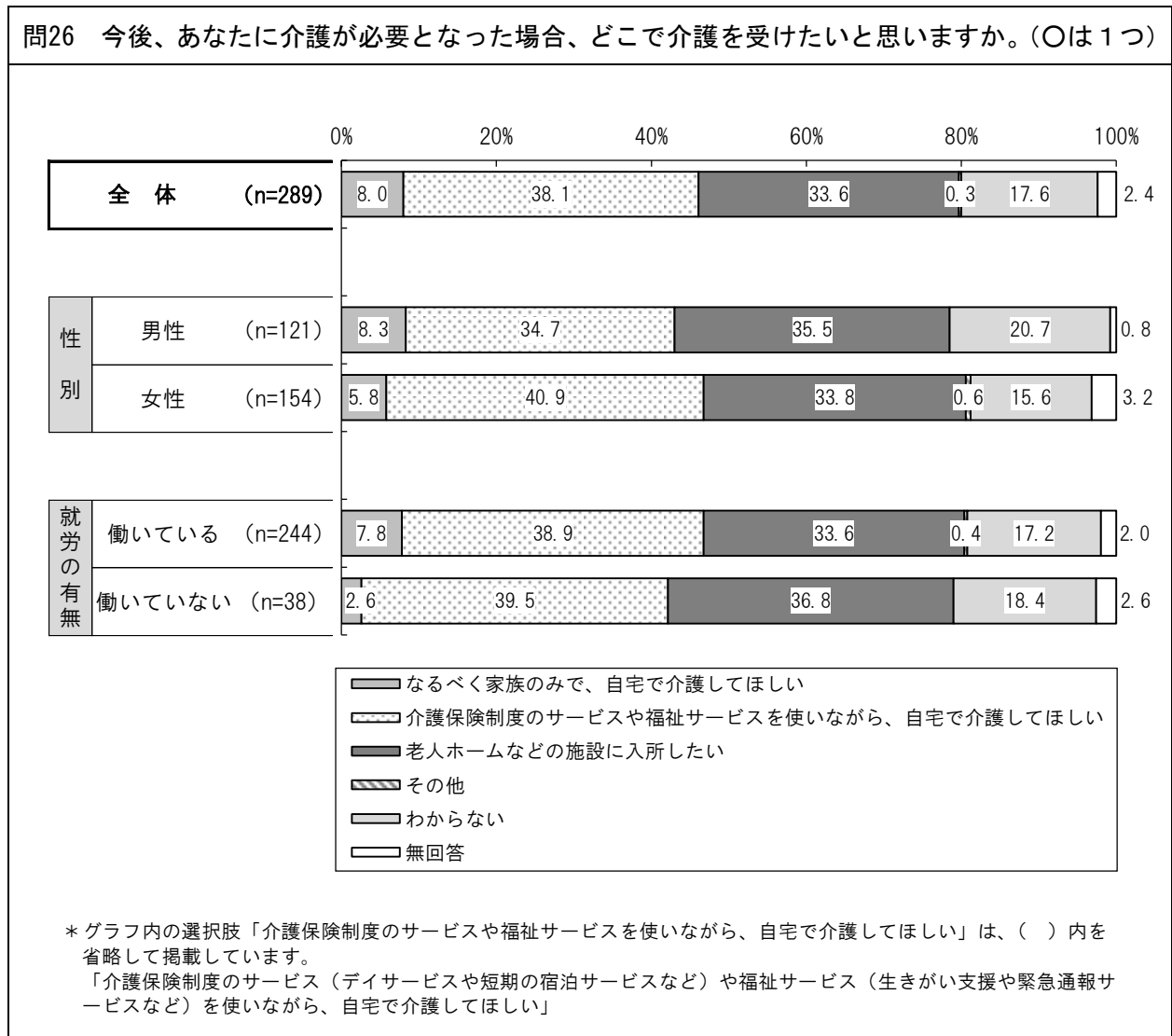
問25-1 後見人には誰になってもらいたいですか。(○は1つ)



後見人になってもらいたい人においては、「親族」が80.0%と最も多く、次いで「弁護士や司法書士などの専門家」が14.7%、「社会福祉法人等の法人・団体」と「わからない」が2.1%となっています。

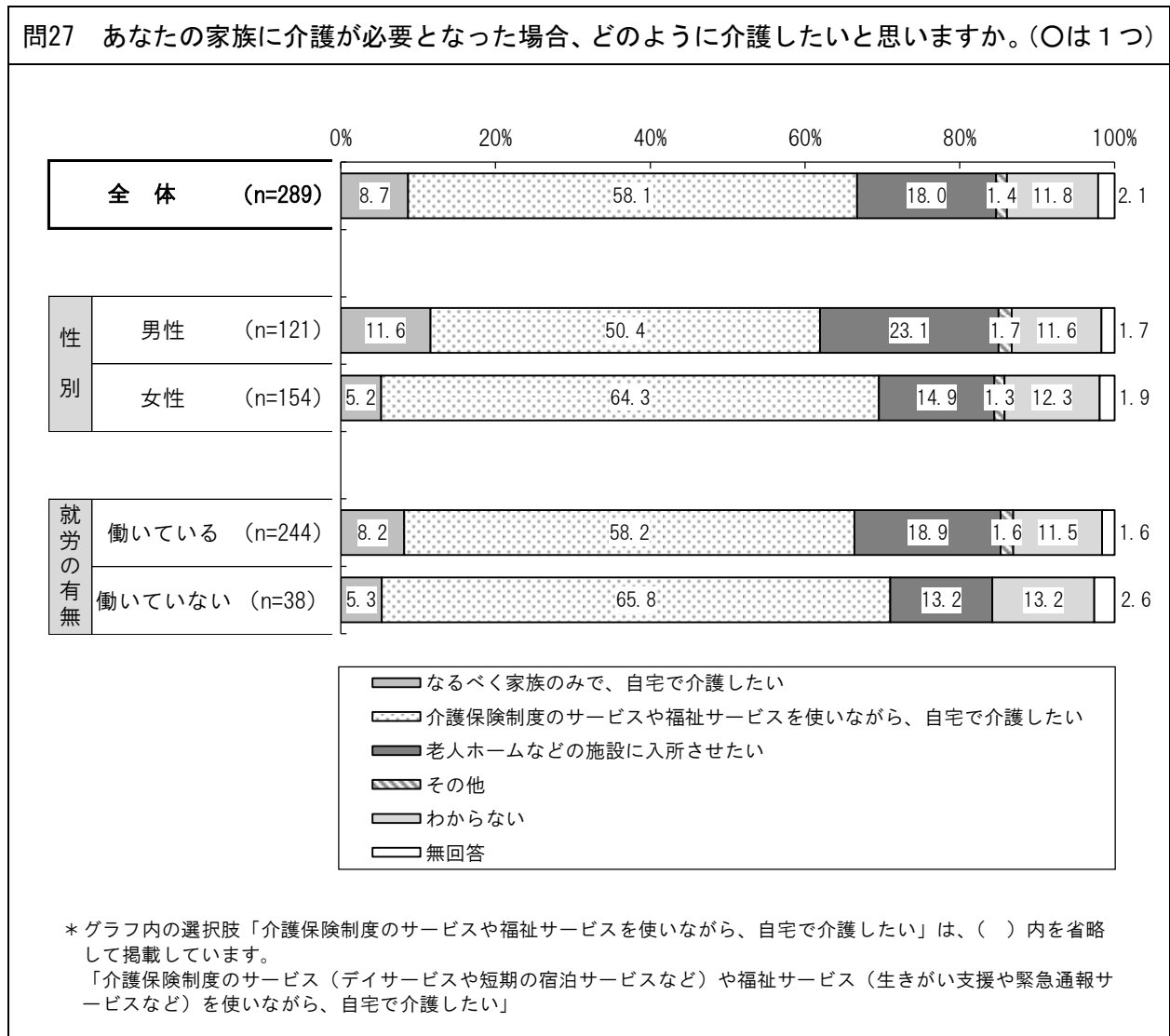
6 今後の暮らしについて

(30) 介護が必要となった場合に介護を受けたい場所



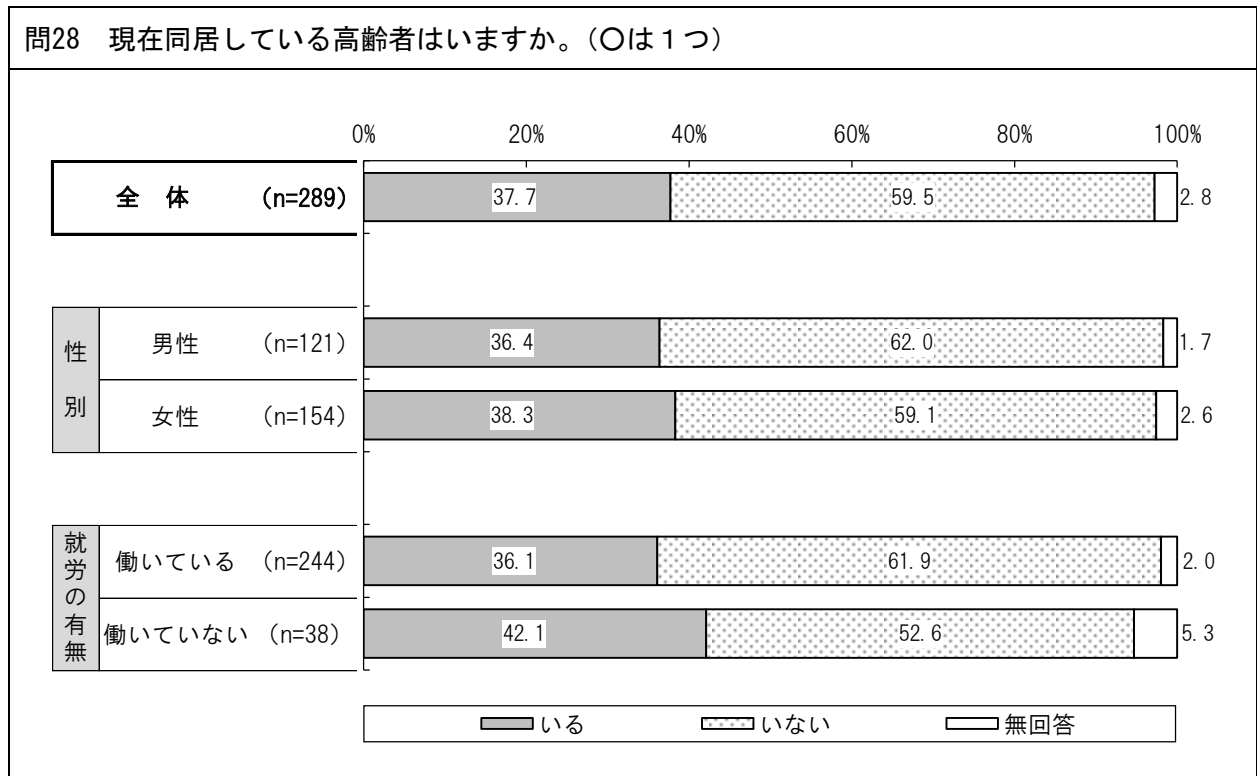
介護が必要となった場合に介護を受けたい場所においては、「介護保険制度のサービス（デイサービスや短期の宿泊サービスなど）や福祉サービス（生きがい支援や緊急通報サービスなど）を使いながら、自宅で介護してほしい」が38.1%と最も多く、次いで「老人ホームなどの施設に入所したい」が33.6%、「わからない」が17.6%などとなっています。

(31) 家族に介護が必要となった場合に介護したい場所



家族に介護が必要となった場合に介護したい場所においては、「介護保険制度のサービス（デイサービスや短期の宿泊サービスなど）や福祉サービス（生きがい支援や緊急通報サービスなど）を使いながら、自宅で介護したい」が58.1%と最も多く、次いで「老人ホームなどの施設に入所させたい」が18.0%、「わからない」が11.8%などとなっています。

(32) 同居している高齢者の有無

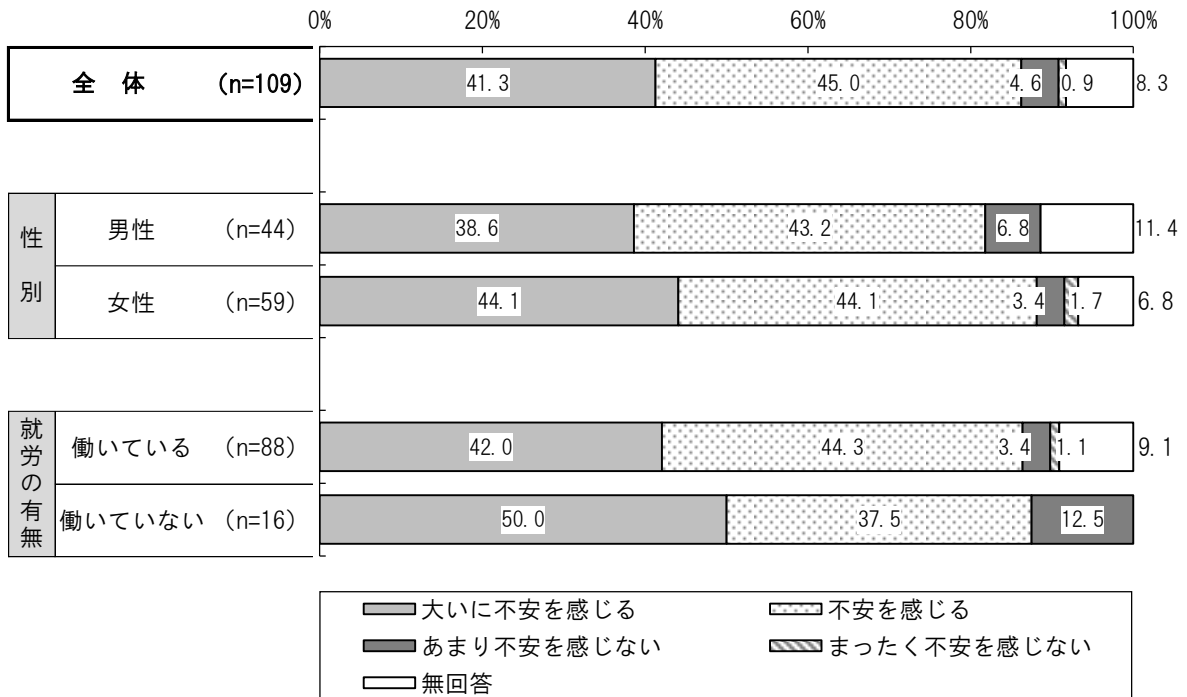


同居している高齢者の有無においては、「いる」が37.7%、「いない」が59.5%となっています。

(33) 心身の機能が低下してきた高齢者を家において外出することに不安を感じるかどうか

問28-1・問28-2は、問28で「1」と回答した方にお聞きします。

問28-1 同居している高齢者の心身の機能が低下してきたとき、その高齢者を家に1人において仕事などで外出することに不安を感じますか。(○は1つ)

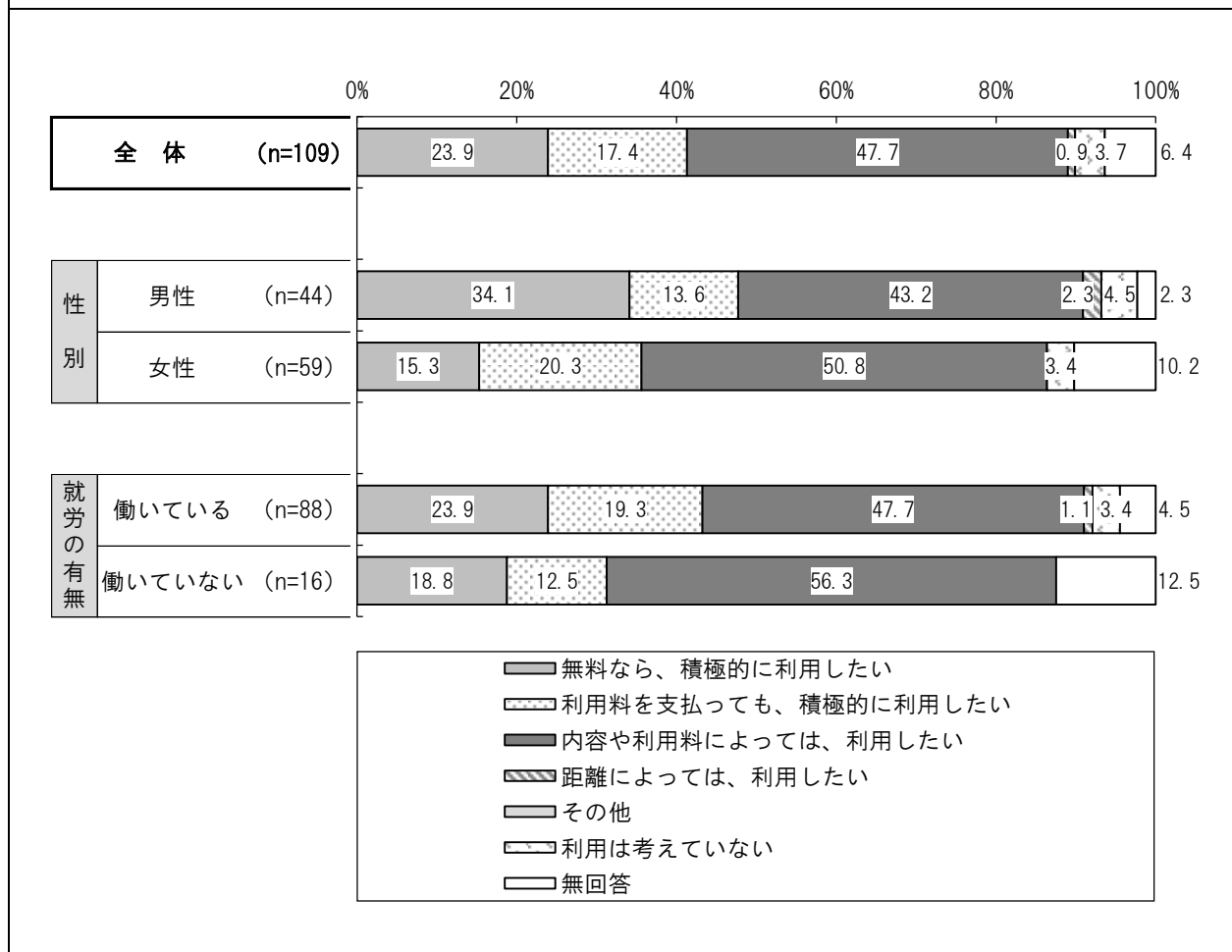


心身の機能が低下してきた高齢者を家において外出することに不安を感じるかどうかにおいては、「大いに不安を感じる」が41.3%、「不安を感じる」が45.0%、「あまり不安を感じない」が4.6%、「まったく不安を感じない」が0.9%となっています。

就労の有無別にみると、働いていないでは「大いに不安を感じる」が50.0%と最も多くなっています。

(34) 同居の高齢者の心身の機能が低下した際の託老所の利用意向

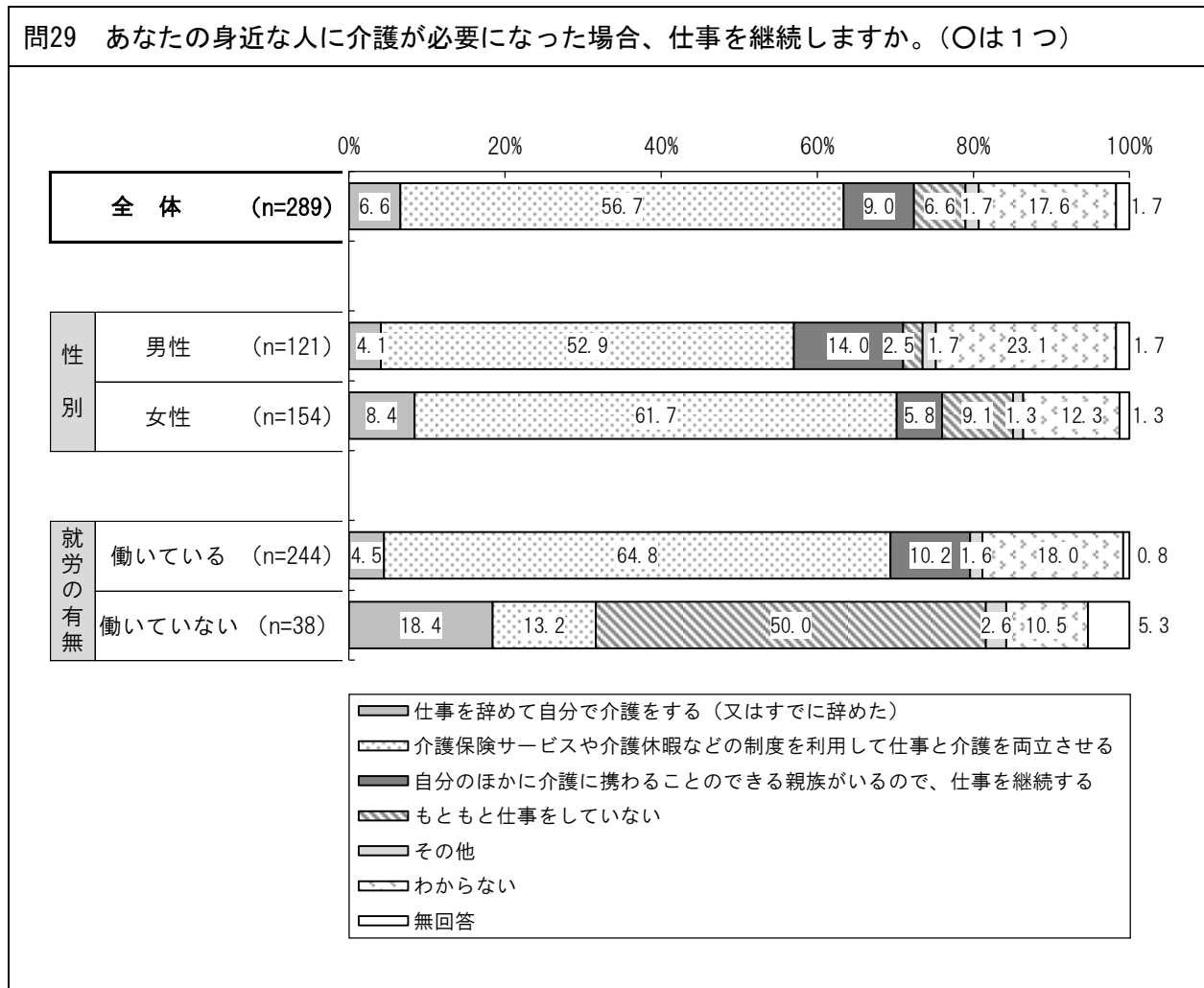
問28-2 同居している高齢者の心身の機能が低下してきたとき、託老所（高齢者を介護保険サービス以外で日中預かる施設）を利用したいと思いますか。（○は1つ）



同居の高齢者の心身の機能が低下した際の託老所の利用意向においては、「内容や利用料によっては、利用したい」が47.7%と最も多く、次いで「無料なら、積極的に利用したい」が23.9%、「利用料を支払っても、積極的に利用したい」が17.4%などとなっています。

性別にみると、男性では「無料なら、積極的に利用したい」が34.1%と、女性に比べて18.8ポイント多くなっています。

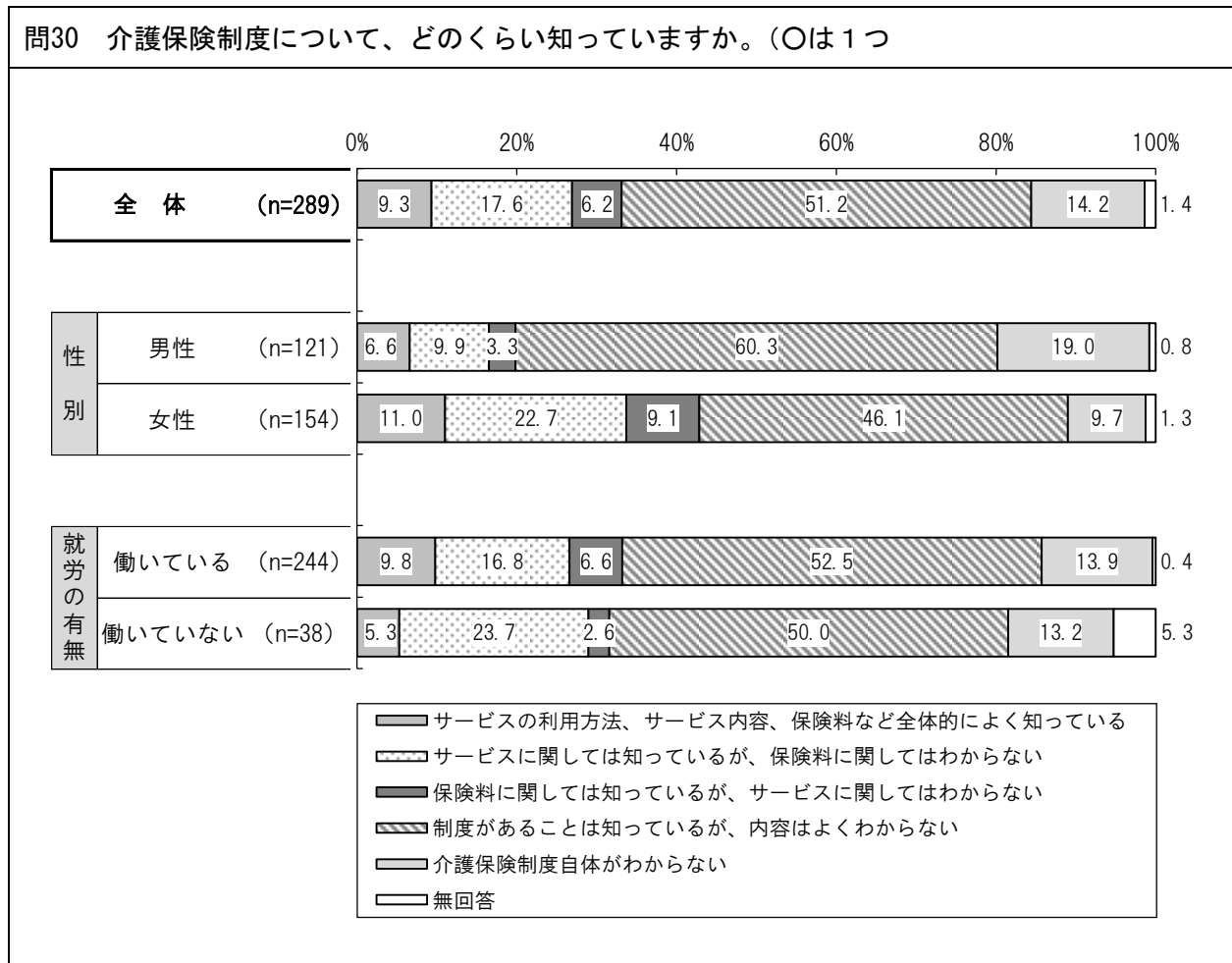
(35) 介護することが必要となった際の仕事の意向



介護することが必要となった際の仕事の意向においては、「介護保険サービスや介護休暇などの制度を利用して仕事と介護を両立させる」が56.7%と最も多く、次いで「わからない」が17.6%、「自分のほかに介護に携わることのできる親族がいるので、仕事を継続する」が9.0%などとなっています。

7 高齢者福祉について

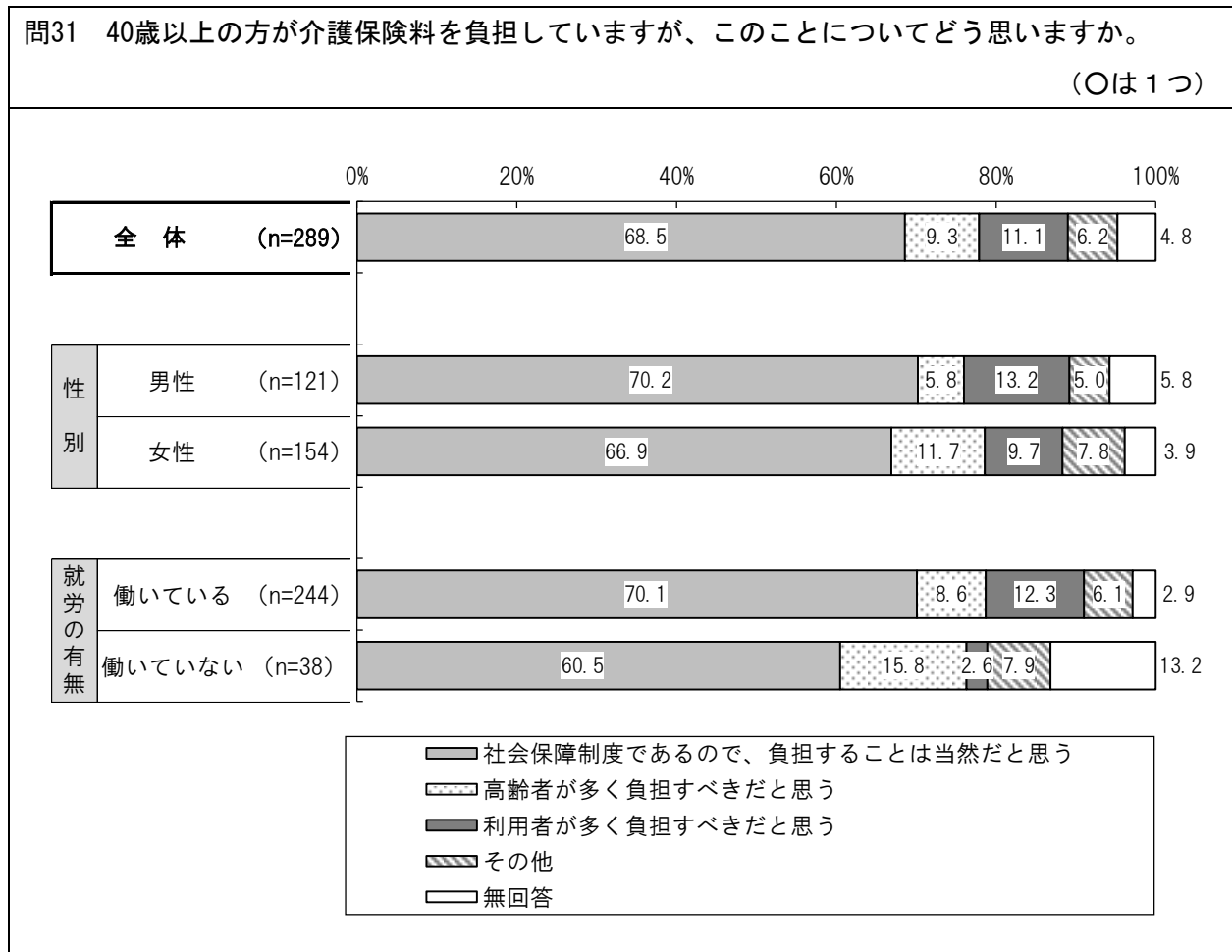
(36) 介護保険制度の認知状況



介護保険制度の認知状況においては、「制度があることは知っているが、内容はよくわからない」が51.2%と最も多く、次いで「サービスに関しては知っているが、保険料に関してはわからない」が17.6%、「介護保険制度自体がわからない」が14.2%などとなっています。

性別にみると、男性では、「制度があることは知っているが、内容はよくわからない」が60.3%と、女性に比べて14.2ポイント多くなっています。

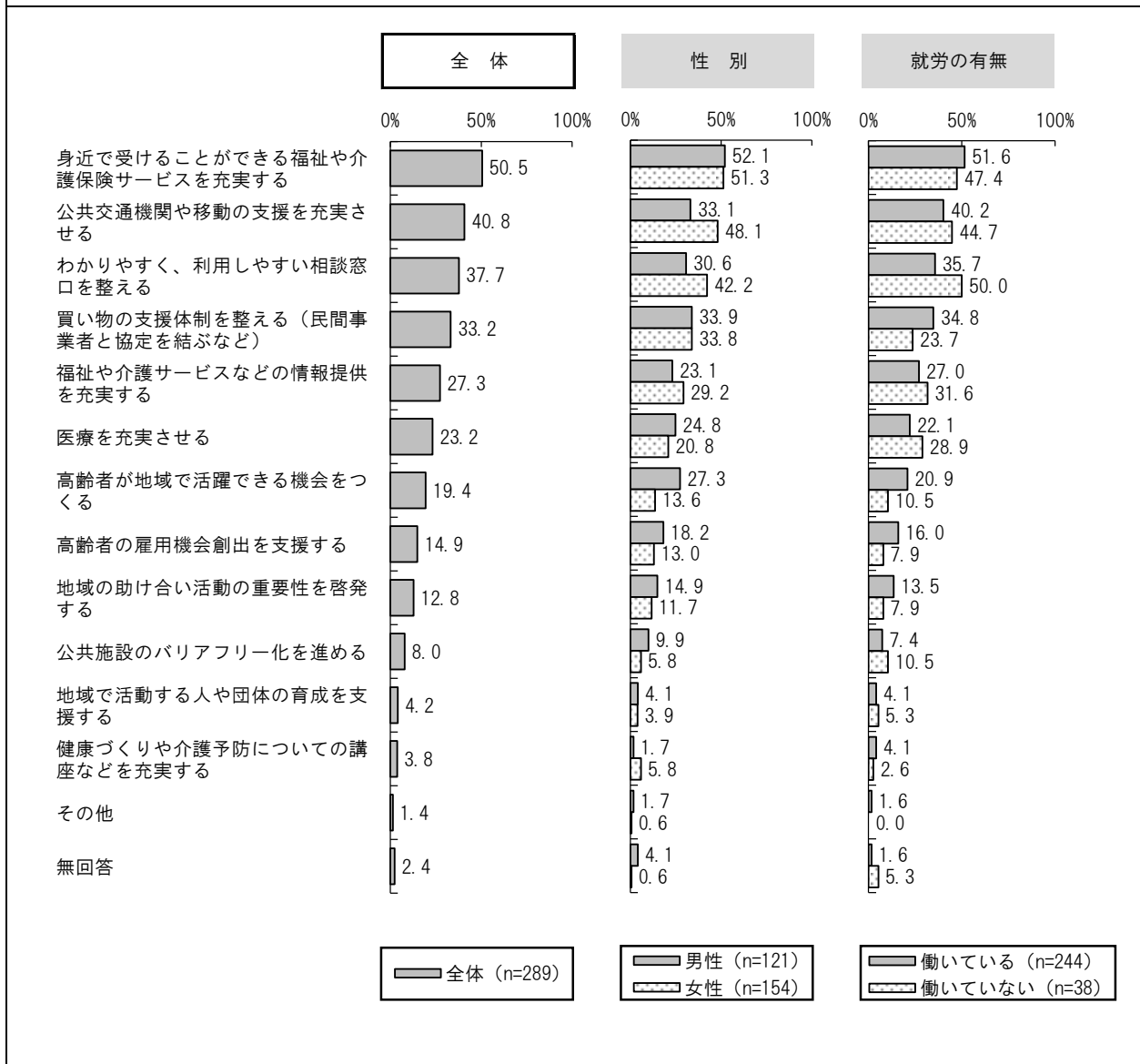
(37) 40歳以上の介護保険料負担への考え方



40歳以上の介護保険料負担への考え方においては、「社会保障制度であるので、負担することは当然だと思う」が68.5%、「高齢者が多く負担すべきだと思う」が9.3%、「利用者が多く負担すべきだと思う」が11.1%などとなっています。

(38) 高齢者が暮らしやすいまちをつくるために行政が取り組むべきこと

問32 高齢者が暮らしやすいまちをつくるために、行政はどのようなことに取り組むべきと考えますか。(〇は3つまで)

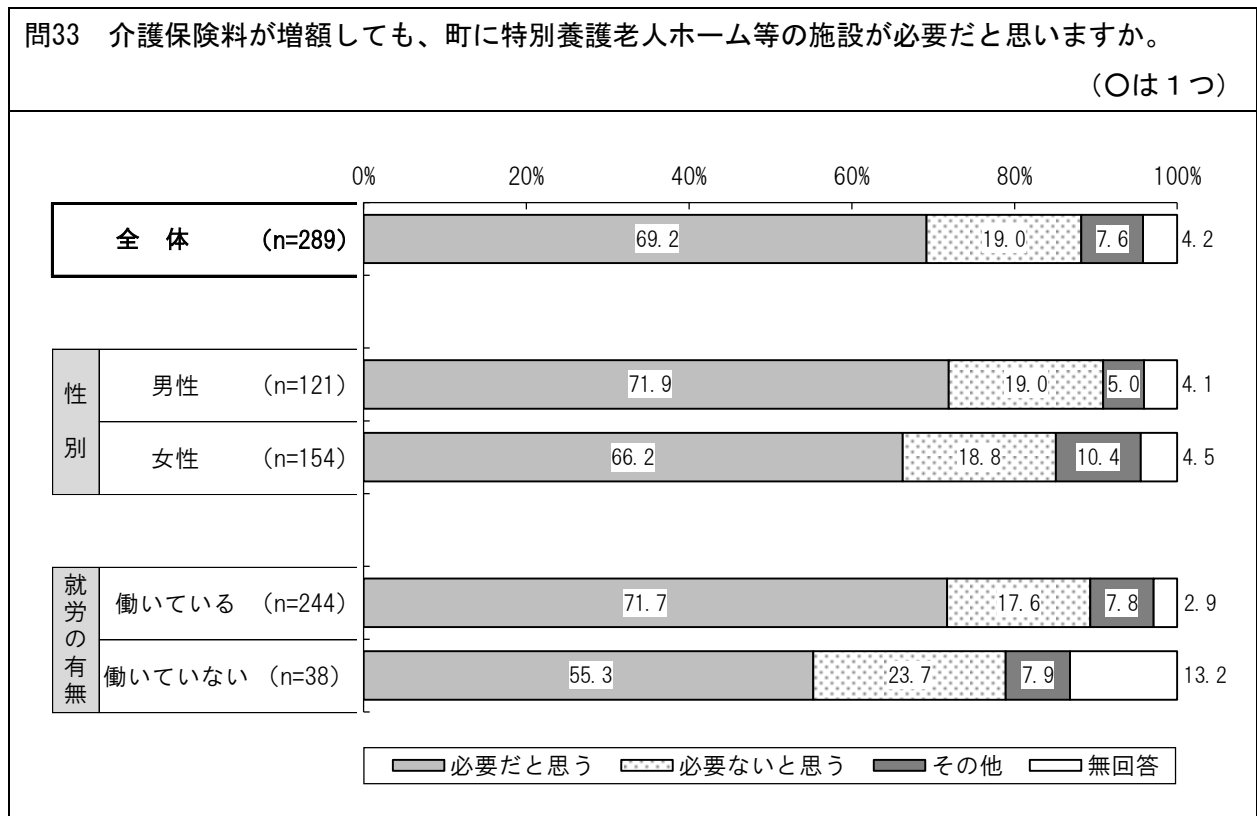


高齢者が暮らしやすいまちをつくるために行政が取り組むべきことにおいては、「身近で受けることができる福祉や介護保険サービスを充実する」が50.5%と最も多く、次いで「公共交通機関や移動の支援を充実させる」が40.8%、「わかりやすく、利用しやすい相談窓口を整える」が37.7%などとなっています。

性別にみると、女性では「公共交通機関や移動の支援を充実させる」が48.1%と、男性に比べて15.0ポイント多くなっています。

就労の有無別にみると、働いていないでは「わかりやすく、利用しやすい相談窓口を整える」が50.0%と最も多くなっています。

(39) 介護保険が増額しても、町に特別養護老人ホーム等の設備が必要だと思うかどうか



介護保険が増額しても、町に特別養護老人ホーム等の設備が必要だと思うかどうかにおいては、「必要だと思う」が69.2%、「必要ないと思う」が19.0%などとなっています。

就労の有無別にみると、働いているでは「必要だと思う」が71.7%と、働いていないに比べて16.4ポイント多くなっています。

(40) 自由意見

問34 最後に、介護保険サービス、介護保険以外の高齢者福祉サービス、高齢や認知症になった場合にどのようなサービスを利用したいかなどについて、ご意見・ご要望などございましたら、自由にお書きください。

内容	性別	年齢
認知症の状態によっては、デイやデイサービス、ショートだけでは家族の負担が多く、入所型でお世話して頂けたら、安心して残された家族が生活できる。専門職にお願いした方が良くと思う。	女性	45～49歳
行政が各部落に任せるのではなく、もっとはいり込んで行かないと、いけないと思う。西桂町は行政が各部落に任せすぎのような気がします。	男性	40～44歳
町での移動や買い物、床屋、散歩、趣味の活動等高齢者にとって不便なことだらけ。安心して住める町にしてほしい。	女性	50～54歳
地域に1つ～2つの介護施設が必要だと思う。ただしグループホームやショートステイ等。	女性	50～54歳
一人で生活している人、家族等が介護できない人は、どのように生活していけば良いのか。	女性	55～59歳
アンケートに関する事は、まだあまり考えていません。	女性	45～49歳
グループホーム等の施設の創出。	男性	60～64歳
特にありませんが、この西桂町で一から利用しやすい相談窓口を整え、小さな事でも気軽に相談できる明るい町づくりにしてほしいです。この先も高齢者が増えていくので、職員やスタッフの方々も大変だと思いますが、頑張ってください。	女性	45～49歳
デイサービス、宿泊サービスを充実して、本人や家族の負担、精神的なケアできる場を設けてほしい。	女性	50～54歳
問32にある「6 身近で受けることができる福祉や介護保険サービスを充実する」のような、身近で受けることができる福祉や介護サービス等、取り組んでほしいと思います。	女性	50～54歳
高齢者の集まる会等に足を運んで、直に「困っている事、してほしい事」を聞いて下さい。アンケートは返信する人の意見しか反映されません。	不明	40～44歳
現在2人だけの生活です。子どもたちも県外で生活しており、今の状態を少しでも長く保てるように努力しながら、人とのつながりを多くもち、互いに協力しあえるような友人を作りたいです。	男性	60～64歳
買い物や遠い病院への送迎サービス。雪かき等の力仕事。認知症のグループホーム。	女性	50～54歳
西桂町内の利用に限定する必要性はない。町外の施設で充分では。	男性	45～49歳

IV 第2号被保険者調査結果

内容	性別	年齢
高齢社会になる事を考えると、老人ホームが町に必要なのだと思う。デイサービスがあるなら老人ホームの事も考えてほしい。入所する時がきても安心できるのでは。	女性	45～49歳
他の市町村では(あるいは地域)、こんな事が実施されている等の具体的なことが分からないと、まず。	男性	60～64歳
介護、高齢者福祉系のサービスをうたっているけれど、実際は高齢者より子どもの方に重点をおいているような気がするのですが、どうですか。子どもうんぬんというより、シングルには特に意味もなく手厚い気がする。	女性	55～59歳
地域医療を扱う医院が複数あると安心。安価で入れる有料老人ホームがあれば健康なうちに将来入りたい。運転免許を返納しても不便なく生活したい。	男性	60～64歳
自宅で生活したいので、掃除や洗濯等身のまわりの補助を週に2回位お願いしたい。食事の宅配サービスを利用したい。	男性	60～64歳
朝、昼、夜、3回毎日大人用の紙オムツを取り替えてもらうこと。赤ちゃんは(肌が弱い人は)布オムツをあてるようにすること。毎日洗って干すことにする。	不明	50～54歳
小規模多機能型居宅介護サービスがあれば良いと思う。	女性	55～59歳
町内に福祉施設等をもっと増やすべきだと思う。	男性	55～59歳
定期的な訪問。	女性	55～59歳
仕事もあるので、親の介護を在宅で行うのは、困難である。利用料を払って、施設を利用したい。	不明	40～44歳
現在なかなか施設に入所するのが難しく、町民が優先して入所できる老人ホームを作ってほしい。	女性	60～64歳
支援を受けながらも職場として働くことのできる場所がほしい。例えば、富士吉田市立図書館カフェ。認知症カフェ等ができてもいいのではないか。	男性	60～64歳
高齢者がどんどん増加する中で、高齢者が生きがいを持てるような社会作りが必要。高齢者の自立心と周囲のサポートと優しさが必要。	女性	40～44歳
介護や認知症になったら町の特養に入りたい。	男性	55～59歳
困った時は町に助けてもらいたいです。	男性	45～49歳
本来ならそうなる前に予防や食生活の改善について学べる機会を作り、介護の必要のない体作りができる施設が充実したら良いと思う。	女性	40～44歳
買い物。病院に連れて行ってほしい。雪かき。西桂は富士吉田市と比べて福祉が遅れていると感じる。年寄りの不満を時々耳にすることがある。自分が運転できない年齢になった時を考えると不安しかない。	男性	55～59歳

内容	性別	年齢
親が高齢のため、免許を返納させたいが、介護タクシーの利用料が高かったり、町に交通手段が何もないのでできない。町に特養がないので、他の市町に行くしかないが、空きがないので、静岡に行くしかない。	女性	45～49 歳
買い物支援。病院への足。まだ実感が無く分かりませんが住みよい町が良いですね。	男性	60～64 歳
小学校や中学校のように、老人の人達も通える所があればいいと思う	男性	55～59 歳
高齢者の福祉を充実させるためにも、もっと若い人達がこの町に住みたい、住み続けたいと思うような魅力的な町になってほしい。	女性	60～64 歳
介護の問題は、現代日本において避けて通れないものだと思います。それなのに、虐待があったり、介護疲れによる殺人があったり、介護現場での離職率が下がることがなかったりするのはいかに疑問だし、不安でもあります。若い世代の負担を増やすのは心苦しいので、なんとか今ふみとどまって、介護現場の整備を図るべきだと考えます。	女性	45～49 歳
本当に困っている高齢者介護にサービスは大切だと思います。例えば買い物、通院、急に体調不良になった時、1人住まいの方へのサービスは充実した方が良くと思います。	女性	不明

V 調査票

西桂町 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

西桂町にお住まいの65歳以上の皆様

日頃から、町政へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

西桂町では、高齢者の皆様の今後の保健福祉行政に役立てるために、普段の暮らしや介護などに関するアンケートを実施することとなりました。

ご多用のところ、お手数をかけたいと思いますが、西桂町高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定の基礎資料となる大切な調査ですので、回答にご協力をよろしくお願いいたします。

なお、皆様からのご回答は、統計的に処理するためだけに利用し、個人情報保護に十分注意をいたしますので、個人のお名前が出ることは一切ありません。

※なお、このアンケートは令和2年1月1日現在で西桂町にお住まいの、65歳以上の方から600人を対象に、郵送させていただきます。

令和2年1月

【ご記入のお願い】

- この調査は、**令和2年1月1日現在**の状況でお答えください。
- ご本人様のご記入することが難しい場合は、ご家族または介護を行っている方が、ご本人様の立場でご回答いただくなど、ご協力をお願いいたします。また、入居等により一時的にご不在の場合は、ご自宅に戻られることを前もってご回答ください。
- お答えは、あてはまる回答の番号を○印で囲んでいただき、その他を記載された場合は具体的な内容をご記入ください。また、数字を記入していただく質問もございます。
- 一部の方にお答えいただく質問がございます。その場合はあてはまる方のみ、お答えください。
- ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れ、**2月12日(水)まで**に投函してください。また、調査票以外のもは同封しないようお願いいたします。
- 調査内容や記入の仕方など、ご不明の点がございましたら、下記担当までご連絡ください。

西桂町役場 福祉保健課 電話：25-4000

F1 この調査票に記入される方はどなたですか。(○は1つ)

- あて名のご本人が記入
- ご家族が記入(あて名のご本人からみた続柄)
- その他()

I あなたのご家族や生活状況 について

問1 性別はどちらですか。(○は1つ)

- 男性
- 女性

問2 令和2年1月1日現在、年齢はおいくつですか。(○は1つ)

- 65～69歳
- 70～74歳
- 75～79歳
- 80～84歳
- 85～89歳
- 90歳以上

問3 ご家族の世帯構成は、次のどれですか。(○は1つ)

- ひとり暮らし
- 夫婦2人暮らし(配偶者は65歳以上)
- 夫婦2人暮らし(配偶者は64歳以下)
- 息子・娘との2世帯
- その他()

問4 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(○は1つ)

- 介護・介助は必要ない
- 向らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
- 現在、向らかの介護を受けている
(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)

問4で、「2～3」と回答した方にお聞きします。

問4-1 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。(○はいくつでも)

- 脳卒中(脳出血・脳梗塞等)
- 心臓病
- がん(悪性新生物)
- 呼吸器の病気(副気腫・肺炎等)
- 関節の病気(リウマチ等)
- 認知症(アルツハイマー病等)
- パーキンソン病
- 糖尿病
- 腎疾患(透析)
- 視覚・聴覚障がい
- 骨折・転倒
- 骨格損傷
- 高齢による衰弱
- 不明

問4で、「3」と回答した方にお聞きします。

問4-2 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(○はいくつでも)

- 配偶者(夫・妻)
- 息子
- 娘
- 子の配偶者
- 孫
- 兄弟・姉妹
- 介護サービスのヘルパー
- その他()

問13 昨年と比べて、外出の回数が減っていますか。(Oは1つ)

1 1とでも減っている
2 減っている
3 あまり減っていない
4 減っていない

問13で、「1~2」と回答した方にお聞きします。

問13-1 外出を控えている理由は、次のどれですか。(Oはいくつでも)

1 病氣
2 障がい(脳卒中の後遺症など)
3 足腰などの痛み
4 トイレの心配(失禁など)
5 耳の障がい(聞こえの問題など)
6 日の障がい
7 外での楽しみがない
8 経済的に出られない
9 交通手段がない
10 その他()

問14 外出する際の移動手段は何ですか。(Oはいくつでも)

1 徒歩
2 自転車
3 バイク
4 自動車(自分で運転)
5 自動車(人に乗せてもらう)
6 電車
7 路線バス
8 病院や施設のバス
9 車いす
10 電動車いす(カート)
11 歩行器・シルバーカー
12 タクシー
13 その他()

問15 現在自動車運転免許を持っていますか。(Oは1つ)

1 はい
2 いいえ

問15で、「1」と回答した方にお聞きします。

問15-1 今後免許を自主返納された場合に、通院や買い物などで外出する際の移動手段として、あなたが希望するものは次のうちどれですか。(Oはいくつでも)

1 自家用車(家族に乗せてもらう) 2 タクシー
3 路線バス 4 移動サービス(介護・福祉タクシー等)
5 その他()

Ⅲ 食べることについて

問16 身長と体重を教えてください。(数字で記入してください)

身長	cm	体重	kg
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

問17 半年前に比べて重いものが食べにくくなりましたか。(Oは1つ)

1 はい
2 いいえ

-2-

問5 現在の暮らしの状況を、経済的にみてどう感じていますか。(Oは1つ)

1 大変苦しい
2 やや苦しい
3 ふつう
4 ややゆとりがある
5 大変ゆとりがある

問6 ご自宅は一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(Oは1つ)

1 持家(一戸建て)
2 持家(集合住宅)
3 公営賃貸住宅
4 民間賃貸住宅(一戸建て)
5 民間賃貸住宅(集合住宅)
6 借家
7 その他()

Ⅱ からだを動かすことについて

問7 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(Oは1つ)

1 できるし、している
2 できるけどしていない
3 できない

問8 椅子に座った状態から、何もつかまらずに立ち上がっていますか。(Oは1つ)

1 できるし、している
2 できるけどしていない
3 できない

問9 15分位続けて歩いていますか。(Oは1つ)

1 できるし、している
2 できるけどしていない
3 できない

問10 過去1年間に転んだ経験がありますか。(Oは1つ)

1 何度もある
2 1度ある
3 ない

問11 転倒に対する不安は大きいですか。(Oは1つ)

1 とても不安である
2 やや不安である
3 あまり不安でない
4 不安でない

問12 週に1回以上は外出していますか。(Oは1つ)

1 ほとんど外出しない
2 週1回
3 週2~4回
4 週5回以上

-3-

問18 お茶や汁物等でむせることがありますか。(Oは1つ)

1 はい 2 いいえ

問19 口の通きが気になりますか。(Oは1つ)

1 はい 2 いいえ

問20 歯磨き(人にやらしてもらった場合も含む)を毎日していますか。(Oは1つ)

1 はい 2 いいえ

問21 歯み合わせは良いですか。(Oは1つ)

1 はい 2 いいえ

問22 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えください。(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です。)(Oは1つ)

1 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用 2 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
 3 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用 4 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし

問22で、「1」または「3」(=入れ歯を利用している)と回答した方にお聞きします。

問22-1 毎日入れ歯の手入れをしていますか。(Oは1つ)

1 はい 2 いいえ

問23 6か月間で2~3kg以上の体重減少がありましたか。(Oは1つ)

1 はい 2 いいえ

問24 どなたかと食事をもに作る機会はありますか。(Oは1つ)

1 毎日ある 2 週に何度かある 3 月に何度かある
 4 年に何度かある 5 ほとんどない

IV 毎日の生活 について

問25 物忘れが多いと感じますか。(Oは1つ)

1 はい 2 いいえ

問26 自分で電話番号を調べて、電話をかけることを行っていますか。(Oは1つ)

1 はい 2 いいえ

問27 今日が何月何日か、わからないう時がありますか。(Oは1つ)

1 はい 2 いいえ

問28 バスや電車を使って1人で外出していただけますか(自家用車でも可)。(Oは1つ)

1 できるし、している 2 できるだけしていない 3 できない

問29 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(Oは1つ)

1 できるし、している 2 できるだけしていない 3 できない

問30 自分で食事の用意をしていますか。(Oは1つ)

1 できるし、している 2 できるだけしていない 3 できない

問31 自分で請求書の支払いをしていますか。(Oは1つ)

1 できるし、している 2 できるだけしていない 3 できない

問32 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(Oは1つ)

1 できるし、している 2 できるだけしていない 3 できない

問33 年金等の書類(役場や病院などに出す書類)が書けますか。(Oは1つ)

1 はい 2 いいえ

問34 新聞・本雑誌等を読んでいますか。(Oは1つ)

1 はい 2 いいえ

問35 健康についての記事や番組に関心がありますか。(Oは1つ)

1 はい 2 いいえ

問36 友人の家を訪ねていますか。(Oは1つ)

1 はい 2 いいえ

問37 家族や友人の相談にのっていますか。(Oは1つ)

1 はい 2 いいえ

問38 趣味はありますか。(Oは1つ)

1 趣味あり⇒(趣味の内容:) 2 思いつかない

問39 生きがいはありますか。(Oは1つ)

1 生きがいあり⇒(生きがいの内容:) 2 思いつかない

V 地域での活動 について

問40 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

(1) ボランティアのグループ (Oは1つ)

1 週4回以上	2 週2~3回	3 週1回
4 月1~3回	5 年に数回	6 参加していない

VI たすけあい について

問43. あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。
 あてはまる人がいない場合は「8 そのような人はいない」に○をつけてください。

(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人 (○はいくつでも)

1 配偶者	2 同居の子ども	3 別居の子ども
4 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5 近隣	6 友人
7 その他()		8 そのような人はいない

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人 (○はいくつでも)

1 配偶者	2 同居の子ども	3 別居の子ども
4 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5 近隣	6 友人
7 その他()		8 そのような人はいない

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人 (○はいくつでも)

1 配偶者	2 同居の子ども	3 別居の子ども
4 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5 近隣	6 友人
7 その他()		8 そのような人はいない

(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人 (○はいくつでも)

1 配偶者	2 同居の子ども	3 別居の子ども
4 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5 近隣	6 友人
7 その他()		8 そのような人はいない

問44. 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。(○はいくつでも)

1 自治会・町内会・老人クラブ	2 社会福祉協議会・民生委員
3 ケアマネジャー	4 医師・歯科医師・看護師
5 地域包括支援センター・役場	6 薬剤師
7 その他()	8 そのような人はいない

問45. 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(○は1つ)

1 毎日ある	2 週に何度かある	3 月に何度かある
4 年に何度かある	5 ほとんどない	

(2) スポーツ関係のグループやクラブ (○は1つ)

1 週4回以上	2 週2～3回	3 週1回
4 月1～3回	5 年に数回	6 参加していない

(3) 趣味関係のグループ (○は1つ)

1 週4回以上	2 週2～3回	3 週1回
4 月1～3回	5 年に数回	6 参加していない

(4) 学習・教養サークル (○は1つ)

1 週4回以上	2 週2～3回	3 週1回
4 月1～3回	5 年に数回	6 参加していない

(5) 介護予防のための通いの場(いきいき交流会、いきいき百歳体操など) (○は1つ)

1 週4回以上	2 週2～3回	3 週1回
4 月1～3回	5 年に数回	6 参加していない

(6) 老人クラブ (○は1つ)

1 週4回以上	2 週2～3回	3 週1回
4 月1～3回	5 年に数回	6 参加していない

(7) 町内会・自治会 (○は1つ)

1 週4回以上	2 週2～3回	3 週1回
4 月1～3回	5 年に数回	6 参加していない

(8) 収入のある仕事 (○は1つ)

1 週4回以上	2 週2～3回	3 週1回
4 月1～3回	5 年に数回	6 していない

問41. 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(○は1つ)

1 是非参加したい	2 参加してもよい
3 参加したくない	4 既に参加している

問42. 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営側(お世話役)として参加してみたいと思いますか。(○は1つ)

1 是非参加したい	2 参加してもよい
3 参加したくない	4 既に参加している

問46 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(Oはいくつでも)

1 近所・同じ地域の友人
2 幼なじみ
3 学生時代の友人
4 仕事での同僚・元同僚
5 趣味や関心が同じ友人
6 ボランティア等の活動での友人
7 その他())
8 いない

問47 地域(近所)の人との程度かかわりを持っていますか。(Oは1つ)

1 相談し合える人がいる
2 立ち話をする人がいる
3 あいさつをする人がいる
4 付き合いはない

問48 あなたの住んでいる地域は、困った時に助け合い、支え合おうと思えますか。(Oは1つ)

1 そう思う
2 どちらかといえばそう思う
3 どちらかといえばそう思わない
4 そう思わない

VII 健康について

問49 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(Oは1つ)

1 とてもよい
2 まあよい
3 あまりよくない
4 よくない

問50 現在のどの程度幸せですか。
(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください。)(Oは1つ)

とても不幸	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	とても幸せ
-------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-------

問51 この1か月間、気分がどんぶり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(Oは1つ)

1 はい
2 いいえ

問52 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(Oは1つ)

1 はい
2 いいえ

問53 お酒は飲みますか。(Oは1つ)

1 ほぼ毎日飲む
2 時々飲む
3 ほとんど飲まない
4 ともとも飲まない

問54 タバコは吸っていますか。(Oは1つ)

1 ほぼ毎日吸っている
2 時々吸っている
3 吸っていたがやめた
4 ともとも吸っていない

問55 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(Oはいくつでも)

1 ない	2 高血圧
3 脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	4 心臓病
5 糖尿病	6 高脂血症(脂質異常)
7 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	8 胃腸・肝臓・胆のうの病気
9 腎臓・前立腺の病気	10 筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)
11 外傷(転倒・骨折等)	12 がん(悪性新生物)
13 血液・免疫の病気	14 うつ病
15 認知症(アルツハイマー病等)	16 パーキンソン病
17 目の病気	18 耳の病気
19 その他()	

Ⅷ 日常生活全般 について

問56 将来の自分の日常生活全般について、どのようなことに不安を感じますか。
(〇はいくつでも)

- 1 自分や配偶者の健康や病気のこと
- 2 自分や配偶者が寝たきりや身体が不自由になり、介護が必要な状態になること
- 3 生活のための収入のこと
- 4 子どもや孫等の将来のこと
- 5 頼れる人がいなくなり、ひとりでの暮らしになること
- 6 社会の仕組み（法律、社会保険・金融制度）が大きく変わってしまうこと
- 7 家業、家産、土地・田畑や先祖のお墓の管理や相続のこと
- 8 だまされたり、犯罪に巻き込まれて財産を失ってしまうこと
- 9 家族との人間関係のこと
- 10 近隣や親戚、友人・仲間などとの付き合いのこと
- 11 親や兄弟などの世話のこと
- 12 言葉、生活様式、入りの考え方などが大きく変わってしまうこと
- 13 その他 ()
- 14 特に不安を感じていることはない

問57 介護予防や生きがい活動を支援するサービスで利用したいと思うもの（利用しているものも含む）は何ですか。(〇は3つまで)

- 1 保健師、栄養士が行う生活習慣病予防などの健康づくり教室
(健康相談を含みます)
- 2 生活習慣病予防のための運動プログラムを作成するサービス
- 3 運動機能向上のためのプログラムを作成し、トレーニングを行う教室
- 4 転倒を予防するための学習や相談などをする転倒予防教室
- 5 食生活に関する教室
- 6 むし歯・歯周病の予防や入れ歯の手入れを学ぶ教室
- 7 早期の認知症を発見し、重症化を予防する認知症予防教室
- 8 足指・つまめの手入れについて学ぶ教室
- 9 音楽、絵画、書道、演劇などの教室
- 10 閉じこもりや孤立にならないための地域のつどいの場
- 11 デイサービスセンターなどの施設に通って、趣味活動や体操を行うサービス
- 12 食事のしたくや洗濯などを体験する教室
- 13 その他 ()
- 14 特にない

Ⅸ 地域包括支援センター について

問58 地域の高齢者相談の窓口である「地域包括支援センター」を知っていますか。
(〇は1つ)

- 1 知っている
- 2 名前は聞いたことがあるが、役割までは知らない
- 3 地域包括支援センターの存在を知らない

問59 地域包括支援センターの役割や業務内容について、知っているものはありませんか。
(〇はいくつでも)

- 1 町が設置している高齢者の相談窓口であること
- 2 介護や介護予防、健康、医療、福祉、生活など、さまざまな相談に応じていること
- 3 認知症の相談に応じていること
- 4 高齢者の家族や近隣に暮らす方からの相談に応じていること
- 5 高齢者の自宅での相談に応じていること
- 6 地域の方々や協力しながら支援を必要とする高齢者の早期発見・支援に努めていること
- 7 高齢者虐待の未然防止や高齢者虐待発生時の対応に取り組みでいること
- 8 認知症などで適切な財産管理が困難な方へ成年後見制度などの紹介を行っていること
- 9 高齢者の消費者被害防止のための情報収集・情報提供を行っていること
- 10 専ら居宅を受けての方の心身状態の悪化を防ぐためのケアプランを作成し、支援を行っていること
- 11 各種教室等を通じて、高齢者の健康づくりや介護予防を支援していること
- 12 地域の医療・介護・福祉などの関係者と協力しながら、暮らしやすい地域づくりのためのネットワークづくりを行っていること
- 13 その他 ()
- 14 特に知っていることはない

X 認知症にかかる相談窓口の把握 について

問60 あなた自身、またはご家族で認知症の症状のある方はいいますか。(〇は1つ)

- 1 いる
 - 2 いない
- 問61 西桂町内の認知症に関する相談窓口をご存知ですか。(〇は1つ)
- 1 はい
 - 2 いいえ

XI 成年後見制度 について

「成年後見制度」とは、認知症や障がいなどの理由で判断能力の不十分な人に代わり、財産を管理したり、身のまわりの世話のために介護などのサービスや施設への入所に関する契約を結んだりする支援を行う制度です。

問62 あなたは「成年後見制度」について知っていますか。(Oは1つ)

- 1 詳しく知っている
- 2 概要を知っている
- 3 名前は聞いたことがある
- 4 知らない

問63 あなたの判断能力に不安が生じた時、成年後見制度を利用したいと思いますか。(Oは1つ)

- 1 利用したい
- 2 利用したくない
- 3 わからない

問63で、「1 利用したい」と回答した方にお聞きします。

問63-1 後見人には誰になってもらいたいですか。(Oは1つ)

- 1 親族
- 2 知人
- 3 弁護士や司法書士などの専門家
- 4 社会福祉法人等の法人・団体
- 5 その他 ()
- 6 わからない

XII 介護保険制度 について

介護保険料の額は、3年に1度見直すことになっており、西桂町で介護保険サービスを利用する人の数が増えたり、1人あたりのサービス額が増えたりすると、介護保険料の額は高くなります。また、実際に介護保険サービスを受けると、原則として保険対象サービス費用の1割（一定所得以上の方は2割、特に所得の高い方は3割）を利用者が負担しています。

問64 超高齢社会を迎え、介護保険サービスを充実させるために、介護保険料が増えることについてどう思いますか。(Oは1つ)

- 1 介護保険サービスを充実させてほしいので、介護保険料が高くなってもかたない
- 2 介護保険サービスは利用者数の増加に伴え、介護保険料は最低限の増加に留めてほしい
- 3 介護保険サービスがある程度少なくなっても構わないので、介護保険料は現状を維持してほしい
- 4 介護保険サービスが大幅に少なくなっても構わないので、介護保険料は下げてほしい
- 5 その他 ()
- 6 わからない

問65 今後、あなたに介護が必要となった場合、どこで介護を受けたいと思いますか。(Oは1つ)

- 1 なるべく家族のみで、自宅で介護してほしい
- 2 介護保険制度のサービス（デイサービスや短期の宿泊サービスなど）や福祉サービス（生きがい支援や緊急通報サービスなど）を使いながら自宅で介護してほしい
- 3 老人ホームなどの施設に入所したい
- 4 その他 ()
- 5 わからない

問66 あなたの家族に介護が必要となった場合、どのように介護したいと思いますか。(Oは1つ)

- 1 なるべく家族のみで、自宅で介護したい
- 2 介護保険制度のサービス（デイサービスや短期の宿泊サービスなど）や福祉サービス（生きがい支援や緊急通報サービスなど）を使いながら自宅で介護したい
- 3 老人ホームなどの施設に入所させたい
- 4 その他 ()
- 5 わからない

問67 今後、あなた自身またはご家族が、ご自宅で介護が必要になった場合、心配なことは何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 介護の相談を誰にすればいいのかわからない
- 2 介護保険等、手続きの仕方がわからない
- 3 自宅で介護を続けていくだけのお金が用意できるか不安
- 4 介護をしてくれる人が身近にいない
- 5 仕事の量を調整して、介護と両立するのが難しい
- 6 医療機関への定期的な通院が難しい
- 7 介護をしていくにあたって、体力的な不安がある
- 8 介護をしていくにあたって、精神的な負担に耐えられない自信がない
- 9 その他 ()

問68 今後の在宅生活の継続に必要なと感じる支援・サービス (現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む) について、ご回答ください。(〇はいくつでも)

- 1 配食
- 2 調理
- 3 掃除・洗濯
- 4 買い物 (宅配は含まない)
- 5 ゴミ出し
- 6 外出同行 (通院、買い物など)
- 7 移送サービス (介護・福祉タクシー等)
- 8 見守り、声かけ
- 9 サロンなどの定期的な通いの場
- 10 緊急通報サービス
- 11 寝具のクリーニング
- 12 和歌ボランティア
- 13 訪問理髪サービス
- 14 大型ゴミ収集サービス
- 15 除雪サービス
- 16 訪問診療
- 17 その他 ()
- 18 特になし

問69 最後に、介護保険サービス、介護保険以外の高齢者福祉サービスなどについて、ご意見・ご要望などございましたら、自由にお書きください。

質問は以上でおわります。ご協力いただき、ありがとうございました。
この調査票は、2月12日(水)までに、
3つ折りで同封の返信用封筒に入れてお送りください。

要支援・要介護認定者

西桂町 在宅介護実態調査

西桂町にお住まいの要支援認定・要介護認定者の皆様

日頃から、町政へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

西桂町では、高齢者の皆様の今後の保健福祉行政に役立てるために、曹院の暮らしや介護などに関するアンケートを実施することといたしました。

ご多用のところ、お手紙をおかけいたしますが、西桂町高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定の基礎資料となる大切な調査ですので、厚害にご協力をよろしくお願いいたします。

なお、皆様からのご回答は、統計的に処理するのみに利用し、個人情報の保護に十分に注意を払いますので、個人のお名前が出ることは一切ありません。

※なお、このアンケートは、令和2年1月1日現在で西桂町にお住まいの、在宅で要支援認定・要介護認定を受けている方を対象に、お送りさせていただきます。

令和2年1月

【ご記入のお願い】

- この調査は、**令和2年1月1日現在**の状況でお答えください。
- ご本人様にご記入することが難しい場合は、ご家族または介護を行っている方が、ご本人様の立場でご回答いただくなど、ご協力をお願いいたします。また、入院等により一時的にご不在の場合には、ご自宅に居られることを前提にご回答くださいますようお願いいたします。
- お答えは、あてはまる回答の番号を○印で囲んでいただき、その順を選択された場合は具体的な内容をご記入ください。また、数字を記入していただく質問もございます。
- 一部の方にお答えいただく質問がございます。その場合はあてはまる方のみ、お答えください。
- ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れ、**2月12日(水)まで**に投函してください。また、調査票以外のものは同封しないようお願いいたします。
- 調査内容や記入の仕方など、ご不明の点がございましたら、下記担当までご連絡ください。

西桂町役場 福祉保健課 電話：25-4000

F1 この調査票に記入される方はどなたですか。(Oは1つ)

- 1 あて名のご本人 2 主な介護者となっている家族・親族
 3 主な介護者以外の家族・親族 4 その他 ()

I 調査対象者(あて名)ご本人 について

問1 性別はどちらですか。(Oは1つ)

- 1 男性 2 女性

問2 令和2年1月1日現在、年齢はおいくつですか。(Oは1つ)

- 1 65歳未満 2 65～69歳 3 70～74歳
 4 75～79歳 5 80～84歳 6 85～89歳
 7 90歳以上

問3 ご家族の世帯構成は、次のどれですか。(Oは1つ)

- 1 ひとり暮らし 2 夫婦2人暮らし (配偶者は65歳以上)
 3 夫婦2人暮らし (配偶者は64歳以下) 4 息子・娘との2世帯
 5 その他 ()

問4 現在の要介護認定の状況(要介護度)は、次のどれですか。(Oは1つ)

- 1 要支援1 2 要支援2 3 要介護1 4 要介護2 5 要介護3
 6 要介護4 7 要介護5 8 わからない

問5 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。

- 1 入所・入居は検討していない 2 入所・入居を検討している
 3 すでに入所・入居申し込みをしている

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、介護療養病棟、特設施設(有料老人ホーム等)、グループホーム、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

問6 ご本人が、現在抱えている病状について、ご回答ください。

- (Oはいくつでも)
 1 脳血管疾患(脳卒中) 2 心疾患(心臓病)
 3 悪性新生物(がん) 4 呼吸器疾患
 5 筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等) 6 腎疾患(透析)
 7 膠原病(関節リウマチ含む) 8 変形性関節疾患
 9 認知症 10 パーキンソン病
 11 難病(パーキンソン病を除く) 12 糖尿病
 13 眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの) 14 その他 ()
 15 なし 16 わからない

Ⅱ 介護保険サービスについて

問7 令和元年12月の1か月の間に、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用しましたか。(○は1つ)

1 利用した 2 利用していない 4 ページの間7-7へ

問7-1～問7-6は、問7で「1 利用した」と回答した方にお聞きします。
 →問7-1 以下の介護保険サービスについて、令和元年12月の1か月間の利用状況をご回答ください。対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「1 利用していない」を選択してください。

(1) 訪問介護(ホームヘルプサービス) (○は1つ)

1 利用していない 2 週1回程度 3 週2回程度
 4 週3回程度 5 週4回程度 6 週5回以上

(2) 訪問入浴介護 (○は1つ)

1 利用していない 2 週1回程度 3 週2回程度
 4 週3回程度 5 週4回程度 6 週5回以上

(3) 訪問看護 (○は1つ)

1 利用していない 2 週1回程度 3 週2回程度
 4 週3回程度 5 週4回程度 6 週5回以上

(4) 訪問リハビリテーション (○は1つ)

1 利用していない 2 週1回程度 3 週2回程度
 4 週3回程度 5 週4回程度 6 週5回以上

(5) 通所介護(デイサービス) (○は1つ)

1 利用していない 2 週1回程度 3 週2回程度
 4 週3回程度 5 週4回程度 6 週5回以上

(6) 通所リハビリテーション(デイケア) (○は1つ)

1 利用していない 2 週1回程度 3 週2回程度
 4 週3回程度 5 週4回程度 6 週5回以上

(7) ショートステイ ※1か月あたりの利用日数 (○は1つ)

1 利用していない 2 月1～7日程度 3 月8～14日程度
 4 月15～21日程度 5 月22日以上

(8) 居室管理指導 ※1か月あたりの利用回数 (○は1つ)

1 利用していない 2 月1回程度 3 月2回程度
 4 月3回程度 5 月4回程度

→問7-2 あなたは介護保険サービスの事業者を選ぶ際に何を重視しますか。(○は3つまで)

1 きめ細かな介護をしてもらえるなど、サービスの質が良いこと
 2 事業者の知名度が高いこと
 3 職員の元気が良いなど、雰囲気が良いこと
 4 個室が整備されるなど、プライバシーが保たれていること
 5 料金が安いこと
 6 地元(近所)にあること
 7 ケアマネジャーがすぐわかること
 8 いろいろなサービスを提供していること
 9 知人や友人が利用していること
 10 その他()
 11 特になし

→問7-3 あなたはケアマネジャーをどのように選びましたか。(○は1つ)

1 地元(近所)の事業所だから
 2 良い評判を聞いたから
 3 紹介されたから
 4 以前から知っていたから
 5 受けたい介護保険サービスを提供している事業所だから
 6 その他()

→問7-4 あなたは担当のケアマネジャーに満足していますか。(○は1つ)

1 満足している
 2 どちらかといえば満足している
 3 どちらかといえば満足していない
 4 満足していない

問7-5 あなたは担当のケアマネジャーに対して要望がありますか。(Oはいくつでも)

- 1 ケアプランや介護保険サービスについて、もっと説明してほしい
- 2 ケアプランの変更の要望にすぐに対応してほしい
- 3 本人や家族の質問や要望をもっと聞いてほしい
- 4 相談などをしたときに、すぐ連絡がとれるようにしてほしい
- 5 サービスが開始された後、もっと頻繁に訪問や連絡してほしい
- 6 態度やマナー（時間を守るなど）をもっと良くしてほしい
- 7 その他（)
- 8 特にない

問7-6 あなたは利用している介護保険サービスの利用回数、利用時間や内容からみて、費用の1割負担（一定所得以上の方は2割、特に所得の高い方は3割）をどのように感じますか。(Oは1つ)

- 1 どちらかというくらい安い
- 2 おおむね妥当
- 3 どちらかというくらい高い
- 4 わからない

問7-7 「2. 利用していない」と回答した方にお聞きします。

問7-7 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(Oはいくつでも)

- 1 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない
- 2 本人にサービス利用の希望がない
- 3 家族が介護をするため必要ない
- 4 以前、利用していたサービスに不満があった
- 5 利用料を支払うのが難しい
- 6 利用したいサービスが利用できない、身近にない
- 7 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため
- 8 サービスを受けたいが手続きや利用方法がわからない
- 9 その他（)

ここからは、全員お答えください。

問8 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。(Oはいくつでも)

- 1 配食
- 2 調理
- 3 掃除・洗濯
- 4 買い物（宅配は含まない）
- 5 ゴミ出し
- 6 外出同行（通院、買い物など）
- 7 移送サービス（介護・福祉タクシー等）
- 8 見守り、声かけ
- 9 サロンなどの定期的な通いの場
- 10 その他（)
- 11 利用していない

問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)について、ご回答ください。(Oはいくつでも)

- 1 配食
- 2 調理
- 3 掃除・洗濯
- 4 買い物（宅配は含まない）
- 5 ゴミ出し
- 6 外出同行（通院、買い物など）
- 7 移送サービス（介護・福祉タクシー等）
- 8 見守り、声かけ
- 9 サロンなどの定期的な通いの場
- 10 緊急通報サービス
- 11 寝具のクリーニング
- 12 相談ボランティア
- 13 訪問理髪サービス
- 14 大型ゴミ収集サービス
- 15 除雪サービス
- 16 訪問診療
- 17 その他（)
- 18 特になし

※介護保険サービス、介護保険以外の介護・サービスともに含まれます。

問10 ご本人は、現在、訪問診療を利用していますか。(Oは1つ)

- 1 利用している
- 2 利用していない

問11 介護保険制度全般についてどのように思えますか。(Oは1つ)

- 1 満足している
- 2 どちらかといえば満足している
- 3 どちらかといえば満足していない
- 4 満足していない

介護保険料の額は、3年に1度見直すこととなり、西桂町で介護保険サービスを利
用する人の数が増えたり、1人あたりのサービス額が増えたりすると、介護保険料の額は高
くなります。また、実際に介護保険サービスを受けると、原則として保険対象サービス
費用の1割（一定所得以上の方は2割、特に所得の高い方は3割）を利用者が負担していま
す。

問12 超高齢社会を迎え、介護保険サービスを充実させるために、介護保険料が増え
ることについてどう思えますか。(Oは1つ)

- 1 介護保険サービスを充実させてほしいので、介護保険料が高くなってもしかたない
てほしい
- 2 介護保険サービスは利用者数の増加分に抑え、介護保険料は最低限の増加に留め
てほしい
- 3 介護保険サービスがある程度少なくなっても構わないので、介護保険料は現状を
維持してほしい
- 4 介護保険サービスが大幅に少なくなっても構わないので、介護保険料は下げてほ
しい
- 5 その他（)
- 6 わからない

問13 介護保険サービスの利用や申請手続きに関して、今後どのようなことを改善してほしいと思いますか。(Oは3つまで)

- 1 要介護認定の申請手続きをわかりやすく
- 2 要介護認定のための訪問調査の内容や方法
- 3 選択できるサービス提供事業者数の増加
- 4 サービス利用の現利手続きをわかりやすく
- 5 制度やサービス提供事業者についての情報提供の充実
- 6 ケアマネジャーの質の向上
- 7 サービス提供事業者の質の向上
- 8 相談や苦情の窓口の充実
- 9 利用できるサービスの種類の増加
- 10 サービス利用限度額の増加
- 11 その他 ()
- 12 特になし

問14 地域の高齢者相談の窓口である「地域包括支援センター」を知っていますか。(Oは1つ)

- 1 知っている
- 2 名前は聞いたことがあるが、役割までは知らない
- 3 地域包括支援センターの存在を知らない

問15 地域包括支援センターの役割や業務内容について、知っているものはありますか。(Oはいくつでも)

- 1 町が設置している高齢者の相談窓口であること
- 2 介護や介護予防、健康、医療、福祉、生活など、さまざまな相談に応じていること
- 3 認知症の相談に応じていること
- 4 高齢者の家族や近隣に暮らす方からの相談に応じていること
- 5 高齢者の自宅での相談に応じていること
- 6 地域の方々と協力しながら支援を必要とする高齢者の早期発見・支援に努めていること
- 7 高齢者虐待の未然防止や高齢者虐待発生時の対応に取り組んでいること
- 8 認知症などで適切な財産管理が困難な方へ成年後見制度などの紹介を行っていること
- 9 高齢者の消費者被害防止のための情報収集・情報提供を行っていること
- 10 要支援認定を受けた方の心身状態の悪化を防止するためのケアプランを作成し、支援を行っていること
- 11 各種救急等を通じて、高齢者の健康づくりや介護予防を支援していること
- 12 地域の医療・介護・福祉などの関係者と協力しながら、暮らしやすい地域づくりのためのネットワークづくりを行っていること
- 13 その他 ()
- 14 特になし

問16 将来の自分の日常生活全般について、どのようなことに不安を感じますか。(Oはいくつでも)

- 1 自分や配偶者の健康や病気のこと
- 2 自分や配偶者が寝たきりや身体が不自由になり、介護が必要な状態になること
- 3 生活のための取入ること
- 4 子どもや孫等の将来のこと
- 5 頼れる人がいなくなったり、ひとりでの暮らしになること
- 6 社会の仕組み(法律、社会保険・金融制度)が大きく変わってしまうこと
- 7 家業、家屋、土地・田畑や先租のお墓の管理や相続のこと
- 8 だまされたり、犯罪に巻き込まれて財産を失ってしまうこと
- 9 家族との人間関係のこと
- 10 近隣や親戚、友人・仲間などとの付き合いのこと
- 11 親や兄弟などの世話のこと
- 12 言葉、生活様式、人々の考えなどが大きく変わってしまうこと
- 13 その他 ()
- 14 特になし

問17 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか。(同居していない子どもや親族等からの介護を含みます)(Oは1つ)

- 1 家族や親族が行っている介護はない⇒12ページの問29へ
- 2 家族や親族の介護はあるが、週に1日より少ない
- 3 週に1～2日ある
- 4 週に3～4日ある
- 5 ほぼ毎日ある

次ページの問18以降の主な介護者に関する説明にお読みください。

III 主な介護者 について

問18 ご家族やご親族の中で、ご本人の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)。(〇はいくつでも)

- 1 主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)
- 2 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く)
- 3 主な介護者が転職した
- 4 主な介護者以外の家族・親族が転職した
- 5 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない
- 6 わからない

※自営業や専業主婦のお仕事辞めた方は含みません。

問19 主な介護者の方は、どなたですか。(〇は1つ)

- 1 配偶者
- 2 子
- 3 子の配偶者
- 4 孫
- 5 兄弟・姉妹
- 6 その他 ()

問20 主な介護者の方の性別について、ご回答ください。(〇は1つ)

- 1 男性
- 2 女性

問21 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。(〇は1つ)

- 1 20歳未満
- 2 20代
- 3 30代
- 4 40代
- 5 50代
- 6 60代
- 7 70代
- 8 80歳以上
- 9 わからない

問22 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください。(〇はいくつでも)

- 【身体介護】**
- 1 日中の排せ
 - 2 夜間の排せ
 - 3 食事の介助(食べる時)
 - 4 入浴・洗身
 - 5 身だしなみ(洗顔、歯磨き等)
 - 6 衣服の着脱
 - 7 屋内の移乗・移動
 - 8 外出の付き添い、送迎等
 - 9 服薬
 - 10 認知症状への対応
 - 11 医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)
- 【生活介護】**
- 12 食事の準備(調理等)
 - 13 その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)
 - 14 金融管理や生活面に必要な諸手続き
- 【その他】**
- 15 その他 ()
 - 16 わからない

問23 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください(現状で行っているか否かは問いません)。(〇はいくつでも)

- 【身体介護】**
- 1 日中の排せ
 - 2 夜間の排せ
 - 3 食事の介助(食べる時)
 - 4 入浴・洗身
 - 5 身だしなみ(洗顔、歯磨き等)
 - 6 衣服の着脱
 - 7 屋内の移乗・移動
 - 8 外出の付き添い、送迎等
 - 9 服薬
 - 10 認知症状への対応
 - 11 医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)
- 【生活介護】**
- 12 食事の準備(調理等)
 - 13 その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)
 - 14 金融管理や生活面に必要な諸手続き
- 【その他】**
- 15 その他 ()
 - 16 不安に感じていることは、特にない
 - 17 主な介護者に確認しないと、わからない

問24 主な介護者の方が介護する上で困っていることは何ですか。(〇は3つまで)

- 1 介護の方法がわからない
- 2 本人が介護サービスを使いたがらない
- 3 家族や近隣の方などの理解が足りない
- 4 心身の負担が大きい
- 5 経済的な負担が大きい
- 6 別居のため、介護に出向くのが大変
- 7 自分の時間が持てない、自分の仕事ができない
- 8 その他 ()
- 9 特にない

問25 主な介護者の方は介護に困ったときだれに相談していますか。(〇は3つまで)

- 1 家族(配偶者、子ども等)
- 2 親族
- 3 友人・知人
- 4 となり近所の人
- 5 ケアマネジャー(介護支援専門員)
- 6 ホームヘルパー・訪問看護師
- 7 町及び市の相談窓口(介護・福祉担当職員、保健師など)
- 8 地域包括支援センターの職員
- 9 介護サービスを利用する施設の職員
- 10 民生委員
- 11 病院や診療所の医師など
- 12 薬局(薬剤師)や介護用品店(店員)
- 13 家族会
- 14 インターネット上のコミュニティ・サイト(SNSなど)
- 15 その他 ()
- 16 相談したいが、相談する相手がいらない
- 17 だれにも相談しない

問26 主な介護者の方は、今後どのように介護したいと思えますか。(〇は1つ)

1 なるべく家族のみで、自宅で介護したい
 2 介護保険制度のサービス(デイサービスや短期の宿泊サービスなど)や福祉サービス(生きがい支援や緊急通報サービスなど)を使いながら自宅で介護したい
 3 特別養老ホームなどの施設に入所させたい(介護保険適用施設)
 4 有料老人ホームに入所させたい(介護保険適用外施設)
 5 その他()
 6 わからない

問27 自宅での介護は難しいと言われていますが、その理由は何だと思えますか。(〇は3つまで)

1 家族が仕事をしているなど、介護の時間が十分とれないから
 2 家族が高齢や身体が弱いなど、十分な介護ができないから
 3 緊急時の対応が不安だから
 4 自宅で受けられる介護保険サービスが不十分だから
 5 介護のための知識がない、入浴ににくいなど住居の構造に問題があるから
 6 その他()
 7 特にない

問28 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。(〇は1つ)

1 フルタイムで働いている 2 パートタイムで働いている
 3 働いていない 4 主な介護者に確認しないと、わからない

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い」が該当します。いわゆる「アルバイト」「嘱託」「契約社員」等の方をあひます。日雇業・フリーランス等の場合も、雇用形態・日数等から「フルタイム」「パートタイム」のいずれかを選択してください。

問28-1～問28-3は、問28で「1」または「2」と回答した方にお聞きします。

問28-1 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等を行っていますか。(〇はいくつでも)

1 特に行っていない
 2 介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている
 3 介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている
 4 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
 5 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている
 6 主な介護者に確認しないと、わからない

問28-2 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思えますか。(〇は3つまで)

1 自営業・フリーランス等のため、勤め先ではない
 2 介護休業・介護休暇等の制度の充実
 3 制度を利用しやすい職場づくり
 4 労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など)
 5 働く場所の多様化(在宅勤務・テレワークなど)
 6 仕事と介護の両立に関する情報の提供
 7 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置
 8 介護をしている従業員への経済的な支援
 9 その他()
 10 特にない
 11 主な介護者に確認しないと、わからない

問28-3 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですが。(〇は1つ)

1 問題なく、続けていける 2 問題はあるが、何とか続けていける
 3 続けていくのは、やや難しい 4 続けていくのは、かなり難しい
 5 主な介護者に確認しないと、わからない

IV 成年後見制度 について

「成年後見制度」とは、認知症や障がいなどの理由で判断能力の不十分な人に代わり、財産を管理したり、身のまわりの世話のために介護などのサービスや施設への入所に関する契約を結んだりする支援を行う制度です。

問29 あなたは「成年後見制度」について知っていますか。(Oは1つ)

- 1 詳しく知っている
- 2 概要を知っている
- 3 名前は聞いたことがある
- 4 知らない

問30 あなたの判断能力に不安が生じた時、成年後見制度を利用したいと思いますが、(Oは1つ)

- 1 利用したい
- 2 利用したくない
- 3 わからない

問31で、「1 利用したい」と回答した方にお聞きします。

問30-1 後見人には誰になってもらいたいですか。(Oは1つ)

- 1 親族
- 2 知人
- 3 弁護士や司法書士などの専門家
- 4 社会福祉法人等の法人・団体
- 5 その他 ()
- 6 わからない

➡ 裏に続きます

問31 最後に、介護保険サービス、介護保険以外の高齢者福祉サービスなどについて、ご意見・ご要望などございましたら、自由にお書きください。

質問は以上でおわりです。

ご協力いただき、ありがとうございます。

この調査票は、2月12日(水)までに、

3つ折りで同封の返信用封筒に入れてお送りください。

II 健康 について

問8 健康のために心がけていることはありますか。(Oはいくつでも)

- 1 定期的に主治医の診察を受けている
- 2 町や会社で実施されている特定健診やがん検診を定期的に受けている
- 3 健康に関する教室や活動などに参加している
- 4 介護予防に関する教室や活動などに参加している
- 5 医師や保健師などの健康相談を受けている
- 6 ウォーキングなどの運動・体操をしている
- 7 生きがいや趣味をもっている
- 8 友人と楽しく話したり遊んだりしている
- 9 地域の行事に参加している
- 10 食事の栄養バランスに気を付けている
- 11 酒又はたばこを控えている
- 12 休息や睡眠をとるようにしている
- 13 ストレスをためないようになっている
- 14 口の清潔に気を付けている
- 15 規則正しい生活を心がけている
- 16 健康についての情報を新聞やテレビなどで取り入れている
- 17 その他 ()
- 18 特になし

問9 健康に関する情報源は何ですか。(Oはいくつでも)

- | | | |
|------------|-----------|---------|
| 1 テレビ | 2 ラジオ | 3 新聞 |
| 4 チラシ | 5 本 | 6 雑誌 |
| 7 広報紙 | 8 インターネット | 9 家族・知人 |
| 10 その他 () | 11 特になし | |

問10 現在、かかりつけの医師や歯科医師、薬剤師がありますか。(Oは1つずつ)

- | | | |
|--------|------|-------|
| ① 医師 | 1 いる | 2 いない |
| ② 歯科医師 | 1 いる | 2 いない |
| ③ 薬局 | 1 ある | 2 ない |

問11 健康づくりのための取り組みとして、どのようなことをやっていますか。(Oはいくつでも)

- | | | |
|------------|-------------|--------------|
| 1 運動・スポーツ | 2 趣味・レジャー | 3 食生活・栄養の改善 |
| 4 口腔ケア | 5 学習などの知的活動 | 6 社会参加・交流 |
| 7 ボランティア活動 | 8 その他 () | 9 やっていることはない |

問12 今後、健康づくりのためにやってみたいことは何ですか。(Oはいくつでも)

- | | | |
|------------|-------------|-------------|
| 1 運動・スポーツ | 2 趣味・レジャー | 3 食生活・栄養の改善 |
| 4 口腔ケア | 5 学習などの知的活動 | 6 社会参加・交流 |
| 7 ボランティア活動 | 8 その他 () | 9 やりたいことはない |

問13 現在の程度までですか。

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください。)(Oは1つ)



III 地域とのかかわり について

問14 近所付き合いをどの程度していますか。(Oは1つ)

- 1 困ったときにお互いに助け合える人がいる
- 2 話をする人はいるが、困ったときに助け合う人はいない
- 3 あいさつをする程度である
- 4 近所付き合いをほとんどしていない

問15 お住まいの地域では、高齢者への声かけや訪問など、地域での見守りや助け合いの活動はどの程度行われていますか。(Oは1つ)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 かなり活発に行われている | 2 ある程度は行われている |
| 3 あまり行われていない | 4 まったく行われていない |
| 5 わからない | |

問16 お住まいの地域での高齢者への声かけや訪問などの活動に参加したいと思いますか。(Oは1つ)

- | | |
|---------|-----------|
| 1 参加したい | 2 参加したくない |
|---------|-----------|

問17 「孤死[※]」について、あなたはどのように思いますか。(Oは1つ)

- | | |
|------------------|---------------|
| 1 身近な問題だと思う | 2 やや身近な問題だと思う |
| 3 あまり身近な問題だと思わない | 4 身近な問題だと思わない |
| 5 わからない | |

※「孤死者」とは、地域社会とのつながりを持ちきれなくなった高齢者が死し、死した事実が基調期、誰にも気づかれないことをいいます。

IV 安全・安心 について

問18 あなたの身近な高齢者（親や配偶者など）について、どのような不安なことがありますか。（○は3つまで）

- | | |
|---------------|----------------------|
| 1 健康状態や身体の衰え | 2 家事 |
| 3 介護 | 4 認知症（物忘れ・財産管理・徘徊など） |
| 5 火のものの始末 | 6 近所の防犯体制 |
| 7 災害時の避難方法や場所 | 8 悪質商法や詐欺などの被害 |
| 9 虐待 | 10 住宅の安全性 |
| 11 老後の蓄え | 12 車の運転 |
| 13 転倒・骨折 | 14 交通事故 |
| 15 医療や介護の費用 | 16 その他（ ） |
| 17 特になし | |

問19 あなたがお住まいの地区を担当する民生委員を知っていますか。（○は1つ）

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

問20 「高齢者虐待」という言葉を知っていますか。（○は1つ）

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

問21 「認知症」とはどのような病気かを知っていますか。（○は1つ）

- | | |
|------------|-------------|
| 1 よく知っている | 2 ある程度知っている |
| 3 ほとんど知らない | 4 まったく知らない |

問22 地域の高齢者相談の窓口である「地域包括支援センター」を知っていますか。（○は1つ）

- | | |
|------------|--------------------------|
| 1 役割を知っている | 2 名前は聞いたことがあるが、役割までは知らない |
| 3 知らない | |

問23 高齢者に関する困りごとについて、誰に相談しますか。（○はいくつでも）

- | | |
|--------------|-------------|
| 1 役場 | 2 民生委員 |
| 3 地域包括支援センター | 4 地区の役員 |
| 5 家族・親族 | 6 知人・友人 |
| 7 その他（ ） | 8 相談する人はいない |

V 成年後見制度 について

「成年後見制度」とは、認知症や障がいなどの理由で判断能力の不十分な人に代わり、財産を管理したり、身のまわりの世話のために介護などのサービスや施設への入所に関する契約を結んだりする支援を行う制度です。

問24 あなたは「成年後見制度」について知っていますか。（○は1つ）

- | | |
|---------------|------------|
| 1 詳しく知っている | 2 概要を知っている |
| 3 名前は聞いたことがある | 4 知らない |

問25 あなたの判断能力に不安が生じた時、成年後見制度を利用したいと思いますか。（○は1つ）

- | | |
|---------|-----------|
| 1 利用したい | 2 利用したくない |
| 3 わからない | |

問26 「1 利用したい」と回答した方にお聞きします。

- 問26-1 後見人には誰になってもらいたいですか。（○は1つ）
- | | |
|------------------|-----------------|
| 1 親族 | 2 知人 |
| 3 弁護士や司法書士などの専門家 | 4 社会福祉法人等の法人・団体 |
| 5 その他（ ） | 6 わからない |

VI 今後の暮らし について

問26 今後、あなたに介護が必要となった場合、どこで介護を受けたいと思いますか。（○は1つ）

- | |
|---|
| 1 なるべく家族のみで、自宅で介護してほしい |
| 2 介護保険制度のサービス（デイサービスや短期の宿泊サービスなど）や福祉サービス（生きがい支援や緊急通報サービスなど）を使いながら自宅で介護してほしい |
| 3 老人ホームなどの施設に入居したい |
| 4 その他（ ） |
| 5 わからない |

問27 あなたの家族に介護が必要となった場合、どのように介護したいと思いますか。（○は1つ）

- | |
|---|
| 1 なるべく家族のみで、自宅で介護したい |
| 2 介護保険制度のサービス（デイサービスや短期の宿泊サービスなど）や福祉サービス（生きがい支援や緊急通報サービスなど）を使いながら自宅で介護したい |
| 3 老人ホームなどの施設に入所させたい |
| 4 その他（ ） |
| 5 わからない |

問28 現在同居している高齢者はいますか。(〇は1つ)

1 いる 2 いない

問28-1・問28-2は、問28で「1」と回答した方にお聞きします。

問28-1 同居している高齢者の心身の機能が低下してきたとき、その高齢者を家に1人において仕事などで外出することに不安を感じますか。(〇は1つ)

1 大いに不安を感じる 2 不安を感じる 3 あまり不安を感じない 4 まったく不安を感じない

問28-2 同居している高齢者の心身の機能が低下してきたとき、託老所(高齢者を介護保険サービス以外で日中預かる施設)を利用したいと思いますか。(〇は1つ)

1 無料なら、積極的に利用したい 2 利用料を支払っても、積極的に利用したい 3 内容や利用料によっては、利用したい 4 距離によっては、利用したい 5 その他() 6 利用は考えていない

問29 あなたの身近な人に介護が必要になった場合、仕事を継続しますか。(〇は1つ)

1 仕事を辞めて自分で介護をする(又はすでに辞めた) 2 介護保険サービスや介護休暇などの制度を利用して仕事と介護を両立させる 3 自分のほかに関与していることのできる親族がいるので、仕事を継続する 4 もともと仕事をしていない 5 その他() 6 わからない

Ⅳ 高齢者福祉 について

問30 介護保険制度について、どのくらい知っていますか。(〇は1つ)

1 サービスの利用方法、サービス内容、保険料など全体的によく知っている 2 サービスに関しては知っているが、保険料に関してはわからない 3 保険料に関しては知っているが、サービスに関してはわからない 4 制度があることは知っているが、内容はよくわからない 5 介護保険制度自体がわからない

問31 40歳以上の方が介護保険料を負担していますが、このことについてどう思いますか。(〇は1つ)

1 社会保障制度であるので、負担することは当然だと思う 2 高齢者が多く負担すべきだと思う 3 利用者が多く負担すべきだと思う 4 その他()

問32 高齢者が暮らしやすいまちをつくるために、行政はどのようなことに取り組みますと考えますか。(〇は3つまで)

1 地域の助け合い活動の重要性を啓蒙する 2 健康づくりや介護予防についての講座などを充実する 3 高齢者が地域で活躍できる機会をつくる 4 高齢者の雇用機会創出を支援する 5 福祉や介護サービスなどの情報提供を充実する 6 身近で受けることのできる福祉や介護保険サービスを充実する 7 わかりやすく、利用しやすい相談窓口を整える 8 地域で活動する人や団体の育成を支援する 9 公共施設のバリアフリー化を進める 10 公共交通機関や移動の支援を充実させる 11 買い物物の支援体制を整える(民間事業者と協定を結ぶなど) 12 医療を充実させる 13 その他()

問33 介護保険料が増額しても、町に特別養護老人ホーム等の施設が必要だと思いますか。(〇は1つ)

1 必要だと思う 2 必要ないと思う 3 その他()

問34 最後に、介護保険サービス、介護保険以外の高齢者福祉サービス、高齢や認知症になった場合にどのようなサービスを利用したいかなどについて、ご意見・ご要望などございましたら、自由にお書きください。

質問は以上でおわりです。
ご協力いただき、ありがとうございます。
この調査票は、2月12日(水)までに、3つ折りで同封の返信用封筒に入れてお送りください。

令和元年度
西桂町
高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画
見直しのためのニーズ調査
報告書

令和2年3月

西桂町
福祉保健課
〒403-0021 南都留郡西桂町下暮地 915-7
TEL 0555(25)4000 FAX 0555(25)3574